K-1視聴率19.4%、最高瞬間視聴率29.1%

平成15年1月21日第三種郵便物認可　平成15年5月8日発行（毎月第2・第4木曜日発行）　増刊　第5巻・9号・通巻92号

SRS DX

Special Ring Side

5・8
臨時増刊号
2003
定価680YEN

武芸者ミルコ、怪物を一刀両断KO！

K-1は劇的に変化&進化する

K-1 WORLD GP2003 速報号

日本男児よ、SOLEで焼け！

みがき
はじめたい男は
初回20分まで
¥1,000
（登録料+スキンケア4点セット込み）
※お得なチケットも有ります。

男を美学（みがく）

みがきたい男へ
イチ押しコース登場！
20分+ジェルが4回分
!?円

全国62店舗展開中

TANNING STUDIO SOLE

お近くの店舗をご紹介致しますのでお気軽にお問い合わせ下さい。
フリーダイヤル/0120-77-9696

URL　http://www.sunrisejapan.com/sole
i mode　http://www.sunrisejapan.com/sole/i

JSA
JAPAN SOLARIUM ASSOCIATION

K-1 WORLD GP2003
3・30★さいたまスーパーアリーナ

K-1 WORLD GP

涙と血ビンタ

決勝戦の行方が……

練習不足の代償か？
K-1の水は辛かった

撮影◎真崎貴夫、中島ミノル（望遠）、©K-1

クロアチアから来た大応援団の国旗を振っての声援に、笑顔で応えるミルコ。この日のK－1はクロアチアの国営放送で生中継されているということで、ミルコのモチベーションは最高潮だった

▲途中からはダッシュで入場。なんとか音楽が終わる前にリングインを果たした

▲もうすっかりお馴染みになってきたサップの入場パフォーマンス。白いガウンを入り口で脱ぐと大歓声が沸き起こった

クロアチアからの応援団&国営放送で生放送！

ミルコは最高のモチベーションで試合に臨んだ

一発当たれば終わる。サップの大振りのパンチが繰り出される度、場内にはどよめきが起こった

追うビーストかわすミルコ
大きな声援両者に飛んだがコト!!

表情を見ても分かるようにミルコにも余裕はなかった。一瞬でも気を抜けばホーストの二の舞、ミルコは必死の形相でサップをかわした

▲これぞビースト戦法。がむしゃらに間合いを詰めて一気に潰しにかかるサップ

ミルコの左ハイはしっかりブロックしてみせたサップ

ミルコの左ミドルからの左フックがサップの顔面を完璧に捕らえる

▲▼サップは一瞬、間をおいてから、マットに崩れ落ちた

マウスピースを口から吐き出したサップは痛みに顔を歪め、立つことはできなかった。セコンド、ドクターが駆け寄ると「目が骨折した」と痛みを訴え、試合直後に病院へ直行。検査の結果、眼窩内側壁骨折と眼窩壁骨折と診断された。このケガによりサップのラスベガス大会出場が微妙になってきた

見ろ！この強烈なミドルとフック。サップは眼窩内側壁骨折でラスベガス大会出場危うし

K-1 WORLD GP2003
3・30★さいたまスーパーアリーナ

▶最後のシーンを望遠でとらえたもの。左ミドルはヒジでブロックしてはいるもののかなり痛そう。ミドルから間髪入れずに放たれた左フックがサップの顔面にジャストミート！　ホースト戦では強烈なボディを受けても立ち上がったが、痛みにのたうち立ち上がることはできなかった

この日、全ての試合が終わったところで、出場した選手がリングに上がってきた。そして競技統括プロデューサー、角田信朗氏は「K―1はこれからも進化し続けます！」と客席に向かってアピールした。私はその時、角田氏とは違うことを考えていた。

K―1の進化よりも「男よ、今こそ、お前たちは男として進化しろ！」と。私はこの言葉をミルコ・クロコップというファイターを見て、そう思ったのだ。

ミルコは強いのだがサップのように人気がない。同じようにK―1GPに4回優勝しているのに今まで人気がなかったアーネスト・ホーストと比べてみても、ミルコの人気のなさは決定的なのだ。

無愛想。寡黙。明るい雰囲気がなくて、しゃべりも少ないとなったら人気が出ないのも当然。

しかし今回の対サップ戦ではそれが最大限に生きた。人は対立概念になることで、お互いが光るという法則がある。

ミルコははっきり言って現代に蘇った孤高の武芸者である。私にはそんな感じがしてきた。

ミルコには〝群れる〟という雰囲気がない。去年だって彼はK―1GPに出場していないのだ。彼は常に独自の道を歩んでいる。

K―1ファイターたちはK―1という競技の中で、何回も同じ相手たちと闘っていると、それなりに一つの輪ができてくる。

べつにそれによって彼らは馴れ合っているわけではないが、そこに共同体意識のようなものが芽生えていることもたしか。

そのK―1の輪にまったく見向きもしていないのがミルコなのだ。ひとりポツンといつもその輪の外にいる。これは時代が情報化社会になって、しかも一種の人気商売が主軸になっている世界では、ほとんど奇跡に近い話だ。

昔、日本の剣豪たちが「武」と「芸」を追求するため、ひとりで武者修行に出るようなもの。

自分だけを信じてこの宇宙を見つめ、ひたすらもう自分だけを見つめる生き方しかしないのだ。

それは私にとってすでに過去の幻想でしかない。ないものねだりというか、現実には存在しないものと思っていた。ミルコはそれを感じさせてくれる、彼こそ真のオンリーワンのファイターなのだ。

崩れ落ちた怪物神話か？まるで〝果たし合いの結末だ

ミルコの左フックを顔面に浴びたサップは「目が折れている」と痛さに悶絶

K―1の選手でありながらプロレスラーの藤田和之と2度試合をやらされ、現IWGPのヘビー級のチャンピオン、永田裕志とも闘わされた。我らが桜庭和志との一騎打ちもやらされている。

これは言ってみれば「他流試合をやらなければならないのでお前ちょっと行ってやってこい！」と言われたようなもの。こういう時だいたいトップクラスの選手はやらせない。大相撲にたとえると横綱が出ていくことは絶対にない。

大関クラスもだめ。そうするとミルコのようにK―1では関脇や小結クラスの選手が、格好の鉄砲玉にされるというわけだ。

おそらくそういう形でミルコはプロレスラーたちと、他流試合をやらされてきたのだ。ミルコはそういうポジションにいたということである。普通、そういう場合「お前は負けてもいい」ぐらいにしか思われていないのだ。

ところがどっこいミルコはその自分に与えられた過激な試練を全てクリアし勝ち続けていった。

その全ての試合がまさに存在の生死を賭けた決闘だった。K―1ファイターとして、K―1のジャンルを背負って他流試合という戦場に送り出されながら、ミルコは自分のためだけに藤田、永田、桜庭たちと死闘を展開した。

この自分のためだけに闘うというミルコに特有なモチベーションがいいのだ。そうでなかったら彼はプロレスラーには、たぶん勝てなかったと思う。

さらに2001年K―1GP王者、マーク・ハントとも試合をやらされ勝っている。ヴァンダレイ・シウバとも試合をやらされた。

強すぎるミルコ、連勝街道ばく進

★第6試合（3分5R・K-1ルール）

●M・クロコップ〈クロアチア/クロコップ・スクワッドジム〉×B・サップ●〈アメリカ/チーム・ビースト〉

（1R1分26秒、KO勝ち）

※左フック

▲勝つか負けるかでは天と地ほどの差のある重要な勝負だったサップVSミルコ戦。ミルコはこの大事な試合でまた勝利を勝ち取った。勝利後の雄叫びがこの勝負の意義の大きさを表していた

イ・シウバとも試合をやらされた。

ミルコはギャラ（ファイトマネー）にうるさい人間。プロデューサーの立場からすると、やりづらくて仕方がないと言われているがミルコの要求は正しい。

彼はいつでも保障のない、テイクケアのない闘いをさせられてきたからだ。ミルコの場合、通常のギャラとは別の価値観がそこにあってしかるべきである。試合にはギャラの相場はあっても決闘には基本的に値段は付けられない。

武芸者が剣の道を求めてひとり修行に出て野山を歩いていたら、そこで怪力男に、急にケンカを仕掛けられ、いざ果たし合いになった。

怪力男は力にまかせて突進してくる。いつもなら体力の違いで敵を圧倒し、勝ち続けてこれたのに今回は〝達人〟の武芸者に会ったのが運の尽き。棒立ちになったところを左のパンチ一発でKOされる。

これがミルコ・クロコップとボブ・サップの試合だった。その果たし合いを通りがかりの人々がじっと見守っている風景。

私も実はその野次馬のうちのひとりだった。ミルコは男の私から見てもあこがれの対象になる。男とはああるべきなのだ。

何かのインタビューでミルコは、「もし私がトランプをやっている時、妻から電話がかかってきても絶対に出ることはない。もし電話に出るようだったら、電車に飛び込んで自殺するか、そうでなかったら私は妻と別れる」と言ったそうである。凄い話である。

今の時代にそこまで言い切れる

K−1でケリをつけるべきはホーストただ一人。

ミルコ、PRIDEヘビー級とK-1GPの二冠獲り宣言！

ミルコは翌日の会見で、ヒョードルの持つPRIDEヘビー級ベルトの奪取と、K-1WORLD GP王者の二冠獲りを宣言。谷川K-1イベントプロデューサーより、主催者推薦としてミルコを開幕戦にシードすることが発表された

After the fight

ミルコのコメント

勝

「サップは強かった。これから良いファイターになれると思うよ。こういうことを今言うのはどうかと思うんだけど、まあ事実は事実だから言うと、2週間前にカゼをひいて練習がずっとできなかったんだ。おとといのフォトセッションもそういう理由があって出られなかった。昨日の夜も3回ぐらい起きて、シャワーを浴びて汗が出過ぎてとてもツライ状況で、自分の力は30％ダウンだったけど、それでもカゼをひく前までに準備はしっかりできていたんで。昨日の記者会見も出ようか出ないでおこうかずっと考えていたんだけど、出ないとみんなにいろいろ言われると思って、ちょっと熱があっても出たんだ。自分のテクニックとスタミナには自信があったから、心配なのは病気のことだけだったんだけど、自分を信じたのが良かったようだ。（サップの攻撃で効いたのは？）何もないよ。ほとんど当たってないからね。（サップが『プライド』ルールで再戦を求めてきたら？）それは全然問題ないし、どういう相手でも、どういうルールでも私は闘うよ。（閉会式終了後、携帯電話で話されていましたが、誰と話していたんですか？）ワイフとママ。2人とも泣いていて、あまり会話にならなかったよ。（もはやK−1では残る相手はホーストだけでは？）確かにそうだ。ホーストはフォータイムチャンピオンだし、私自身も尊敬しているので、今年のグランプリの決勝戦で闘いたいと思っている。彼はK−1のレジェンドだけど、やはり私もタイトルを獲りたいと思っているからね」

▲試合後のインタビューにも気持ち良く応じるミルコ。今までに見たこともないくらい、いい表情をしていた

男が、何人いるだろうか？　またミルコは「妻は私のことをボスと思って結婚してくれたのだから…」とも言っている。これは俗に言う亭主関白とはわけが違う。

真の武芸者は結婚しないで独身を貫くものだが、結婚したらミルコのような美意識を持つはずである。私はミルコを見て男というものが、どうあるべきかをはっきりと教えられた。

K−1はジャンルとして進化しなくてもいい。それは角田氏がプロデューサーとして、やっていけばいい世界のこと。私がK−1に求めているものは、男が男として進化していく姿が見たい。

それは決してサップではなくミルコのほうなのだ。私は、今回の『SRS・DX』の表紙で最初、コピーは「武芸者、ミルコ、成金サップを一刀両断KO！」としていたのだ。いくらなんでも成金はサップに対して失礼だ。

怪物に変えさせてもらった。今まで私はサップを応援する側に立って原稿を書いてきた。ここ4回の『SRS・DX』の表紙はサップ、ミルコ、サップ&武蔵、サップ&ヒョードルが飾った。

これはみんな私が独断で決めてきたことである。しかしミルコとサップの試合を見たら、ミルコの側に立つしかない。K−1は進化するのではなく変化するのだ。

変化の中に真実があるからだ。男は男という存在として進化していかなければならない。そのキーワードになるのは「決して群れない！」である。人生は男にとって荒野なのだ。そこには最後までひとりで立つしかないのだ。（山本）

WBOインタ王者リードにパンチの雨、ノックアウトに仕留める

強烈な右フック。セフォーのパンチは元WBO王者リードにも決してひけをとらない

ボクシング王者に殴り勝ったあああ!!

セフォーは『K-1の番人』だ

分かった

南海の黒豹は強い！

本当に強い

ブーメランフックだ！アッパーだ！リードの体が揺れる、揺れる、崩れる！

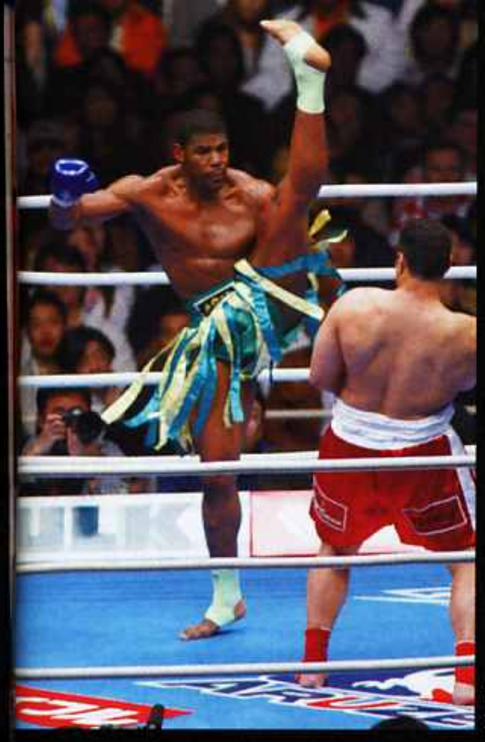
痛快なKO劇はこの左フックに始まる。カウンターで決まったこの一撃でリードはガタガタになった

◀▲2Rに集中打を浴びて、あえなく崩れ落ちたリード。よく立っては来たが、この時点で勝負は決まっていた

あらためて

「パンチャーはローで殺せ」。セフォーは忠実にこの鉄則を守った

負けちゃったけど、リードが本気なら



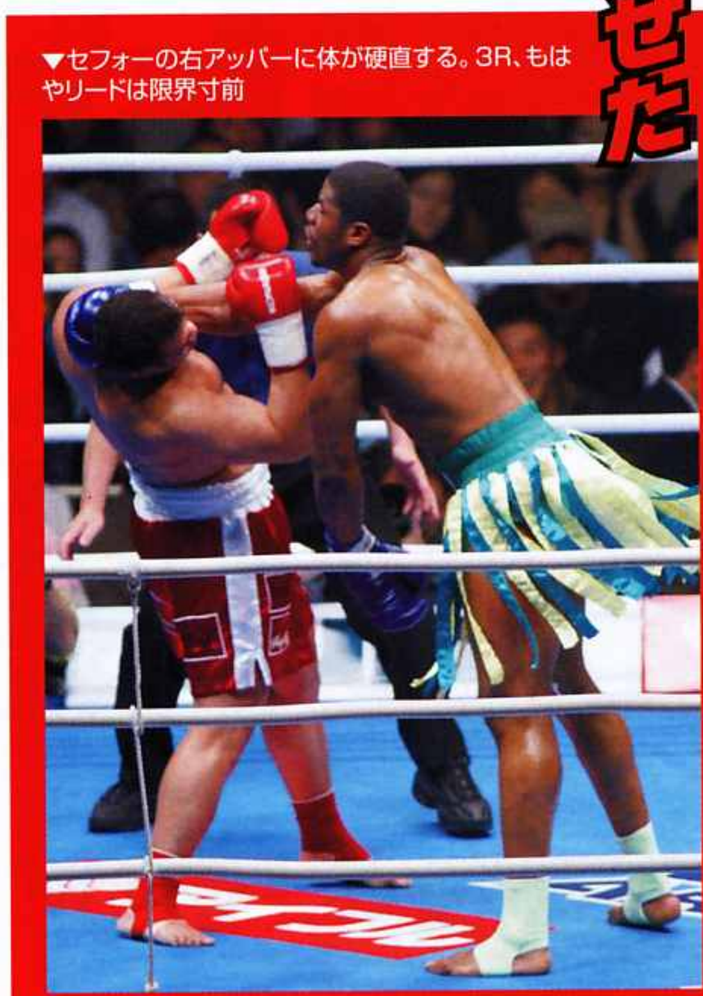
いきなり見せたリードのカカト落とし。この男、本職はボクサーじゃなかったっけ？

次期エースはこの男かもしれない！

得意のパンチは封殺される。けれど、痛快なキックが魅せた

▶開始ゴング直前、いきなり股割りを見せたリード。確かに身体能力は高かった

▲美しい軌道を描いて右ストレートを伸ばす。さすがは実力派ボクサーだけのことはある


▼セフォーの右アッパーに体が硬直する。3R、もはやリードは限界寸前

▶立ったまま2度のダウンを宣告されたリードに、セコンドがタオルを投げ入れて試合は終わった

K―1対国際式ボクシングの異種格闘技戦。双方の肩書きだけを見れば、確かにそう映る。

セフォーは言わずと知れたK―1の顔の一人。参戦してもう7年目になるこの古株は、破壊力満点のブーメランフックで幾多の修羅場をかいくぐってきた。

一方のリードは、国際式ボクシングでの戦歴が凄い。デビューから13連続KO勝ち。その間に4大メジャー世界王座のひとつWBOの世界ヘビー級7位にランクされたし、そのWBOのインターナショナル王座を勝ち取ったこともある。あのマイク・タイソンとも対戦したジュリアス・フランシスやオーリン・ノリスと闘った記録もある。今はやや伸び悩みという評判もあるが、それでも危険なパンチャーと呼び声は高い。事実、昨年10月には南アフリカの難敵を痛烈なKOに破っている。

ただし、そのリードももとはと言えばキックボクシング出身である。世界王者として英国キック界随一のスターでもあった。パンチング・パワーが見こまれて、ブランダン・イングルにスカウトされ、国際式に転向した。イングルは奇想天外のファイトで世界中のボクシング・ファンを驚嘆させたあのナジーム・ハメッドを育て上げた名トレーナーだ。さらに現在はボディビルの元チャンピオンをトレーナーに迎え、肉体改造に躍起というから、打撃の威力はもっと増していると想像に難くない。

セフォーのほうにも、しっかりとしたボクシング経験がある。故国ニュージーランドから米国のアメリカン・プレゼント・ジムに、トレーニングに出向いていた頃、本気で国際式の世界王座を目指していたのである。いきなり5連勝をマークして、そのダイナミックなファイトが関係者から注目されたものの、アメリカン・プレゼント・ジムの活動休止もあって、今は再びK―1に専念している。

国際式の実績はあるにしろ、両者ともベースはキックボクシング。よって、この両者の闘いはきっかりそのままK―1になった。そして、この格闘フィールドでより優秀なのは、セフォーだったというわけだ。

布きれを寄せ集めた、ヒラヒラのすだれ型トランクスをはいてリングに登場したリードは、前蹴りでスタートを切る。続いて左右のカカト落としを連発して、観客をビックリさせる。だが、セフォーは冷静だった。リードの速い動きをじっくりと見極めて、左右のローを打ち込んでいく。

「パンチャーを崩すのはローキック。それが鉄則だ」。全日本キック

「初めての経験」はいつも切ない あしたがあるさ、明日があるる

「完全なウェイトオーバーだった」と言いながら、セフォーは貫禄十分の勝ち方を見せた

完敗だったが、可能性は十分過ぎるほどに感じさせた。リードの明日は明るい

★第4試合（3分5R・K-1ルール）

●R・セフォー ×P・リード●

〈ニュージーランド/ファイトアカデミー〉〈UK/セントトーマスジム〉

（3R1分15秒、TKO勝ち）

※セコンドのタオル投入。リードは2Rにセフォーの左フックでダウン1、3Rにスタンディングダウン2あり

After the fight

セフォーのコメント　勝

「嬉しいね。やるべきことがちゃんとできたし、ゲームプランどおりに勝てることができた。2週間前に風邪を引いて体調は良くなかったし、足首もまた痛めてしまったけど、ボクたちの目的はとにかく勝つことなんだ。リードはタフで強かった。みんな簡単な相手だと言っていたけど、そんなことはない。今後もっと強くなると思うよ」

リードのコメント　負

「こんな大きな会場、歓声を受けて闘うのは初めて。それが力を与えてくれて、楽しかった。グローブを合わせてみて初めて実感できたことだが、セフォーは本当に強かった。自分はボクシング出身だけど、K−1は新しいパフォーマンスを評価してくれる世界だと思う。もしまた呼んでもらえるのなら、もっと違う技をお見せしたい」

で旋風を巻き起こす現役ムエタイ王者サムゴーはそう言ったが、セフォーはそのセオリーを忠実に守ったことになる。実は南海の黒豹の右足首は、昨年のワールド・グランプリで痛めたまま完治していない。それでもローを蹴り続ける。新参者に名をなさしめるわけにはいかない。セフォーのプライドがそうさせた。

厳しいローを浴び続け、リードはなかなか自分の間合いに入れない。それでも時折り速いパンチの連打で、セフォーを脅かす。しかし、2R終盤、局面は急転する。無理にパンチの打ち合いに出たリードに、セフォーの左フックがカウンターになる。ガクンと揺れるリードの体。セフォーが猛然と襲いかかる。右アッパーが決まり、最後は左フック。リードはマットに叩きつけられた。

ここはよく立ったリードだが、すでに損傷は大きい。3R、セフォーのパンチの連打にさらされ、2度のダウンを追加された時、セコンドがタオルを投げ入れた。

セフォーの思慮に富んだ戦略、そして集中打、それからK−1戦士としての誇りは立派の一言だ。しかし、リードの潜在能力は、より素晴らしい。昔取った杵柄とは言え、キックありの闘いは6年ぶりなのだ。それでもここまで闘える。見事である。ヘビー級では29歳という年齢は決して老いぼれではない。K−1に順応すれば、もっと凄くなれるはず。

またその闘いを見てみたい。その時は、さらに成長した打撃家リードがぼくたちの前にいるに違いない。

（宮崎）

K-1 WORLD GP2003
3・30★さいたまスーパーアリーナ

Kのリングが乱れた時こそ、ホーストの出番！

K—1ブラジル大会優勝者をあっさり1RKO！

3週間前に弟が交通事故で亡くなり、練習も完全にはできなかったホーストだが、1R2分55秒、2度のダウンを奪って今年最初のK—1を勝利で飾った。さすがに強い！

余裕の勝利！

『私はフォータイムスチャンピオンだから、相手は精神的にキツかったでしょう（微笑）』

▲▼見事な右ストレート！　こんなパンチを受けたら倒れるしかないだろう。
1R中盤にジェファーソン“タンク”シウバは最初のダウンを奪われる

★第1試合（3分5R・K-1ルール）

●E・ホースト〈オランダ/ボスジム〉×J“タンク”シウバ〈ブラジル/コンバット・アブソリュート〉●

（1R2分55秒、KO勝ち）

※左ボディフック。シウバは右ストレートでダウン1あり

K-1 WORLD GP2003
3・30★さいたまスーパーアリーナ

攻撃が当たらない!?

K-1ブラジル予選優勝のシウバだが、

実力の差は歴然!

▶2週間前にオファーを受けたというシウバ。いくらブラジル大会優勝者とはいえ、あまりにも準備期間が短すぎた

▼きれいな回し蹴りだったが、ホーストはあっさりスウェーでよける

◀ローキックもバックステップで空振りだ

▶パンチを打ってもウィービングでかわされる。たしかに格下だが、それにしても強すぎるホースト

◀顔面へのヒザ蹴りまで繰り出す。怖い人だ

問絶KO劇!

サップを倒した左ボディが炸裂!!

フィニッシュ直前に放たれた右フック。この後、シウバはガードを上げ、ボディがガラ空きとなる

サップを倒した左のレバーブローがシウバの腹に突き刺さる

この一発でヒザから崩れ落ちるシウバ。実力が違いすぎる

完璧なKO。このパンチをもらったら立てるわけがない

この勝利を天国の弟に捧げる！

サップが倒れ、わがままで自己愛の塊であるミルコが、最強の称号を得てしまった今こそ、ホーストの出番！

なにしろ、今回のホーストは相手がいくら格下とはいえ、余裕の強さをビンビンに放っていた。まずは入場。ホーストの野郎はテーマ曲が鳴っているのにいつまでたっても出て来やしない。なんと曲が鳴り始めて出てくるまで8分もかかっていたという。いったい何が起こったのかと言えば、なんのことはない。バックステージでウォーミングアップをしていただけ。観客を「何か事故でも起こったのか」と不安にさせても平気だから、さすがはフォータイムスチャンピオン。「1度でもない、2度でもない、3度でもない、フォータイムスチャンピオン！」（byホースト）ってわけだ。こんちくしょう！

で、いざ、試合になったら、強い、強い。相手のシウバの攻撃がちっとも当たらないのに、ホーストのパンチはビシビシ当たる。顔を殴る。ガードが上がったところを今度は腹を殴る。まるでスパーリングパートナーでも相手にしてるような力の差。シウバもK—1ブラジル予選の優勝者ではあるのに、ここまで違うかね？　まあ、相手がホーストだからこの結果はいかんともしがたいわけだ。

で、それより問題はやはりミルコであろう。ホーストが2度も負けているサップに1RKO勝ち。今年のK—1はミルコを中心に回るようになってしまうだろう。これにストップをかけられるのはミルコに3度勝っているホーストしかいない。

だが、今のミルコにホーストは勝てるだろうか？

今やミルコの自信過剰ぶりはその練習量と、それにともなう結果によって最大級に上がっているはず。つまりノリにノって実力プラス神すら味方につけている感がある。こういう男に勝つのは並大抵ではない。

あの華やかだったサップの光すら消し去る傍若無人なダークな力。これに打ち勝つにはホースト特有の嫉妬の力しかないだろう。

たぶん、この日を境にミルコはこれまで以上に自分勝手に振る舞うだろう。そして、それにストップをかけることは誰にもできなくなるだろう。ハッキリ言って、フォータイムスチャンピオンのホーストよりも、チャホヤされるのだ。それを横目に1人陰気に悔しがるホースト。その鬱積こそが彼の力となり、同時に冷や飯を食わせると、これほどハマる男も滅多にいないのがホーストなのである。

今年のK—1は変わる。

あのサップが負の力をエネルギーとするリベンジに燃えることになり、もともと巨大な負の塊のミルコは暴君と化す。そして、ホーストは自分をないがしろにする視線に怒りを爆発させるのだ。つまり、これからのK—1のリングには復讐と傲慢、憎悪が三つ巴になって渦巻くことになる。

これは是だ。

新しい何かが必ず誕生するからだ。格闘技界の光を象徴するK—1がこんな形で混沌とし、それもワールドGPシリーズの初っぱなで起こるということは、個人的にはもの凄く喜ばしい。

変わらないものを見続ける安心感、心地よさより、なんだか分かんねえけど、凄いことになりそうだという高揚感、興奮のほうがはるかに面白い。

11年目に突入したK—1がちっとも安定しないというのは素晴らしい。K—1のKとは、変わり続けることだったりするから最高なのである。（ブチ）

▲▶試合後、ホーストはマイクを手に取り、天国にいる最愛の弟に勝利の報告をした

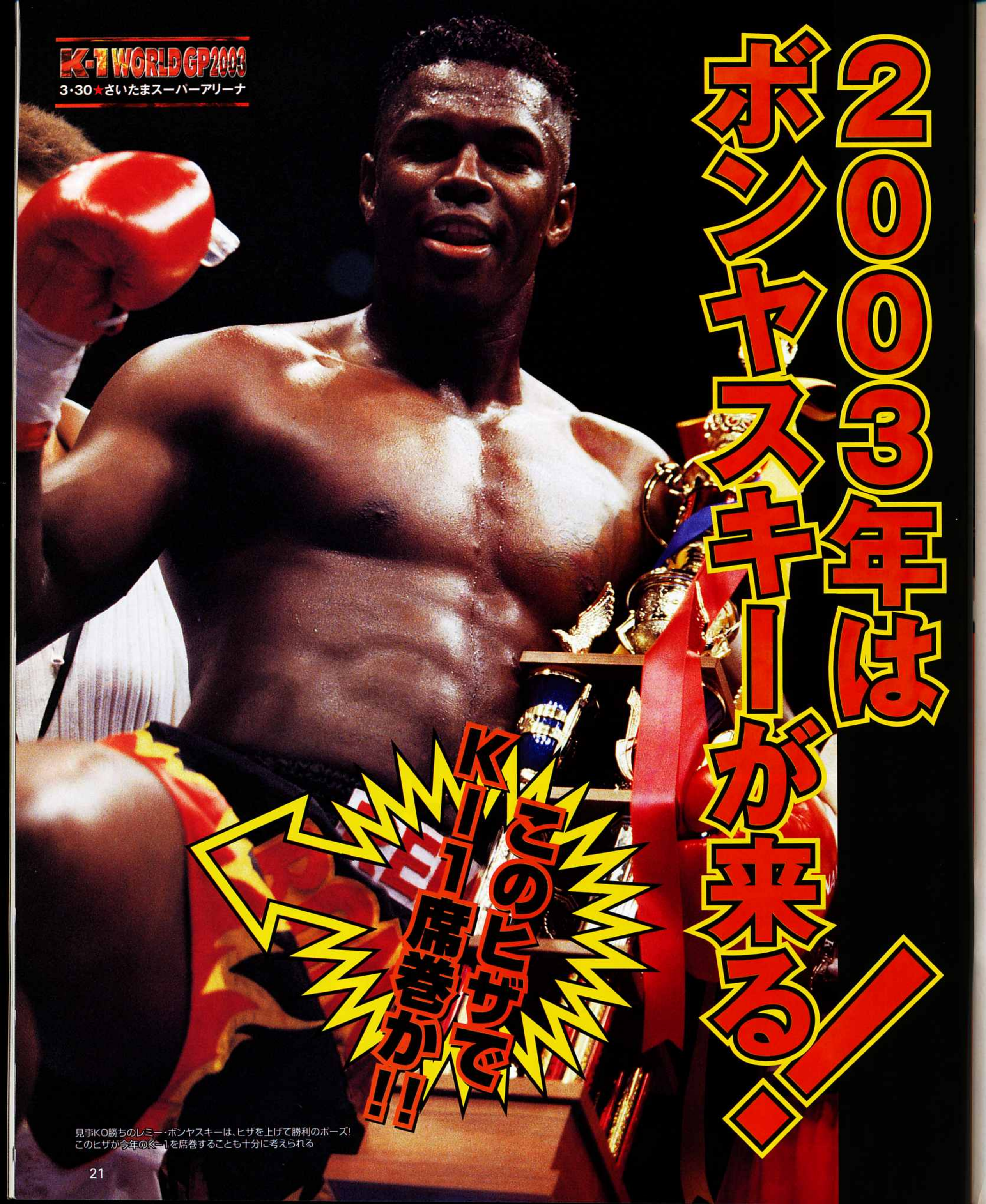
After the fight

ホーストのコメント　勝

「私は4回もK—1王者になっている選手ですので、相手は精神的にキツかったんでしょうね。3月1日に弟が亡くなって正直試合に出るか迷ったんですが、彼が『試合をやりなさい』と言ってるような気がして出ることを決意しました。1年間モチベーションを保ち続ければ私を倒すことは誰もできないでしょう」

シウバのコメント　負

「準備は十分してきたつもりだけど、会場の雰囲気に飲まれて緊張してしまった。VTもK—1も両方好きだが、K—1のほうが難しいと思う。個人的にはK—1に出るのは夢だったんで、これからも参戦していきたい。ホーストと闘ったのは良い経験になったのでラスベガス大会ではもっといい試合をしたい」



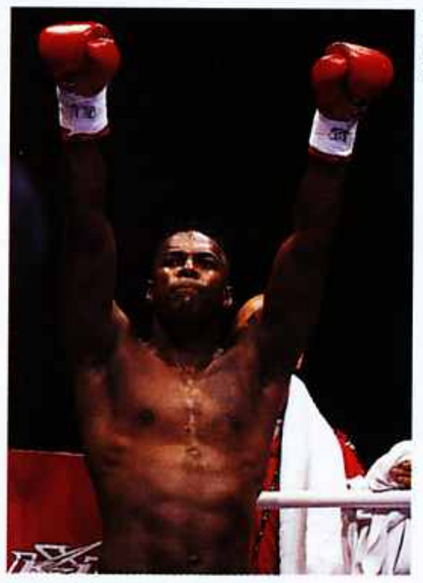
見事KO勝ちのレミー・ボンヤスキーは、ヒザを上げて勝利のポーズ!
このヒザが今年のK-1を席巻することも十分に考えられる

ボンヤスキーはパンチの破壊力も凄い

ヒザだけじゃない！

▲◀ボンヤスキーはブレギーをコーナーに詰めると、一気にパンチをまとめてダウンを奪う

◀スイスの山男ビヨン・ブレギーは、周りより頭一つ分デカイ202センチ。しかもかなり引き締まった身体をしていた



◀昨年は敗れはしたもののミルコやレコと好試合を行ったレミー・ボンヤスキー。顔には自信をみなぎらせていた

1Rはブレギーペース。これが山男パワーだ！

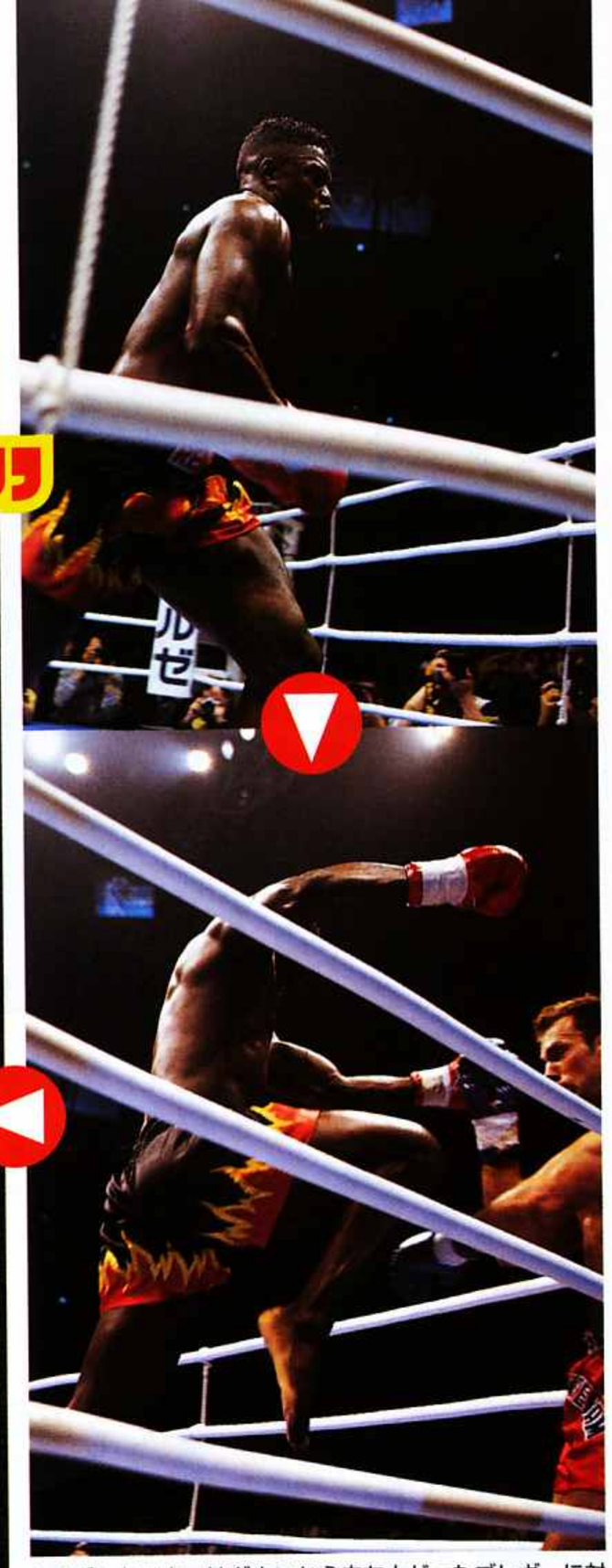
▶202センチの長身から繰り出す空手仕込みのブレギーの正拳突きはかなり強烈だった

▶ヒザを得意とするのはボンヤスキーだけではない。ブレギーも長身を利してのヒザで、逆にボンヤスキーを攻め立てた

▲ブレギーはカウント8でなんとか立ち上がる

K-1 WORLD GP2003
3・30★さいたまスーパーアリーナ

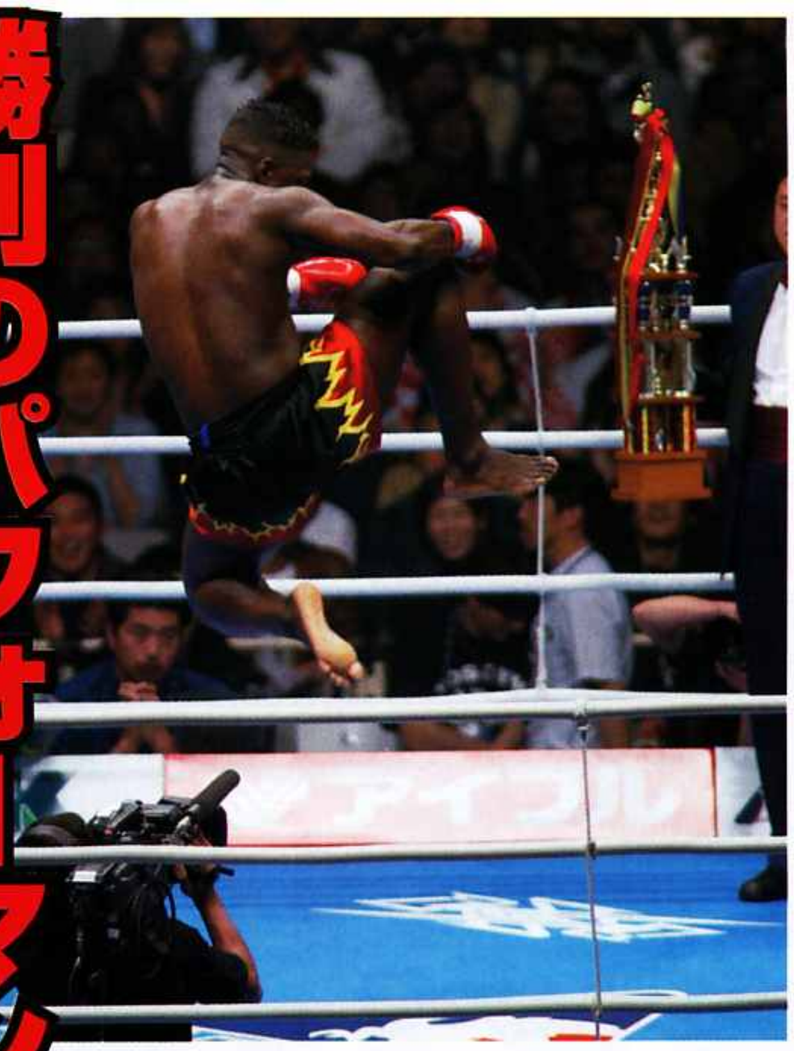
出し時もバツグンだ！宝刀“フライングニー”



▲◀ボンヤスキーはダウンから立ち上がったブレギーに対し、ここぞとばかりにフライングニー２連発。ジャストミートはしなかったが、出しどころバツグンの必殺技に場内大歓声。それにしてもこのジャンプ力は凄い！

▼ボンヤスキーのパンチの連打を受け、ダウンこそしなかったがフラフラの状態になったブレギーを見かねたセコンドがタオルを投入。ボンヤスキーのTKO勝ちとなった

勝利のパフォーマンスも〝フライングニー〟



◀勝利後には、かつてアンディがカカト落としのパフォーマンスをしたように、四方に向かってフライングニーを披露するボンヤスキー。カッコイイ！

▲メジロジムのアンドレ・マナート会長（右）も弟子の活躍に満面の笑顔を見せていた

★第3試合（3分5R・K-1ルール）

○R・ボンヤスキー〈オランダ/メジロジム〉×B・ブレギー●〈スイス/ボスジム〉

（3R1分29秒、TKO勝ち）

※セコンドよりタオル投入。ブレギーは3Rに右ストレートでダウン1あり

K—1に出始めてもう8試合目（うち日本は2試合）になるというのに、いまだに「ボヤンスキー」とか呼ばれてるし、レイ・セフォーに勝ったり、ステファン・レコやミルコ・クロコップといい試合をしているわりには、今ひとつインパクトがない。いい選手なのは分かるけど、イマイチ突き抜けるものがないんだよなぁ、とそんなふうにレミー・ボンヤスキーのことを思っていたのだが、この日の、ビヨン・ブレギー戦を見て、なかなかどうしてこの男、やっぱりK—1の次世代を担っていってほしいというか、担っていくべきファイターの一人なんだと改めて感じたのである。

いいじゃない、あの飛びヒザ。フライングニー！　何より技を出すタイミングが絶妙なのが素晴らしい。気の早い観客が試合開始早々から「飛べ～っ」とか、「フライングニー」なんて声援だかヤジだか分からない声を飛ばしても、じっと我慢で回転の速いパンチやキレのいいミドルで相手を痛めつけ（実はこれもかなり素晴らしいテクニックなのだが）、いざ、ちゃ～んと、いい具合に相手が弱ってきたと見るや〝必殺〟のフライングニーを炸裂させるというわけだ。

そう、ボンヤスキーってちゃんと分かってるんだよね、ツボを。観客を焦らしておいて、溜めに溜めて、打つ！　やっぱり溜めが大事なんだよ、何事も。それができれば、例えジャストミートしなくたって、ちょっとくらいハズしたとしたって、その勢いだけで全然OK！　だと思うのだ。

しかも、このボンヤスキーのフライングニーの打点の高いこと高いこと。今回の相手ビヨン・ブレギーは202センチもある大巨人だってのに、軽～く頭を飛び越えてしまいそうな、ジャンプ力なのだ。その上、そのフォルムときたら、今は懐かしい『ストリートファイターⅡ』のムエタイキャラ、サガットの放つタイガークラッシュばりの美しさ。やっぱり技というのはブサイクではいけないし、キレイな技ほど威力もあるというものだ。やっぱりみんながマネしたくなるような格好良さが〝必殺技〟の絶対条件。ブサイクな技なんて誰もマネしようと思わないもんね。

ライターの中村カタブツ君などは、大会当日、編集部に帰って徹夜で入稿作業をしている最中に、突如としてフライングニーを出してみたりするほど、早くもその魅力にハマッてしまっているのだからかなりヤバイ（カタブツ君のはフライングニーと呼ぶには、ちょっとしょっぱいし、40歳にもなってどうかと思うけど……）。

今大会のテレビ中継は当日の夜10時からと、子供たちにとってはちょっと遅い時間だったが、春休みの真っ最中だし、大人気のボブ・サップも出ていたから、おそらく子供もたくさん見ていたはず。もしかしたら春休み明けの小・中学校ではちょっとしたフライングニー・ブームが起きるかもしれない。

アンディ・フグがいつも試合後に見せたカカト落としのパフォーマンスのように、ボンヤスキーも四方のお客さんに向けてフライングニーのパフォーマンスを見せたのだが、これもなかなかビューティフル！　カカト落としに続く、カッコイイ憧れの技として〝フライングニー〟が子供たちに認知されるのもそう先のことではないような気がするのだがどうだろう。

ただし、出すのも受けるのも危険な技だから、良い子の皆さんは、くれぐれも人に向けてはやらないようにね。（林）

After the fight

ボンヤスキーのコメント　勝

「今日の結果にはホッとしています。いい試合をするだけでなく、勝つということが非常に重要なことだと思うので、今日は本当によかった。これでK－1の世界でもやっていけることがアピールできたと思います。（やりたい選手は？）ボブ・サップとは言わないよ（笑）。でも、去年一年闘って、闘える自信はついたので、誰とでも闘います」

ブレギーのコメント　負

「1Rは良かったと思うんだけど、最初にちょっと飛ばしすぎてしまった。その後は徐々にペースを取り戻して、これからという時にああいう形になってしまって（タオル投入のTKO）。自分としては（試合を）やめたくなかったし、残念に思います。レミーもオーバーペースだったからラウンドを重ねれば別の展開になっていたかもしれないし」

K-1 WORLD GP2003
3・30★さいたまスーパーアリーナ

サモアン・ビースト軍団が遂に日本上陸！ TOAだ！

コイツが噂のTOAだ！

南海の怪物初お目見え！

撮影◎乾晋也（会見）

▲K―1当日もリング上でデモンストレーションを敢行。K―1やプロレスに出撃することを宣言した。観客たちも呆気に取られていた

▲K―1の前日の3月29日の会見に現れたTOAとサモアン・ビースト軍団。TOAは角田競技統括プロデューサーに槍を渡して、K―1を受け入れる意思表示をした。それにしても、TOAは貫禄がある。リングネームとして相撲をやっていたことから、南海龍という案も出ているとか……

K-1、『プライド』、『W-1』にこんな魅力的な方々がやって来る！

◀会見場では踊りを披露。槍を振り回し凄まじい迫力だった

©K―1

サモアン・ビースト軍団第1の刺客はサモアン・ガファリ！

▲4・6K―1ジャパン山形大会に出場する予定だったサップのいとこ、ケビン・キングが負傷欠場となり、代役としてサモアン・ビースト軍団のスティーブン・マーカが出場することになった。なんと、この男、サップと同じ体重160キロでハイキックまで打てるという怪物。人呼んでサモアン・ガファリという、とんでもない男をサモアン軍団は送り込んできた

◀▲こんな方々がいるサモアン・ビースト軍団はなんと魅力的な軍団なんだ。しかし、この人たちはファイターなのか？

遂に、サモアン・ビーストが日本に上陸！　見よ、この魅力的な風貌を！　顔半分に刺青を入れている男こそ、サモアン・ビースト軍団の首領TOAである。

彼はかつて世界相撲選手権で琴光喜と決勝戦を争った経験があるが、その他にもタフマンコンテストやらボクシング、そしてプロレスラーとしてもトレーニングも受けた経歴の持ち主。彼は今後、K―1、『プライド』、『WRESTLE―1』などに出撃してくることになりそうだが、早くもサモアン軍団第1の刺客が4・6K―1ジャパン山形にやって来る！

男の名はスティーブン・マーカ。体重は160キロで、その風貌はあのマット・ガファリを彷彿とさせる肥えっぷり。一言、魅力的としか言いようがない選手だ。

今回、ホーストの相手として考えられていた2メートル200キロの怪物は土木作業中に丸太に足を挟み負傷したため欠場となったが、彼らへの期待度は本当に高い。気が付けば、巨漢ばかり集まってきているように思えるK―1だが、この巨漢サバイバルの中心にTOA率いるサモアン・ビースト軍団がいることは間違いない。今後の暴れっぷりに乞うご期待だ！■

※K―1の試合レポートはP93へ続きます。

Best Selection from the World

話題の海外商品を簡単・迅速にお手元へ（商品カタログを無料送付）

◆ANDROSTENEDIONE
アンドロステンジオン

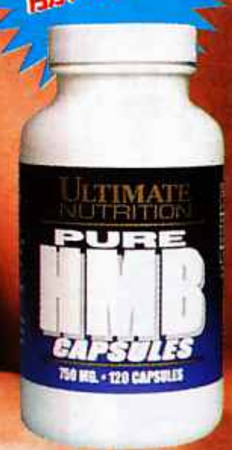
★筋肉増強剤として世界のアスリートも数多く愛用しています★

筋肉増強

100mg／100錠
（2ヶ月分）
1瓶　8,800円
2瓶 15,900円
3瓶 22,500円

強い筋肉作りの補助に。米国では栄養補助食品として販売され、大リーグでの使用も認められています。アンドロステンジオンを飲んだ状態で筋肉が壊れると、筋肉再生量が、普通より増加して戻ってくると言われています。最後に1回のカフカ運動がより効果を高めます。

筋肉増強



◆ピュアーエイチエムビー

HMBは、ここ数年で絶大な人気のスポーツサプリメントです。サプリメント業界の多くの人がHMBはクレアチンと同じ位重要であると考えています。スポーツ選手や高齢者の筋肉組織を壊れにくくしてくれます。壊れなかった筋肉は大きくなり、その分筋肉量が増大します。スポーツの後の筋肉痛は大幅に改善されます。

750mg/120錠（1ヶ月分）
1瓶　8,900円
2瓶 16,000円
3瓶 22,700円

筋肉増強

◆クレアチン

筋肉トレーニングを効率良く行う為のサプリメント。クレアチンは筋肉の最大吸収力の増加に役立ち、筋肉への刺激・効果を促します。

300g（2ヶ月分）
1瓶　5,500円
2瓶　9,800円
3瓶 14,000円

筋肉増強

◆L-カルニチン500

運動選手が減量する時に使われる代表的なサプリメントです。筋肉を維持しながら脂肪のみを短期に落としたい人に最適です。L-カルニチンは脂肪を運動のエネルギーとして消費するのに必要なアミノ酸です。

500mg/60錠（2ヶ月分）
1瓶　6,800円
2瓶 12,200円
3瓶 17,300円

筋肉増強

◆アミノ酸2000

アミノ酸はプロテインが分解された分子が細かくなったものです。プロテインより消化吸収が早いのが特徴です。アミノ酸として販売されているサプリメントは、すでに酵素分解された状態となっているため、30分～1時間で消化吸収されます。筋肉だけのために考えられた必須な18種のアミノ酸が、も入れなく配合されています。プロの人のために開発されたプロテインの究極に近い進化版。

1瓶2000mg/150錠
1瓶　6,100円
2瓶 11,000円
3瓶 15,500円

㈱ライフメイク

ご注文専用
フリーダイヤル
0120-37-0044
Fax.048-872-0880（24時間受付）
Fax.の場合は、希望商品と個数・住所・氏名・TELを明記の上、お申込下さい。

商品のお問い合わせ等は☎048-710-8358（代）
〒336-0022　さいたま市白幡4-23-11 SDAビル3F

商品は7日でお届け、お支払いは後払い・代引きで。　※掲載商品はすべて税込・送料680円。
受付時間:AM9:00～PM9:00★商品は到着後8日以内なら返品・交換可。
（返送料はお客様負担。未破損・未開封に限る）※全商品説明書付き。

4・6 K-1ジャパン山形大会
ジャパン軍 VS サップ軍
存在意義のせめぎ合い!

4・6 K-1ジャパン山形大会でサップ軍団と全面対抗戦

ジャパン勢よ、己の存在意義を問え!

今年のジャパン・シリーズ初戦となる4・6山形大会では、ジャパン軍VSサップ軍という注目の対抗戦が行われる。この闘い、試合に勝つか負けるかよりも、どちらがより存在感を残せるかが重要となるだろう。いつもとは違った意味で正念場となるジャパン勢の中から、今回は武蔵、中迫、天田、富平の決戦直前インタビューと練習の模様をお伝えする。

撮影◎中島ミノル
取材◎橋本宗洋

4年ぶりの遺恨精算へ

『反則？暴走？やれるもんならやってみろって！』

武蔵

JAPAN **MUSASHI**

——大会が近付いてきましたが、コンディション的にはいかがですか？

武蔵 大会のPRとかでバタバタしてはいたんですけど、しっかり追い込んだ練習ができたと思いますね。あとは試合までに完璧な状態にもってけるか。っていうかもってきます。

——今回はサップ軍団との対抗戦で、記者会見でも乱闘があったりしましたよね。ああいうリング外でのことは武蔵さん的にはどう捉えてますか？

武蔵 プロレスのバトルロイヤルじゃないんでね（笑）。誰が暴走しようが、自分が倒さなきゃいけない相手は1人なんでね。前から言ってるように、僕はナメられるの嫌いなんで。相手チームの7人全員倒したいとこなんですけど、それは他の仲間がやってくれるでしょうから。僕はグッドリッジを倒すだけですね。

——結局は1対1だと。

武蔵 それに7人のうち2人は全然知らない人だし（笑）。とりあえず「はじめまして」って言うしかないでしょう。

——記者会見でのサップの挑発はどう感じました？

武蔵 まあ、ボブ君がやってることなんで。僕から見たらボブ・サップってのはパフォーマーですからね。「吠えてるのはいいけどミルコ戦大丈夫か？」ってぐらいで。まあほっとこうと。

——グッドリッジと前にやったのは4年前ですか。やっぱり因縁の相手ですよね（前回の対戦ではグッドリッジの金的攻撃で武蔵が昏倒、反則勝ちとなった）。

武蔵 いっぱい練習して、自分を追い込んで、やっと試合を迎えるわけじゃないですか。しかも試合って練習してきた時間からすると凄く短い。それすらも闘い抜けないままで終わってしまったのは悔しいですよね。

——実力の問題じゃないですからね。

武蔵 しかもこっちがロー効かせてたっていうのもあるんで。向こうはのけぞってて、これからどう料理しようかって段階だったですからね。だから今回、ハッキリ決着を付けてやりたいですよね。

——今回の闘いは、相手が『サップ軍団』ってなったことで、言ってみればなんでもありじゃないですか。目立つためには手段を選ばないじゃないですけど。前回みたいな試合になったとして、反則で武蔵さんが悶絶してると。で、向こうは「ダーッ！」ってやってると。そうなったら反則負けでも向こうがトクしちゃいますよね。

武蔵 それは覚悟してますよ。「やれるもんならやってみろ」って感じでしか僕は捉えてないんで。反則すらさせない。そのつもりでいます。他の試合がどうなるかは分からないけど、僕の試合に関しては「やれるもんならやってみろ」ですね。反則するつもりで試合するんだったらナメんじゃねぇぞっていう。

——そういう部分でも、今までのK—1ジャパンとは試合の意味合いが違ってきますよね。

武蔵 そうですね。

——たとえばジャパンGPだったら日本人同士のトップ争いであり、他の試合では〝世界の壁に挑戦〟みたいな感じで。いずれにしても実力とか結果が重視されてきたんですけど、今回はそれ以外の要

4・6 K-1ジャパン山形大会
ジャパン軍 VS サップ軍
存在意義のせめぎ合い！

▶タイ人トレーナー・サダウのミット目がけて放つ武蔵の左ミドル。相変わらずヘビー級とは思えないスピードとキレがあった

『K-1 BEAST 2003～山形初上陸～』

K-1ジャパンVSボブ・サップ軍団
7対7全面対抗戦

大将戦
武蔵〈正道会館〉 VS ゲーリー・グッドリッジ〈トリニダード・トバゴ/フリー〉

副将戦
中迫剛〈ZEBRA244〉 VS マイク・ベルナルド〈南アフリカ/レオナルドジム〉

三将戦
天田ヒロミ〈TENKA510〉 VS トム・エリクソン〈アメリカ/フリー〉

中堅戦
子安慎悟〈正道会館〉 VS シリル・アビディ〈フランス/チャレンジボクシングマルセイユ〉

五将戦
TSUYOSHI〈ボスジム〉 VS モーリス・スミス〈アメリカ/モーリス・スミス・キックボクシング・センター〉

次鋒戦
藤本祐介〈モンスター・ファクトリー〉 VS スティーブン・マーカ〈ニュージーランド〉

先鋒戦
富平辰文〈SQUARE〉 VS チャド・バノン〈チーム・ビースト〉

素がありますよね。

武蔵 やっぱり外国人選手のノリがプロレスに近いんでね（笑）。真剣勝負の中で、勝てそうになかったら反則して終わりゃあいいやっていうのはアタマくるし。「プロレスじゃねぇぞ」ってとこを試合で見せないといけないですよね。僕は純粋なプロレスファンでもあるんで、そういうのはプロレスにも失礼だと思うし。とりあえず、もう僕はキッチリ倒したいなと思いますね。

――試合が終わって、どっちが存在感を残せたかってことだと思うんですよ。

武蔵 だから僕は、相手の光を消してやろうと思ってますね。目立ちたがり精神では負けてないと思うんで。まあ一気にぶっ倒すか……。

――5R弄ぶってのも武蔵さんらしくていいですけどね（笑）。

武蔵 じわじわいたぶると。

――それこそロイ・ジョーンズ（先日、ライトヘビー級ながら世界ヘビー級タイトルを獲得した超技巧派ボクサー）みたいに。

武蔵 もうロイ・ジョーンズの闘い方っていうのは、僕からしたらバイブルなんですよね。僕もともとライトヘビーの体しかなかったし。ロイ・ジョーンズがヘビー級のチャンピオンに勝ちましたけど、今度のサップ軍団と僕らはもっと体格差があるぐらいなんで。ロイ・ジョーンズのやったことって、僕らにとっても凄い偉大なことだと思うし。僕も相手をキリキリ舞いさしてやりたいですよね。向こうに技がないのは分かってるんで。「当たりゃあいい」みたいな試合しかできないわけじゃないですか。

「一気に倒すかジワジワいたぶるか。実力の差をしらしめてやりますよ」

――でしょうね。

武蔵 だったら当てさせない。こっちがもらわなかったら、倒すことなんてできるわけないし。まして当たんなかったら反則もできないですよ。そういう試合をしてやろうと。実力差を見せつけて。

――反則すらさせないっていう考え方ですね。

武蔵 まあ、山形のファンももっていくのはオレたちだと。

――今回もそうですけど、去年の前半って、シュルトとやったりとかして他流試合が多かったですよね。そこで得たものって何がありますか？

武蔵 まあ技術的なことで学ぶことはほとんどないんですけど。それよりも大事なのは「負けられない」っていうケンカ的な心構えですよね。僕は淡々と闘ってるようなイメージがあるって言われてたんですけど、感情ムキ出しで「おまえらなんかに負けるかい！」っていうのがありましたね。ある意味、相手を侵略者だと思ってたんで。

――専門家じゃないことで、逆にやりにくいっていうのはありますか？　こないだのK―1 MAXで、魔裟斗選手が総合系ファイターに囲まれたじゃないですか。ああいうのは単純に実力差があるからやりやすいのか、それとも何をやってくるか分からない怖さがあるのか。

武蔵 あの時の魔裟斗の場合は、トーナメントなんでケガできないっていうのも大きかったと思いますよ。だからあえて倒しにいかなかったんじゃないですか。ワンマッチだったら倒す試合してたでしょう。

――ってことは、今回の武蔵さんはワンマッチですから……。

武蔵 当然、倒しにいきます。■

サップの存在を真正面から受け止める男

富平辰文

JAPAN TOMIHIRA

「あんだけ言われて、傍観してる場合じゃないでしょ！」

——記者会見でサップに突っかかっていったのはビックリしましたよ。あれはその場で突発的に？

富平　突発的といえば突発的ですけどね。単純に「ナメやがって」と。

——特に武蔵選手とかひどい言われ様でしたよね。執拗に「タラコ唇」って。

富平　あのサップっていう存在自体っていうか……嫉妬とかじゃないんですけど、アメリカ人のデカイのがポンって出てきて、好き放題言ってるわけじゃないですか。まあ本心はどうなのか分かんないけど、ただ「面白いから」って喜んで見てる場合じゃないですよ。

——選手としてはそうでしょうね。

富平　まあ僕も、言ってることは面白いんで嫌いじゃないけど（笑）。でもそれだけじゃダメでしょう。

——面白がってる場合かと。

富平　まあ……言われてるのは自分らですからね、今回は。「小っちゃいヤツら」とかなんとか、面白おかしく言われて、周りが「ああ、また面白いこと言ってんな」って聞いてる状況に腹が立つ。そりゃ面白いけどちょっと待てよと。

——まあファンが楽しむのはいいけどもっていうか。

富平　少なくともオレらが笑ってたらダメじゃないですか。ねえ？　これを言うと、自分らが弱いのが原因だからしょうがないんですけど、サップに誰も勝てない中で、日本人としても、格闘技をずっとやってきた人間としても、この状況は笑ってらんないはずですよ。

——ですね。

富平　ファンとかマスコミ的にはたしかにいいキャラだと思うけど。「勝手に言ってろ、オレは関係ない」って傍観してるほうが楽なんですけどね。

——そこで「違うだろ！」っていく富平さんがやっぱりいいなと思うんですよ、こっちとしては（笑）。

▲3月2日に行われた記者会見。言いたい放題のサップに対し「サップ軍団なのに、なんでおまえが出ねぇんだよ！」と突っかかっていった富平。これをきっかけに大乱闘が勃発！　富平のカッコつけないストレートな熱さは素晴らしい

富平　でも、結局試合で勝てなかったら意味がないんで難しいんですけどね。

——今回の相手のチャド・バノンもサップ的というか、「格闘技的には分かんないけどデカくて力はある」っていう。

富平　情報が全然ないから、なんとも言えないんですけど。やっぱりサップと同じような戦法で潰しにくるだろうし。でもやってみたら、ものの凄いハートが弱いヤツかもしれないし（笑）。

——対策を立てられないですよね。

富平　大きい相手とやる時の練習っていうか、そういうイメージはしてますけどね。でもそれやると、けっこう面白くない試合になる可能性もあるんで（笑）。その戦法をうまくやれば楽に勝てるんですけど、それじゃ面白くないし。倒して勝ちたいですね。そのつもりで練習してます。

——サップ軍団ってことで、普通の勝負にはならない可能性もありますよね。暴走してくるというか。

富平　間違いなくそうでしょうね。でも試合はちゃんとやりたいんで。いくらケンカだっていっても、ルールのある試合だから。もし仮に、前の中迫さんとサップの時みたいになったとしたら、やり返したくなっても我慢して普通に試合しますよ。相手が何をやっても、ちゃんと試合を成立させて、それで勝つ。

——向こうにしたら、それが一番イヤかもしれないですね。だから、そういう存在感のせめぎ合いですよね。

富平　そうですね。まして僕は第1試合なんで重要ですね。その日の流れを決めるっていうか。また今度は7試合あるんでね、変な試合したらテレビもダイジェスト扱いになっちゃうんで（笑）。■

練習後に入念なストレッチ。今大会のカギを握るだろう男だけに、期待はホントに大きいぞ！

4・6 K-1ジャパン山形大会
ジャパン軍 VS サップ軍
存在意義のせめぎ合い！

対抗戦でもマイペース崩さず 中迫剛

JAPAN NAKASAKO 「ベルナルドを倒して勝てば、自然にボクが一番目立つ」

—今回は対抗戦ですけど、モチベーションとしてはいかがですか？

中迫 ボク的にはあんま変わらないんですけどね。みんながみんなそうする必要はないと思うけど、ボクは個人で頑張ろうと。

—相手がサップ軍団ってことで、中迫さんとしては燃えるものがあるんじゃないですか？

中迫 あんま意識してないですよ。まあサップとやるんならともかく。しかもボクの相手はベルナルドじゃないですか。「どこがサップ軍団やねん」って（笑）。

—そりゃそうです（笑）。

中迫 だから対抗戦とか、全然意識してないです。またボクの今年最初の試合だし、周りの騒ぎに囚われたくないなと。

—今のベルナルドっていうのは、どういう相手だと認識してますか？

中迫 そうですねぇ。やっぱ勝たなきゃいけない相手だなと。脅威ではなくなりましたよね。だから善戦とかしてたらダメですよ。絶対に勝たないといけないですね。

—最近のベルナルドにはどんな印象がありますか？

中迫 荒くなりましたよね。

—荒くなった。

中迫 昔は、荒々しいけどボクシング技術もしっかりしてたイメージがあったんですけど。今は荒々しいっていうより雑になりましたね。雑っていうのが一番近いんじゃないですか。振り回して振り回して一発当ててやるっていう。

—昔のパンチの振り回し方ではないんですね。

中迫 前はコンビネーション、2発3発と打ってたのが、今はとにかく一発ですからね。だから逆にカウンターもらっちゃったりするんで。

—相手はサップ軍団ってことで「勝敗はともかく目立てばいいんだ」みたいな感じでくるかもしれないですよね？

中迫 目立つのでは負けたくないですね、こっちも（笑）。

—ヘタしたら去年の富山（サップが仕掛けた乱闘）みたいな。

中迫 ああ、でもあんなことして目立っても仕方ないじゃないですか。ベルナルドを倒して勝てば、それが必然的に一番目立つってことになると思いますよ。■

▲取材したのは大会の10日前。徐々に練習を軽くしている段階だが、やはりまだ疲労は抜けきらず。思うように動けずに「あ～、クソッ！」と叫ぶ場面もあった。調子が最高潮になるのは、もちろん試合の時である

巨漢退治はまかせろ！ 天田ヒロミ

JAPAN AMADA 「ま、当たれば倒せるでしょ。当てられたら倒されるけどね」

—調子はいかがですか。

天田 ん、悪くないですよ。合宿組んだんで、ちょっと疲れはありますけど。

—合宿ですか？

天田 舞鶴と、あと韓国で。

—韓国でっていうのは何かあったんですか？

天田 いや、特にはないんですけど。走り込みとか、基本的なトレーニングをやって。体力作りからやり直しました。

—その手応えは？

天田 今んとこいいと思いますよ。筋力っていうよりスタミナの部分で。今回の試合は5Rだし。

—今回は相手がエリクソンってことですけど、何か対策は？

天田 いや、まだ。

—まだなんですか？

天田 僕の場合はそうですね。だいたいのイメージで練習してて、具体的な対策は直前になってから。

—あのデカさってのは天田さんにとってはどうなんですか？

天田 分っかんないですねぇ。

—分かんない（笑）。

天田 オランダではけっこうデカイのとやったんですけど、あそこまで体重があるのは。でもまあ、どうにかしますよ。

—今回は相手が専門外の選手じゃないですか。そういうのって意識します？

天田 大丈夫じゃないっすか。結局、その試合では同じことやるんだし。

—まあK—1ルールでやるんですからね（笑）。

天田 ルールも一緒だし、うん。

—じゃあ今回、天田さんのテーマというのは？

天田 やっぱり倒して勝つのがテーマですよね。（相手の攻撃を）もらわずに倒す。圧倒的な強さというのを見せて勝ちたいですね。それに、自分より大きい相手のほうが燃えるんですよ。大きければ大きいほど倒しがいがありますね。

—エリクソンがベルナルドから2回ダウンを取ってるっていうのはどう見ますか？

天田 単純にベルナルドの力が落ちたんじゃないですか。たしかに当たったら倒されるパンチではあると思いますけどね。まあでも、こっちのパンチも、当たれば倒せるから大丈夫でしょう。■

◀2度の合宿を経てスタミナは充分。あとは本番を待つばかりといった感じの天田

今度の相手は

ドルゴルスレン・スミヤバザル

5・2新日本で驚愕のモンゴロイド対決決定！

変!!

髙阪剛ってなんだか TSUYOSHI KOSAKA

プロレスとVTを行き来する人・髙阪剛とはなんだろう？

聞き手◎中村カタブツ君（ブチ）　撮影◎乾晋也

世界のTKこと髙阪剛は今やえらく忙しい！ある時は新日本プロレスのリングでプロレスし、またある時は総合のリングで試合したり、セコンドについたりと八面六臂の大活躍なのだ。そんなTKが5・2新日本のリングでバーリ・トゥードを行うことが決定した。相手は朝青龍の兄・ドルゴルスレン・スミヤバザル。この大一番を前にしたTKの様子をうかがいつつ、髙阪剛という男の格闘人生行路を堪能してほしい。

◀今年の1月4日に高山と新日本プロレスのリングでNWF王座決定戦を行ったTK。この時はプロレスルールだったが、5月2日は“総合格闘技”ルールでスミヤバザルと闘うのだ

（偶然訪れたパンクラスの郷野選手と野球の話などを雑談するTK）

―髙阪さんって野球やるんですか？

髙阪　自分、球技ダメなんですよ。すっごいヘタ（笑）。無機物を扱うスポーツは一切ダメです。だから猫とか捕まえるの上手ですよ。ふっふっふっ。

―有機物だから（笑）。

髙阪　はい。猫ジャラシでこうやって。あと、犬は餌やって捕まえるんです。でも、ニワトリは難しい（笑）。

―なんかねぇ、髙阪さんって不思議な人ですよね（笑）。

髙阪　何がッスか？　前も言ってたじゃないですか。

―何か変な人だなぁってずっと思ってるんですよ（笑）。

髙阪　いや、中村さんに言われたくないですよ（笑）。

―そうかぁ（笑）。でも、僕としては不思議に感じる髙阪さんに、5・2新日本で行われるドルゴルスレン・スミヤバザル戦についてお聞きしたいんですね。

髙阪　へぇ～、ドルゴルスレンって言うんですか？

―知らなかったんですか、名前（笑）。

髙阪　自分、スミヤバザルって名前しか聞いてなかったんで。いや、本当に。

―やっぱり不思議だよなぁ。だって、ちょっと調べれば分かることでしょ？（笑）。

髙阪　いやぁ、でも、「スミヤバザルです」って言われたんだからしょうがないですよ。ふっふっふ。

―「朝青龍のお兄さんです」と（笑）。

髙阪　ビデオもらいましたよ。向こうの国営放送かなんかの映像ですよね。モンゴル相撲で横綱になった時かなんかの。

―ほぉ、どんな試合だったんですか？

髙阪　え～っと、モンゴル相撲をやって全員投げてましたね。柔道で言う、すくい投げみたいな感じで120キロから130キロある選手を持ち上げて投げてましたね。

―凄いですねぇ。

髙阪　凄いですよォ（妙に嬉しそうに）。

―でも、そんな人とプロレスじゃなくてバーリ・トゥードでやるんですよね？

髙阪　あ、そうですよ。ふっふっふ。

―壊されますよ、下手したら。

髙阪　そうですか？　自分は試合に興味があったから受けただけで。試合やってみて、自分がどういうことをするのかなぁっていうのが凄く楽しみなんですけど。

スミヤバザルは120キロから130キロの選手を持ち上げて投げてましたね

―それ髙阪さんよく言いますよね。実験台に自分使ってるんですかね。

髙阪　う～ん。でもそうしたいと思ってるからそうしてるだけなんですけどね。

―怖くないんですか？

髙阪　怖かったらやんないでしょ。

―不安はあります？

髙阪　不安はないって言ったら嘘になるけど、期待してる部分とか、ワクワクしてるところのほうがデカいんですよ。いっつも試合の時ってそうですよ。今までやって来たことがどれだけ出せるんだろうとか。

―あるいは、「どうなっちゃうんだろう俺？」っていうところ？

髙阪　ありますねぇ（笑）。だいたい試合なんて一回やってみて、「ああいうこと考えて動いていたんだ」ってのがあとから分かってくる。そういうのが新しい発見になるし、それをまた練習に還元して一個一個と。

―逆に「なんであんなことしちゃったんだ」って落ち込むことないんですか？

髙阪　落ち込むことはねぇ……バス釣り行って、釣れなかった時がめっちゃめちゃ落ち込みますね。本当にあの落ち込み方は半端じゃないですね（笑）。

―は？　釣りのほうが落ち込む？（笑）。

髙阪　いや、そりゃ、負けたら落ち込みますけど、結果的にそうなったんだからしょうがないじゃないですか。だから落ち込んでる暇があったらもっと先に進まなきゃ意味ないですからね。

―前向きですよね。でも、じゃあ、釣りはなぜ落ち込むんですか？

髙阪　釣りはね、相手がほら、言葉もきけない、体力も違う。

―体力は違いますね（笑）。

髙阪　頭も違うし、なおかつ、痛点もないから痛みも感じないような生き物なのに騙せなかったっていう、悔しさ（笑）。

―屈辱感と敗北感（笑）。

髙阪　本当思いますね。でも勝てる時はボロ勝ちするんですけど、そうなったらなったで、何か自己嫌悪なんですよね（笑）。

―何でですか？（笑）。

髙阪　だから、口もきけない、痛みも感じないような魚をバッカバッカ釣ってね（笑）。笑いながら写真撮って、「何やってんだよ、俺？」って。その代わり、機嫌はいいですけどね。自己嫌悪にはなるけど、もの凄い機嫌が良くて。ふっふっ。

―面白いッスねぇ（笑）。

髙阪　いや本当に、釣りは面白いッスよ。

―バスって結構戦略練って行かなきゃ厳しいんですよね。

髙阪　バスは難しいですよ。ルアーなんですけど、自分の得意な仕掛けがあるんですよ。いわゆる得意技ですよね。それをいくつかに分けて、釣れなくなって来た時にはこれ、これでダメだったらこっちって最終手段まで作るんですよ、戦略的に。そこまでやってウンともスンとも言わなかった時の挫折感がね（笑）。

―試合とそっくりな感じがしますね。

髙阪　いや、そう（笑）。だからやめられないんだと思うんですよね。

―プロレスの試合でもそんな感覚ってありました？

髙阪　それは、やる前から思ってたことなんですけど、やっぱり厳しくて難しい世界ですよ。だからあれをしっかりちゃんとやろうと思ったら1年、2年じゃ無理ですね。

——じゃあ、今はもう総合の世界でやっていこうって感じですか？

高阪　だから自分で必要だなって思ったり、興味があることに関してはなんでもやってこうと思ってるんですよ。でも、いわゆるちゃんとしたプロレスって言うのは、自分には無理だと分かったんで。

——だけど、新日での試合はU系っぽいところからあんまり出てなかったですよね。

高阪　だから、それが自分の中で悔しいんですよ。要するに、プロレスって言うのはNHBと同じでノールールなんですよ。いわゆる枠のないところがまったく同じで、何やってもいい。ただ、そうなると本人のポテンシャルが一番大事になるんですよ。言ってみりゃ、自分のポテンシャルっていうのはあんな程度なんですよ。自分の中にはちょっと収まらないなと思ったんですね。

——ただ、プロレスに出たっていうのは高阪さんの好奇心ですよね。

高阪　好奇心。あとはやんなきゃいけないことがどうしても出て来るんですよ。正直言って最初、話を伺った時は無理だと思ってお断りしたんですよ。でも、そうやって断ることを、あえてやろうとすることに意味があるんじゃないかなって思いだしたんですよね。そうすることによって自分の中で何かがグチャグチャになるだろうし、もう一回組み立て直さなきゃいけないことも出て来るだろうから、それは必要なんじゃないかなって思ったんですよ。まぁ、全部自分を中心にして考えてたんですけどね（笑）。

——だから、さっき言った不思議っていうのは高阪さんの試合って何か自分との闘いって感じがするからなんですよ。

高阪　そうッスか？　でも、根本的にはみんなそうですよ、自分と闘って、ああでもない、こうでもないってもがいてるから。

——新日が終わってから出場するアブダビも自分との闘いの延長線上なんですか。

高阪　そうですね。アブダビに関しては、前回出た借りを返さなきゃいけないっていうのもあるし。あとは、今、ちゃんとしたヘビー級になろうと思って体重増やしてるんですよ。で、今回もヘビー級でエントリーして、結果を残して自分の実力を発揮するっていうのが目的なんですけどね。

——前回、勝敗よりも動きたいっていうのを優先させて凄く面白い試合をしましたけど負けましたよね。今回は？

高阪　今回は、基本的には勝ちに行きますけど、勝手に動くんだろうなぁ。あんなことしたりこんなことしたり、やっちゃうと思うんですよ、自分（笑）。

——TKガードにしても、あれ体力使いませんか？

高阪　使いますよ。凄い疲れますよォ（笑）。でも自分は、なんだろうね、ああなってる状態が一番心地いいんですね、実は。でもね、いま選手だから言えないことはいっぱいあるんですよ。引退したら全部言います。もうね、聞いたらたぶん呆れるようなことを考えてやってるんですよ（笑）。

——だから、なんか生き方が不思議で面白いんですよ（笑）。最近特にそれは思うんですけど、試合でもお客さんを意識する部分は当然あると思うけど、一番楽しいのは俺だぞって感じが凄くするんですよね。

高阪　はいはいはい（笑）。でも、自分は欲しいと思ってるところを一生懸命やってるだけですよ。

——それは良く分かりますけど、他の人は例えば、お金であったりとか、名声であったりとか、分かりやすいドロドロさ。でも、高阪さんは一見カラっとしてる感じ（笑）。

高阪　ウハハハ！　一見って（笑）。

——やっぱり一見なんですよね。欲は深いと思うんで。

高阪　欲は深いですね。

——ゴールは決めてます？

高阪　ゴールは決めてないです。ゴール決めるとね、ロクなことないです。あのね、リングスの時にスクワットを3000回やれって言われたんですよ。で、あれはラスト100回の時にあと100回だって意識するとメチャメチャ、キツいんですよ。

——そういうもんなんですか。

高阪　うん。身体が一気に重くなるんですよ。で、3000回終わるじゃないですか。次の3001回ができないですよ。

——たったあと1回が。

高阪　しゃがんだら立てないですもん、それまで普通にやって来てたのに。要は回数決めるからそういうことになるんです。だからゴールを決めるとロクなことないです。その上に何かあるんじゃないかなって、のぞくのはいいけど、自分で勝手に蓋しちゃいけないってのはその時に学びましたね。

——たかがスクワットでよくそんなイイ感じの話ができますね。本当に凄い！

高阪　分かりやすいでしょ？（笑）。

——分かりやすいです！（笑）。まあ、でも、蓋しないから、高阪さんはいろんなことに手を出していけるんでしょうね。

高阪　自分は、自分に正直に生きれたらそれでいいなと思ってるから。強くなりたいとか、試合に出て勝つっていうのもそうなんですけど、自分が今やろうとしていることをしっかりそこで出して伝えるっていうことができるようになりたいんですよ。

——そんな男になりたい。だから、僕らは高阪さんのその不思議な人生行路をじっくりと楽しみたいと思いますね（笑）。■

必要だと思ったり興味があったらなんでもやろうと思ってるんですよ

謎かけバーリ・トゥード! 猪木の還暦祝いに
5・2新日本プロレス東京ドーム大会情報!

新日本プロレスの5・2東京ドーム大会において、藤田和之と中西学がバーリ・トゥードマッチで激突することが決定。これを受け3月25日、静養中のパラオから帰国した藤田が、都内にある猪木事務所で緊急会見を開き中西を挑発。これに対し中西もすぐさま反撃するなど、試合前から“なんでも有り”を繰り広げる両雄の叫びを聞け!

“野獣”藤田和之がオトナ♥の挑発!!

「経験のない奴にお兄さんが本番を教えてやるよ(笑)」

5・2新日本東京ドーム大会で“野獣”と“野人”がバーリ・トゥードマッチで激突!!

藤田 5月2日、東京ドームでなんか試合があるようなんですけど、要はむこう(中西)にやる覚悟があるのかというだけの話で、俺はいつ何時誰にでも挑戦していくし「やろうじゃねえか」と。

―中西選手の印象は?

藤田 とても個性的で、野性的で、動物的な(笑)。

―過去、新日のリングで7度対戦して中西選手が全勝しているわけですが。

藤田 まあ記録としては残ってますけど、あれは人間同士の闘いなんで(笑)。

―知っている人間の顔面を殴るというのはやりづらいですか?

藤田 知らない仲じゃないけど、さっきも言ってるようにむこうは人間じゃないんだから(笑)。

―中西選手の弱点はどこにあると思いますか?

藤田 弱点は経験のなさ。やったことない奴に限っていろいろと語るんだよね。だからそんな経験のない奴にお兄さんが“本番”を教えてやるよ、ンフフ。

―試合までどういう練習をするとか、そういうのは考えていませんか?

藤田 まだ考えてないですけど、自分のペースで。その中でちょっと余計なのが入ってきたみたいな。まあ今後のスケジュールをこなしていくための(中西は)いい練習相手になるんじゃないですか。

―『プライド』には今後も? グランプリなどもあると思いますが。

藤田 そういうのがあれば、もちろん。

―ボブ・サップとの対戦というのは?

藤田 組まれてそれが面白くなるんだったら、やってみたいというのはあるけど。ちょっと最近負けが込んでるんで、自分の名前が出てくるようにやっていかなくちゃいけないなと。

―他に闘ってみたい選手とかは?

藤田 ていうか、その前にむこう(中西)がちゃんと覚悟があってやるというのは言ってるんですか?

―一応リング上で宣言してますけれども。

藤田 やるんですね? じゃあその覚悟があれば。その後のことは、具体的に名前を挙げてもきりがないんで。

―中西戦に関して警戒する部分は?

藤田 彼の発想はちょっと違うんで。得体の知れない動きというか、中西ワールドに入らないようにね(笑)。真っ向勝負するだけじゃないですか。俺は真剣に試合に出るんだから、真剣にやらなかったらリングに上がる前にぶち殺すぞって。

中西怒りの反撃!!

この会見から30分後、藤田の挑発を伝え聞いた中西が新日本の事務所で緊急会見。**「闘い以外のことばかり言いやがって、クソ野郎が! バーリ・トゥードの練習なんかいつでもやってるよ。その上にあるのがプロレスなんだから。いつでもお前らのところまで下りてやるよ。ルールなんかいらん、クソ食らえだ!」**と怒りをあらわにした。中西は、藤田戦に向け新日本の4月シリーズを全休する方向で、また横綱・朝青龍の兄スミヤバザル、新日本に参戦中のエンセン井上との合同練習を計画するなど、本格的に野獣退治へと動きだす覚悟だ。■

ついに総合ルール全5試合が決定!!

5・2新日本プロレス東京ドーム大会
『ULTIMATE CRUSH』

☆総合格闘技ルール戦

中西学(新日本プロレス)	VS	藤田和之(猪木事務所)
ジョシュ・バーネット(アメリカ/AMCパンクレイション)	VS	ジミー・アンブリッツ(アメリカ)
ドルゴルスレン・スミヤバザル(モンゴル・プロレス協会)	VS	高阪剛(チーム・アライアンス)
中邑真輔(新日本プロレス)	VS	ヤン“ザ・ジャイアント”ノルキヤ(南アフリカ/スティーブズジム)
町田龍太(猪木事務所)	VS	謙吾(パンクラスism)

5・5DEEP第1弾カード発表
最後のルチャ最強伝説、プラタ出陣！

相変わらずHPの日記では「串かつ食べすぎて気持ち悪い」とか「キャラメルコーンにピーナッツが入ってなかった」とか食べ物のことばっか書いてる佐伯代表だが、しっかり仕事もやってます！　5・5DEEP後楽園大会のカードが一部発表、これがDEEPイズム純度100％！

なんとあのブラソ・デ・プラタが出場である。プラタといえばメキシコでもトップの人気を誇るルチャドールで、その風貌から相性はポルキー（ブタ）。基本的にはコミック系のスタイルなのだが、実はプラタには『控室最強の男』、『ケンカをやらせたら一番強い』という噂もある。

闘龍門ウルティモ・ドラゴン校長によれば「ああいう楽しいルチャができるのは相手が合わせるからなんですけど、なんで相手が合わせるかっていったら、そうしないと控室でどんな目に遭うか分からないからですよ」という。

しかも相手はヤノタク。体重差が倍というこの組み合わせ、絵面だけでも最高だが、内容も期待できるでしょう！

また初参戦ジャイ落と闘うボリクアは、昨年3月の名古屋大会で横井宏考と闘ったメモ・ディアスのマスクマンとしてのリングネーム。グレコローマンで五輪2回出場の実力派だ。そしてドス・カラスJrの対戦相手には、ドス親子と因縁の深い某大物選手から対戦要求が届いているとか。あくまで対戦候補の1人ではあるが、これが決まったらまたマット界激震間違いなし。今から驚く準備しといたほうがいいよ！■

フランス『KARATE・BUSHIDO』誌提携

SRS DX
スペシャル・リング・ガイド
No.92 5・8増刊号

CONTENTS

大会速報

3・30 K-1 WORLD GP さいたま大会 3、93

ボブ・サップvsミルコ・クロコップ、アーネスト・ホーストvsジェファーソン・タンク・シウバ
ピーター・アーツvsステファン"ブリッツ"レコ、レイ・セフォーvsペレ・リード
レミー・ボンヤスキーvsビヨン・ブレギー、ヤン・"ザ・ジャイアント"・ノルキヤvsエウジェニー・オルロフ

直前情報

4・6 K-1 BEAST 山形大会

ジャパン軍の意気込みを見ろ! 武蔵、中迫 剛、富平辰文、天田ヒロミに直撃! ―― 27

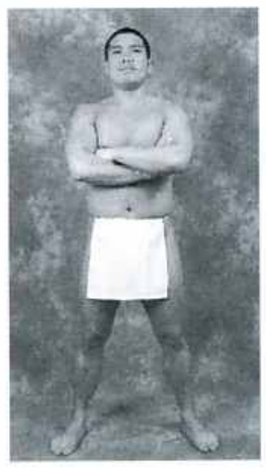
SRS・DXの注目!

5・2 新日本プロレス東京ドーム大会情報
高阪 剛インタビュー 32 藤田和之マスコミ懇談会 35
5・5 DEEP 最新情報 ―― 36
3・27グレート・アントニオでヴァンダレイ・シウバ サイン会 ―― 65

特集

勝者進化論 PRIDE馬鹿変 53

ロシアン馬鹿
エメリヤーエンコ・ヒョードル 56
ベルト馬鹿
クイントン"ランペイジ"ジャクソン 62
エルビス馬鹿
ニーノ"エルビス"シェンブリ 59
褌馬鹿
小路 晃 ―― 66



毎号特集★女子格闘技

series ジョシカク⑤ 羽柴まゆみ ―― 106
3・29 ARCADIA 白馬大会 ―― 108
3・29 Girl Fight Challenge ―― 110

格闘技パーフェクトガイド

大会ガイド&チケット情報 ―― 46
バックナンバーインフォメーション ―― 51
浅草キッドの底抜けアントンハイセル ―― 52
SRS番組インフォメーション ―― 69
TVガイド ―― 70
VIDEO&DVD&GOODS情報 ―― 72
ET CETRA ―― 74
SHOP GUIDE ―― 75
宇月田麻裕の北斗占い ―― 76

大会レポート

3・19 修斗 後楽園ホール大会 ―― 85
3・23 コンバットレスリング ―― 89
3・30 アブダビコンバット日本予選大会 ―― 102
3・23 新日本キック 後楽園大会 ―― 104

連載

ターザン座談会 ―― 38
ターザン山本『ザッツ・ムチャリブレ』連載第24回 ―― 77
あぶもぐ(読者のページ) ―― 78　プロレス版 裏(覆面)座談会 80
サダハルンバ谷川プロデューサー日記 82　編集後記 ―― 84

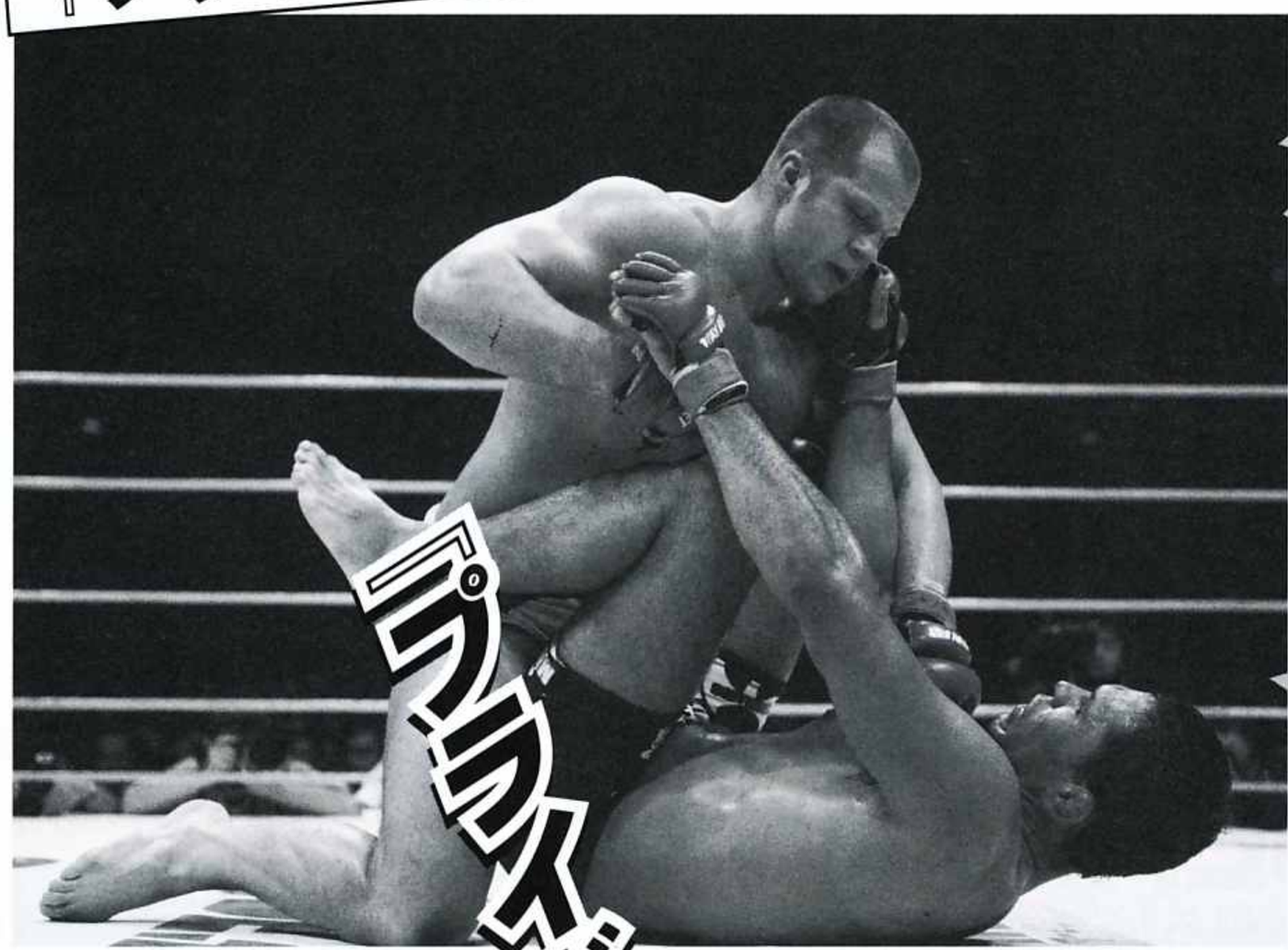
グレート・アントニオ新作紹介&誌上通販 ―― 116
読者プレゼントDX ―― 118

※入稿の都合上、目次の内容と異なることがございます。ご了承願います。

©扶桑社　本誌掲載の記事の無断転載・放送、写真の複製を禁じます。また、投稿作品のすべての権利・著作権は本誌に帰属します。

国連安保理決議的賛否両論!?
『プライド25』総括座談会

んあ〜っ!
K−1イベント・プロデューサーが超衝撃発言!



『プライド25』はK−1的で面白くなかった!?

出席者◎谷川貞治（"国際正義" K−1イベント・プロデューサー）
ターザン山本（WJパルチザン）
小松魔裟夫（本誌 "難民" 編集部員）
司　会◎柳沢忠之（本誌 "ライス補佐官的" 御目付役）

山本　おいっ、モグ！　今回もおまえは前フリはないんだろうっ！

小松　あ、当たり前じゃないですか。

谷川　んあ～！

小松　ということで山本さん、今回もお願いします。

山本　今日の前フリはふたつっ！

――ダハハッ！　本題でもないのに、いきなりふたつ（笑）。

山本　この谷川プロデューサーが、サムライTVの月曜『生ゴン』に出たんだよ。ま～ったく失礼な男ですよぉ。俺と心中する気がま～ったくないんだもんなぁ。

谷川　いやいや、心中したんですよお。

――ダハハッ！　心中した（笑）。

谷川　『プライド25』が終わった時に『生ゴン』から「出てください」って依頼があったんですけど、「僕は山本さんのいない『生ゴン』には出ません」と思って、断ったんですよ。で、今回はですね、「角田さんと2人でK―1の告知をしてください」って言われたもので……。

山本　そういうのにパクゥと食いついたわけかぁ、このプロデューサーは。ま～ったく生き方に哲学がないよぉ。

――まあ、哲学しないのがサダハルンバの最大の武器ですから。ズバリ言って「歩く生物化学兵器」というか（笑）。

山本　俺が『生ゴン』をやってた時は、放送と同時進行的にネットで異論反論のスレッドが立つんだけど、谷川の出た時はスレッドがゼロだったんですよぉ！

小松　みんな引いたんですかね。

――引くというか、サダハルンバは癒し系の権化だからね、反響なんか起こるわけがないし、気付かないうちにジワジワ効くみたいなね（笑）。

小松　その放送は『録ゴン』（＝出演者の不適当な発言を危惧するあまりに考えられた、録画の『生ゴン』）だったんですか。

谷川　いや、生放送だったね。

――ダハハハッ！　危険人物視もされずに（笑）。

谷川　放送前の打ち合わせで「とにかく『ターザン』とか『山本さん』とか『方舟』とか、『今日の表紙は？』とか、そういうことを言っちゃダメなんですよね？」って聞いたら、スタッフから「ホントにそれだけはお願いします。ターザンの『タ』の字も言わないでください」って言われて（笑）。

――テロリストとして、生放送で「どうも！　K―1方舟プロデューサーのターザン山本です！」って言えばよかったのに（笑）。

谷川　あ、しまった！　そうかあ……。

山本　でも、あの番組はもう完璧に灯が消えたような感じでしょ？

――ダハハッ！　どんな番組なんだ（笑）。

山本　いや、凄かったんだから、俺が出てた時は物凄く盛り上がってたんだよぉ。

――相変わらずの自画自賛（笑）。

山本　俺は長州VS天龍の6連戦を見届けるためにWJの興行にオールすべてぜ～んぶ行ったんだけど、仙台大会に行こうが群馬大会に行こうが、どこでも「月曜の『生ゴン』は面白かったのに、なんで山本さんは出なくなったんですか？」って、そればっかりだもん。長州VS天龍が3戦で中止になったのに、俺は草加大会とか太田大会とか流山まで行ったんだからぁ。

――嫌がらせのように（笑）。

山本　でも、6回も興行を追っかけると、WJが大好きになってくるんだよなぁ。

――ダハハハッ！

山本　情が移るというかぁ、守ってあげたいと思うようになってくるんだよぉ。俺は今ではすっかりWJ擁護派ですよぉ！　ミイラ取りがミイラになってしまったというか、もう「心はWJ」ですよぉぉぉ！

国連安保理決議的賛否両論!?『プライド25』総括座談会

俺はWJの仙台大会に行ってて、観なかったのが良かったよぉ

谷川　へえ～。

山本　もう一つの前フリは『千と千尋の神隠し』のアカデミー賞受賞、あれにはアタマにきたなぁ。あんなもん、アメリカがイラク攻撃で日本に金を出させるための政治的配慮ですよぉ！　あんな映画は夏季限定の作品で、夏休みの家族向けの映画なのに、アカデミー賞を獲るのかと思ったら、俺は腹ぁ立って腹立って。

――ターザン的には、ドラえもんの『のび太の恐竜なんとか』と『千と千尋』は一緒なんだ（笑）。

谷川　山本さんはサダム・フセインについてはどう思うんですか？

山本　この21世紀に独裁者がいること自体が不思議だよなぁ。

――ぷぷぷっ、プロレス村きっての独裁者志向が何を言いますか（笑）。

山本　金正日とかの存在も不思議だよなぁ、まだ独裁者が生き残ってることが。

――僕らは、いつも山本さんを見てるから、なんら不思議はねえです（笑）。ホントに身近にいる人にそっくりだなあと思って。いちいち発言が過剰じゃないですか。昔のプロレス言語みたいに「血の海に沈めてやる！」とかね。

山本　……まあ、ここで今日の本題ですよぉ！　俺はWJの仙台大会に行ってて、観なかったのが良かったよぉ。

谷川　何をですか？

山本　『プライド25』ですよぉ。俺は現場で観てなかったことによって、客観視できたというかねぇ。あの大会はK―1と比べると凄く分かるんですよぉ。

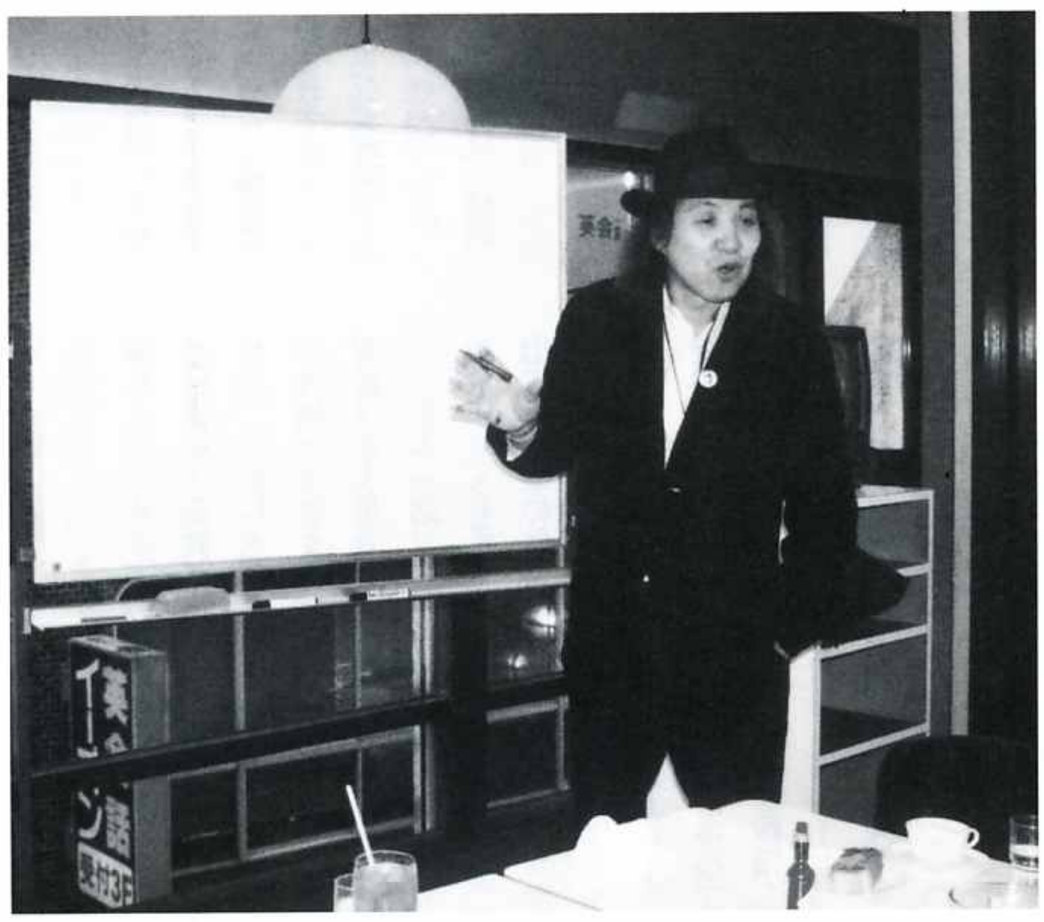
――じゃあ、山本さんから『プライド25』を総括してください。

山本　俺があの大会から定義したいのは……、今日はホワイトボードを使うぞぉ。

谷川　『生ゴン』を思い出すなあ。

――ダハハハッ！　じつは未練たっぷりだったりして（笑）。

山本　……、今回の『プライド25』には「3つの進化論」があったんですよぉ。俺は前号の表紙に「勝者進化論」と



打ったでしょ。つまり「勝者」、勝った者が進化してるのか。よ～するに勝ったヒョードルとかランペイジとかニーノが進化してるのかということ。2番目は「戦略」が進化してるのか。で、もう一つは「技術体系」が進化してるのか。俺はこの3つの進化論を提起したいっ！

小松　あ、本題のほうは3つ。

山本　「勝者」が進化してるから勝ったのか。「戦略」に長けていたから勝ったのか。あるいは「技術体系」そのものが右肩上がりで進んでるから勝ち方が変わったのか。この3つを考えた場合に休憩明けの3試合、ニーノとランペイジとヒョードルはどのパターンにハマるか、と。モグ、おまえはどう思う？

小松　ヒョードルは「勝者」の進化じゃないですかね……。

――その「勝者」っていうのは、どういう進化論なんですか？

山本　よ～するに、メインで言えばヒョードル自身がその試合以前の能力よりも上昇して、変化を遂げた、と。そういう形で勝った、と。つまり勝った者が進化していたという形ですよぉ。あるいは、ノゲイラに対して戦略で弱点を見つけて勝ったとか、ニーノは桜庭の弱点を見つけて「戦略」で勝ったとか。あるいは、もしかしたら『プライド』には共通の「技術体系」があって、それで勝ったのか、と。俺はK―1は「技術体系」の世界だと思うんだけど、『プライド』は「勝者」と「戦略」の2点に集約されるんじゃないかと思うんですよぉ。共通の「技術体系」がないところの混沌としたカオスの面白さというか、激しさというか、残酷さというか、非情さ、ハードさがあると思うんだよねぇ。

谷川　ふんふん。

山本　ところが、K―1は「技術体系」で支えられてることによって、マイルドであり、スマートであり、大衆に届く、と。逆に『プライド』には共通の「技術体系」がないために、勝ち方に怖れみたいなものがあって、そこがK―1との決定的な違いがあるんじゃないかと思うんだよぉ。「技術体系」を追求するのがスポーツ、競技であって、それ以外の部分が表出するものに俺たちは引き寄せられるというかなぁ。

――K―1におけるボブ・サップの存在は、言ってみれば「勝者」と「戦略」の複合型ですよね。

山本　そうだよなぁ、存在自体が「勝者進化論」みたいな感じがして、そこがサップの新しさというか。「技術体系」はないんだけど、それを凌駕するものがあるから上位概念に行くというかなぁ。で、ノゲイラに関しては「一般技術体系論」の部分に属しているから、「勝者」と「戦略」にブチ破られたんじゃないかと思うんだよぉ。で、最も「技術体系」に属しているのが、じつはグレイシーなんだよねぇ。

谷川　バーリ・トゥードで唯一、明確に「技術体系」があるのがグレイシーですね。

山本　で、そのグレイシーに近いのが、勝ちパターンを持ったノゲイラだよなぁ。ところが、その「技術体系」側が「勝者」と「戦略」側にブチのめされてるんじゃないかと、そういうイメージを持ったわけ。

谷川　まあ、ランペイジの勝利は「戦略」っていう感じがしますよね。

山本　技術を追求するというのは格闘技の美学なんですよぉ。ところが技術以外のものがあるということがハッキリと分かったわけよぉ。そこが我々観る側からすると、一番魅力的なんだよねぇ。で、K―1は「勝者」「戦略」をやや縮小して、「技術体系」でスマートにやるということでしょ。それはつまり「攻防」がメインになるということなんですよぉ。攻防の面白さ、攻防を見せる。それは正々堂々と闘うみたいな、スポーツマンシップに則ったことなんですよぉ。ところが「勝者」「戦略」は攻防がやや希薄なんですよぉ。そういうところで勝負が決まる、と。つまり、攻防があるかないかで、何が重要かというと、それは打撃なんですよぉ。打撃の質が違う。K―1の打撃はあくまでも「技術体系」に基づいたキックとパンチの攻防を主体とした中での打撃で、そこから判定勝利とかKOにつながるでしょ。

谷川　はあはあはあ。

山本　『プライド』は一応、打撃の打ち合いもあるけれども、攻防外の打撃でブチのめしていくんだよねぇ。で、攻防外のところに持っていった時に勝機が見出せる。つまり攻防が見られないから勝った者と負けた者の落差が出て、そこがまた『プライド』の魅力というか凄さとしてK―1の対比として出てきたわけよぉ。これが決定的に浮き彫りにされて、それによって、ここで『プライド』の性格が大きく提示されたわけよぉ。柳沢氏はど～思う？

――……一応、おっしゃるとおり、ってことにしておきましょう（笑）。

山本　打撃の魅力の違いがハッキリ分かった。K―1は明るい世界で、『プライド』は魅力的な暗さの世界というかなぁ。

谷川　山本さんが言うように「技術体系」が従来の格闘技の進化する正当な段階を踏む形なんですよね。

山本　それは正当かつ伝統的、古典的なんですよぉ。攻防を高めることによって、名勝負になるタイプでしょ。

谷川　でも、「技術体系」を現時点で打ち破れるとしたら、「勝者」と「戦略」に頼るしかないんですよね。

山本　そう。だから、本当はK―1の中にも「勝者」と「戦略」っていう存在が必要なわけですよぉ。

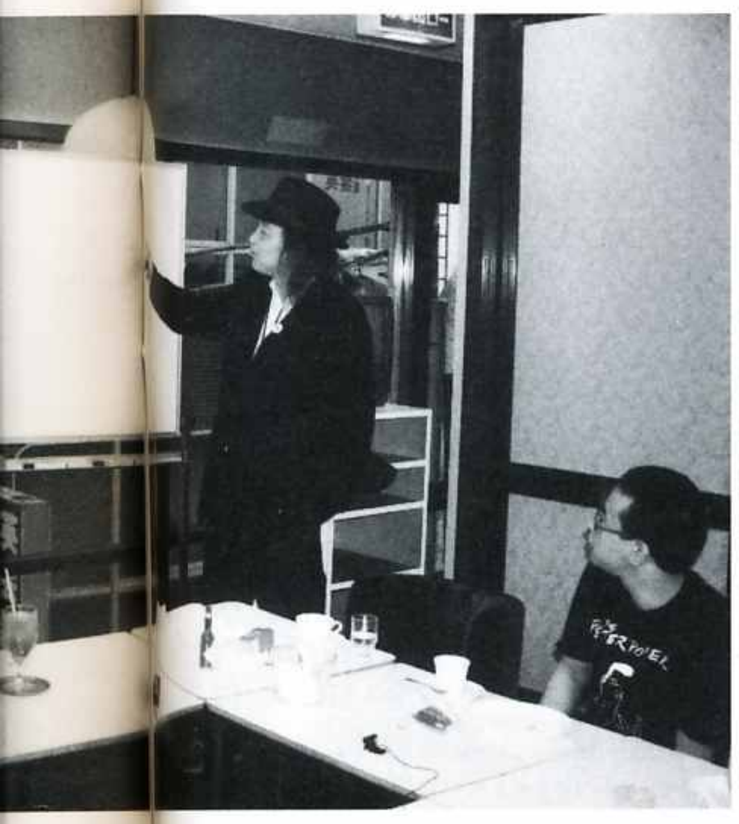
谷川　そう考えると、どっちかといえば「技術体系」がプロで、「勝者」と「戦略」はアマチュアなんですよねぇ。

山本　あ、どっちかといえば「勝者」と「戦略論」は原始的というか、野獣的と

ターザン山本が提起する『プライド25』三つの進化論

一、勝者進化論
二、戦略進化論
三、技術体系進化論

ここで『プライド』の性格が大きく提示されたわけよぉ



いうことかぁ？

谷川　で、「技術体系」はプロフェッショナルな感じがありますよね。

山本　あのカーロス・ニュートンっていうのは「技術体系」のタイプでしょ。きれいな攻防を見せるというか。でも、それがやられてるわけでしょ。つまり「技術体系」側が餌食になってるわけですよ。

谷川　たぶん「戦略」っていうのは打撃じゃないと思いますね。気持ちとか間合いとか、そういうことですね。ニュートンとかニーノは、やっていくうちに当たった技だと思うんですよ。それはあくまでも技術ですけどね。でも、ヒザ蹴りも技術ですけど、「戦略」は気持ちとか間合いのような気がするんですよ。ニュートンがアンデウソンを、桜庭がニーノをそれぞれコントロールしてるんですけど、それでもあきらめずに蹴るとか、100回蹴って1回でも当たればって。シュートボクセはそういうタイプで、気持ち的な戦略とかですよね。

――だから「勝者」とか「戦略」っていうのは、より人間的というかね。

山本　それは本能に近いっていうこと？

――僕はサダハルンバと逆の意見なんですよ。「技術体系」こそがアマチュアの世界で、「勝者」と「戦略」が本来はプロなんですよね。適切かどうか分からないけど、モチベーションという言葉だと分かりやすくて、「勝者」と「戦略」の勝利ってモチベーションの世界で動機が理屈じゃないんですよね。「技術体系」というのは勝利の方程式が分かるじゃないですか。

山本　よ～するに動機が調和に満ちてるわけでしょ。

――理屈が通る世界が「技術体系」であって、「勝者」と「戦略」は動機が分からない。時代の流れにより盛り上がり方とか、理屈じゃない部分があるじゃないですか。

山本　で、谷川が面白いことを言ったんだけど、「技術体系」を崩すのは間合いを破壊することなんだよぉ。つまり、間合いというのは相手と自分との関係でしょ。

――まあ、大衆化に重要なのは「技術体系」でしょうけどね。理屈があるんですよ「技術体系」の世界は。でも「勝者」と「戦略」って理屈がない世界だと思うんですよ。それを「偶然」って言っちゃうと強引なんだけど、それも「必然」なんだっていうことでしょうね。

山本　だから俺は『プライド』で起こることに「偶然」はあり得ない、全部が「必然」であると書いたわけですよぉ（91号P3～の試合レポート参照）。

――全部が「必然」ですよ。でも、本来は逆なんですよ。「技術体系」にこそ偶然に起こったことに対しての身体で覚えた反復がどれだけ出るかの世界でしょ。だから本来は「技術体系」のほうが、偶然が勝敗に結びついて、「勝者」と「戦略」が必然だって言えばそうですよ。でも、一般的な見方で言えば逆ですよね。

谷川　それはやっぱり「勝者」じゃなくて「敗者」で考えると分かりやすいんですよね。「勝者」に偶然はあるんですけど、「敗者」には偶然はない感じがするんですよ。

山本　「敗者」はオールすべてぜ～んぶ必然ですよぉ！　だから、ノゲイラと桜庭を見たら非常にスッキリした顔をしてるんだよねぇ。「この負けは必然であった」と。それが見ていて美しかったというか、俺が「敗者の尊厳」って書いたのはそこですよぉ。

国連安保理決議的賛否両論!?『プライド25』総括座談会

だから俺は全部が「必然」であると書いたわけですよぉ

――我々の感覚はそうですよ。敗者にこそ必然があって、勝者になんか偶然しかあってたまるかって感じでしょ（笑）。

谷川　ランペイジとかニーノとかアンデウソンなんかの勝利は偶然ですよ。でも、その偶然も桜庭なんかを見ると、打撃に行くのにずっとアゴが上がってて、相手が柔術の選手だってことで、打撃に関してまったくナメてたっていう必然があるんですよね。それはこれまでのボブ・サップで考えると分かりやすいですけど、勝利は全部偶然ですからね（笑）。

――でも、ホーストが負けるっていうのも必然っていう感じなんだよな（笑）。

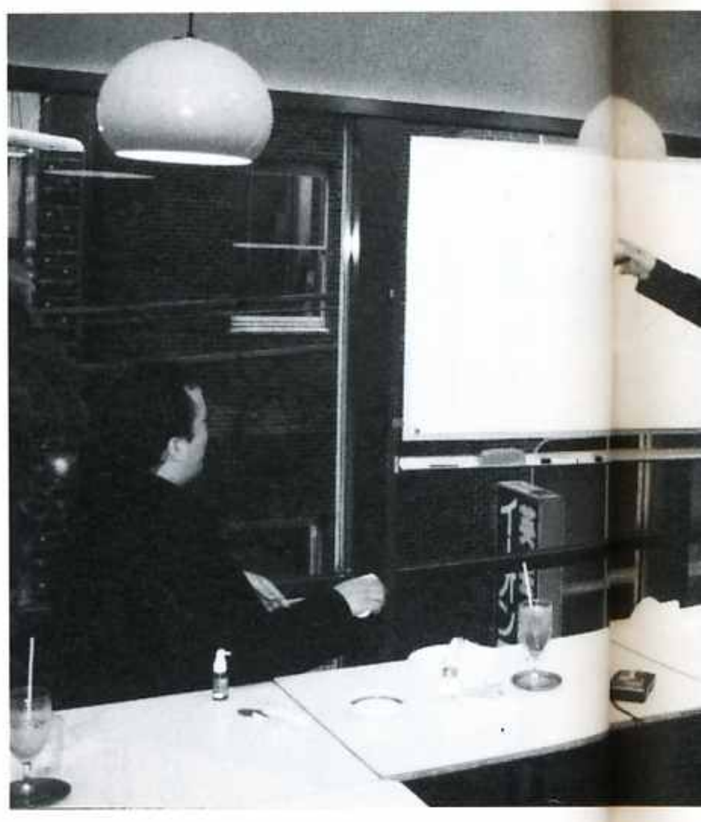
山本　その必然が面白くて、俺たちはそこに興奮するんだよなぁ。サップが今日的だというのは「技術体系」に所属していないからなんだよねぇ。「技術体系」の側は一から修行して、新弟子、グリーンボーイと段階を踏んでいかなきゃならんからなぁ。あ！　ということは、プロレスは「技術体系」だったんだよなぁ。

――まあ、個とジャンルっていう考え方をすると、ジャンルとしては「技術体系」のほうが絶対に大衆化するんですよ。

山本　団体とかジャンルは絶対に「技術体系」に行くしか根拠がないんだよなぁ。ところが個は「勝者」と「戦略」に行くんだよなぁ。今は「個」の時代だから、そっちに行くしかないんですよぉ。

谷川　つまりニーノが勝ったのは桜庭に負ける必然があったということですよ。

――逆にニーノには偶然しかなかったということでしょう（笑）。そう考えないと面白くないからね。



谷川　だからニーノVS桜庭は再戦しても面白くないだろうし、ニーノの次戦も見たいと思わないんですよね。

山本　あ、また谷川がいいこと言ったよぉ。なんで「技術体系」の世界ではリベンジ戦とか再戦があるのに、「勝者」と「戦略」の世界ではないのかということですよぉ。

谷川　それは敗者に理由があるからですよ。

山本　それは俺にとっては凄く魅力的なことなんだよなぁ。

谷川　要するにプロレスですからね（笑）。

山本　ハッキリ言ったら、『プライド』は活字格闘技になるんだけど、K―1はならないんだよなぁ。

谷川　でも、K―1も負けた時に初めて活字格闘技になるんですよ。ホーストがそうですし、今回の『プライド』ではノゲイラがそうでしょう。

山本　これまでノゲイラを「技術体系」側の選手として見てきたけど、あの負けを見て彼の自我は「技術体系」側から外れたもんな。それが美しいわけですよぉ。

谷川　でも、「勝者」と「戦略」の許容量が高い人間同士の闘いは意外と面白くないんですよねぇ。

山本　そうすると、ランペイジとランデルマンの勝因と敗因はどこにあるん？

両方とも「技術体系」側じゃないでしょ。

谷川 ちょっぴり、ランペイジのほうが「戦略」が上だったってことでしょうね。

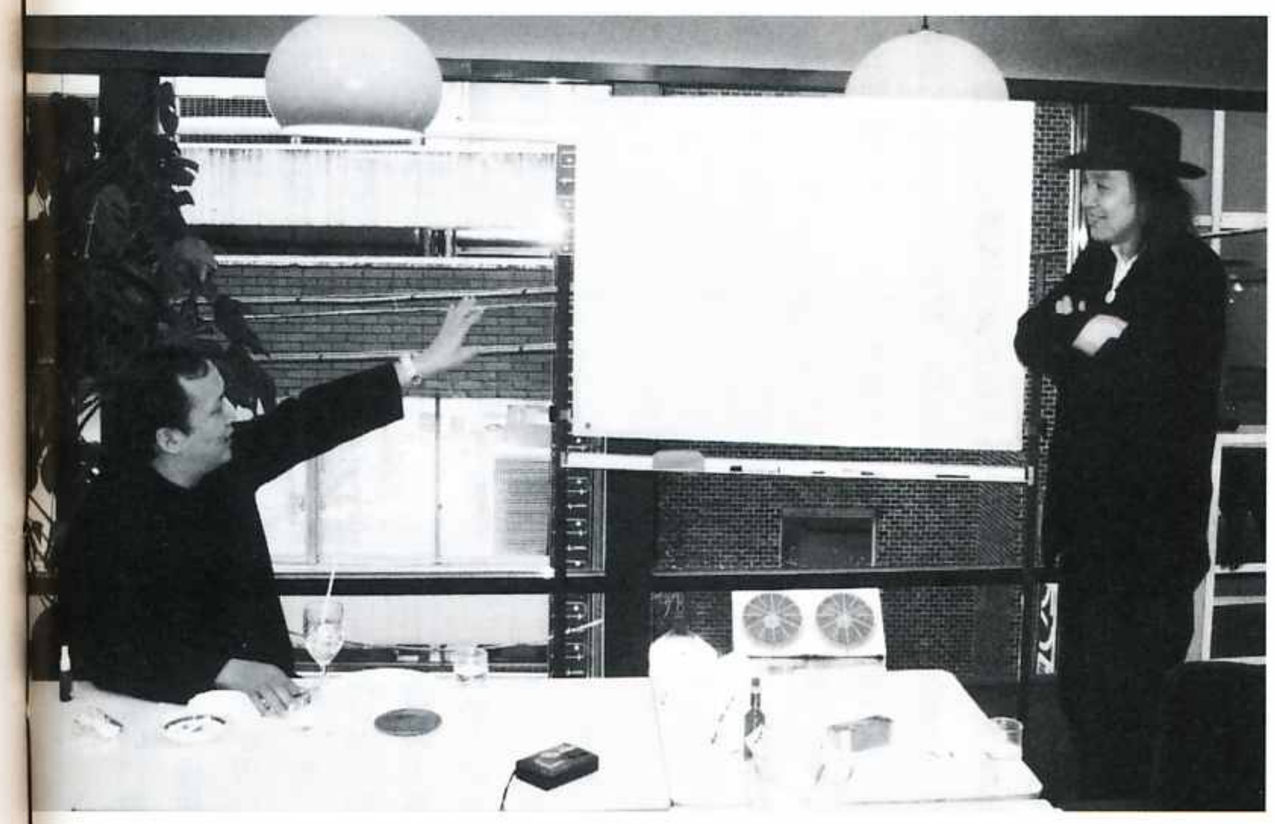
山本 じゃあ、次にランペイジとヴァンダレイ・シウバが闘う時はどういう対立構造になるわけぇ？

――シウバは「技術体系」側ですよ。

山本 そうすると、今までの流れからいうとランペイジが勝つんだよねぇ。

谷川 そう、意外とあっけなくシウバが倒される可能性はありますよね。

――シウバが「技術体系」側から、「勝者」と「戦略」側に行こうとした時に負けるでしょう。「技術体系」に徹底したらシウバに分があるでしょうけど。ランペイジにとって、何がモチベーションの高さになってるかといったら、やっぱりK―1に出たことですよ。



谷川 つまり「勝者」と「戦略」の能力が自分にあるって分かったんでしょうね。極端な言い方をすれば、素人が「技術体系」に勝ったんですから。

――今回の『プライド』がなんで「勝者」と「戦略」に終始したかといったら、やっぱり選手のモチベーションがハマッたんですよ。だって「技術体系」で行ったらみんな膠着しても不思議じゃないですからね。それがみんな「負けの必然」を理解しつつ攻めに行きましたからね。

山本 でも、やっぱり格闘技は技術であるという神話があるわけだよなぁ。

――べつにそれは神話ではないと思うけど（笑）。

山本 教える側も技術を教えるわけだけど、それが壊れてるんだよぉ。

谷川 それがまたK―1と『プライド』の差で、K―1は「勝者」と「戦略」のほうが面白いんですよ。でも、『プライド』は「技術体系」のほうが面白いと思うんですよね。大衆という部分を考えた時に、K―1は「勝者」と「戦略」が「技術体系」を上回った時に、ジャンルがより上がりますよね。ただ、『プライド』に関してはそうなると「なんでも有りの良心」みたいなものを求めたくなって、やっぱり世の中にアピールできるのは「技術体系」の世界というか……。

――だから、どっちに軸足を置くかなんですよ。格闘技にとっては全部必要なことなんですからね。それが

「技術体系」は膠着という宿命を背負ってるよねぇ

『プライド25』に関しては「勝者」と「戦略」がモチベーションっていう部分で際立ったってことでしょう。でも『プライド』で一番怖れるのは「技術体系」による膠着ですからね。

山本 「技術体系」は膠着という宿命を背負ってるよねぇ。

谷川 でも、K―1は競技自体が膠着ですよ。ムエタイなんか膠着だけの世界ですからね。

――つまりK―1も『プライド』も問題は同じなんですけど、軸足の違いで、対極にある軸足で同じ頂点に向かってるっていうことが『プライド25』を見てよく分かったということですよ。

山本 そう考えた場合に、K―1ジャパンはどういうことになるんだぁ？

――ズバリ言って、「技術体系」に軸足がめり込んで抜けないというか（笑）。まあ、その進化論と同時に『プライド25』を見てとにかく感じたのは「大衆」っていうことですね。『プライド』とK―1の持っていき方の違いというかね。

谷川 それは、さじ加減みたいなもんだよね。でも、僕は『プライド25』は決していい感じじゃなかったんですよねぇ、僕の軸足から考えると。

山本 谷川はちょっと引いてるんだよなぁ。

谷川 引いてるというか、「これで、この先はどうするの？」っていう感じなんですよ。何か先が見えないという感じというか。

山本 俺はメチャクチャ好きなんだよねぇ、会場には行かなかったんだけど。みんなにいろいろな話を聞いて、ビデオを観ただけで凄いと思ったんですよぉ。

――でも、その「何か先が見えない」という部分を俺は全然感じなかったんだよね、今回は。それが自分の中で「あれ？なんか変わってきてるな……」っていう感じを持ったんですよ。4ポイントでの顔面攻撃をルールに入れた時の引き方みたいなものがまったくないんですよ。

谷川 そういう意味では僕は、4ポイントを入れた時のほうがスッキリしたね。

――俺はそっちのほうが物凄く残酷な感じがして、イヤな引き方をしたんですよね。なんで俺が今回は気持ちが引かなかったといったら、「必然」だったからなんですよ。敗者はみんな無意識に負けに行ってたから。勝つ側が過剰にしてるんじゃなくて、負けた側が過剰にして負けてたんですよ。そこで俺は引かなかったんだろうな、と。桜庭もノゲイラも客観的には「負けてもいい」っていう闘い方をしていたというかね。

山本 でも普通は、格闘技の基本として「負けない」というのがポイントなんだよねぇ。

――でも、今回は「負けない」試合ってホントに少なかったなあと思って。

山本 負けない試合をやったのはアレクだけだったでしょ。

――今回、第1試合が中村の試合で良かったなと思ったのは、負けてもいいから攻め続けたでしょ。あんなの守れば絶対に取られないですからね。でも、それは自分の中で面白くないとか、自分から取りに行かなきゃという部分で攻め続けたから取られたんであって、負けた側に必然があったんですよ。でも、セコンドの吉田からすれば「なんでそんなことしたんだ？」って話になるわけですよね。そういうモチベーションが大山峻護にしてもそうだし、それがメインまで続いていったんですよ。

山本 でも、これまでは格闘技では勝っ

た者が際立ったわけだよなぁ。ところが今回は負けた側に理屈を付けやすくて、思い入れしやすいというのはどうなんだぁ。

——いや、もちろん大衆は勝った側を見ようとするでしょう。ところがニーノにしろ、ランペイジにしろ、ヒョードルにしろ、勝った側に感情移入できないという我々がいるわけですよ（笑）。そこにイレギュラーが起こるわけですよ。

山本 そこで観客の側は予定調和ができなかったわけだよぉ。それだとハッピーエンドにならないでしょ。で、生々しい現実は見せつけられるわけでしょ。

谷川 でも僕にとってはねえ、生々しくもなかったんですよねえ。

——刺激が強すぎたわけじゃなく？

谷川 それは全然ない。刺激が強すぎたわけじゃなくて、感覚的に「これはダメだなあ」っていう感じがあったなあ。

山本 じゃあ、谷川が言う刺激って、どーゆー刺激なん？

谷川 行き過ぎたっていう部分では桜庭とシウバが闘った、初めての4ポイントでの顔面攻撃ありの時ですね。あの刺激は凄かったですね。K—1があって、『プライド』がその奥にあるんだなっていう感じで。やっぱり、「偶然」が際立って見えたってことですかねえ。

山本 とゆーことは、谷川から観ると『プライド25』は勝者の闘い方にインテリジェンスを感じなかったとか、そーゆーことなん？

谷川 あえて言うなら、敗者が「負けにいってる」という部分を強く感じたというか。

——敗者の闘い方が「自爆芸」に見えすぎたってことか（笑）。

谷川 えーっと、いい試合をやらなきゃっていう部分の……。

——そこにリアル感が感じられなかったわけだ。

谷川 そうそう。桜庭の試合なんかも「守るものがあるじゃないか」って思ったり、それはノゲイラにも感じたりね。

——あ、凄くよく分かりましたね、サダハルンバの心象風景が（笑）。

小松 つまり、後半3試合は「んあ〜！」の連続だったわけですね。

谷川 それでサブミッションで極めるんならまだ分かりやすいんですけど、どれも偶然っぽい打撃だったじゃないですか。

山本 そう感じたとするなら、谷川が一番好きなのはミルコですよぉ。

——本質的にはそうでしょうね。ミルコみたいな、ああいう予定調和の壊し方がしっくりくるんでしょうね。

谷川 ……ああ、そうかもしれないなあ。でも、もっと素直に言うとグレイシーとかが好きですよお。

山本 K—1イベント・プロデューサー的にはそれでいいんかぁ？

谷川 は？　何か変える必要があるんですかねえ。

——んあ〜！（笑）。

山本 でも、やっぱりK—1から考えるとよく分かるけど、K—1は安定してるけど『プライド』は流動的だよなぁ。

——つまり、『プライド』は求心力を広げていくしかないと思うんですよね。

谷川 僕は、たぶん『プライド25』を観て、面白いと思った人はあまりいないんじゃないかなあと思ったんですよお。

山本 なるほど、谷川言語は面白いなぁ。展開がま〜ったく読めないもんなぁ。

——根がシューターだけに（笑）。

谷川 でも、そう思いませんでしたあ？今、気が付いたんだけど、僕はそれを凄く感じたんだ！

——ダハハハッ！

谷川 たぶんね、これはK—1のイベント・プロデューサーとかいう立場を抜きにして、『プライド25』を見せられたら、みんなK—1を見たくなったと思いますよお。

——まあ、そういう意味ではK—1と『プライド』は両輪として成り立ってるからね。

谷川 でも、やっぱり『プライド』の一時期は面白さでK—1を凌駕してたけど、そういう感覚がなかったんですよお。

——まあ、突出した試合がなかったっていうのは特徴だよね。でも、俺は初めて「ジャンル」を感じた人は多かったんじゃないかと思うんだけどね。

谷川 でも、それを「いい意味で感じたのかなあ？」って思うんだよねえ。

——逆に言うと「K—1なんか観てられない」っていう人が多いと思うんだけど。

山本 俺もそう思うよぉ。「これを観ちゃうと、K—1はかったるいなあ」とか。

——かったるいとは思わないと思うけど、物足りなさを感じるとか。

谷川 僕はちょっと前の『プライド』にはそういう面白さは感じたけどね。

——それは求心力の部分での感じ方でしょう。でも、今回は遠心力で感じたと思うんだけどな。やっぱり大衆って怖いなと思ったのは、大会後に「ヒョードルって可愛いね」って声を聞いたりとかね（笑）。ヒョードルを評して「冷たい」とか「怖い」っていうのは、ちょっと入り込んだ人の考え方なんですよ。ところが一般の人は、あのヒョードルの打撃自体に怖れは感じるんだけど、それ以上に佇まいが「可愛い」っていうほうに目が行くんですよ。「ああ、そんな目で観てるんだな」っていう驚きですよ。そういう意味で考えると、なんとなく伝わる激しさのほうが、K—1よりもドキドキすると感じた大衆が多かったという気がするんですけどね。

谷川 僕はまったく逆だと思うなあ。

——それは大衆が引いたっていうこと？

谷川 引くっていうことでもないんだけどねえ……。

——俺は一般の人たちに生々しいリアル感で通じたと思うわけ。

谷川 単純に「つまらなく見えた」んじゃないかと思うんだよね。

——モグは、その感覚は分かる？

小松 ……ん〜。でも、アンデウソンの勝ちを見た時はつまらないなあと思いましたけどね。

谷川 僕も中村（和裕）とか、大山クンの試合とかは凄く良かったと思うよお。

国連安保理決議的賛否両論!?
『プライド25』総括座談会

K—1イベント・プロデューサー的にはそれでいいんかぁ？

国連安保理決議的賛否両論!?
『プライド25』総括座談会

ヒョードルなんて、あんなもん、木戸修ですよぉ！

でも、大衆が求めてるのはああいう試合じゃないと思うんだよなあ。

山本 まあ、俺もその点ではヒョードルって「木戸修」にしか見えなかったからなぁ。

——んあ〜！（笑）。

山本 ヒョードルなんて、あんなもん、木戸修ですよぉ！　違う？

谷川 まあ、そういう意味では役者の問題もあったと思うんですよお。木戸修が新日本のメインで勝ったくらいにしか見えなかったという感じはしますよねえ。

——そのサダハルンバの感じ方っていうのは、たとえば『DEEP』みたいな世界と同じに見えたってこと？

谷川 『DEEP』は見たことないから分からないなあ……。

小松 んあ〜。

山本 まあ、谷川の代弁をすると去年の『Dynamite！』みたいなものが大衆的なものと捉えた場合に、やっぱり『プライド』はコア層の空間だということなん？

谷川 そうそう、そうです。

——でも、なんで『Dynamite！』だと大衆的なの？

谷川 やっぱり、ボブ・サップとか吉田秀彦とか、桜庭VSミルコ戦とか……。

——それはゴージャス感？

谷川 それももちろんあると思うけど、試合内容とかも含めて。

山本 まあ、その証拠にというわけではないけど、『プライド25』がスポーツ紙の一面になったのは『日刊スポーツ』だけだったんだよなぁ。もし、大衆的だったら、他のスポーツ紙も一面にしてたと思うよぉ。

——でも、それは出場選手の問題ということで理解できるじゃないですか。

谷川 でも、僕は現在の『プライド』の中ではけっこう最高の選手が出てたと思うけど、何が足りないと言えばサップと吉田とミルコだよねえ。

——でも、サップと吉田とミルコがいたからってジャンルとして大衆化できるもんじゃないと思うからね。「個」の大衆化と「ジャンル」の大衆化は別の問題だよ。

谷川 たとえば『プライド25』のベストバウトっていったら、どの試合も選ばれないと思うんだよねえ。

——俺は今回みたいに突出したものがないのに、ジャンルとして安定感を見せられたってことが新たな展開を生んだなあと思うんだけどね。これまでは、他の試合は全部ダメだけど、桜庭の試合だけでジャンルが保ったりとか、そういうのが多かったでしょ。それとも、サダハルンバの引っかかり方はなんとなく心に抱いている『プライド』的ないびつさがなかったってことなのかな。

谷川 僕にはね、テーマが「偶然」にしか見えなかったんだよね。その「偶然」のレベルが足りないような気がした。

山本 じゃあ、その偶然性の中に「必然」があれば良かったってことぉ？

——要するに「勝者にもひとかけらの必然を」ってことなんでしょ（笑）。

谷川 そうそう。たとえばヒクソンが何百連勝もしてきた中での偶然の敗北とか、そういう偶然のレベルじゃないというかね。

山本 それはランペイジとかニーノとか、ヒョードルにしろ、俺たちが感情移入する時間軸がなかったってこと？

谷川 そうですねえ。それも大きいかもしれないですねえ。あ、分かった！　そういう意味では今回の『プライド25』は通常のK—1の大会っぽく見えたところがあるんだよねえ。

——……は？　だから俺はさっきから言ってるように、『プライド25』はK—1っぽく見えたから、これまでと違った成功形態に見えたわけなんだけど。

谷川 あ、そうか。やっぱりK—1的に見えたんだあ。極端に言えば、僕はアンディを失った一時期のK—1みたいに「どっちが勝ったっていいや」って感じだったんだよねえ。

——で、で、でも、イベント・プロデューサーが「『プライド25』はK—1っぽくって引いた」って言っていいの？（笑）。

谷川 ……んむむ〜！

——なんか、そう言われると俺も納得しちゃいそうなんだけど（笑）。

谷川 でも……、そういう感じで表現するとしっくり……くるんだよなあ。

——ダハハハハッ！　でも山本さん、今日は凄い発見をしましたよ。これまで「プロレス的」っていう言葉があったけど、今は「K—1的」「プライド的」って言葉が我々の中に共通言語として定着してるってことだから、これは凄いことですよ（笑）。

山本 それこそジャンルの確立ですよぉ！

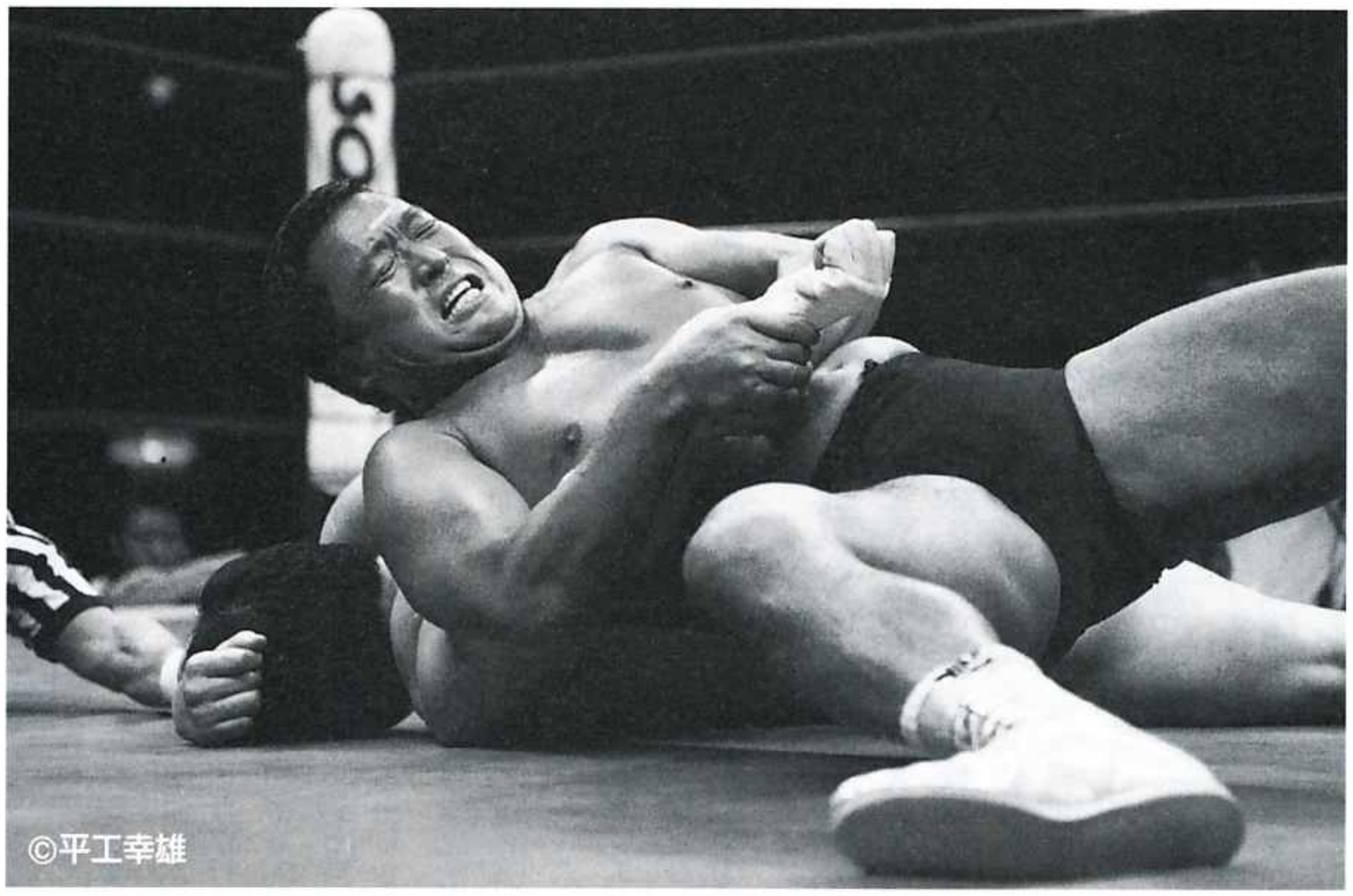
——今では「プロレス的」って言っても理解するのが難しいけど、「K—1的」とか「プライド的」っていうのは凄く分かりやすいじゃないですか（笑）。

山本 大変なことだよぉ、それはぁ。

——でも、凄いことですね。K—1イベント・プロデューサーの口から「『プライド25』はK—1的だから面白くなかった」っていう発言は（笑）。

谷川 まぁ、最近のK—1は他流試合をやるようになって、全然違うけどね。声を大にして言っちゃあいけないですけど、僕が一番言いたかったのはそれなんですっ！

——んあ〜！（笑）。■


©平工幸雄

4/3THU～4/24THU

CALENDAR

4/3 THU	★『SRS・DX』92号発売日
4/4 FRI	
4/5 SAT	◆全日本キック・ライト級最強決定トーナメント～決勝戦～/チケット発売⬅p48
4/6 SUN	■K-1 BEAST 2003～山形初上陸～/山形市総合スポーツセンター（15:00～）⬅p46 ■リアルディール/福岡・ベイサイドプレイス（15:00～）⬅p50 ■U-STYLE/東京・ディファ有明（17:00～）⬅p47 ■ニュージャパンキック連盟/東京・バトルスフィア（15:00～）⬅p47
4/7 MON	
4/8 TUE	
4/9 WED	
4/10 THU	
4/11 FRI	
4/12 SAT	■パンクラス/東京・後楽園ホール（18:30～）⬅p46 ◆PANCRASE 2003 HYBRID TUOR 横浜文体/チケット先行発売⬅p46
4/13 SUN	■シュートボクシング協会/東京・後楽園ホール（17:30～）⬅p47
4/14 MON	
4/15 TUE	
4/16 WED	
4/17 THU	
4/18 FRI	
4/19 SAT	◆PANCRASE 2003 HYBRID TOUR 大阪梅田/チケット先行発売⬅p46
4/20 SUN	■J-NETWORK/東京・渋谷Club WOMB（16:30～）⬅p47 ■新日本キック協会/千葉・市原臨海体育館（17:00～）⬅p48
4/21 MON	
4/22 TUE	
4/23 WED	
4/24 THU	★『SRS・DX』93号発売日

格闘技 パーフェクトガイド

Perfect Guide

大会ガイド&チケット情報 ……P.46
バックナンバーインフォメーション …P.51
浅草キッドの底抜けアントンハイセル …P.52
SRS番組インフォメーション ……P.69
TV GUIDE ……P.70
VIDEO & DVD ……P.72
GOODS ……P.73
ET CETRA ……P.74
SHOP GUIDE ……P.75
北斗占い ……P.76

GUIDE & TICKET
大会ガイド&チケット情報

DEEP

DEEP 9th IMPACT
5月5日（月・祝）東京・後楽園ホール

◆開場/17:30　試合開始/18:30　フューチャーファイト開始/18:00
◆入場料/VIP席（最前列・パンフレット付）20,000円　RS席12,000円　A席10,000円　B席7,000円　C席5,000円　※当日は全席種500円増し
◆チケット発売/発売中
◆チケット発売所/チケットぴあ、ローソンチケット、eプラス、CNプレイガイド、後楽園ホール、書泉ブックマート、大山アメリカン、レッスル渋谷店、レッスル池袋店、ビデオショップチャンピオン、プロレスマニア館、ファイター、フィットネスショップ水道橋、チケット&トラベルT-1☎03-5275-2778、デポマート☎03-3515-6507、TOKYO文庫タワー☎03-5784-4900、BATTLE PLACE☎03-3881-7770、格闘技プロショップイサミ、パンクラス☎03-5792-0815、DEEP事務局☎052-339-0303
◆会場アクセス/JR総武線・都営三田線水道橋駅より徒歩3分、地下鉄丸ノ内線・南北線後楽園駅より徒歩3分
◆お問い合わせ/DEEP事務局☎052-339-0303

決定対戦カード

〈日本人選抜チームVSルチャVT軍団〉

X vs ドス・カラスJr
（メキシコ）

ジャイアント落合 vs ベンガドール・ボリクア
（怪獣王国）　（メキシコ/CMLL）

矢野卓見 vs ブラソ・デ・プラタ
（烏合会）　（メキシコ/CMLL）

石川英司 vs 桜井隆多
（パンクラスGRABAKA）　（総合格闘技TOPS）

パンクラス

PANCRASE 2003 HYBRID TOUR
4月12日（土）東京・後楽園ホール

◆開場/17:30　試合開始/18:30　◆入場料/SS席12,000円　A席9,000円　B席6,500円　C席4,500円　D席3,500円　立見3,000円　※当日券は一律500円増し　◆チケット発売/発売中　◆チケット発売所/チケットぴあ、ローソンチケット、CNプレイガイド、eプラス、後楽園ホール、書泉ブックマート、大山アメリカン、レッスル渋谷店、レッスル池袋店、ビデオショップ・チャンピオン、水道橋・マニア館、アイドール新宿店、ファイター、フィットネスショップ水道橋、チケット&トラベルT-1、格闘技・プロレス図書館　闘道館☎03-3512-2080、FIGHT COMPANY☎03-3325-5047、SSSアカデミー水道橋☎03-5212-7920、イサミ尚武堂☎03-5214-6487、渋谷TOKYO文庫TOWER 6F☎03-5784-4900、ゴールドジム☎03-3645-9434、パンクラスオフィシャルサイトhttp://www.pancrase.co.jp　◆会場アクセス/JR総武線・都営三田線水道橋駅より徒歩3分、地下鉄丸ノ内線・南北線後楽園駅より徒歩3分◆お問い合わせ/パンクラス☎03-5792-0815

決定対戦カード

ヒカルド・アルメイダvs佐々木有生
（ヘンゾ・グレイシー柔術アカデミー）　（パンクラスGRABAKA）

大石幸史 vs クリス・ライトル
（パンクラスism）　（I.F.アカデミー）

國奥麒樹真 vs 門馬秀貴
（パンクラスism）　（A3）

佐藤光芳 vs 渡辺大介
（パンクラスGRABAKA）　（パンクラスism）

KEI山宮 vs 栗原強
（パンクラスism）　（チームRoken）

北岡悟 vs 和田拓也
（パンクラスism）　（SKアブソリュート）

大場裕司vs熊谷真尚
（P's LAB東京）　（禅道会）

決定対戦カード

〈ライトヘビー級キング・オブ・パンクラスタイトルマッチ〉

菊田早苗 vs 近藤有己
（パンクラスGRABAKA）　（パンクラスism）

出場予定選手

髙橋義生
（パンクラスism）

PANCRASE 2003 HYBRID TOUR
5月18日（日）神奈川・横浜文化体育館

◆開場/15:00　試合開始/16:30
◆入場料/SS席20,000円　RS-A席8,000円　RS-B席6,000円　2F-A席10,500円　2F-B席6,500円　3F席5,000円　※当日券は一律500円増し
◆チケット発売/先行発売：4月12日（土）後楽園ホール大会会場内ロビーにて、4月14日（月）～20日（日）パンクラス☎03-5792-0815、パンクラスオフィシャルサイトhttp://www.pancrase.co.jp/
一般発売：4月26日（土）
◆チケット発売所/チケットぴあ☎03-5237-9999（Pコード：594-040）、ローソンチケット☎03-5537-9999（Lコード：35567）、CNプレイガイド、eプラス、後楽園ホール、書泉ブックマート、大山アメリカン、レッスル渋谷店、レッスル池袋店、ビデオショップチャンピオン、水道橋・マニア館、アイドール新宿店、ファイター、フィットネスショップ水道橋、チケット&トラベルT-1☎03-5275-2778、格闘技・プロレス図書館 闘道館☎03-3512-2080、SSSアカデミー水道橋☎03-5212-7920、イサミ尚武堂☎03-5214-6487、渋谷TOKYO文庫TOWER 6F☎03-5784-4900、ゴールドジム☎03-3645-9434、パンクラスオフィシャルサイトhttp://www.pancrase.co.jp
◆会場アクセス/JR京浜東北線・根岸線関内駅南口より徒歩3分、市営地下鉄伊勢佐木長者町駅より徒歩3分
◆お問い合わせ/パンクラス☎03-5792-0815

PANCRASE 2003 HYBRID TOUR
6月22日（日）大阪・梅田ステラホール

◆開場/15:00　試合開始/16:00
◆入場料/SS席8,500円　A席6,500円　B席5,000円　※当日券は一律500円増し
◆チケット発売/一般発売：4月19日（土）
◆チケット発売所/P'sLAB大阪☎06-6649-8530、チケットぴあ☎0570-02-9999（Pコード：594-040）、ローソンチケット☎0570-00-0405（Lコード：51481）、eプラス、バディ・スラム☎06-6645-1378、エース☎06-6636-5468、フィットネスショップ難波店☎06-6214-7951、神戸住吉・富万☎078-811-6222、リングソウル☎078-333-6690、パンクラス☎03-5792-0815 公式ホームページ http://www.pancrase.co.jp/

K-1 JAPANシリーズ

K-1 BEAST 2003～山形初上陸～
4月6日（日）山形市総合スポーツセンター

◆開場/14:00　試合開始/15:00
◆入場料/SRS席20,000円　スタンドS席12,000円　スタンドA席6,000円
◆チケット発売/発売中
◆チケット発売所/ チケットぴあ☎03-5237-9966（Pコード：594-720）、ローソンチケット☎0570-00-0902（Lコード：29254）、CNプレイガイド☎03-5802-9999、チケットYBC☎023-634-8600、キョードー東北☎022-296-8888、イープラス
◆会場アクセス/JR仙山線・奥羽本線羽前千歳駅より徒歩10分
◆チケットに関するお問い合わせ/キョードー東北☎022-296-8888、キョード東京☎03-3498-999
◆大会に関するお問い合わせ/K-1事務局☎03-3796-2977

決定対戦カード

〈ジャパンVSビースト軍団 7VS7〉

武蔵 vs ゲーリー・グッドリッジ
（正道会館）　（トリニダード・トバゴ/フリー）

中迫剛 vs マイク・ベルナルド
（ZEBRA244）　（南アフリカ/レオナルドジム）

天田ヒロミ vs トム・エリクソン
（TENKA510）　（アメリカ/フリー）

子安慎悟vsシリル・アビディ
（正道会館）　（フランス/チャレンジ・ボクシング・マルセイユ）

TSUYOSHI vsモーリス・スミス
（ボスジム）　（アメリカ/モーリス・スミス・キックボクシングセンター）

藤本祐介 vs スティーブン・マーカ
（MONSTER FACTORY）　（ニュージーランド）

富平辰文 vs チャド・バノン
（SQUARE ）　（アメリカ/チーム・ビースト）

シュートボクシング協会

"S" of the World2
4月13日（日）　東京・後楽園ホール

◆開場/17:00　試合開始/17:30（予定）　◆入場料/RS席10,000円　SS席7,000円　S席6,000円　A席5,000円　B席4,000円　◆チケット発売/発売中　◆チケット発売所/チケットぴあ、ローソンチケット、CNプレイガイド、シュートボクシング協会☎03-3483-1212　◆会場アクセス/JR総武線・都営三田線水道橋駅より徒歩3分、地下鉄丸ノ内線・南北線後楽園駅より徒歩3分　◆お問い合わせ/シュートボクシング協会☎03-3843-1212

決定対戦カード

アンディ・サワーvsシェイン・チャップマン
（オランダ/リンホージム）　（ニュージーランド/フィリップラムリーガジム）

緒方健一vsプリンス・ハマッド
（シーザージム）　（ニュージーランド/フィリップラム・リーガージム）

後藤龍治vsフン・ファー
（STEALTH）　（谷山ジム）

宍戸大樹vsテーワリットノーイ・SKVジム
（シーザージム）　（SKV）

及川知浩vsカチャスック・ピサヌラチャイ
（龍生塾）　（タイ）

松浦知希vs高久雅裕
（風吹ジム）　（湘南ジム）

YU IKEDAvs篁真一郎
（湘南ジム）　（BCG）

今井教行vs歌川暁文
（シーザージム）　（U.W.F.スネークピットジャパン）

杉澤英樹vs鈴木亮司
（シーザージム）　（GGG）

J-NETWORK

Make the spark
4月20日（日）東京・渋谷Club WOMB

◆開場/15:30　試合開始/16:30
◆入場料/全席4,000円　※当日券は500円増し
◆チケット発売/発売中
◆チケット発売所/チケットぴあ、J-NETWORK加盟各ジム
◆会場アクセス/渋谷駅より徒歩10分
◆お問い合わせ/J-NETWORK☎03-3419-0536

決定対戦カード

喜入衆vs湟川満正
（アクティブJ）　（AJパブリックジム）

尾田敦史vsラスカル・タカ
（JMTC）　（月心会）

北野ユウジvs半井秀樹
（JMTC）　（ソーチタラダ）

U-STYLE

PRO WRESTLING　U-STYLE
4月6日（日）　東京・ディファ有明

◆開場/16:00　試合開始/17:00　◆入場料/VIP（最前列）10,000円→SOLD OUT　SRS席7,000円　アリーナA席5,000円　アリーナB席4,000円　◆チケット発売/発売中　◆チケット発売所/チケットぴあ、CNプレイガイド、ローソンチケット、eプラス、BATTLE PLACE☎03-3881-7770、格闘技プロショップ東京イサミ、フィットネスショップ水道橋、大山アメリカン、TOKYO文庫タワー、書泉ブックマート、ビデオショップチャンピオン、レッスル渋谷、レッスル池袋、プロレスマニア館、後楽園ホール、ファイター、デポマート☎03-3515-6507、チケット＆トラベルT-1☎03-5275-2778、U-FILE CAMP☎044-932-0282　http://www.u-filecamp.com、DEEP事務局☎052-339-0303　◆会場アクセス/新交通ゆりかもめ有明駅より徒歩10分、臨海副都心線国際展示場駅より徒歩5分、品川駅東口から都バスで有明テニスの森下車・徒歩3分　◆お問い合わせ/DEEP事務局☎052-339-0303　U-FILE CAMP☎044-932-0282

決定対戦カード

田村潔司vs三島☆ド根性ノ助
（U-FILE CAMP.com）　（総合格闘技道場コブラ会）

坂田亘vs大久保一樹
（EVOLUTION）　（U-FILE CAMP.com）

村浜武洋vs佐々木恭介
（大阪プロレス）　（U-FILE CAMP.com）

藤井克久vs木村直生
（UFO）　（EVOLUTION）

越後隆vs原学
（U-FILE CAMP.com）　（格闘探偵団バトラーツ）

伊藤博之vs吉田智彦
（フリー）　（U-FILE CAMP.com）

ニュージャパンキックボクシング連盟

ウィラサクレックジム主催興行
4月6日（日）東京・バトルスフィア

◆開場/14:40　試合開始/15:00
◆入場料/指定席5,000円　自由席3,500円　立見2,000円
◆チケット発売/発売中
◆チケット発売所/ウィラサクレックジム公式ホームページ
http://www.muaythai.jp/
ニュージャパンキックボクシング連盟事務局
◆会場アクセス/東武伊勢崎線竹の塚駅東口より徒歩15分
◆お問い合わせ/ニュージャパンキックボクシング連盟事務局
☎043-202-1161

決定対戦カード

弘中史樹vs米田貴志
（ウィラサクレックジム）　（小国）

赤羽秀一vs戸部隆一
（ウィラサクレックジム）　（上州松井）

※エキシビジョンマッチ

小次郎vs石毛慎也
（ウィラサクレックジム）　（東京北星）

修斗

プロフェッショナル修斗公式戦
5月4日（日）東京・後楽園ホール

◆開場/17:00　試合開始/18:00　◆入場料/RS席10,000円　SS席8,000円　S席6,000円　A席4,000円　◆チケット発売/発売中　◆チケット発売所/チケットぴあ、ローソンチケット、CNプレイガイド、書泉ブックマート、大盛堂書店、フィットネスショップ水道橋店、後楽園ホール、KEEL CAFE☎03-5725-7338、チケット＆トラベルT-1☎03-5275-2778、e-ticket：http://www.eticket.net/　◆会場アクセス/JR総武線・都営三田線水道橋駅より徒歩3分、地下鉄丸ノ内線・南北線後楽園駅より徒歩3分　◆お問い合わせ/サステイン☎03-5725-7338

決定対戦カード

漆谷康宏vsホブソン・モウラ
（RJWセントラル）　（ブラジル/ノヴァ・ウニオン）

〈フェザー級サバイバー・トーナメント決勝戦〉

今泉堅太郎vs松根良太
（SKアブソリュート）　（パレストラ松戸）

〈新人王トーナメント・ウェルター級2回戦〉

鹿又智成vs滝田J太郎
（総合格闘技武蔵村山道場）　（和術慧舟會）

〈新人王トーナメント・ミドル級2回戦〉

岡田廣明vs堂垣善史
（PUREBRED大宮）　（パレストラ加古川）

福本よう一vs杉浦"C坊主"博純
（和術慧舟會千葉支部）　（シューティングジム大阪）

出場予定選手

ビトー・"シャオリン"・ヒベイロ
（ブラジル/ノヴァ・ウニオン）

マルタイン・デヨング
（オランダ/NTL修斗タツジン・ドージョー）

プロフェッショナル修斗公式戦試合予定

6月27日（金）広島サンプラザ
◆主催/サステイン

7月13日（日）東京・後楽園ホール
◆主催/サステイン

8月10日（日）神奈川・横浜文化体育館
◆主催/サステイン

9月5日（金）東京・後楽園ホール
◆主催/パレストラ

新日本キックボクシング協会

Tail to Nose ～追撃～
4月20日（日）千葉・市原臨海体育館

◆開場/16:30　試合開始17:00　◆入場料/RS席10,000円　A席7,000円　B席5,000円　立見（当日のみ）3,000円　◆チケット発売/発売中　◆チケット発売所/市原ジム、協会各ジム　◆会場アクセス/JR内房線五井駅より車で10分　◆お問い合わせ/市原ジム☎0436-25-1909

決定対戦カード

井場洋貴 vs 朴龍
（治政館）　（市原）

森田亮二郎 vs 白熊市原
（藤本）　（市原）

スダッチ vs ジョン市原
（ホワイトタイガー）　（市原）

吉川靖 vs 小鳥
（伊原）　（ホワイトタイガー）

磯先豊国 vs 小林ひろし
（大分）　（治政館）

青木克真 vs 國中厚二
（トーエル）　（市原）

本間魁 vs 昇平
（野本）　（宇都宮尾田）

Touch and GO ～臨戦～
5月18日（日）東京・後楽園ホール

◆開場/16:45　試合開始/17:00
◆入場料/SRS席20,000円　RS席15,000円　S席10,000円　A席7,000円　B席5,000円　立見4,000円（当日のみ）
◆チケット発売/発売中
◆チケット発売所/チケットぴあ、後楽園ホール、伊原道場
◆会場アクセス/JR総武線・都営三田線水道橋駅より徒歩3分、地下鉄丸ノ内線・南北線後楽園駅より徒歩3分
◆お問い合わせ/治政館ジム☎048-953-1880 公式ホームページhttp://www.jiseikan.com/

決定対戦カード

武田幸三 vs 泰国強豪ランカー
（治政館）

深津飛成 vs 泰国強豪ランカー
（伊原）

石井宏樹 vs 泰国強豪ランカー
（藤本）

菊地剛介 vs 遠藤心平
（伊原）　（治政館）

〈日本バンタム級王座決定戦〉

小川和宏 vs 加村健一
（治政館）　（伊原）

マサル vs 正田孝平
（トーエル）　（藤本）

森田亮二郎 vs 風神和昌
（藤本）　（野本）

全日本キックボクシング連盟

全日本ライト級最強決定トーナメント～決勝戦～
5月23日（金）東京・後楽園ホール

◆開場/17:00　試合開始/18:30（17:30フレッシュマンファイト開始）
◆入場料/RS席10,000円　S席7,000円　A席5,000円　※当日は全席種1,000円増し
◆チケット発売/一般発売：4月5日（土）
◆チケット発売所/チケットぴあ、後楽園ホール、全日本キックボクシング連盟
◆お問い合わせ/全日本キックボクシング連盟☎03-3365-1171
http://www.aj-kick.com

決定対戦カード

〈全日本ライト級最強決定トーナメント〉

花戸忍
（高橋道場）

任治彬
（韓国）

大月晴明
（AJパブリックジム）

大宮司進
（シルバーウルフ）

R.I.S.E.プロモーション

R.I.S.E vol.2
4月27日（日）ゴールドジムサウス東京ANNEX

◆開場/16:00　試合開始/16:30
◆入場料/リングサイド指定席4,000円　自由席3,000円　立見2,000円
◆チケット発売/発売中
◆チケット発売所/チケットぴあ
◆会場アクセス/JR京浜東北線大森駅山王西口前
◆お問い合わせ/R.I.S.Eプロモーション☎0422-21-0616

決定対戦カード

望月竜介 vs 水野章二
（U.W.Fスネークピットジャパン）　（湘南ファイトクラブ）

AKAMINE vs 田中浩一
（ターゲット）　（チームドラゴン）

阿部勝 vs 白井裕一郎
（クロスポイント）　（U-FILE CAMP）

百瀬竜徳 vs 池田亮
（ターゲット）　（アイアンアックス）

日本キックボクシング連盟

2003　首領（どん）底シリーズ
4月26日（土）東京・後楽園ホール

◆開場/17:00　試合開始/17:30　◆入場料/RS席10,000円　指定A席5,000円　指定B席3,000円　◆チケット発売/発売中　◆チケット発売所/チケットぴあ、後楽園ホール、ファイター　◆会場アクセス/JR総武線・都営三田線水道橋駅より徒歩3分、地下鉄丸ノ内線・南北線後楽園駅より徒歩3分　◆お問い合わせ/日本キックボクシング連盟☎03-3691-4536

決定対戦カード

〈NKBミドル級タイトルマッチ〉

中川裕也 vs 馳和徳
（渡辺）　（大阪真門）

武笠則康 vs 渡辺秀策
（渡辺）　（小国）

海老沢朋和 vs 増倉敦士
（平戸）　（一心館）

伊藤陽二 vs 児玉正暁
（大阪真門）　（ビコイ錦）

Ticket Present !

4月26日（土）後楽園ホールで行われる日本キックボクシング連盟『2003 首領底シリーズ』の観戦チケットを『SRS・DX』読者5名様にプレゼント！　希望者はハガキに氏名、年齢、職業、住所、電話番号、今月の感想を明記の上、下記のあて先までご応募ください。締め切りは4月10日（木）まで（当日消印有効）
なお、当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

◆あて先/〒101-0054　東京都千代田区神田錦町3-14-12 神田NSビル8階　SRS・DX編集部『4・26日本キック連盟チケットプレゼント』係

IKUSA事務局

FUTURE FIGHTER IKUSA3 ～特攻～
6月8日（日）　東京・六本木velfarre

◆開場/13:00　試合開始/14:00（予定）　◆詳細後日発表　◆会場アクセス/営団地下鉄日比谷線・都営地下鉄大江戸線六本木駅より徒歩3分　◆お問い合わせ/IKUSA事務局☎03-5213-7331　公式ホームページhttp://www.ikusa.net

決定対戦カード

武井豊 vs 吉岡篤史
（TEAM IKUSA）　（武勇会）

出場予定選手

隼人
（PHOENIX）

百瀬竜徳
（ターゲット）

MA日本キックボクシング連盟

GROUND ZERO
4月29日（火・祝）ゴールドジムサウス東京ANNEX

◆開場/16:00　試合開始/16:30
◆入場料/RS指定席10,000円　A自由席7,000円　立見（当日のみ）3,000円
◆チケット発売/発売中
◆チケット発売所/山木ジム
◆会場アクセス/JR京浜東北線大森駅山王西口前
◆お問い合わせ/山木ジム☎03-3485-7060

決定対戦カード

隼人 vs 千葉友浩
（PHOENIX）　（TEAM-1）

泉雄策 vs 小林秀紀
（山木）　（マイウェイ）

決定対戦カード

〈日本ライト級タイトルマッチ〉

木村允 vs 中村玄志
（土浦）　（山木）

泉雄策 vs 小林秀紀
（山木）　（マイウェイ）

〈日本フライ級タイトルマッチ〉

森岡卓司 vs 辻直樹
（武勇会）　（山木）

〈日本ウェルター級次期挑戦者決定戦〉

ランボー豊栄 vs デビッド
（東金）　（真樹ジム沖縄）

出場予定選手

ラビット関
（山木）

アトム山田
（武勇会）

井出本高司
（八街）

第6回梶原一騎杯『キックガッツ2003』
6月15日（日）東京・ディファ有明

◆詳細未定
◆会場アクセス/新交通ゆりかもめ有明駅より徒歩10分、臨海副都心線国際展示場駅より徒歩5分、品川駅東口から都バスで有明テニスの森下車・徒歩3分
◆お問い合わせ/山木ジム☎03-3485-7060

Result!
MA日本キック
3月23日（日）東京・ディファ有明
『EXPLOSION-2』

第16試合
○アトム山田（判定3-0）山田健博×
（武勇会）　（東金）

第15試合
○木村允（3RKO）小石原勝×
（土浦）　（習志野）

第14試合
○デビッド（判定2-0）井上哲×
（真樹ジム沖縄）　（山木）

第13試合 日本ウェルター級王者決定戦
○萩野兼嗣（判定3-0）岩楯知篤×
（ビクトリー）　（士道館・村上塾）

第12試合 フライ級王座挑戦者決定戦
△辻直樹（判定1-0）森田晃允△
（山木）　（士道館・橋本）
※辻がタイトル挑戦権獲得

第11試合
○中西一覚（判定3-0）丸山昌広×
（谷山）　（拳伸）

第10試合
○白須康二（判定3-0）緒原光一×
（花澤）　（八街）

第9試合
○Kタカハシ（判定3-0）森田貴博×
（新潟山木）　（八街）

第8試合
○笹谷淳（判定2-0）水野章二×
（士道館・橋本）　（湘南格闘）

第7試合
○奥山光次（判定3-0）アツシ×
（M・渡辺）　（ビクトリー）

第6試合
△黒沢浩志（判定0-0）廣中俊則△
（マイウェイ）　（土浦）

第5試合
○吉田啄人（判定2-1）英司×
（士道館・新座）　（谷山）

第4試合
△小西智也（判定1-1）山岸亮△
（武勇会）　（士道館・橋本）

第3試合
○酒井大輔（判定3-0）花澤克典×
（花澤）　（マイウェイ）

第2試合
○AKIRA（判定3-0）益子智史×
（明和心魂）　（山木）

第1試合
○渡辺大介（判定3-0）佐藤猛×
（M・ダイケン）　（白龍）

極真会館

OSAKA'S CUP 2003
4月6日（日）大阪・舞州アリーナ

◆試合開始/10:30
◆会場アクセス/地下鉄千日前・阪神電鉄野田阪神駅、JR西九条駅、JR桜島駅より大阪市営バス「舞州スポーツアイランド」行き乗車
◆お問い合わせ/国際空手道連盟極真会館 兵庫県・大阪南支部中村道場☎078-531-0664

第9回全日本青少年空手道選手権大会
4月12、13日（土、日）東京・代々木第2体育館

◆試合開始/両日10:30（予定）
◆入場料/一般2,000円、高校生以下1,000円（どちらも当日券のみ）、極真会館会員 入場無料
◆会場アクセス/JR山手線原宿駅、営団地下鉄表参道駅下車徒歩5分
◆お問い合わせ/国際空手道連盟　極真会館☎03-5992-9900

空手道禅道会

リアルファイティング空手道選手権予選大会
6月29日（日）長野・駒ケ根市武道館

◆開場/12:30
◆入場料/700円（当日1,000円）
◆お問い合わせ/日本武道空手道連盟事務局☎0265-24-9688

R.I.S.E

アマチュアR.I.S.E.ワンマッチ大会
4月27日（日）ゴールドジムサウス東京ANNEX

◆会場アクセス/JR京浜東北線大森駅山王西口前
※大会出場者大募集！　詳しくは問い合わせ先へ
◆お問い合わせ/R.I.S.Eプロモーション☎0422-21-0616

アマチュアシュートボクシング

第17回アマチュアシュートボクシング関西大会
4月6日（日）大阪・なみはやドーム

◆試合開始/10:30　◆会場アクセス/地下鉄長堀鶴見緑地線門真南駅よりすぐ　◆お問い合わせ/大阪ジム☎06-6382-2863

第22回アマチュアシュートボクシング関東大会
5月25（日）神奈川県立体育センター本館

◆試合開始/10:00　◆会場アクセス/小田急江ノ島線善行駅より徒歩5分　◆お問い合わせ/ワールドシュートボクシング協会☎03-3843-1212、湘南ジム☎046-264-9867

リアルディール

格闘イベントREAL DEAL
4月6日（日）福岡・ベイサイドプレイス

◆開場/15:00　試合開始/15:00　◆入場料/リングサイド10,000円　指定A席5,000円　自由席（立見）3,000円　※当日券は全席種1,000円増し　◆チケット発売/発売中　◆チケット発売所/チケットぴあ、ローソンチケット、リアルディールジム　◆会場アクセス/福岡市営地下鉄天神駅より徒歩15分、西鉄大牟田線福岡（天神）駅より徒歩15分、西鉄バス・ベイサイドプレイス博多埠頭停留所下車より徒歩0分　◆お問い合わせ/リアルディールジム☎092-845-7027

ギャルズプロジェクト

女子格闘技 Gals
5月22日（木）東京・北沢タウンホール

◆詳細未定　◆会場アクセス/小田急線・京王井の頭線下北沢駅南口より徒歩5分　◆お問い合わせ/ギャルズプロジェクト☎03-3305-2815

大道塾

2003北斗旗空道体力別選手権 第29回西日本大会および各交流試合
4月6日（日）愛知県スポーツ会館

◆開場/9:30　試合開始/10:00
◆入場料/無料
◆会場アクセス/地下鉄名城線名城公園駅より徒歩7分。市バス『名城公園』下車より徒歩5分
◆お問い合わせ/大道塾 中部本部☎052-262-0034

2003北斗旗空道体力別選手権 第18回北海道大会および各交流試合
4月13日（日）北海道・札幌中島体育センター 格技室

◆開場/9:30　試合開始/10:00
◆入場料/無料
◆会場アクセス/地下鉄南北線幌平橋駅1番出口より徒歩1分
◆お問い合わせ/大道塾 北海道本部☎011-613-8323

2003北斗旗空道体力別選手権 第20回九州・沖縄大会および各交流試合
4月20日（日）アクシオン福岡

◆開場/9:30　試合開始/10:00
◆入場料/無料
◆会場アクセス/JR博多駅交通センターの14番乗り場あるいは福岡空港の地下鉄4番出口前のバス停から37,38,39のバスで『席田中学校』下車より徒歩1分
◆お問い合わせ/大道塾 九州本部☎092-522-0964

アマチュア修斗

B.J.J. JAM in PUREBRED京都
4月6日（日）PUREBRED京都

◆試合開始/11:00
◆会場アクセス/京都市営烏丸線御池駅または四条駅より徒歩5分
◆お問い合わせ/PUREBRED京都☎075-254-7777

第3回西日本アマチュア修斗フレッシュマントーナメント
4月20日（日）PUREBRED京都

◆試合開始/10:30
◆会場アクセス/京都市営烏丸線御池駅または四条駅より徒歩5分
◆お問い合わせ/日本修斗協会アマチュア普及委員会（パレストラ内・担当：若林）☎03-5984-3209

2003北斗旗全日本空道体力別選手権
5月11日（日）宮城・宮城県スポーツセンター

◆開場/8:30　試合開始/9:00　◆入場料/S席1,500円（当日2,000円）　A席1,000円　中学生以下無料　※当日券は500円増し　◆チケット発売/一般発売 4月11日（金）　◆チケット発売所/チケットぴあ、大道塾公式ホームページhttp://www.daidojuku.com/　◆会場アクセス/JR仙台駅から市営バスで『仙台博物館・国際センター前』下車　◆お問い合わせ/大道塾 東北本部☎022-264-1935

正道会館

第5回オープントーナメント全日本ジュニア空手道選手権大会
5月10日（土）大阪市中央体育館メインアリーナ

◆試合開始/10:00　◆入場料/無料　◆会場アクセス/地下鉄中央線朝潮橋駅2番出口より徒歩3分　◆お問い合わせ/正道会館総本部 全日本ジュニア大会事務局☎06-6357-1654

第15回オープントーナメント2003 東日本新人戦空手道選手権大会
5月25日（日）埼玉・戸田市スポーツセンター

◆試合開始/10:00
◆会場アクセス/JR埼京線戸田駅より徒歩10分
※現在出場者大募集！　詳しくは下記お問い合わせ先まで！
◆お問い合わせ/正道会館 東京本部内　東日本新人戦大会事務局☎03-5285-1966

レックスジャパン

第19回関西グローブ空手交流大会
4月27日（日）大阪府立体育会館 柔道場

◆試合開始/10:00　◆会場アクセス/地下鉄なんば駅5番出口より徒歩5分　※現在出場者大募集！　詳しくは下記お問い合わせ先まで！　◆お問い合わせ/格闘スポーツスクールレックスジャパン内 大会事務局☎06-6351-7994

主要チケット発売所一覧

チケットぴあ
☎03-5237-9999
ローソンチケット
☎03-3569-9900
CNプレイガイド
☎03-5802-9999
オデッセー
☎03-3408-0331
渋谷東急文化チケットセンター
☎03-3406-1513
レッスル渋谷店
☎03-3464-0078
レッスル池袋店
☎03-3989-0056
K－1事務局
〒150-0001東京都渋谷区神宮前2-18-22S＆T神宮前ビル3F
☎03-3796-2977
修斗
※各興行のプロモーターに問い合わせ
ワールドパンクラスクリエイト
〒106-0047東京都港区南麻布4-2-25 2F
☎03-5792-0815

プロ団体連絡リスト

K－1事務局
〒150-0001東京都渋谷区神宮前2-18-22S＆T神宮前ビル3F
☎03-3796-2977
修斗
※各興行のプロモーターに問い合わせ
ワールドパンクラスクリエイト
〒106-0047東京都港区南麻布4-2-25 2F
☎03-5792-0815
髙田道場
〒142-0062東京都品川区小山3-6-6ワールドパレス武蔵小山1F＆B1
☎03-5749-5030
UFO
〒108-0071東京都港区白金台3-19-5OK白金台ビル7F
☎03-5447-2121
ドリームステージエンターテインメント
〒107-0052港区赤坂8-5-4ルーメリ赤坂103
☎03-5775-5700
S.W.A 撃墜道・ワールド・アソシエーション
〒150-0021東京都昭島市大神町1-2-22
☎042-544-6979
マーシャルアーツ日本キックボクシング連盟
〒400-0046山梨県甲府市下石田2-19-17
☎055-228-2326
全日本キックボクシング連盟
〒169-0074東京都新宿区北新宿1-6-21
☎03-3365-1171
日本キックボクシング連盟
〒124-0023東京都葛飾区東新小岩5-2-7江戸屋ビル4F
☎03-3691-4536
新日本キックボクシング協会
〒150-0034東京都渋谷区代官山町7-8
☎03-3780-1350
ニュージャパンキックボクシング連盟
〒260-0016　千葉県千葉市中央区栄町39-3　トーワビル1F
☎043-202-1161
J－NETWORK
〒154-0024東京都世田谷区三軒茶屋2-14-12三元ビル5F
☎03-3419-0536
K－U(キック・ユニオン)
〒195-0834東京都八王子市東浅川町8-1
☎0426-66-9541
シュートボクシング協会
〒111-0033東京都台東区花川戸2-2-8ワコー花川戸ハイツ1・2F
☎03-3843-1212
極真会館総本部道場（松井派）
〒171-0021東京都豊島区西池袋2-38-1
☎03-5992-9200

バックナンバー インフォメーション

《1・23 86号》

●大会速報/12・31 イノキ・ボンバイエ2002 緊急座談会、ボブ・サップvs高山善廣、吉田秀彦vs佐竹雅昭、ミルコ・クロコップvs藤田和之ほか
●直前情報/1・19 WRESTLE-1東京ドーム大会 出場メンバー予想
●新春スペシャル企画/SRS・DX特選☆2003年のマット界はコイツに注目！
●新春スペシャル企画(2)/ 2003年の新星インタビュー 大久保一樹＆花戸忍
●SRS・DXの注目/郷野聡寛インタビュー
●年末年始の大会レポート/12・29 SMACK GIRL、1・4全日本キック

《2・13＆2・27合併号 87号》

●大会速報/1・19 WRESTLE-1東京ドーム大会/これが『W-1』だ！ アーネスト・ホーストVSボブ・サップほか
●SRS・DXの注目/K-1イベントプロデューサー・谷川貞治（本誌編集長）インタビュー、業界激震！ PRIDE森下直人社長自殺、極真館 旗揚げ
●スペシャルインタビュー/吉田秀彦
●特別企画/今こそ辺境パワー 2・15 U-STYLE、3・4 DEEP、2・2 シュートボクシング、2・11 プロ柔術大会
●スペシャル企画/ターザン山本＆女子格闘家 合コン座談会

《3・13 臨時増刊号 88号》

●特集/どうなるK-1＆PRIDE!? 3・30 K-1 WORLD GPさいたま大会＆3・16 PRIDE.25横アリ大会最新情報 中村和裕インタビュー
●特別企画/1・19 WRESTLE-1東京ドーム大会 緊急対談◎金沢克彦×ターザン山本、インタビュー◎堀辺正史、エンセン井上
●最新情報/3・4 DEEP 桜井"マッハ"速人×吉田秀彦対談
●徹底特集/3・1 K-1 WORLD MAX有明コロシアム大会 出場全選手インタビュー
●SRS・DXの注目！/2・22『一撃』直前情報、SERIES『ジョシカク』連載スタート
●大会レポート/1・24修斗、1・26パンクラス、2・2 SB、2・7全日本キックほか

《3・13 89号》

●特集/PRIDE＆K-1二大カードぶち抜き大予想！ どっちが勝つの？どっちが好きなの？ ノゲイラvsヒョードル、サップvsミルコ
●直前情報/3・1 K-1ワールドMAX 伊原信一 新日本キック代表インタビュー
●スペシャル対談/金沢"GK"克彦×ターザン山本「教えてGK！」
●徹底特集/2・15 U-Style 有明大会 田村潔司インタビュー＆大会レポート
●SRS・DXの注目！/3・4 DEEP最終情報 三島☆ド根性ノ助インタビュー、3・8全日本ライト級トーナメントPREVIEW、辻結花＆ターザンのバレンタインデート
●大会レポート/2・16パンクラス大阪大会、2・11 プロ柔術『GI-02』、2・22 一撃 日本武道館大会、2・23 修斗 後楽園大会

《3・27＆4・10＆4・24 90号》

●特集/春のK-1 完全ガイド！ 3・30 K-1 WORLD GP さいたま大会＆4・6 K-1 BEAST 山形大会をサダハルンバ谷川・K-1イベントプロデューサーに聞けぇぇぇ！
●直前情報/3・16 PRIDE.25 ニーノ"エルビス"シェンブリ、ダン・ヘンダーソンインタビュー
●特集/5・2新日本のVTマッチ開催は是か非か！？ 島田裕二×ターザン山本対談、井上義啓元週刊ファイト編集長インタビュー
●大会詳報/K-1 WORLD MAX 魔裟斗V2！ 魔裟斗vs武田 水面下の闘い
●大会レポート/3・4 DEEP マッハ、2・28 UFC41、全日本ライト級トーナメント
●SRS・DXの注目！/2・25 TBSサイボーグ魂女子格闘技大会 水野裕子ほか

《4・24 臨時増刊号 91号》

●完全速報/3・16 PRIDE.25 桜庭和志vsニーノ"エルビス"シェンブリ、エメリヤーエンコ・ヒョードルvsアントニオ"ホドリゴ"ノゲイラ ほか全試合熱血レポート
●観戦ガイド/3・30 K-1 WORLD GP さいたま大会の歩き方＆編集部完全予想
●インタビュー特集/菊田早苗、近藤有己、佐々木有生、魔裟斗、武田幸三
●SRS・DXの注目！/SAPP STATION、原宿にオープン！
●スペシャル対談/倉田保昭×松井章圭、シーザー武志×ターザン山本
●大会レポート/3・9 ZST Zepp Tokyo大会、3・9 ニュージャパンキック後楽園大会、3・14 女子ボクシング TOKYO FMホール大会
●seriesジョシカク/しなしさとこ、ジョシカクTOPICS

バックナンバーに関するお問い合わせは……
扶桑社 販売企画部 ☎03-5403-8859まで
※編集部では受け付けておりませんのでご注意ください。

※バックナンバーはSRS・DX直営ショップ「グレート・アントニオ」でも扱っています。ただし、完売した号もありますので、予めご確認ください。 グレート・アントニオ☎03-3219-9550

緊急速報!
3.30 K-1GP[さいたまスーパーアリーナ]
3.18 プロフェッショナル修斗[後楽園ホール]
3.16 PRIDE25[横浜アリーナ]

特別企画
FSA拳真館・羽山威行の究極護身テクニック
琉球古武術に見るヌンチャク技法

インタビュー・復活シリーズ
朝日 昇
土屋ジョー

特集
変幻自在の空中殺法

躰道に迫る

格闘Kマガジン 5月号
すべては闘うその一瞬のために—
4月8日(火)発売！¥790(税込)
発行:株式会社ぴいぷる社 〒108-0023 東京都港区芝浦2-14-5 ユニベル田町ビル5F
TEL:03-5232-6661 FAX:03-5232-6660 http://www.people-group.co.jp/
●全国書店でお買い求め下さい。 ●宅配便による代金引替もご利用いただけます(手数料=何冊でも210円)

浅草キッドの底抜けアントンハイセル

◎浅草キッドHP『キッドリターン』
http://www.asakusakid.com

『プライド25』徹底総括！そして5・2新日ドーム大興奨も

博士　いやはや大混乱となった『プライド25』！

玉袋　とにかく横浜アリーナに駆け付けたお客さんの熱が凄かった！

博士　「『プライド』消滅しないでくれ！」という熱が異常な爆発を生んだよ！

玉袋　オープニングのVTRもネガティブな噂なんかをうまく取り入れて、「THE END OF PRIDE?」なんて俺たちの不安を煽った作りでしたよ！

博士　あのVで客に火がついて最後には「PRIDE NEVER DIE!!」ときたもんだ！

玉袋　「WEW NEVER DIE!!」ときたもんだ！

博士　きたもんだじゃねーだろ！　冬木さん死んじゃったよ！

玉袋　フセイン大統領より、理不尽大王のほうが先に逝くなんて、本当理不尽だよ！

博士　42歳。早すぎるよ。俺も40歳だっていうのに……。

玉袋　博士もあと2年で、「死神博士」になる可能性もあるわけですよ。

博士　それじゃ『仮面ライダー』の天本英世だろ！　心より、冬木さん、天本さんのご冥福をお祈りします。『プライド』の話しろ！　「PRIDE NEVER DIE!!」の後だ。

玉袋　一気に『プライド』のテーマが流れた時にゃ、思わず総毛立ったし、それよりもグッときちまったっすよ！

博士　ソッから会場は一気に大炎上！『プライド25』が突っ走った！　主役と言われた2人の選手のまさかの結果に観客は唖然！

玉袋　まさかメインを張る天龍と長州が互いに欠場となるとは思わないじゃないですか？　唖然とするのも当たり前ですよ！

博士　主役不在でど真ん中から外れちゃったWJの話じゃないよ！　桜庭とノゲイラが負けちゃったんだよ！

玉袋　トホホ……。

博士　完全に押していて勝利を確信していた桜庭和志がまさかのノックアウト負けを喫しただろ。

玉袋　最初は押していたのに突然倒れたからビックリだったでしょ？

博士　確かに不自然な倒れ方をした。

玉袋　あれは香港で大流行してる謎の肺炎に桜庭が感染したんですよ！

博士　死んじゃうだろ！　バッティングでフラッときたところに、ニーノのいいヒザが入ったんだよ！

玉袋　次の日の東京スポーツの一面に、「やっぱりプレスリーは生きていた！　桜庭和志を轟沈！」って出てましたよ。

博士　東京スポーツもいい加減プレスリーネタやめろよ！　勝ったニーノは無謀にも吉田に挑戦状！

玉袋　ヒクソンの再来と高評価のニーノが吉田に勝てば、ペンタ君の再来になるかもしれませんな。

博士　ペンタ君の再来になりたいか？　そして、メインでは『プライド』チャンピオン、ノゲイラがヒョードルに判定負け！　もはや敵なしと思っていたノゲイラがあんなにボロボロにされるなんて誰が想像しただろう。

玉袋　ロシアのとんでもない武力行使でしたよ。

博士　ロシアは戦争反対の立場のはずなのにな。

玉袋　あの調子でアブダビ・コンバットで、イラク軍相手にボコボコにしてほしいですよ。

博士　アブコンは打撃禁止だろ！　しかし、ノゲイラはずっと防戦一方だった。

玉袋　ノゲイラは第1試合とメインイベントの2試合も出場しましたから、スタミナに問題がありましたよ！

博士　第1試合は弟ノゲイラだよ！　ノゲイラは第1Rにヒョードルの打撃を喰らい、その後の記憶が飛んでしまって何も覚えていなかったそうだ。

玉袋　格闘技界までも睡眠時無呼吸症候群が襲うなんて……。

博士　殴られて記憶が飛んだだけだ！　ベルトが移動してしまった。

玉袋　ベルトを巻いたヒョードルはそのベルトを持って質屋に直行して質に入れて、もう少しましなジャージ買ってくれ！

博士　権威あるベルトを質に入れるな！

玉袋　日本人としてロシアに返してもらいたいのが北方四島だけじゃなく『プライド』のベルトも増えましたよ！

博士　なんの問題と一緒にしてるんだ！　そんなショッキングな注目の2人だったが、それ以外にも名勝負続出！　俺たちが大注目だったアルティメット・ドンキーコングVS狂犬の試合！

玉袋　もういい加減彼らのところにレポートしに行くのをやめさせてほしいよ！

博士　命懸けでバグダットで現場決戦を取材している記者たちの気持ちが分かったよ！

玉袋　試合はクイントン・〝ランペイジ〟・ジャクソンがランデルマンをぶちのめしましたね。

博士　俺たちとランデルマンはユニットのつもりで今後もやっていこうって気持ちだったのにな。

玉袋　ランデルマン&ガンバルマンで全米デビューしようとしていた矢先ですよ！

博士　この敗北で2人組ユニットが解散の危機だ！

玉袋　このユニット解消の背後に方舟の陰が……。

博士　ターザン&キッドのユニットの解散と一緒にするな！　試合後にシウバが登場してジャクソンと大乱闘が始まった！『プライド』で両軍入り乱れの大乱闘が恒例になったら、大乱闘が専売特許のZERO—ONEの乱闘が薄まっちゃうよ。

玉袋　コーナーポストにジャクソンを追い詰めたシウバが「オイ！　これがおまえのやり方か？」と問いかけましたね。

博士　それは1・4の小川VS橋本の乱闘の時の長州のセリフだろ！　そして吉田道場の期待の新星の中村和裕のデビュー戦もあった。

玉袋　柔道衣に「ペンタ君」の文字がなかったのが敗因ですよ！

博士　そんなわけ分からない敗因あるか！　でも、中村の顔はなんとなく「ペンタ君」って顔しているな。

玉袋　よし、リングネームは中村ペンタに決定！

博士　勝手に決定するな！　大山峻護VSダン・ヘンダーソンがえらい盛り上がった！

玉袋　ダン・ヘンダーソンの人気が凄かった！

博士　それに負けない大山峻護人気！　ダンのハードルは高く負けてしまったが、大山死すとも柔道は死せず！　を地でいった！

玉袋　リングに沈む時に「靖国で会おう」って言いながら倒れましたからね。

博士　言うか！

玉袋　イメージですよ！

博士　たしかに米兵との闘いに敗れて散ったんだからな。

玉袋　咲いた花なら散るのは覚悟！　見事散ります『プライド』のため～。

博士　ナイスファイトだった！　ナイスファイトといえばミスター『プライド』の小路選手もナイスファイトだった！

玉袋　久しぶりの勝利に試合後のマイクも「ど真ん中」発言！

博士　説得力あるど真ん中発言だった！　カーロス・ニュートンも黒シウバに負けてしまった。

玉袋　あれだけの攻撃を受けたニュートンは試合後に得意の「カメハメ波～」を出すことなく病院に直行して「ノウ波～」をとってもらいました。

博士　下らないよ！　恒例の猪木様登場は今回はVTR出演だった。

玉袋　パラオの海からのビデオ出演だったんですけど、現地人と絡んでましたね。

博士　ありゃ現地人じゃないよ！　藤田和之だよ！　藤田の次の試合は5月の東京ドームだ。

玉袋　相手は中西学でルールは総合格闘技ルールでしょ？

博士　中西学初の総合ルールだ！

玉袋　中西VS藤田が総合ルールでやって、エンセンVS村上の試合がプロレスルールでやるってのが大胆ですよね。

博士　たしかに大胆というか何を考えているのか巨大な謎かけのマッチメイクだ！

玉袋　中邑VSノルキヤってカードも出ました。これはプロレスルールでノルキヤはコンビクトの格好で出てきます。

博士　『W—1』じゃないんだよ！　この試合も総合ルールなんだよ！

玉袋　へ～。そしてメインと噂される蝶野VS小橋も総合ルールですか？

博士　これはプロレスルールなんだよ！

玉袋　いったいプロレスなのか？　総合なのか？　どっちの興行なんですか！

博士　一粒で2度おいしいっていう興行なんだろうけど、見るほうはいちいち見方を変えてみないといけないから大変だ！

玉袋　とにかく『プライド25』は大成功！　今後も大会は続行するし、楽しみですわ！

博士　K—1も見逃せないからな。

玉袋　メインが超ドド級サップVSミルコですよ！

博士　K—1の本場所スタートだからダイナミックなカードを提供してきたな。

玉袋　角田VS熊のリベンジマッチもありますよ！

博士　キュウリのキュウちゃんのCMだろ！　さぁ、またぞろ忙しくなってきた！

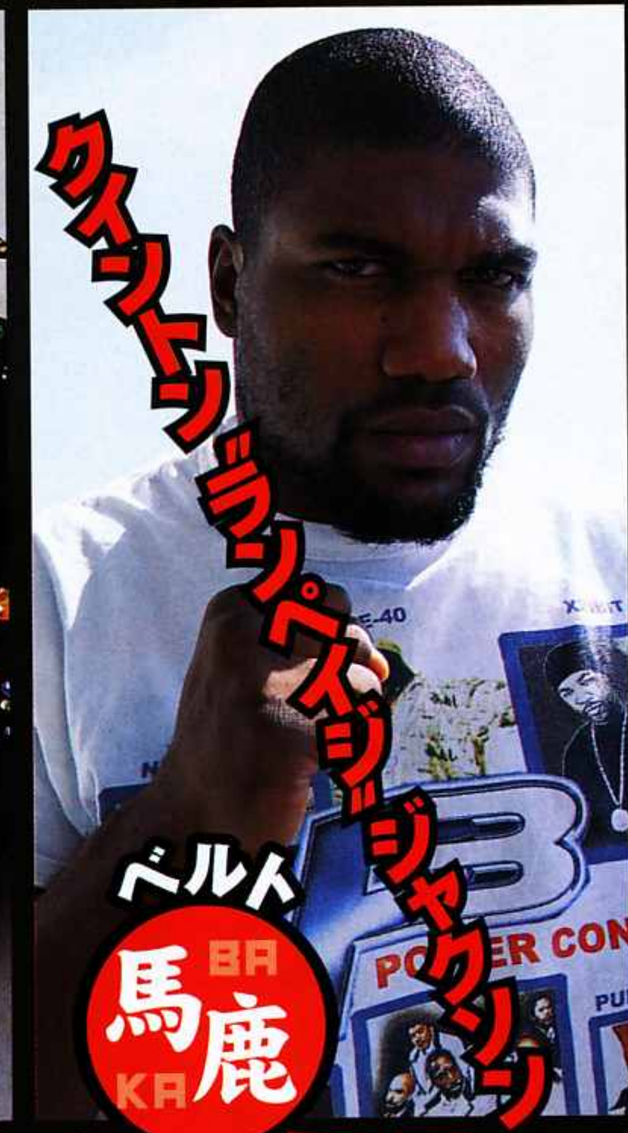
玉袋　イラク攻撃の余波でK—1ラスベガス大会はどうなるのか？

博士　まだまだ緊張状態の格闘技界！

玉袋　ど真ん中を突っ走れ！　■

勝者進化論 Evolution
PRIDE馬鹿変

THE PRIDE



勝者進化論!

PRIDE.25に現れた 4人の偉大なる“馬鹿”

新しいヒーローが誕生したかと思えばすぐさまそのヒーローを倒して、新しいヒーローが続々と誕生していく『プライド』。
3月16日に行われた『プライド25』はそんな出来事が次々と起こった大会であった。
そこで、今回勝者となった4人の偉大なる“馬鹿”たちへのリスペクトを込めて、インタビュー特集を組んでみた。

ターザン山本の PRIDE総評

勝者に明日はあるのか、敗者に明日はないのか、それが問題だ!

文◉ターザン山本

『プライド』にも救いの論理を求めるとしたらそれは何なのか?

『プライド』について考えよう!

もうそれしかない。

物を考えないことは悪なのだ。

考えれば必ず発見がある。

ここでは『プライド25』の大会で勝った者、4人を集めてみた。勝者たちの言葉に耳を傾けるためだ。

それを聞くことで我々は何を感じるのだろうか? つまり『プライド』の真実をそこに見出すためである。

ただ、これだけは言える。『プライド』では勝者と敗者は、共に試合というカオスの中に巻き込まれているのであとで彼らが何を語っても、そんなに説得力のある言葉が出てこない。

そう、考えるべきなのだ。特に勝者の側にそれが言える。まあ、勝った者は何を言っても許される。それがまさに勝者の権利でもあるからだ。

ヒョードル、ニーノ、ランペイジ、小路の4人の勝者たちは、勝者の気分を我々の前に見せてくれたはず。

それで十分なのだ。あとは何も必要ない。『プライド』においては勝者の言葉には、あまり意味がないと考えているからだ。それだったら試合をナマで見ている時の迫力のほうが10倍いい。

なぜならそこに徹底した〝勝負論〟があるからだ。『プライド』にとってあとはみんな余計なものである。

その試合、その勝負論はきわめて一瞬にして、瞬間的なもの。その要素がどんどん強くなっている。

ヒョードルはノゲイラに勝った!

ニーノは桜庭に勝った!

ランペイジはランデルマンに勝った!

小路はスティーブリングに勝った!

問題はこの〝勝った〟ということの事実が、何を表しているかである。そこには二つの面がある。

お互いに力を出し合った攻防の末に敗れたのか? それとも攻防外の中で敗れ去ったのかだ。座談会の中でもちらっと触れられているが、『プライド』の試合を語る上で重要なのは「攻防外打撃」と「攻防内打撃」があることである。このキーワードは大切。

いずれにしろ観客が『プライド』の試合を見る時は、そこに攻防があるかどうかを、まず注目して見る。そうするとそこにはいつも攻防という概念が破壊されながら試合が進行していることが、誰の目にも分かってくるのだ。

攻防の破壊。それが『プライド』の試合なのだ。ということは『プライド』はスポーツや競技とは、基本的、根本的にフォルムが違うことになる。

だから、さっき言った「一瞬」とか「瞬間」という概念が、『プライド』の世界では生きてくるのだ。

勝負の結果が「一瞬的」かつ「瞬間的」なものだとしたら、そこに〝偶然〟と〝必然〟という二つの概念が入ってくるのは当然である。判定決着であろうとKO決着であろうと、そのことには関係なく勝敗は、瞬間的なものと考えたら、試合の結果については偶然と必然は、紙一重の世界と考えるべきだ。

要するに表裏一体と言うべきである。座談会では「勝者は偶然、敗者は必然」という一応の結論になったが、もっと突っ込んだ言い方をすると、勝因と敗因は両方とも偶然であり必然だったと言うしかないのだ。あるいは必然であり偶然だったという言い方を付け加えておく。

私が桜庭とニーノの試合リポートの中で『プライド』には偶然は何一つ存在しない、そこで起こること全てが、必然なのだと言ったのは今、言ったことを二重ロジックとして表現したのだ。

ということは選手は勝因とか敗因を語りにくいということである。語る前に敗者は負けたことを認めるしかない。それも理屈抜き、言い訳抜きにである。

『プライド』で敗れることは、自分の中の存在の根拠と存在理由を同時に奪われてしまったような気持ちになる。

命に別状はないのだが、命に別状があったような感覚になってしまう。だから『プライド』には再戦の概念がない。

髙田延彦がヒクソン・グレイシーと再戦をし、桜庭がヴァンダレイ・シウバと再戦したのは例外中の例外である。

普通はああいうことはない。その証拠に髙田選手と桜庭選手は、2人とも再戦試合で勝てず2連敗に終わった。

そのことが『プライド』のリングがなんであるかを、私は最もよくメッセージしていると考えている。マーク・コールマンはノゲイラに敗れたあの試合で、『プライド』でのチャンスが事実上なくなった。

ここで分かってくるものは試合の中で

敗・者・風・景・論

の攻防は、あらかじめ予定調和された暗黙の了解事項ということになる。

そして膠着というのはその攻防が、まさにストップし停止した状態のことを言う。『プライド』のリングで膠着現象が起きると、それは選手が攻防静止の世界に入ったことを意味している。

それって非試合的と言うしかない。だから『プライド』では膠着は是ではなく非なのだ。理論的にもこれで膠着が悪であることが証明することができた。

「『プライド』に攻防は必要なし！」

攻防指数ゼロの世界。攻防をかいくぐり、攻防をゼロにした選手のほうが、勝利をものにできるということである。

『プライド』は以上のような見方をして試合を見ると、非情に見えた試合や残酷な印象を与えた試合も、それなりに客観的に見ることができるようになる。

攻防指数ゼロの状態は具体的に言うと〝防〟の状態がゼロになることなのだ。だから危険なわけである。

試合開始を告げるゴングが〝カーン〟と鳴る。試合がスタートした時点では一応、攻防が始まる。その攻防の度合いが試合が進行していくにしたがって、ゼロに近付いていく。それがすなわち『プライド』の試合なのだ。

攻防から攻防度ゼロ状態へ。そして攻防度ゼロになった時、相手の息の根を止める状態になったということである。

それはもう〝勝った〟〝負けた〟というスポーツの価値観ではない。まさに息の根を止めたのだ。『プライド』は限りなく決闘に近いと言える。

そうすると我々、観客は『プライド』に〝決闘の風景〟を見ていることになる。その決闘で強烈なのは敗れた側のほうにある、つまり決闘とはそこに敗者の風景をショッキングな形で現出させていく。そういう性格を持っている。『プライド』の迫力はそこにあると言ってもいい。■

ロシアン馬鹿

難攻不落の王者 エメリヤーエンコ・ヒョードル

ロシア帝国の栄光再び!

圧倒的な破壊力を持つパンチでノゲイラを仕留め、一気に『プライド』の頂点へと登り詰めてしまったヒョードル。大会後、祝勝会を夜通し行ったため、一睡もしていないヒョードルに話を聞いてみた。

撮影◎乾晋也　聞き手◎小松魔裟夫

残すはサップとの"怪獣大戦争"のみか!?

チャンピオンはタイトルへの挑戦を断ることはできないんです〈ヒョードル〉

——ヒョードルさん、ベルト奪取おめでとうございます。一夜たったんですけど、いかがですか？

ヒョードル 闘いは凄く緊張したものでしたね。観客の皆さんに気に入ってもらえたら嬉しいです。

——いや、観客の皆さんはあなたの強さにビックリしてましたよ。

ヒョードル ありがとうございます。

——どういたしまして。相手のノゲイラ選手はあなたに思いっきり殴られて鼻を折られたり、散々な目にあってましたけど、あなたの拳は大丈夫なんですか？

ヒョードル 全然大丈夫です。

——大丈夫なんですか（笑）。凄い拳だなぁ。今回は試合の前に山籠りをしていたと聞いたんですけど。

ヒョードル そうですね。エカテリンブルグにある特別な施設で、ズーエフたちと一緒にトレーニングをしていました。

——なるほど。具体的にどんなトレーニングをしていたんですか？

ヒョードル ノゲイラがやってくるであろう、あらゆる攻撃の攻略のためのトレーニングをしていました。彼の得意技である三角絞めをかわすトレーニングや、自分の得意な打撃のトレーニングもしました。

——そうですか。意外と普通ですね。ノゲイラというとですね、リングス時代から今のロシアン・トップチームの選手でいうと、ハン、コピィロフ、ユーリー、アフメッドとみんな負けてしまっているわけですけど、そういう状況の中で遂に勝ったという感慨はありましたか？

ヒョードル それはありました。凄いたくさん練習しましたし、勝ちたいという意識は特に強かったです。

——前にコピィロフさんに取材した時に、コピィロフさんはブラジリアン・トップチームに対して、尋常じゃない程のライバル心を燃やしていたんですよ。ヒョードルさんはどうなんですか？

ヒョードル もちろんそうです。

——……。ズーエフさんはどうですか？

ズーエフ ノゲイラは技術的にも優れているので、柔術選手としては尊敬している。たしかに絞め技なんかは優れていると思う。ただ、今回のヒョードルの勝利は、もちろん我々のサンボは様々な技に対して広い対応力を持っているけれども、一番決定的なことはヒョードル自身の能力によるものだということだ。

——なるほど。傍目から見ていて、ヒョードルさんの強いところはどんなところですか、ズーエフさん。

ズーエフ ヒョードルは元々強いし、技術的にも優れたものを持っている選手であることは間違いない。ただ彼は常に自分を鍛えることを怠らないし、いろんな技に対しても考えながら練習している。彼の強さはそういうところにあるんだ。

——ヒョードルさんってサンボの選手なのに殴るのが得意じゃないですか？ まだ打撃を始めて短期間だと思うんですけど、そんなに上達してしまうものなんですか？

ヒョードル 始めて3年程ですね。ただ、3年というと短いと思うかもしれませんけど、100%打撃の練習をするわけにもいきませんし、寝技と合わせて50%・50%に分けて練習してきました。

——まあ、なんにしてもあのパンチは凄いですよ。ところで、ボブ・サップがあなたに挑戦を表明してきたんですけど、どうですか？

ヒョードル いいんじゃないですか？

——何がいいんですか（笑）。例によって

あのノゲイラですら全治2カ月の重傷を負わされたヒョードルの拳。これに耐えられるのは、頑強な肉体と不屈の根性を誇るサップのみ。この対戦が実現したら、もの凄い闘いになることは間違いなし

サップは人気を失いたくないから闘うことを望んでないんじゃないか？〈ズーエフ〉

◀左からヒョードル、ビトコフ、そしてニコライ・ズーエフ。ズーエフはあまりしゃべらないヒョードルに代わっていろいろ答えてくれた

随分あっさりとしたお答えですね（笑）。

ヒョードル　チャンピオンはタイトルへの挑戦を断ることはできないんです。

――なるほど。サップって今、日本でもの凄い人気者なんですよ。

ズーエフ　サップはすぐに人気を失いたくないから、ヒョードルと闘うことを望んでいないんじゃないか？。

――ダッハハハハ。抜群です。でも、昨日のヒョードルさんのパンチを見ていたら、サップぐらい体が大きくて丈夫な選手じゃないと、試合を見るのが気の毒になっちゃいますよ。

ヒョードル　まあ、あと私には70キロぐらい必要なんですけども（笑）……。

――ん？　どうしたんですか？

ヒョードル　まだ、ちょっと眠いです（笑）。

――いや、僕も眠いですよ（笑）。それにしても、早起きですね（この取材は大会翌日の朝9時30分から行った）。

ヒョードル　実は昨日、一睡もしてないんです。

――え？　疲れていないんですか？

ヒョードル　疲れています。

――じゃあ、どうして寝ていないんですか？

ヒョードル　一晩中、祝勝会をやっていたんです。

――なるほど（笑）。でも、ヒョードルさんを見ていると、子供の頃から体が強かったんだなって思えるんですよね。

ヒョードル　小さい頃からというか、生まれつき体は強かったと思います。

――生まれつきですか？

ヒョードル　まあ、そんなに力が備わっていたというわけではないんですけども、いつもトレーニングをしてきましたから。それと周りの人の助言を受け入れてきたので、強くなったんだと思います。

――柔道やサンボでチャンピオンになっていると思うんですけども、それと今回チャンピオンになったことで、気分的な違いはありますか？

ヒョードル　もちろん違いはあります。サンボや柔道とは違って、『プライド』はバーリ・トゥードで闘わなければならないので、打撃も練習しないといけないし、ディフェンスも練習しないといけない。その中でチャンピオンになったので充実感がありますね。

――充実感の違いですか。どうですか、『プライド』で3戦しましたけど、『プライド』みたいな舞台は向いているなぁと思いましたか？

ヒョードル　気に入っています。

――気に入っていただけましたか（笑）。どういうところが気に入ったんですか？

ヒョードル　世界中の様々な国からいろいろな選手が集まって来るユニバーサルな闘いの舞台であることと、やはりバーリ・トゥードという総合的な技術を必要とする本物の闘いがあるというところが気に入りました。

――ユニバーサルな闘いですか。やっぱり、『プライド』に出てくるのにもロシアを意識しているんですか？

ヒョードル　それはもちろん、私が試合をする時は、ロシアを代表しているという意識を強く持つようにしています。ただ私以上に強い選手はロシアにはいっぱいいますけどね。

――そんなにいたら困りますよ（笑）。でも、昨年コマンド・サンボの世界大会に出場されましたよね。そういう大会に出場することは国威発揚の意味があると聞いたんですよ。

ヒョードル　そうですね。もちろん、ロシアの代表として出場するわけですから重要な大会です。勝てば国民の人たちから尊敬の念を受けますからね。

――日本ではリングス・ロシアだった選手たちは人気があって、サンボにも馴染みがあるので、ブラジリアン柔術の選手に勝ったのは、日本のファンもみんな喜んでましたよ。

ズーエフ　ありがたいことだ。それは我々も観客の反応で実感した。

――今まではノゲイラを狙っていた立場だと思うんですけど、今度は狙われますよね。どうですか、心構えとしては？

ヒョードル　チャンピオンベルトを取られないようにします。

――昨日の勝ちっぷりを見ていると簡単に取られそうになさそうですもんね。では、最後にズーエフさんにお聞きしたいんですけど、ヒョードルさんに続くような凄い人材はロシアから出てきますか？

ズーエフ　もちろん、ロシアにはヒョードルと対等に闘えるような選手はたくさんいる。これから続々と出てくるだろうから楽しみにしていてくれ。■

ヒョードル、4・5『BUSHIDO－リングス』に電撃参戦！ 相手はエギリウス・ヴァラビーチェスだ！

▲なんと、ノゲイラと闘ったばかりにもかかわらず、4月5日にリトアニアで開催される『BUSHIDO－リングス』への参戦が決定したヒョードル。メインイベントでなんと、リングス・アブソリュート級トーナメント1回戦（2001年10月20日）で滑川をKOしたリングス・リトアニアのエギリウス・ヴァラビーチェスと対戦することが決定した。なお、この大会にはヤノタクらZSTの常連メンバーも参戦するぞ

桜庭和志をKOした ニーノ"エルビス"シェンブリ

エルビス馬鹿 BA KA

格闘ロックスターが

ビリビリ!

ここに誕生!!

エルビスLOVE! "ヒクソンの再来"
と言われる柔術家ニーノは
寝ても覚めても桜庭に勝っても頭の中は
エルビスのことばかり!
そんなイカした彼の素直でキュートな
言葉の数々を味わってほしい。

聞き手◎中村カタブツ君(ブチ)
撮影◎乾晋也

エルビスは空手の黒帯なんだよ。だから、僕だって打撃は得意だよ

寝技での攻防が期待されながら、打撃で決着が付いてしまった桜庭戦。その天才的な寝技が見られるのはいったいいつだ?

（『プライド25』で桜庭和志をKOしたニーノの一夜明けインタビュー。昨日の激闘を物語るように彼の顔は結構腫れ上がっていた）

——うわぁ、目が腫れてますね。

ニーノ 鼻をかんでしまったんで腫れてしまいました。ドクターからは、かまないようにと言われてたんだけど。でも大丈夫ですよ（笑）。

——昨日は結構、打撃をもらっちゃいましたからね。

ニーノ はい（笑）。でも、自分では全然平気だったんですよ。とても状態は良かったし、試合中、ストップされた時もあったけど、僕としては「大丈夫だよ」って思ってたんです（微笑）。

——ファンは〝ヒクソンの再来〟と言われるニーノさんと桜庭さんの寝技対決を期待してたと思うんですけど、結局、打撃だけで終わっちゃって。やっぱり、あれは意外な展開でした?

ニーノ ビックリしましたよ。サクラバさんはグラウンドにいくのかなと思ってましたから。でも、殴ってきたので、殴り合いになってしまいましたね。

——それでヒザ蹴りでKO勝ちするとはねぇ（笑）。

ニーノ はい。でも、実は僕は打撃が得意なんですよ。

——え! そうだったんですか?

ニーノ サクラバさんも、みんなも知らなかったと思うんですけど、エルビス・プレスリーは空手の黒帯だったんです。だから、エルビスの空手が僕を助けてくれたんです（ニッコリ）。

——エルビスのお陰（笑）。なんでもかんでもエルビスに繋げますね。

ニーノ もちろんそうです!（笑）。

——ワハハハ! 何がもちろんなんだか全然分からないですけど、本当に好きなんですね。

ニーノ はい。とても大好きです。いつか、僕はメンフィスに行ってみたいですね。そこにはエルビスが昔、住んでいた大きな家が残ってるんですけど、凄く行ってみたいです（笑）。

——もう分かりました（笑）。で、桜庭戦ですけど、ニーノさんの寝技に一切付き合う感じがなかったんで戸惑ったところはなかったですか。

ニーノ 本当にビックリしました。というのも、ルールミーティングの時にサクラバさんと会ったんですけど、その時は「打撃はないでしょ」って言ってたんですよ。

——そんなことを言ってたんですか? やるなぁ（笑）。

ニーノ はい。ないって言ってました。

——桜庭さんも油断できない男ですね（笑）。

ニーノ もちろん作戦だったんじゃないかなって思うんですよ。でも、ヘンゾから「何があるか分からないよ。打撃はあるかもしれない」って言われてたから注意はしてました。でも、僕はやっぱりグラウンドで極めたかったなぁ。そっちのほうがもっと観客のみんなにもいい勝負を見せることができたと思うんですよ。本当にグラウンドで極めたかったなぁ。ただ、あの日の試合はあれはあれで面白かったと思うんです。僕も出血しましたから（笑）。

——顔が真っ赤になってましたからね。で、もう一回やってみたいという気持ちはありますか? 桜庭さんと。

ニーノ はい。サクラバさんとはもう一度、できれば寝技のルールで闘ってみたいです。あと、僕はヨシダさんと闘いた

ヨシダさんと道衣で闘ってみたい。柔術のほうが強いと証明したいんだ

いと思ってます。柔術が柔道よりも上だということを証明したいんです。

——ホジェリオ選手も吉田さんに挑戦してますけど、やっぱりみんな吉田選手、柔道の選手に勝ちたいって気持ちがあるんですか？

ニーノ 僕としては全然ライバル意識はなかったんですけど、やっぱり、ヨシダさんがホイスを倒した時から気になってしまって。だって、日本のメディアが柔術よりも柔道のほうが優れてると言い出したでしょ？ だから、僕は「それは違うよ。柔術のほうが強いんだよ」って証明したいと思うんです。

——ブラジルではやっぱり柔道より柔術のほうが上だと考えられてるんでしょ？

ニーノ はい、そのとおりです。ブラジル人にとって柔術はサッカーのように強いものです。もちろん柔術というのは元々日本のものなんですけど、ブラジルではエリオ・グレイシーが色々と改良して新しく作ったものなんです。それは力じゃなくて技術を使って、弱い人が強い人に勝てるということがとても大事なことなんですよ。だから、ホジェリオと僕だったら僕のほうが軽いから、力じゃなくて技術で勝ったんだってことになると思うんですね。

——体重差は気にしないんですね。

ニーノ はい。僕はそういうことは全然気にならないんですよ（笑）。

——素晴らしい心掛けですね（笑）。桜庭さんに勝った喜びってあります？

ニーノ それはとても嬉しいですよ。僕にとってサクラバさんはアイドル的存在ですから。なんか武士みたいな人だと思ってましたから勝てたことは凄く嬉しいです（笑）。

——ところで、ちょっと身体のことをお聞きしたいんですけど、凄く柔らかいですよね。それって昔からですか？

ニーノ はい。子供の頃からです。生まれつきですね。一歳違いのお兄さんがいるんですけど、お兄さんも凄く身体が柔らかいんですよ。

——じゃあ、お父さんも？

ニーノ いえ。お母さんがちょっと柔らかいです。でも、どうして、そうなんでしょうかね？ 肩も柔らかいですし、ホントに不思議です（笑）。

——凄く柔術向きの身体ですよね。ホント、お母さんに感謝しないといけませんね（笑）。

ニーノ はい！ このエルビスの衣装もお母さんに作ってもらったんですよ。手作りです（笑）。

——せがんだんですね（笑）。で、身体のことですけど、あなたに関節技って極まるんですか？

ニーノ はい。やっぱり僕の身体にも限界があるので極まることはあると思います。ただでも普通の人よりは極めるのは難しいと思いますよ。

——タップしたことってあります？

ニーノ トレーニング中には何回もあります。勝つことも大事ですけど、負けてからも色々なことを覚えて成長していくと思うので、いろんな練習をして負けるのも大事だと思います。

——ヨガもやってるんですか？

ニーノ はい、やってます。

——それは内臓を動かすため？

ニーノ いえ、内臓を動かせたのも生まれつきだったんですよ。子供の頃からやってました（笑）。

——そうだったんだ（笑）。ちなみに、お母さんもできました？

ニーノ できません（笑）。それはお兄さんもできないんで、家族全員びっくりしてましたよ（笑）。

——ホント、凄い身体ですね。でも、内臓を動かせると何か得があるんですか。

ニーノ 特に何も変わらないんですけどね（笑）。

——変わらないんだ（笑）。

ニーノ でも、ヨガではお腹を動かせると内臓をリラックスできるということがあるみたいですね。それがスタミナにも繋がるみたいです。実際に僕も体力的に強いんで、やっぱりそれが関係あるんじゃないかなぁと思います。

——では、最後に日本のファンに何か一言お願いします。

ニーノ 皆さんのことが大好きです。また日本に来るのを楽しみにしています。そして、みんなもぜひエルビス・プレスリーを聞いてほしいと思います。絶対に好きになると思いますから。

——結局、最初から最後までエルビスの話ばっかりですね（笑）。

ニーノ もちろん。僕にとっては神様みたいな存在ですから。彼の衣装を着るというのは本当にシビアなことなんです。最高に緊張することなんですよ。でも、ブラジルでもそうでしたけど、最初、あの衣装で出てくると、みんなふざけてるとか、バカげたことをやってるって言われちゃうんですよぉ。尊敬を込めて、ああいうことをしてるのに……。

——いや、もうみんな真剣にやってるって分かってると思いますよ。

ニーノ アリガトウ（ニッコリ）。

——ところでドーナツは好きですか？

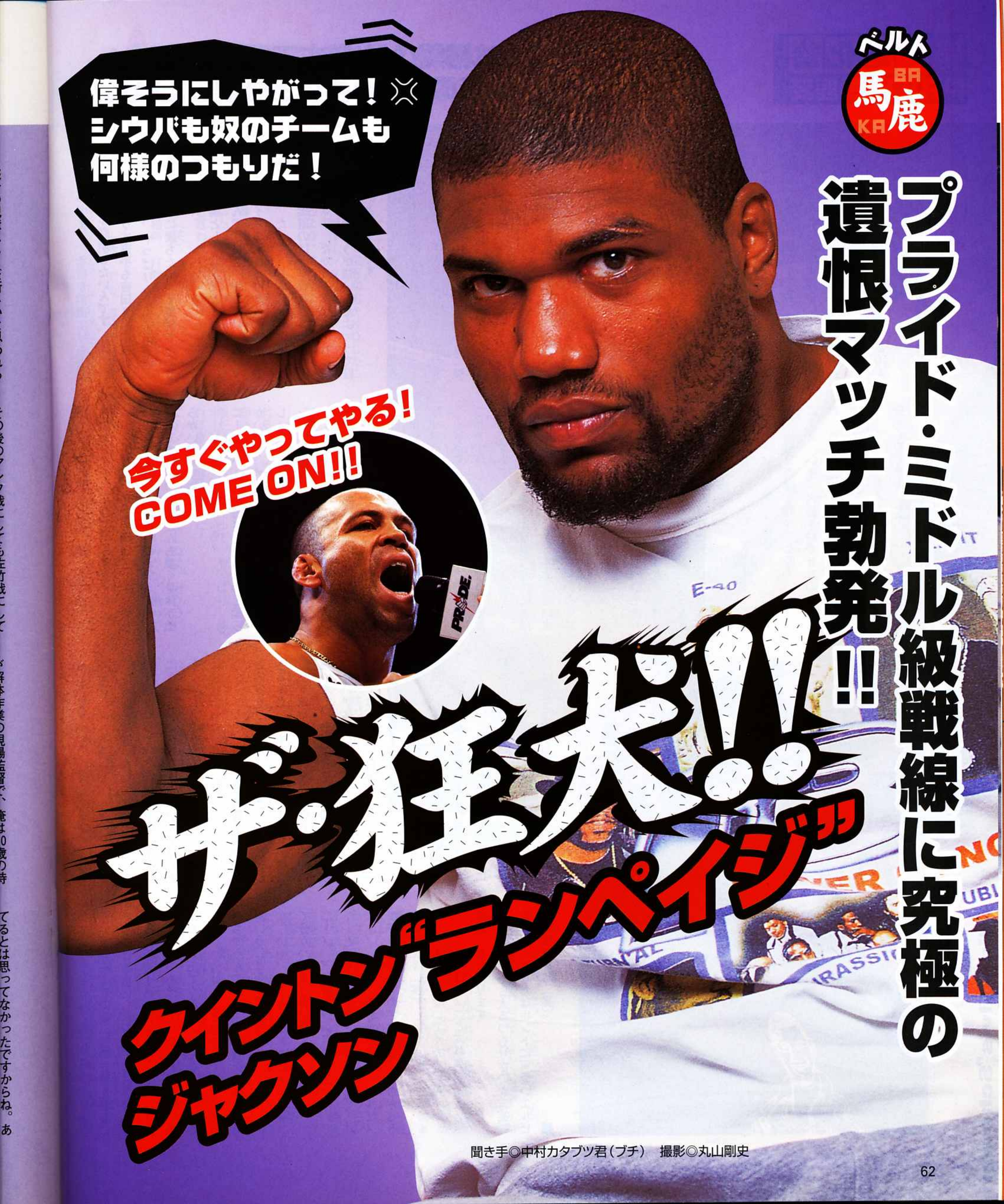
ニーノ はい、大好きです！ エルビスが好きだったものですから、僕ももちろん好きです（笑）。

——でも、太らないでくださいね。

ニーノ 今はちょっと太れないですけど、年取ったら太ります。

——年取ったら太るつもりなのか（笑）。まったくあなたはホントに可愛いエルビス馬鹿ですね（笑）。■

Nino"Elvis"Schembri



プライド・ミドル級戦線に究極の遺恨マッチ勃発!!

狂犬!! ザ・ボーン

クイントン"ランペイジ"ジャクソン

聞き手◎中村カタブツ君（ブチ）　撮影◎丸山剛史

シウバのベルトは俺のベルトだ。今は奴が温めてくれているだけだ

読者の記憶にもまだ新しいと思われるランペイジとシウバの大乱闘。両者の激突はあまりにも危険な展開が予想されて今からワクワクするのだが、実はもともとランペイジは大のシウバ嫌い。『プライド25』の2日前に行われた、この取材からランペイジの怒りと、それとはべつにチラチラと垣間見える知性と屈折ぶりなんかも感じてほしい。

◆　◆

ランペイジ　ん？　地震？

——あ、本当だ。デカいなぁ。

ランペイジ　地震は初めてだ！　これは危険か？　危険なのか！

——いや、べつに大丈夫ですけど。どうですか、初めての地震体験は。

ランペイジ　大嫌いだ！

——当然、嫌でしょうね（笑）。

ランペイジ　だが、ノーダメージ。さっき揺れた時、音が聞こえなかったか？

——音？　聞こえなかったですけど。

ランペイジ　音が最初聞こえて、おかしいぞと思ったら揺れ始めたんだ。

——感覚が鋭いですね。

ランペイジ　ああ、目もいいけど、耳もいいからな。

——だったら、余計怖かったでしょ？

ランペイジ　ちょっと驚いただけだ。まったく怖くなかった。

——強情な人だなぁ（笑）。でも、僕らもランペイジさんには日本デビューの桜庭戦から驚かされっ放しでしたよ。

ランペイジ　俺にとってはあの試合は納得いかない。やっぱり体調が最悪の状態だったし、今までの経験の中でタップアウトしたっていうのは、あの時が初めてだった。もう一度再戦したい。

——それは面白くなりそうですね。あの時のパワーボムは凄かったですからね。その後のアレク戦にしても佐竹戦にしてもともかく凄かったですよ。あなたがリングに立つと必ず相手が壊されるって感じがいいですね。

ランペイジ　日本のファンは俺の闘い方が好きなのか？

——好きですね。アレクさんを血塗れにしたのも良かったし。

ランペイジ　アレクは非常にタフな男だった。俺は彼と15分近くも闘うなんて思ってなかったからな。だから、凄くいい選手だ。

——傲慢な誉め方だなぁ（笑）。あと、佐竹さんとの試合では豪快な投げ一発で倒したでしょ。あれは人間業とは思えなかったですね。

ランペイジ　日本のファンはやっぱり俺のスラム（叩きつける投げ）が好きなんだよな？

——だから、大好きですって（笑）。だって、あんな技で勝てる人はあんまりいないですからね。何か特別なウェイトトレーニングをやってるんですか？

ランペイジ　特別なことはしてない。逆に総合格闘技の闘いをやるようになってからはウェイトを週に3日間入れるようにした（ぶっきらぼうに）。

——元々力が強かったってことですね。

ランペイジ　アメリカにいる黒人は良いアスリートが揃っている。俺もその1人だ。やっぱり俺たちの祖先はアフリカから奴隷として連れて来られて、肉体的に強くないと生きていけない状況に置かれていたから強いんだと思う。アメフト、野球、バスケ、全てのスポーツで活躍しているのは黒人のアスリートだ。

——何か、力自慢のエピソードはありますか？

ランペイジ　これと言ってないが、伯父が解体作業の現場監督で、俺は10歳の時からそこで奴隷のようにコキ使われてきたんだ。鉄の塊や何十キロもある石を俺は手作業でトラックに積み込んでいた。それで力が付いたんだろう。

——いつぐらいまでやってたんですか？

ランペイジ　そんなことを6、7年間やらされてきた（ぶっきらぼうに）。

——それは力がつきますよね（笑）。

ランペイジ　……。

——あんまりその話をするのは好きじゃないんですか？

ランペイジ　ダイジョウブ！

——微妙だなぁ。まあ、ちょっと話を変えて、K—1に出場する時は緊張しませんでした？

ランペイジ　いや、やっぱり、試合の直前の控室や試合何分前と言われたら緊張するよ。特にK—1の時は特別だった。それに一番最初にアビディとやった時は、俺にとってK—1のデビュー戦と言うよりも、キックボクシングのデビュー戦だったんだ。

——たしかにそうですよね。でも、それでKO勝ちですからね（笑）。正直言って僕らはあなたが勝てるとは思ってなかったですからね。あれにも驚かされましたよ（笑）。

ランペイジ　勝てた理由は俺のコーチのお陰だ。彼は世界でナンバー1のコーチだと思うし、スパーリングパートナーにも恵まれている。あの時、キックボクシングを始めて、まだ9カ月しか経ってなかったからな。それで、ああいう結果を残せたってのはトレーニングが一番いい環境にあるんじゃないかと思う。だが、それで2度目にアビディとやる時はもっと緊張した。「今度は負けられない」というプレッシャーがかかったからな。

——でも、そこでも勝ちましたよね。素晴らしいですよ（笑）。

ランペイジ　結果として俺のゲームプラ

▼『プライド25』ではランデルマンを馬乗りパンチで屠ったランペイジはこの後、シウバと大乱闘を展開する

シウバはアスホールなことをやったり、あれが良いチャンピオンと言えるか!

ンのほうがアビディのゲームプランよりも上だったんで俺が勝ったんだ。

——う〜ん、おだてに乗ってくれないなぁ（笑）。

ランペイジ　ところでちょっと質問がある。俺が『プライド』のミドル級チャンピオンになってほしいとファンは思っているのか？

——そういうファンは多いと思いますよ。あなたのファイトスタイルは破壊的で面白いから。

ランペイジ　……。

——答えがないなぁ（笑）。

ランペイジ　いや、俺は日本のファンが何を俺に要求しているかを知りたいんだ。俺はそれに応えたいからな。それに、昨日、日本に来たばかりで疲れている。不機嫌なわけじゃない。

——良かった（笑）。で、今、シウバの話をしたということはランデルマンには勝てると思っているんですね？

ランペイジ　いや、俺の最終的なゴールがヴァンダレイ・シウバにあるからだ。ヴァンダレイが持っているベルトは俺のベルトであって、今、奴はそれを温めているだけだと思っている。そして、ランデルマンは、そのヴァンダレイに行き着くまでの道に立っているだけの話であって、べつに俺はランデルマンに勝つ自信があると言いたいわけじゃない。彼はタフだし、非常に尊敬に値するファイターだ。試合は退屈なことが多いが、それと強さとは別のものだ。（この後、ランデルマンがリング上でどう動くかを冷静に分析して語ってくれたランペイジだが、結果は皆さんご存知のとおりということで中略）そして、次はヴァンダレイを叩き壊したい。

——昨日の会見では「ヴァンダレイをチャンピオンとは認めない」とおっしゃってましたけど、なぜですか。

ランペイジ　昨日、俺は「彼が良いチャンピオンではない」と言ったんだ。良いチャンピオンとはノゲイラのことを言うんであって、非常に謙虚で誰からも愛されるタイプだ。だが、シウバはそうじゃない。対戦相手に対してアスホールなことをやったり、言ったり、あれが良いチャンピオンと言えるか！

——好きではない？

ランペイジ　チーム全体が嫌いだ。たまに選手同士で会うと、普通はお互いリスペクトする雰囲気で接するものだろ。だが、奴らにはそういうのがまったくない。ファック！　偉そうにしやがって、何様だと思ってるんだ！

——相当嫌いですね（笑）。でも、個人的には僕は好きですよ。強いし、礼儀正しいし、日本のファンをとても大事にしますから。それに〝チャンピオン様〟なら何をしてもいいっていうのもありますしね（笑）。

ランペイジ　……。

——分かりました。ともかく鼻につくんですね（笑）。それはそれで面白いんで、必ずランデルマンに勝って、次のチャンピオンを狙ってくださいね。

ランペイジ　それが俺の計画だ。■

◆　◆　◆

ということで、ランペイジは見事ランデルマンをKOして、シウバ挑戦権を獲得。その上、あんな事件まで引き起こしてくれたのでまさに時は来た！　って感じだろう。今後のミドル級チャンピオンシップはちょっとやそっとじゃ目が離せやしないのだ。ちなみに、次ページにはシウバの翌日会見の模様を載せているので、現・チャンピオンの怒りの言葉も堪能しながら、その日を待っていただきたいものである。■

『プライド25』シウバVSランペイジ プレイバック！

試合後、ジャクソンの勝利を苦々しく見つめるシウバは、「シウバ、リングに上がって来い！」と挑発され、すかさずリングイン。睨み合う両者の距離はわずか10センチほど。ジャクソンが「俺のベルトをよく磨いて待ってろ！」と吠えれば、シウバは「マイ・ベルト！」と胸を叩いていきなりジャクソンを突き飛ばす！

騒然とする場内。今すぐにも喧嘩マッチ勃発の危険な状況だ！　両陣営&レフェリー陣が身体を張って二人を分けるが、怒りが収まらないのはシウバのほう。抱きつく男たちを振り飛ばして再びジャクソンに突進していくから、その場でぶちのめすつもりなのは明白！

ここで登場したのが和田レフェリーだ。シウバの突進を受け止め、一気にコーナーまで押し戻したパワーファイターぶりはもう一度リングに上がってくれと切望したくなるほど。とはいえ、マット上はもはや怒気と殺気が充満する修羅場。シウバが叫ぶ、「ファック・ユー！」

ファック・ユー！」、対するジャクソンも尋常ならざる顔つきで、今にもシウバに食い付きそうな様子。う〜ん、危険だ！　その後、リングを降りたジャクソンだったが、マイクを持ったシウバが「ここは俺のリングだ」。その途端、リングに戻ろうとするジャクソンに向かって「カモン！　カモン！」。この壮絶な遺恨マッチ、絶対に実現してくれ！■

番外編 PRIDE馬鹿変

サイン 馬鹿 BA KA

神田に緊急事態発生

シウバがグレート・アントニオを襲撃！サイン会を強行！

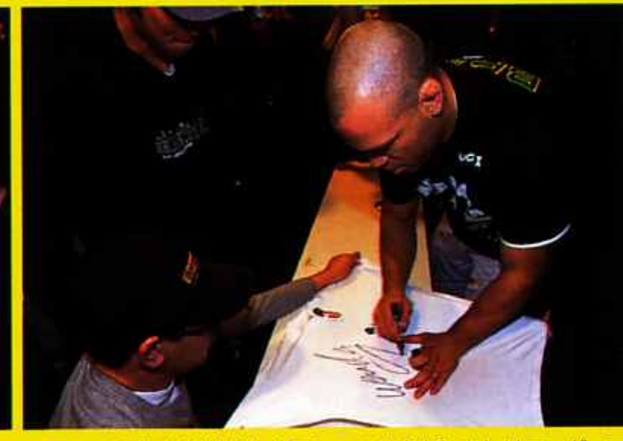
集まったたくさんのファンにシウバも大興奮！ ベルトを手に大喜びだ！

大混乱！ なんと約200人ものファンが殺到！

▲店の前はファンが押し合いへし合いでシウバを一目見ようと大変な騒ぎになっていた。凄まじい人気だ

▲さすがは女好きのシウバ！ 女性ファンには抱きつくわ手にキスをするわで、本人のほうが楽しんでいたようだ

▲リング上では凶暴なシウバも赤ちゃんには優しく頭をなでながら記念撮影をしていた



▲ファンは各自が持参したTシャツや色紙、またはフィギュアなどにサインをしてもらっていた。皆さん、生シウバはどう？

撮影◎乾晋也

3月27日、とっくにブラジルへ帰っていたと思われていたヴァンダレイ・シウバが、なんと我らがグレート・アントニオに出現！ 1日店長という形で、サイン＆記念撮影会を強行してしまった。集まったファンの数はなんと、約200名！ サイン＆記念撮影をしてもらったのは先着の100名までだったが、一目でもシウバを見ようとこんなにもたくさんのファンが集まったのだ。恐るべし、シウバ人気！ 熱狂的なファンの群れに本人も「ハジメマシテ～、アリガト～」と覚えたての日本語を披露するほどご満悦のようだった。おかげでグレート・アントニオも大盛況！ ありがとう、シウバ！ ■

『プライド25』の翌日、シウバ怒りの会見！

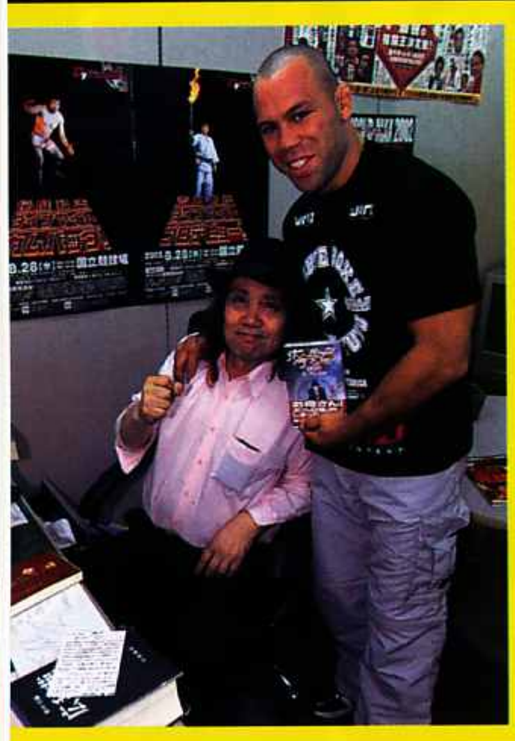
▲『プライド25』で、ランデルマン戦後、突如としてケンカを売ってきたランペイジと大乱闘劇を繰り広げたシウバだが、翌日に会見を開き怒りをぶちまけた。「（ランペイジは）とにかく気に入らなかった。間違いなく打撃でKOできる。ヤツは俺と打撃で向かい合う勇気はないだろう。まあ、いい試合にはなるとは思うよ。彼がちゃんとリングに上がってきてくれればの話だけどね。ヤツは挑戦者なんだ。もっと王者に尊敬の念を持て！ あの場で闘いたかったが、まだ治療中なので（試合は）医師の診断の結果次第だ」

なぜだ？

シウバが本誌編集部ターザン部屋に……

シウバ×ターザン対談決行！

4月24日発売SRS・DX93号にて掲載！



越中褌……約3尺の布にヒモをつけた物で、下着として常用されている最もポピュラーな褌。男性の大切な部分を優しく包んでくれる

褌 馬鹿 BA KA

怒涛の"褌(ふんどし)"男!!

最後の益荒男

お前が日本男児だ!

小路晃!!

『プライド25』で勝利した日本人は小路晃ただ一人! まさに"最後の日本男児"だ! そんな彼には日本の男を象徴する褌が最高に似合うはず。どうだ、この野郎! 気持ち悪いって言うな、こんチクショー! とまあ、そんな気持ちでやってみた次第です。実際、単身海外に渡り、真面目に練習して強くなって帰ってきたこの男の勝利を心の底から祝福したい気持ちでいっぱいなんです。押忍!

聞き手◎中村ふんどし君(40歳)　撮影◎乾晋也
企画・構成◎ブチ&小松魔裟夫

あそこでもし負けたらホームレスになるしかないって思ってました

——どうですか、越中ふんどしは？

小路　地元・富山（＝越中）のモノですから、なんかドキドキしてます。

——なにしろ、〝最後の日本男児〟であり、前回の『プライド』では唯一外人選手に勝ってる男ですから、やっぱり、コレでしょうと（笑）。

小路　はい、カッコイイですね（笑）。

——カッコイイでしょ！　気に入った？

小路　はい！

——それは嬉しいなぁ（笑）。

小路　みんな祭りの時とかやってますから、普通に。

——そうそうそう。『プライド』みたいなドでかい男祭りなら、これぐらいしないとね（笑）。ってことで本題に入りますけど、よく勝ってくれました。

小路　ホント長かったです。ズーっと長いトンネルの中でもがいてるみたいな気持ちで。はい。

——だから、勝った瞬間はメチャクチャ嬉しそうでしたね。馬場さんがNWAベルトを獲った時みたいに両手上げて跳ねてましたよ（笑）。

小路　アッハハ！　もう自然に涙が出て止まらなくて。マット（・ヒューム）も阿部さんも『プライド』のスタッフの方も一緒に泣いてくれて。本当に涙が止まらなくなっちゃいましたね（微笑）。

——だって、2年以上勝ってなかったですからね。

小路　本当にもうダメなんじゃないかなって思って。

——『プライド12』でヒカルド・アルメイダに負けて何連敗しましたっけ？

小路　5連敗です。

——図々しいよね。よくそれで出て来れるよね（笑）。

小路　いや、いつか絶対って思いながら、勝った瞬間を頭の中で描きながらやってて、それでもずっと負けてて。ホント、今考えたら図々しいなって思います（笑）。『プライド』の方々にはホントに感謝してます。

——まあ、なんか放っておけない男ですからね（笑）。で、富山のご両親はなんて言ってました？

小路　お袋には「もう普通の仕事をしたら」って言われて、漁師をやってる親父には「お前には海が待ってるぞ」って。

——ホタルイカが待ってるぞ、と（笑）。でも、辞められないでしょ？

小路　辞められないですよぉ。「あと一回」の繰り返しでした。もうお袋は心配して、富山の大きな神社を全部回って必勝祈願してくれたみたいですけど、それでも負けてるから「神様はいない」って言い出して（笑）。

——かわいそうなことしてたんですね（笑）。

小路　だから、アメリカに行くって言ったら、親父は島流しにされたって感じで受け取ったみたいですね。いくら違うんだよ、武者修行だよって言っても「かわいそうになぁ」って言われましたね。

——アメリカ行きは去年のいつぐらいでしたっけ？

小路　4月です。いろんな方から海外修行に行ったらってアドバイスをいただいて。実際、凄く不安でしたけど、シアトルに行ってみたらマット（・ヒューム）が凄くよくしてくれたし、モーリスもスケベな話しながら優しくしてくれますし、充実した毎日だったんで、ここでやっておけば絶対に強くなれるってガムシャラに毎日やりました。

——どんな内容だったんですか。

小路　コンディショニングはモーリスが組んでくれて、水泳やウェイト、ランニングをして、午後はジムでマットやジョシュ（・バーネット）と寝技のトレーニングをしてましたね。

——スキルアップはありました？

小路　マットの教え方は凄く上手で、知ってる技でも入り方の違いとか細かい部分で何回も反復練習しました。

——途中で辞めたくなりませんでした？

小路　それはなかったです。ホントは練習中、「もうダメ。もうできない」って思ってるんですけど、「英語でなんて言うんだろう」って思ってるうちにゴングが鳴って、バーリ・トゥードみたいなスパーリングが始まっちゃうんで（笑）。

——辞めたくても辞められなかったと（笑）。ちなみにジョシュは相当変わった人みたいですね。

小路　変わった人ですね。でも、プロレスが好きなんでずっとプロレスの話をしてました。

——誠軍団2号って知ってたでしょ？

小路　知ってました。凄いびっくりしましたね。なんで、僕の昔のことを知ってるんだって（笑）。日本のプロレスファンでもなかなか知らないのに。練習中もジョシュがUWFのテーマを流してくれて、そうしたら、ちょっと強くなるんですよ、ジョシュ（笑）。僕もやっぱり好きなんで気合いが入って、面白かったですよ。

——環境はホントに良かったですね。

小路　シアトルって土地も凄く肌に合いましたね。気候が富山と似てるんですよ。水道水もおいしくて（笑）。

Akira Shoji

勝った瞬間嬉しくて。もう自然に涙が出て止まらないんです（笑）

——ホントに水が合ったんだ（笑）。場所が良かったですね。地元に似てるわ、コーチは超一流だわと。

小路　だから、負けられないです。

——だけど、最初に帰ってきたパウロ・フィリォ戦で負けたよね（笑）。

小路　負けましたぁ。

——あの時は、身体も締まって顔もシャープになってて、「ああ、強くなったな」って思ったんですよ。勝てるオーラが出てて、試合が始まったらテイクダウン取ったし、期待できるなって思ってたら一本負けでしょ。信じられないって思って。

小路　僕も「えーっ！」って感じで。体調も今まで一番調子良くて、組んだ感じも、「これはいけるかも。落ち着いてさばけば絶対大丈夫だ」って思って、押さえつけて殴ろうとしたらいつのまにか足が入ってきて腕がバキバキって。

——あれはロープの外側から足が回ってきたからね。ショックだったでしょ？

小路　ホント、悔しくてシャワールームで、ずっと一人で泣いていたんですよ。そしたら高田道場のヤマノリさんが来てくれて、「小路くん、負けた俺が言うのもなんだけど泣いちゃダメだ。これから選手としてこの業界で長くやっていくんだから、人前で泣いちゃダメだ。胸張って次また頑張るっていうのをしないと」って言ってもらえて。もう、その言葉を聞いたらまた泣けてきちゃって感動して。

——カッコイイな、ヤマノリ！　って感じですね（笑）。

小路　「兄貴！」って呼びたいぐらい感動して。それで「よし、また頑張ろう」って思いましたね（笑）。

——いい意味で単純ですよね（笑）。

小路　そうです（笑）。

——だから、話を聞いてると充実した日々を送ってきたんですねって簡単に言えるけど、あの状況の中でよく腐らずに練習をやって来たなって思うんですよ。

小路　はい。シアトルに行った翌月、『キング・オブ・ザ・ケイジ』に出たんですけど、「ここで負けたらマットのところにも帰れないだろうし、日本にも恥ずかしくて帰れない」と思って。「今日負けたらホームレスになるな」って思ってて。

——そう思うのが当たり前ですよね。

小路　『キング・オブ・ザ・ケイジ』は瀬戸際でしたね。怖かったです。

——そういうのをくぐったから強くなったんでしょうね。実際、武者修行なんて耳触りはいいけど、怠けようと思えばいくらでも怠けられるから。真面目に地味にコツコツ努力するのは難しいと思うんですよ。わりとみんなあきらめるもん。小路さん、あきらめなかったもん。

小路　でも、周りの人たちにホントに助けられたんで。僕一人じゃこんなできなかったですもん。いや、本当ですよ。

——でも、やっぱり本人次第でしょ。やっぱり不真面目ってダメでしょう、ふんどし姿で言うのもなんだけど（笑）。

小路　はい（笑）。

——最後にこの前のアレックス戦について一つ聞きたいんですけど、あんないいパンチが入って倒れてるのになぜ一瞬見ちゃったんですか？

小路　いや、僕のパンチで倒れるわけないっていう気持ちで。

——そうだったんだ（笑）。

小路　「何が起きたんだろう」って。でも、あそこですぐにいけるようにならないといけないんでそこは凄く課題ですね。また、帰って練習します。

——ところで全日本プロレスに出場するみたいですね？

小路　あ、結局なくなりました。やりたかったんですけど、凄く。アメリカでも、総合の練習のあとにジョシュと、ジャーマンやタイガースープレックスの練習したり、受け身もやっていたんですよ（笑）。

——プロレスまで練習してたのか（笑）。ともかく〝最後の日本男児〟っていうキャッチコピーを体言した男ですから、もの凄く期待してますよ。

小路　ありがとうございます（笑）。■

小路サイン入り褌プレゼント！

今回撮影で使用した小路選手着用の褌を、サイン入りで1名様にプレゼント。このページの感想と今後、褌姿になってもらいたいファイターの名前を書いて応募してください。

あて先／東京都千代田区神田錦町3-14-12
神田NSビル8F
SRS・DX編集部「小路ふんどし係」

番組インフォメーション

4/11、4/18の見どころ

情報提供◎『SRS』アシスタントプロデューサー・金井由紀子

地域によって放送日時が異なります。また、この番組インフォメーションは3月28日現在のものです。
都合により内容が変更になることもございますのでご了承ください。なお4月4日の放送はお休みです。

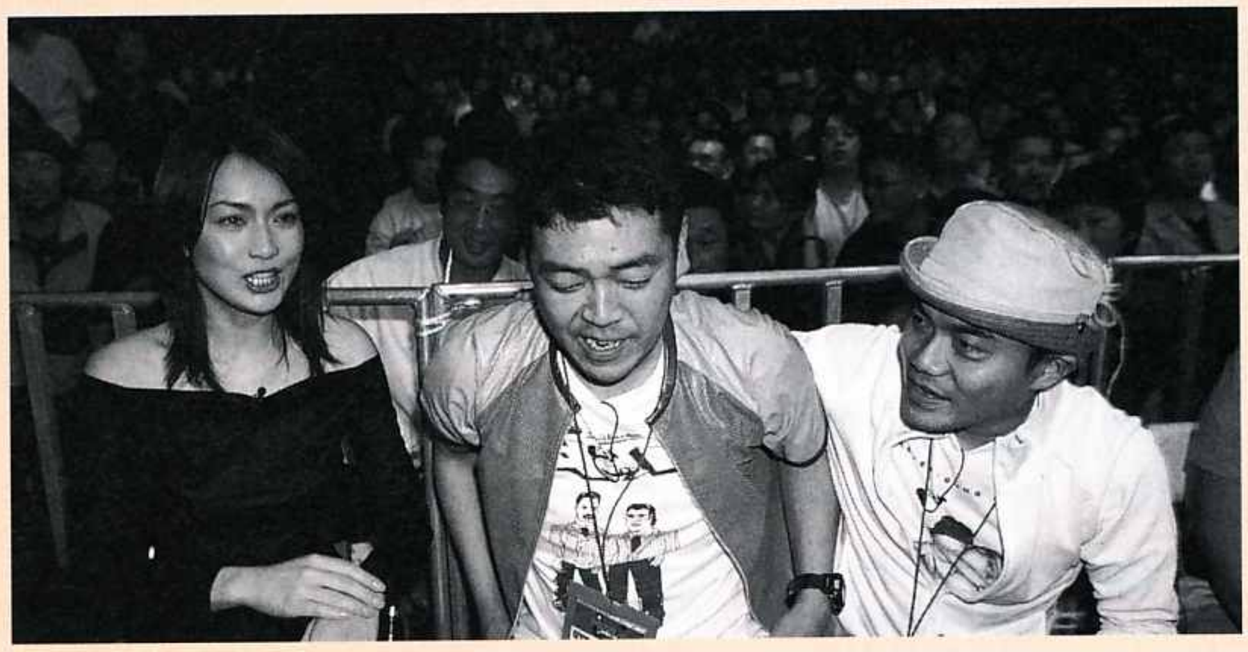
『SRS』は金曜日深夜26時15分～26時45分（時間は変更することがあります）フジテレビ系で絶賛放映中。

K-1の裏側を見せちゃうぞ！

『K-1 WORLD GP inさいたま　バックステージ』

4月11日（金）26:15～26:45

浅草キッドが、3月30日（日）に行われた『K-1 WORLD GP inさいたま』の密着取材を敢行！　記者会見場への乱入はもちろんのこと、“フォータイムスチャンピオン”アーネスト・ホーストへのロングインタビュー、さらに当日はボブ・サップVSミルコ・クロコップの試合後突撃インタビューなど、恐れを知らない2人が大暴れ！　この他にも、テレビ中継では見ることのできないバックステージでの潜入リポートや選手控室直撃取材など内容盛りだくさんでお送りします！　オンエアをお楽しみに！



▲浅草キッドの2人が、K-1のバックステージを暴く！

『SRS』ファンは必見！

4月18日（金）26:15～26:45

現段階では残念ながら詳しい番組内容をお教えすることはできませんが、『SRS』ファンにとっては絶対に見逃すことのできない番組になるはず！　その気になる中身は、『SRS』の番組内で近く発表するのでもうしばらくお持ちください！

フジテレビ系列の番組から

CS721

4/19（土）14:00～17:00　『K-1 WORLD GP 2003 inさいたま』（再放送）

4/20（日）17:00～18:30　『K-1バイブル外伝シリーズ～K-1デビュー　PART1』
※過去に行われたファイター達のデビュー戦をテーマに、CS放送ならではの企画が丸ごと詰まったシリーズです。どうぞお楽しみに！

SRSホームページのアドレスはこちら
http://www.fujitv.co.jp/

SRSホームページでは、詳しい放送日程や最新・格闘技情報、『ロケ現場潜入日記』など内容満載です。また、人気コーナー『SRS FIGHT CLUB』では皆さんからの原稿を募集中です。あなたが書いたエッセイや観戦記、その他マニア情報、プチ情報などで作るコーナーです。あなたの熱い魂の叫びを書いて、どしどしお寄せくださ～い。それから、はせキョーのページもあるのでこちらも必見！

TV

日付	チャンネル	番組名	時間	内容・見所
4/3（木）	FIGHTING TV SAMURAI!	O REI DE SHOOTO（再）	5：00～ 6：00	世界中で行われている修斗の大会を放送
	FIGHTING TV SAMURAI!	バトルステーション（再）	13：00～15：00	修斗、01.3.21北沢タウンホール大会
	FIGHTING TV SAMURAI!	試合中継（再）　プロフェッショナル修斗	16：00～18：00	3.18後楽園ホール大会。再放送4/11・10：00～
	GAORA	角田信朗のすぼ魂	18：00～18：30	『愛と涙と感動の浪花男』角田信朗が様々なスポーツを紹介。GAORA独自のインタビュー映像やゲストを迎え内容盛りだくさんの30分。再放送4/5・15：30～、6・12：00～、7・22：30～、8・14：30～
	スカイA	パンクラスハイブリッドアワー	20：00～22：00	3.8ディファ有明大会
	FIGHTING TV SAMURAI!	PRIDE王	20：30～21：00	東海テレビ『PRIDE王』と同内容
	GAORA	週刊格闘 JAM!	21：52～22：00	K-1、PRIDEなどの格闘技イベント最新情報「Featuring event」や旬の格闘家を紹介する「Featuring Fighter」などをぎっしり詰め込んだ300秒番組。再放送4/5・15：22～、6・12：52～、7・20：52～
4/4（金）	FIGHTING TV SAMURAI!	船木誠勝が語るパンクラスストーリー	10：00～12：00	#12
	スカイA	ワールドプロレスリング　不滅の闘魂伝説	20：00～22：00	1970年代以降の新日本プロレス格闘技全盛期を振り返る。1979.1.12 NWF認定ヘビー級選手権、アントニオ猪木vsボブ・ループ戦ほか3試合
	スポーツ・アイESPN	PRIDE REVIVAL	22：00～23：00	これまでの『PRIDE』シリーズを毎月1大会ずつ放送。『PRIDE.GP』#1。再放送4/9・24：30～
	FIGHTING TV SAMURAI!	キックの星	23：00～24：00 26：30～27：30	#52　キックボクシングフリークのお送りするキック専門番組。キック界の最新情報や試合速報、選手のゲスト出演など、まさにキック版『生でGONG×2！』MCは大江慎、片岡未来。　再放送4/5・11：00～
	BSフジ	PRIDE REVIVAL	24：00～25：00	スポーツ・アイESPNと同内容。『PRIDE6』#3
	フジテレビ	SRS	26：15～26：45	➲P69
4/5（土）	スポーツ・アイESPN	K-1 WORLD MAX 2002	19：00～21：00	02.5.11『K-1 WORLD MAX 2002 世界一決定戦』。再放送4/13・22：00～、15・19：00～、21・14：30～
	テレビ朝日	ワールドプロレスリング	25：40～26：40	3.23尼崎大会。IWGPJrヘビー級選手権試合 金本VS AKIRAほか
4/6（日）	FIGHTING TV SAMURAI!	試合中継　U-STYLE	16：00～18：00	2.15ディファ有明大会。再放送4/10・16：00～、18・10：00～、19・19：00～、21・25：00～
	Jスカイスポーツ3	プロフェッショナル修斗2003	18：00～20：00	3.30名古屋大会。再放送4/9・16：00～
	日本テレビ	K-1 BEAST 2003	21：00～22：25	➲Pick UP①
	日本テレビ	プロレスリング・ノア中継	25：55～26：25	4.5石川大会。GHCタッグ選手権 秋山、斎藤VS森嶋、丸藤
4/7（月）	日本テレビ	最強魂	25：30～26：00	K-1 JAPAN情報
4/8（火）	FIGHTING TV SAMURAI!	パンクラスハイブリッドアワー	22：00～24：00	3.8ディファ有明大会。再放送4/9・19：00～、12・17：00～
	東海テレビ	PRIDE王	24：40～25：10	『プレプライド6』前編
4/9（水）	FIGHTING TV SAMURAI!	PRIDE王	23：00～23：30	4/3を参照。再放送4/10・20：30～
	フジテレビ	すぽると	23：50～24：30	毎回、格闘技界の旬な話題を取り上げる
4/10（木）	FIGHTING TV SAMURAI!	O REI DE SHOOTO（再）	5：00～6：00	4/3を参照
	FIGHTING TV SAMURAI!	バトルステーション（再）	13：00～15：00	修斗、01.4.8北沢タウンホール大会
	Jスカイスポーツ3	SHOOT 3/60	17：00～18：00	15分のショートドキュメンタリー3本で構成する“60分3本勝負”の格闘技専門スポーツドキュメンタリー番組。再放送4/12・19：00～、15・26：00～
	GAORA	週刊格闘 JAM!	23：22～23：30	4/3を参照。再放送4/11・19：22～、12・14：52～、13・12：52～
4/11（金）	GAORA	角田信朗のすぼ魂	21：30～22：00	4/3を参照。再放送4/13・12：00～、14・18：00～、16・16：30～
	スポーツ・アイESPN	PRIDE REVIVAL	22：00～23：00	4/4を参照。『PRIDE.GP』#2。再放送4/16・24：30～
	FIGHTING TV SAMURAI!	キックの星	23：00～24：00	4/4を参照。#53　再放送同日26：30～、4/12・11：00～
	BSフジ	PRIDE REVIVAL	24：00～25：00	4/4を参照。
	フジテレビ	SRS	26：15～26：45	➲P69
4/12（土）	GAORA	全日本キックボクシング	25：00～27：00	3.8に後楽園ホールで開催された『全日本ライト級最強決定トーナメント』を放送。再放送4/15・10：00～
	テレビ朝日	ワールドプロレスリング	25：40～26：40	サイパン合宿、5.2東京ドーム全貌発表
4/13（日）	Jスカイスポーツ2	プロフェッショナル修斗2003	10：00～12：00	4/6のJスカイスポーツ3を参照。再放送4/17・26：00～、18・12：00～
	スカイA	パンクラスハイブリッドアワー	22：00～24：00	2.16グランキューブ大阪大会
	日本テレビ	プロレスリング・ノア中継	25：55～26：25	4.13有明コロシアム大会。GHCヘビー級選手権
4/14（月）	FIGHTING TV SAMURAI!	60分中継　ADCC日本予選 前編	22：00～23：00	➲Pick UP②
	FIGHTING TV SAMURAI!	60分中継　ADCC日本予選 後編	23：00～24：00	➲Pick UP②
	日本テレビ	最強魂	25：30～26：00	K-1 JAPAN情報
4/15（火）	FIGHTING TV SAMURAI!	試合中継　新日本キック協会	22：00～24：00	3.23『MAGNUM1』後楽園ホール大会。再放送4/16・19：00～、20・17：00～、24・16：00～
	スカイA	ワールドプロレスリング　不滅の闘魂伝説	23：15～24：45	4/4を参照。1972.2.2　アントニオ猪木vsトニー・ロコ戦ほか。再放送4/21・23：15～
	東海テレビ	PRIDE王	24：40～25：10	『プレプライド6』後編
	スカイA	パンクラスハイブリッドアワー	24：45～26：45	1.26後楽園ホール大会
	FIGHTING TV SAMURAI!	バトルステーション（再）	25：00～27：00	新日本キック、01.12.9タイ・ラジャダムナン大会
4/16（水）	FIGHTING TV SAMURAI!	PRIDE王	23：00～23：30	4/3を参照。再放送4/17・20：30～
	フジテレビ	すぽると	23：50～24：30	4/9を参照
4/17（木）	FIGHTING TV SAMURAI!	O REI DE SHOOTO（再）	5：00～ 6：00	4/3を参照
	GAORA	角田信朗のすぼ魂	18：00～18：30	4/3を参照。再放送4/20・12：00～、21・22：30～、22・14：30～
	GAORA	K-2カラテエクストリーム	18：30～19：30	3.16に開催の『第72回新空手道交流大会』。再放送4/23・25：00～
	GAORA	週刊格闘 JAM!	21：52～22：00	4/3を参照。再放送4/19・20：22～、20・12：52～、22・11：52～
	スカイA	ワールドプロレスリング　不滅の闘魂伝説	23：15～24：45	4/4を参照。1972.4.22 NWA世界選手権、アントニオ猪木vsエル・カネック戦ほか
	スカイA	パンクラスハイブリッドアワー	24：45～26：45	船木ストーリー#1
4/18（金）	Jスカイスポーツ2	SHOOT 3/60	18：00～19：00	4/10のJスカイスポーツ3を参照。再放送4/19・20：55～、20・10：30～
	スポーツ・アイESPN	PRIDE REVIVAL	22：00～23：00	4/4を参照。『PRIDE.GP』#3。再放送4/23・24：30～

ON THE AIR 4/3～4/24

格闘技番組ガイド　TV&RADIO

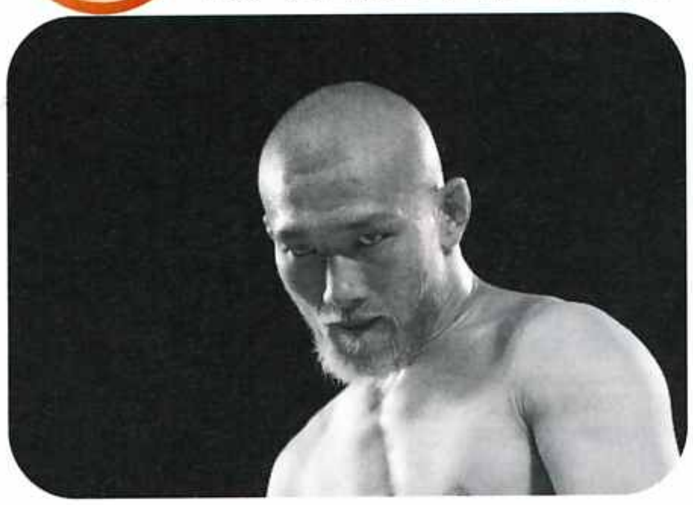
Pick Up 1 『K-1 BEAST 2003』

日本テレビ
4月6日（日）/21:00～22:25

4月6日（日）、山形市総合スポーツセンターで開催される『K-1 BEAST 2003』を即日放送！　今大会の目玉は、K-1ジャパン軍団とボブ・サップ軍団の7対7全面対抗戦！　チームリーダー兼セコンドのボブ・サップが用意した7人の猛者を大将・武蔵率いるジャパン勢は返り討ちできるのか？　それともサップ軍団に丸飲みされてしまうのか？　要注目だ！

Pick Up 2 『60分中継 ADCC日本予選 前編・後編』

FIGHTING TV SAMURAI!
4月14日（月）/22:00～24:00 再放送（前編）4/15 19:00～、20・16：00～、23・14:00～（後編）4/15・20:00～、16・15:00～、18・9:00～、20・13:00～



5月17、18日の2日間、ブラジル・サンパウロで開催される『アブダビ・コンバット』への出場権を賭けて、東京・中央区総合体育館で熱戦が繰り広げられた3.30『アブダビ・コンバット日本予選』の模様を前・後編に分けてオンエア！　各階級において寝技を得意とする猛者たちが集結したこの大会。ハイレベルな寝技の攻防から一瞬たりとも目を離すな！

Pick Up 3 『試合中継　U-STYLE』

FIGHTING TV SAMURAI!
4月19日（土）/19:00～21:00　再放送4/20・25:00～

4月6日（日）、ディファ有明で行われる『PRO-WRESTLING U-STYLE』の旗揚げ第2戦の模様を放送！　衝撃の旗揚げ戦から約2カ月、今回はナント三島☆ド根性ノ助が電撃参戦！　プロレスデビュー戦にもかかわらず、いきなりメインでエース田村潔司と激突するのだからさらにビックリ！　ファンの度胆を抜くカードだけに、中身のほうもこれは期待大だ！

TV

日付	チャンネル	番組名	時間	内容・見所
4/18（金）	FIGHTING TV SAMURAI!	キックの星	23：00～24：00	4/4を参照。#54　再放送同日26：30～、4/19・11：00～
	スカイA	ワールドプロレスリング　不滅の闘魂伝説	23：15～24：45	4/4を参照。内容未定
	BSフジ	PRIDE REVIVAL	24：00～25：00	4/4を参照
	スカイA	パンクラスハイブリッドアワー	24：45～26：45	4.12後楽園ホール大会。再放送4/20・18：30～
	フジテレビ	SRS	26：15～26：45	⇦P69
4/19（土）	FIGHTING TV SAMURAI!	試合中継　U-STYLE	19：00～21：00	⇦Pick UP③
	テレビ朝日	ワールドプロレスリング	25：40～26：40	4.18後楽園ホール大会。G2 U-30準決勝、木村健吾引退試合ほか
4/20（日）	Jスカイスポーツ3	シュートボクシング2003	24：30～26：30	4.13後楽園ホール大会。再放送4/21・12：00～
	日本テレビ	プロレスリング・ノア中継	25：25～25：55	4.13有明コロシアム大会
4/21（月）	スカイA	パンクラスハイブリッドアワー	24：45～26：45	船木ストーリー#2
	日本テレビ	最強魂	25：30～26：00	K-1 JAPAN情報
4/22（火）	FIGHTING TV SAMURAI!	バトルステーション（再）	13：00～15：00	修斗、01.5.1後楽園ホール大会
	東海テレビ	PRIDE王	24：40～25：10	内容未定
4/23（水）	FIGHTING TV SAMURAI!	PRIDE王	23：00～23：30	4/3を参照。再放送4/24・20：30～
	フジテレビ	すぽると	23：50～24：30	4/9を参照
4/24（木）	FIGHTING TV SAMURAI!	O REI DE SHOOTO（再）	5：00～6：00	4/3を参照
	GAORA	角田信朗のすぽ魂	18：00～18：30	4/3を参照
	GAORA	週刊格闘 JAM!	21：52～22：00	4/3を参照
	Jスカイスポーツ1	プロフェッショナル修斗2003	22：00～24：00	4/6のJスカイスポーツ3を参照
	FIGHTING TV SAMURAI!	バトルステーション（再）	25：00～27：00	新日本キック、02.5.26後楽園ホール大会

※BS、CS放送は加入しないと視聴できません。加入のお申し込みに関するお問い合わせは下記までご連絡ください。

■スカイパーフェクTV！
☎0570-039-888
（10：00～20：00）

■GAORA
〔スカイパーフェクTV！〕
☎0570-000-302
（月～金10：00～18：00）

■フジテレビ721＆739
〔スカイパーフェクTV！〕
☎03-5500-8888
（10：00～18：00　土日祝除く）

■WOWOW
☎0570-008-080
（9：00～20：00）

■スポーツ・アイ-ESPN
〔スカイパーフェクTV！〕
☎03-5474-3344
（月～金10：00～18：00）

■FIGHTING TV SAMURAI！
〔スカイパーフェクTV！〕
☎0570-039-888／03-5351-4055
（16：00～21：00）

■Jスカイスポーツ
〔スカイパーフェクTV！〕
☎03-5500-3488
（9：30～18：00）

■スカイ・A
〔スカイパーフェクTV！〕
☎06-6452-1161
（月～金10：00～18：00）

VIDEO&DVD
注目作品＆NEWリリース情報

〈新作紹介❶〉 It's HOT!

『Splash Girls PRIDE GIRL』

発売：アクアハウス株式会社
DVD3,800円/発売中

『プライド』を彩る女神たちが君のそばに！

格闘技の祭典『プライド』を彩る5人のPRIDEラウンドガールたち（森里紗、河辺瞳、香坂仁見、立川純子、福澄美緒）をがっちりホールドしたスーパークリップがここに誕生！　平均身長168センチ、平均バスト84.4センチの美しいプロポーションをもつ彼女たちが、リングで魅せるのとはまたひと味違った素顔をたくさん披露してくれるこの作品。残念ながら先日の『プライド25』で卒業を迎えてしまった彼女たちだが、このDVDさえもっていれば、いつまでもキミの心に思い出とともに残り続けるはずだ！　（この作品は『プライド』オフィシャルサイト http://www.so-net.ne.jp/pride/ もしくは『プライド』通販ＮＡＶＩ☎0570-007100で購入できるぞ！）

〈新作紹介❷〉 It's HOT!

『平直行 リアルファイト柔術』

発売：クエスト
DVD5,600円/発売中

柔術で充実！

日本の柔術界において、早川光由をはじめとする実力者を次々と輩出し、目覚ましい実績を上げているストライプル。彼らの活躍の陰には、ストライプルを主宰する平直行の存在があった！　実戦における技の使い方、タイミング、反撃の対処法、主導権を握るための闘い方や考え方、それが平の言う“術”なのだ！　たくさんの技を知っていても実際に極めることができなくては意味がなく、知っている技がたとえ1つでも、様々な相手や状況で極める術を身に付けていれば、それで自分の身を守ることができる。従来の技術紹介モノとは異なる、柔術の本質的な理論を明らかにした画期的作品であることに間違いない！

〈新作紹介❸〉 It's HOT!

『ノヴァ・ウニオン・バーリトゥード』

発売：クエスト
DVD5,600円/上・下巻とも4月18日（金）発売

世界最強のイズムがここに集約！

格闘技王国ブラジルで随一の勢力を誇り、ビトー・“シャオリン”・ヒベイロ、ジョン・ホーキ、B・J・ペンら日本でもお馴染みの名選手を多数輩出しているノヴァ・ウニオン。この最強軍団を主宰するアンドレ・ペデネイラスが、具体的な実戦例を通して極秘テクニックを分かりやすく紹介！　ここで紹介されているテクニックの数々は、当然のことながらノヴァ・ウニオンに所属する選手たちも実際の練習で行っているものだけに、忠実にこれに従っていけば、キミの実力アップも夢じゃない！　そういった意味でも実際に格闘技をやっている人にとっては、これぞまさしくバイブルと呼ぶにふさわしい作品のはずだ！

RENTAL RANKING（3/15～3/31調べ）

1位 **『桜庭和志 PRIDEの軌跡』**
サク人気、未だ衰えなし！

❶ 『桜庭和志 PRIDEの軌跡』 メディアファクトリー
❷ 『アブダビコンバット 日本大会』 クエスト
❸ 『世界最高峰の闘い』 クエスト
❹ 『極限のプロフェッショナル空手』 クエスト
❺ 『チャンピオン伝説』 パイオニアLDC

桜庭和志が無敗の快進撃を続けた、『プライド2』のヴァーノン・“タイガー”・ホワイト戦から『プライド6』のエベンゼール・フォンテス・ブラガ戦までを収録。中でも『プライド3』のカーロス・ニュートン戦は、桜庭本人にとってもベストバウトと言える一戦だけに、まだこの試合を見ていない人には、ぜひオススメしたい！

SELL RANKING（3/15～3/31調べ）

1位 **『高阪剛 寝技大全 連続技＆カウンター篇』**
世界のＴＫが徹底解説！

❶ 『高阪剛 寝技大全 連続技＆カウンター篇』 クエスト
❷ 『宇野薫VS佐藤ルミナ 修斗ウェルター級チャンピオンシップ』 クエスト
❸ 『THE　HEAT』 クエスト
❹ 『ベストセッション　コンテンダーズ』 クエスト
❺ 『テコンドーファイティング』 クエスト

大人気、寝技大全シリーズもこの第4弾にてついに完結！　今回は、上級者向けのテクニック、実戦を想定した連続技やカウンターなど、高阪本人が身に付けている全てのテクニックを完全収録！「なかなか実戦で思うようにいかない」とお悩みのアナタは必見！

『フィットネスショップ格闘技　水道橋店』

東京都千代田区三崎町3-6-13寺本ビル2F
☎03-3265-4646

ランキングにご協力いただいている格闘技ショップ『フィットネスショップ水道橋』では、4月6日（日）『鳥海義人　格闘技トライアングルセミナー』を、4月27日（日）には『前田憲作キックセミナー』を開催します！　参加希望者はお早めに申込みください！　さらに4月20日（日）には『宇野薫 サイン会』も開催するので見逃すな！

※表示価格は全て税別価格

GOODS
最新&売れスジグッズをご紹介!

〈新作紹介❶〉 It's HOT!

『ショーグン・タニカワTシャツ』
グレート・アントニオ/3,000円（税別）
サダドン発射！　将軍様に敬礼！

「もっと可愛いのにしてよ〜」とか「なんで黒目がないんだよッ！」だのといった将軍様のご意見をてんで無視して完成させました！　すっかりメジャーな世界に行ってしまい、最近つれないので「逃がさねえぞ、コノヤロー！」ということで。

〈おすすめグッズ〉 Recommend

『ボブ・サップTシャツver.4』
K-1 & グレート・アントニオ/4,000円（税別）
バカ売れ必至！　ボブ・サップTシャツの第4弾だぁ！

今や国民的アイドルならぬ“国民的ビースト”となったボブ・サップ。大好評のサップTシャツも気が付けば第4弾までいっちゃいました！　会場のグッズ売り場でも即完売となる人気Tシャツだけに、確実にゲットしたかったらグレート・アントニオにレッツゴー！

グレート・アントニオ
西山千尋 店長

「先日は、急きょ決定したヴァンダレイ・シウバ選手のサイン会に、多数のご来店ありがとうございました！　今回のように突然イベントが決定することがありますので、当店のサイトはマメにチェックしていただけますよう、よろしくお願いいたします」

グレート・アントニオ
東京都千代田区神田錦町3-14-12神田NSビル1F
☎03-3219-9550
通信販売受付　☎03-3295-4450 or 0570-007800
HPアドレス http://www.great-antonio.jp
営業時間/11:00〜20:00（月曜定休）
通信販売受付/10:00〜18:00（月〜土曜）

GOODS RANKING

1. 『ファスティング・ダイエット』 杏林予防医学研究所/18,000円（税別）
2. 『道険笑歩 御守』 グレート・アントニオ/1,000円（税別）
3. 『ボブ・サップTシャツver.4』 K-1 & グレート・アントニオ/4,000円（税別）
4. 『エメリヤーエンコ・ヒョードルTシャツ』 ダブルクロス/3,800円（税別）
5. 『ボブ・サップTシャツver.1』 K-1 & グレート・アントニオ/4,000円（税別）

1位

『ファスティング・ダイエット』とまらないファスティング旋風！

読売巨人軍の選手もご愛用！！解毒でダイエット&体質改善を達成します。アントニオ猪木、美川憲一、落合博満らのファスティング体験談も収録されている『ファスティング・ダイエット』オフィシャルMOOK本もオススメ！

SPECIAL INFORMATION

オープンと同時に大賑わい サップ・グッズショップ『SAPP STATION』にキミはもう行った！？

3月21日にオープンしたばかりの期間限定のサップ・グッズショップ『SAPP STATION』が大賑わいを見せている。原宿・表参道のど真ん中とあって、店内には春休み中の中学生や高校生が多いが、ビジネスマンやOL、さらにはお父さんやお母さんたちの姿もチラホラ。発売されたばかりの新製品もたくさんあり、友達や家族への東京土産として買うお客さんも多いようだ。初めて目にするグッズも多いので、どれを買おうか迷っちゃうかも。とにかく5月5日までのオープン期間中に友達を誘ってぜひ一度行ってみよう！

東京土産にもバッチリ！サップグッズはここに来れば買える！

◀サップが着た衣装やクツも展示されているゾ

『SAPP STATION』
■期　　間：3/21（金・祝）〜5/5（月・祝）
■営業時間：平日12:00〜20:00
　土・日・祝日11:00〜20:00
■定 休 日：毎週月曜日（ただし、祝祭日は営業）
■場　　所：東京都渋谷区神宮前6-2-7 永沢ビル
　（原宿キデイランド右横入りすぐ）
■お問い合わせ：☎03-3406-5552

期間限定！　〜5/5までだ！

場所は原宿キデイランドの右横の道を入って10秒。サップの立て看が目印だ！

Et cetra

アクション映画『黄龍　イエロードラゴン』公開！

日本が誇る国際派アクションスター、倉田保昭が7年の歳月を費やし制作総指揮、原作、脚本、主演を兼ねて完成させた超娯楽アクション『黄龍 イエロードラゴン』が4月5日（土）より銀座シネパトスにて公開！　ヒロインは、深作欣二監督の『おもちゃ』で日本アカデミー賞新人俳優賞を受賞した宮本真希、その相手役をモデル、タレント、俳優とマルチに活躍中の照英が演じる。監督は『静かなるドン』シリーズの鹿島勤。ワイヤーアクションでは『マトリックス』のワイヤーチームが担当するなど、最先端のCGと香港流アクションとのコラボレーションは必見だ！

◆イベント予定

4月5日（土）10:30上映終了後
舞台挨拶：倉田保昭、宮本真希、田中陽子、鹿島勤監督

▲初日舞台挨拶には倉田保昭と宮本真希が来るぞ！

4月11日（金）18:50上映終了後
トークショー：倉田保昭

4月12日（土）10:30上映終了後
舞台挨拶：倉田保昭、照英

髙田道場よりお知らせ！

髙田道場では4月13（日）、『第9回髙田道場サブミッションレスリング大会』を開催！　ただいま出場者大募集中！応募締め切りが間近に迫っているので、参加希望者は今すぐ申し込むべし！

◆日時/4月13日（日）　受付・計量13:00　試合開始14:00
◆場所/髙田道場（東急目黒線『武蔵小山』駅より徒歩5分）
◆出場資格/1.高校生以上の頭部に障害および感染症のない健康な男性・女性、2.格闘技歴1年以上の人、3.週2回以上練習している人、4.格闘技歴をきちんと明記している人、5.今年度スポーツ安全保険に加入している人（参加申込時に加入可能。ただし大会参加時のみ対象）
◆出場費/登録料（初回のみ）1,000円、一般・外部ジム生1,500円、髙田道場生1,000円、スポーツ安全保険加入料1,500円※初参加の人は、登録料が必要（髙田道場生は除く）
◆応募方法/参加希望者は下記住所に大会要項を請求。所定の申込書に必要事項を全て記入し、押印、参加費を同封の上、現金書留で大会要項請求先に申し込み
◆応募締め切り/4月7日（月）必着
◆お問い合わせ/〒142-0062東京都品川区小山3-6-6　株式会社 髙田道場☎03-5749-5030

パンクラスからハイブリッドニュース！

【青森県にパンクラス認可ジムが誕生！】

この度、青森県の『ハイブリッドレスリング八戸』がパンクラス認可ジムに昇格！　アマチュアパンクラスの普及、ご当地出身の船木誠勝に続く有望選手の育成など精力的に活動中ということで、ジムのさらなる発展と今後の活躍に期待！

◆ジム名/ハイブリッドレスリング八戸
◆代表者/鈴木哲
◆練習場/青森県八戸市長根運動公園内武道館
◆会員数/40名　※2003年3月現在
◆練習時間/毎週木曜日19:00～21:00、毎週日曜日12:30～15:30
◆お問い合わせ/事務局代表 西尾丈人☎＆FAX0178-24-6346（10:00～20:00連絡可）

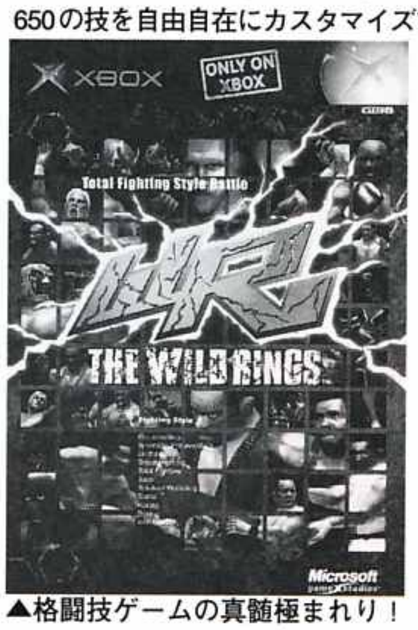
【第20回関東少年レスリング横須賀大会 結果】

3月9日に横須賀市体育館で行われた『第20回関東少年レスリング横須賀大会』にKID's LAB東京・横浜の生徒6名が参加。残念ながら全員2回戦進出はならなかったが、生徒たちにとっては実りのある大会となった。この中から未来のパンクラスエースが誕生!?　という可能性も秘めているだけに今後のKID'sたちの成長に注目！

▲未来のパンクラシストよ頑張れ！

魂を揺さぶる総合格闘技ゲームがXboxから誕生！

プレイヤーオリジナルの格闘家で闘う、総合格闘技ゲームXbox『ザ・ワイルド・リングス』が4月10日（木）、いよいよ発売！　プロレス、空手、キックボクシング、柔道、相撲など全11種類の格闘技の中から、自分の好きなファイトスタイルのキャラクターを選ぶことできるこの作品。100人の格闘家、650の技を自由自在にカスタマイズできるエディット機能を搭載しているので、“夢の格闘家”も作れちゃう！　試合運び、アクション性の全ては君の組み立て次第。真の格闘技ファンにはぜひ、オススメしたい逸品だ！



▲格闘技ゲームの真髄極まれり！

◆タイトル/『ザ・ワイルド・リングス』
◆対応機種/Xbox専用
◆プレイ人数/1～4人
◆発売日/4月10日（木）
◆価格/6,800円（税別）
◆発売元/マイクロソフト

パレストラ東京からお知らせ２連発！

【特別入会制度スタート！　研修生募集！】

新たなる人材を発掘、育成するために入会金プラス月会費無料の特別入会制度をスタート！　プロ選手や指導者を目指す人を対象とした制度なので、プロ柔術家やプロシューターになりたいと思っているアナタ！　このチャンスを見逃すな！

◆応募資格/1.健康で感染症のない16歳以上の男女
2.修斗ブラジリアン柔術の両方、またはいずれかの選手、インストラクターを目指す人
3.経験者歓迎。やる気があれば未経験者も可
4.パレストラ東京まで通える人（※寮などの用意はなし）
5.現在会員の人が応募することも可
◆募集人数/若干名
◆選考方法/書類選考の上、面接を実施。体力テスト、実技審査を実施する場合もあり
◆研修生特典/1.入会金、月会費全額免除
2.パレストラ東京主催イベント＆大会の参加・出場費免除（一部を除く）
◆応募方法/募集は随時実施。履歴書、自己紹介文を下記住所まで郵送。書類選考合格者は、追って面接の日程を通知
◆お問い合わせ/〒176-0012東京都練馬区豊玉北1-6-13 カエサル江古田B1-101 パレストラ東京☎03-5984-3209

【中井祐樹・ブラジリアン柔術初心者セミナー】

道衣を持っていない人でも気軽に参加できるので、この機会にぜひ柔術に触れてみよう！

◆日時/4月5、19日（土）　講義時間13:30～15:30
◆場所/パレストラ東京（西武池袋線『江古田』駅より徒歩7分、都営地下鉄大江戸線『新江古田』駅より徒歩0分）
◆参加費/3,000円（パレストラ会員2,000円）
◆応募方法/セミナー参加希望者はお問い合わせ先に電話予約し、参加費は当日払い。定員30名が集まり次第締め切り
◆お問い合わせ/パレストラ東京☎03-5984-3209

正道会館よりホットなお知らせ！

【埼玉南支部が開設！】

埼玉・所沢市に埼玉南支部が開設されたぞ！　ナント今ならオープン記念として、入会した先着50名に道衣をプレゼント！入会希望者は今すぐレッツゴー！

◆場所/埼玉県所沢市小手指町1-2-8 ノザワ産業ビル201号（西武池袋線『小手指』駅北口より徒歩3分）
◆お問い合わせ/正道会館 埼玉南支部☎042-939-8319

【第38回オープントーナメント全日本新人戦空手道選手権大会 結果】

2月23日（日）、大阪府立体育会館 柔道場で『第38回オープントーナメント全日本新人戦空手道選手権大会』が開催された。成績は以下のとおり。

◆スピリットカラテAクラス
優勝 鳥屋原健（総本部）
準優勝 山下敦央（フリー）

◆スピリットカラテBクラス
重量級
優勝 梶原知之（北九州本部）
準優勝 坂田秀昭（神戸支部）

中量級
優勝 朴明洙（東大阪本部）
準優勝 尾崎慶（北九州本部）

軽量級
優勝 谷口真一（中部本部）
準優勝 高木雄平（富山支部）

◆女子クラス
優勝 酒井香居（富山支部）
準優勝 溝口由希子（中部本部）

◆フルコンタクトカラテクラス
重量級
優勝 松田典人（四国本部）

中量級
優勝 丸花英司（総本部）
準優勝 服部雄太（北斗真拳）

軽量級
優勝 木屋克敏（S.K.C-Kyoto）
準優勝 花井都志（親心会館）

◆マスターズクラス
重量級
優勝 巻木孝輝（難波支部）
準優勝 清水了（拳正会館）

軽中量級
優勝 室生久雄（富山支部）
準優勝 亀岡正一（難波支部）

◆個人賞
最優秀選手賞 鳥屋原健（総本部）
ベストファイト賞 鳥屋原健（総本部）、山下敦央（フリー）
技能賞 谷口真一（中部本部）

▲入賞者のみんな！　おめでとう！

GOODS & TICKET
ショップガイド

東京イサミ　新宿駅南口徒歩3分

〒101-0061　東京都新宿区新宿4-2-21 相模ビル3F
☎03-3352-4083
毎週火曜日、祝日定休　営業時間　11:00～19:00

イサミ尚武堂（株）　水道橋駅西口徒歩1分

〒101-0061　東京都千代田区三崎町2-18-5京三会館2F
☎03-5214-6487
年中無休　営業時間　11:00～19:00

チャンピオン　水道橋駅西口徒歩1分

〒101-0061　東京都千代田区三崎町3-8-1西田ビル6F
☎03-3221-6237
年中無休　営業時間11:00～22:20

書泉グランデ　書泉ブックマート　地下鉄神保町駅

〒101-0051　東京都千代田区神保町1-21-6（書泉ブックマート）
☎03-3294-0011
営業時間（平日）10:30～19:00（日祝）10:30～18:30

レッスル渋谷　渋谷駅南口徒歩4分

〒150-0043　東京都渋谷区道玄坂1-17-2第2野々ビル3F
（1F茜屋）☎03-3464-0078
営業時間（平日）10:00～19:00（日祝）10:00～18:00

ファイター　地下鉄新宿3丁目駅　C4出口徒歩1分

〒160-0022　東京都新宿区新宿3-3-9-B1
☎03-3354-1903
毎月第3水曜日定休　営業時間11:00～19:00

アイドール　西武新宿駅徒歩5分

〒160-0023　東京都新宿区西新宿7-1-3　加藤ビル4F
☎03-3371-5211
毎週月曜日定休　営業時間　11:00～19:00

チケット売り所一覧

チケットぴあ	☎03-5237-9999	渋谷東急文化チケットセンター	☎03-3406-1513
チケットセゾン	☎03-3250-9999	レッスル渋谷店	☎03-3464-0078
ローソンチケット	☎03-3569-9900	レッスル池袋店	☎03-3989-0056
CNプレイガイド	☎03-5802-9999	板橋大山アメリカン	☎03-3962-6443
オデッセー	☎03-3408-0331	チャンピオン	☎03-3221-6237
書泉ブックマート	☎03-3294-0011	フィットネスショップ格闘技	☎03-3265-4646
後楽園ホール	☎03-5800-9999		

格闘技ホームページ

- K-1　http://www.k-1.co.jp/
- UFO　http://www.ufojp.co.jp/
- 極真会館（松井派）　http://www.kyokushin.co.jp/
- DEEP　http://www.deep2001.com/
- アントニオ猪木　http://www.inokiism.com/
- 大道塾　http://www.daidojuku.com/
- パンクラス　http://www.pancrase.co.jp/
- UFC　http://www.ufc.tv/index1.asp
- 怪獣王国　http://www.monsterkingdom.com/
- シュートボクシング　http://www.shootboxing.org/
- 日本武道伝骨法會　http://www9.big.or.jp/~koppo/
- 修斗　http://www.x-shooto.com/
- 新日本キックボクシング協会　http://www1.neweb.ne.jp/wa/kick/
- 全日本キックボクシング連盟　http://www.aj-kick.co.jp/
- J-NETWORK　http://www.kickboxing.co.jp/
- PRIDE　http://www.so-net.ne.jp/pride/
- 高田道場　http://www.takada-dojo.com/
  http://www.takada-dojo.com/i/（iモード用）
- 聚圓道　http://www.seiken-do.com/
- 全日本新空手道連盟　http://www.shinkarate.net/

宇月田麻裕の
Mahiro Utsukita

北斗占い®

4/3～4/23

★北斗占いとは★

古来インドの「北斗七星の信仰」が中国に伝来し、陰陽五行説と結合。そして、日本密教の１つとして発展していった。平安時代以降は、北斗七星の中の１つの星を、自分の守護星として、除災招福を祈願したものである。
この「北斗七星の信仰」を、宇月田麻裕が「北斗占い」として蘇らせた。
絶好調の星には、吉兆星が輝き、不調の星には凶兆星が現れる。

ホクトホンミョウジョウ
北斗本命星早見表

貪狼星	巨門星	禄存星	文曲星	廉貞星	武曲星	破軍星
	1959	1958	1957	1956	1955	1954
1960	1961	1962	1963	1964	1965	1966
	1971	1970	1969	1968	1967	1978
1972	1973	1974	1975	1976	1977	
1984	1983	1982	1981	1980	1979	
	1985	1986	1987	1988	1989	1990
1996	1995	1994	1993	1992	1991	

★あなたの生まれ年で、本命星が分かります。
例）1972年生まれの人は貪狼星　※節分前の生まれの人は、前年の星になります

貪狼（タンロウ）……社交家タイプ。現実的で、交友関係の幅広く、交際の達人
巨門（キョモン）……研究家タイプ。話術に優れ、研究熱心に取り組みます
禄存（ロクソン）……経済家タイプ。悠長な雰囲気を醸し出し、経済観念に優れています
文曲（モンコク）……芸術家タイプ。あなたが奏でる芸術的センスは、全てを魅了します
廉貞（レンテイ）……聡明な自信家タイプ。聡明なうえに実行力が伴い、勝負強いです
武曲（ブコク）……権威タイプ。情熱的で、権威を好み、リーダーシップを取っていけます
破軍（ハグン）……個性派タイプ。自立心、独立心があり、劇的な人生を歩みます

破軍星

全体運
自分に限界を感じているのでは？立てた目標が高すぎて、なかなか達成できないのが原因みたい。今のあなたに実現可能な目標に変えると、再び意欲が湧いてくるハズ。また、悩み事の相談は、信頼できる先輩にするのがベスト。

恋愛運
彼女の性格のキツイ部分に少々疲れ気味。今更、女らしさを求めたり、相手の性格を変えようとしてもムリ。あなた自身が変わってみるのも一つの手。

勝負運
勝負の前に十分な研究をしておくのがカギ。

健康運
疲労回復には、食事より睡眠を優先して。

金運
カラフルな色の財布に変えると金運UP。

★ラッキーカラー★
イエロー
★ラッキーアイテム★
カツ丼
★ラッキースポット★
自宅

武曲星

全体運
凶兆星があなたの邪魔をします。物事がうまくいかないなら、それを放っておくと状況は悪化する一方。今のやり方を変えてみる価値はあるので、早めに決断していこう。頭も体がスッキリして、良いリスタートができるハズ。

恋愛運
フリーは、理想ばかり追いかけていると恋人はできません。現実を受け止めていこう。カップルは、二人の時間を増やさないと、突然の別れがあるかも。

勝負運
東南の方角に向かうと負けは避けられそう。

健康運
ムリが原因の持病の再発に気を付けよう。

金運
借金の返済は先延ばしにしないこと。

★ラッキーカラー★
ホワイト
★ラッキーアイテム★
MDコンポ
★ラッキースポット★
銭湯

廉貞星

全体運
大胆なイメチェンが幸運をもたらします。ヘアースタイルやファッションで、あなたらしさと若々しさを強調してみよう。評価が急上昇して、責任ある仕事を任されたりすることも。うまくいけばキャリアアップにつながる予感。

恋愛運
フリーもカップルも、危険な女性との出会いがありそう。遊びのつもりで近付くと、逆にもてあそばれ捨てられる可能性大。くれぐれも慎重な対処をして。

勝負運
お守りを身に付けると勝負運がUP。

健康運
TV番組で紹介する健康法は試す価値あり。

金運
一度止めた投資商品にツキが。再挑戦して。

★ラッキーカラー★
バイオレット
★ラッキーアイテム★
携帯電話
★ラッキースポット★
コンサート

文曲星

全体運
このところのハードスケジュールが一段落して、ペースダウンできる時。春の日射しの中、ゆっくり散歩したり、ジムで軽めのトレーニングをすると、リフレッシュ効果が期待できそう。音楽もたまにはクラシックなんか良いのでは？

恋愛運
フリーは、過去の恋愛をきっぱり捨て去ることで、新しい恋が始まる予感。カップルは、この辺りで一度、二人の関係を真剣に考えてみてはいかが？

勝負運
考え過ぎて迷うのは×。無欲でぶつかって。

健康運
精神状態が安定して、快調に過ごせそう。

金運
今は投資より、堅実な定期預金がベター。

★ラッキーカラー★
ブラック
★ラッキーアイテム★
和菓子
★ラッキースポット★
図書館

禄存星

全体運
吉兆星が輝いています。アイデアを大切にすると良い時。ひらめいたことは、仕事や格闘技で迷わずにトライしてみよう。長い間温めていたプランがあるなら、実行に移すのもグッド。周囲の協力が得られ、大きな結果を残せそう。

恋愛運
カップルは、季節とリンクして春真っ盛りの時。結婚を決めるには今が絶好のチャンス。フリーは、新鮮な魅力を備えた女性と巡り会える可能性大。

勝負運
ひらめきを大切に強気の勝負でいこう。

健康運
オリジナルの野菜ジュースでパワーUP。

金運
趣味を活かした臨時収入が期待できそう。

★ラッキーカラー★
ブルー
★ラッキーアイテム★
ハンカチ
★ラッキースポット★
競技場

巨門星

全体運
毎日ちゃんとセルフコントロールできてる？　ただ欲望のままに行動していると、結局は無駄な時間を過ごしてしまうことに。日々の大切な時間は、あなたを成長させるために使うこと。まずは、短所を改めることから始めてみては？

恋愛運
カップルは、二人の波長がピタリと合って、楽しいデートの時間を過ごせそう。フリーは、恋人候補が現れる予感。情報収集はこまめにすること。

勝負運
赤いアクセサリーを身に着けるとグッド。

健康運
基礎トレで、地道に体力UPに努めよう。

金運
後輩におごると、それ以上の見返りの期待。

★ラッキーカラー★
ピンク
★ラッキーアイテム★
アタッシュケース
★ラッキースポット★
展望台

貪狼星

全体運
新年度を迎え、やる気に満ちあふれる時。だからといって「あれもやりたい、これもやりたい」では、収拾がつかなくなるので、早めに一つに絞ることがポイント。結果的に、そのほうが中途半端な結果に終わらずに続けられるハズ。

恋愛運
フリーは、男らしさの強調が逆効果に。もっと優しさをアピールしてみよう。カップルは、些細なことで意見の衝突の暗示。あなたの包容力が試されそう。

勝負運
不利な状況を変えるには気力の充実が必要。

健康運
健康を過信しないで。特に暴飲暴食に注意。

金運
見栄を張ると、無駄遣いをしてしまいそう。

★ラッキーカラー★
オレンジ
★ラッキーアイテム★
鉄アレイ
★ラッキースポット★
エスニックレストラン

宇月田麻裕プロフィール
ハッピネスファクトリー代表。読売新聞連載、TBSテレビ「ワンダフル」出演など、新聞・雑誌・テレビなどで活躍中。NTT・Vポータル TEL.0570-0033-03「テレフォンナンバー占い」、「アジアン占術物語http://www.nifty.com/asian/、鑑定&占いスクール開講。著書「もっともわかりやすい宿曜占星術」（説話社）好評発売中。
URL:http://www.happiness-f.com　mail order@happiness-f.com

ザッツ・プロレス 24

山本隆司

桜、母、マザーコンプレックス！

イラストレーション＝松本晴夫

今、私の中で〝角館幻想〟がどんどん広がって、もうどうにもならない状況だ。前号の編集後記にも書いたが、カクノダテのしだれ桜（垂れ桜）400本が見たい。

角館を『広辞苑』で引いてみたら、これが出ていたのだ。

「秋田県東部、横手盆地北部の町。農産物・材木の集散地。もと城下町」とあるだけ。人口は何人なのかは書かれていない。

なんでも〝こまち〟で行くと東京からだと3時間ちょっとかかるそうである。大阪に行くのと同じ時間。どんなところなのだろうかと、幻想はふくらむ一方。

私が角館のことを知ったのはJRの駅のプラットホームで見た駅貼りのポスターによってである。あれは角館市の観光課の人が作ったものだがMVPものだ。

桜関係のポスターはこの時期は非常に多いが、圧倒的に角館のしだれ桜の絵は突出していた。

最初に見たポスターは武家屋敷に咲いているしだれ桜だったが別のパターンのポスターを、私はWJプロレス流山大会を取材に行く途中の駅で見かけた。

それは川の土手にしだれ桜が咲き乱れているもの。街全体がしだれ桜一色になるという噂は、本当だったのだ。桜色（Pink色）は、宇宙がビッグバンを起こして、巨大なハレーションを発生させた時の光。その光が形として結晶体となったのが、つまりピンク色なのだというのが私の説。

だからピンクはビッグバンを証明するものであり、宇宙ができた時のプレゼントでもある。

我々がピンクの色を見ると、興奮するのは宇宙ができた瞬間を追憶しているからだ。デザインの世界ではピンクは別名〝ショッキングピンク〟というが、言い得て妙だ。たしかにショック色だ。

Shockとは「衝撃、急激に加えられた打撃」のこと。それってビッグバンのことではないか？またピンクには「（転じて）なまめかしい、色っぽい」の意味もある。ピンク映画という言葉はそういう使い方をしているのだ。

そうだ、分かった。なまめかしいとか、色っぽいという意味がどういうことなのか、それは母なるものだったのだ。生命を誕生さすものにしか、なまめかしいとか色っぽいことは出せないのだ。

よく考えてみたら私は4月26日生まれなのだ。ちょうどその頃に角館のしだれ桜は、満開になるのでは……。私はいつか角館に行く運命に始めからなっていたのだ。

私がオギャーといってこの世に生まれた時、最初に感じたのは桜の花の匂い、空気だったはず。

編集後記では着物を着た人と角館に行ってみたいと書いたが、その人とは私の母のことである。小学時代、私は母と一緒に歩くのが嫌なコだった。私は母が35歳の時に生まれたからだ。

友達のお母さんはなぜあんなに若いのと、子供心にそう思って悩んだこともある。だが私は私の母にも若い頃があったことを、父と母の結婚式の写真を見て知った。

その時から私は20歳の母に会いたくて仕方がないのだ。私は生まれて初めて自分の中にマザーコンプレックスがあることを知った。母を探して、いざ角館へ！ ■

はみ出し ターザン情報
ターザン山本の「一揆塾」塾生募集中――大好評の「一揆塾」は、現在、毎週木曜日の19:30～21:00、場所は水道橋の闘道館で開講中。お問い合わせは☎03-3512-2080

～お客様は神様です～

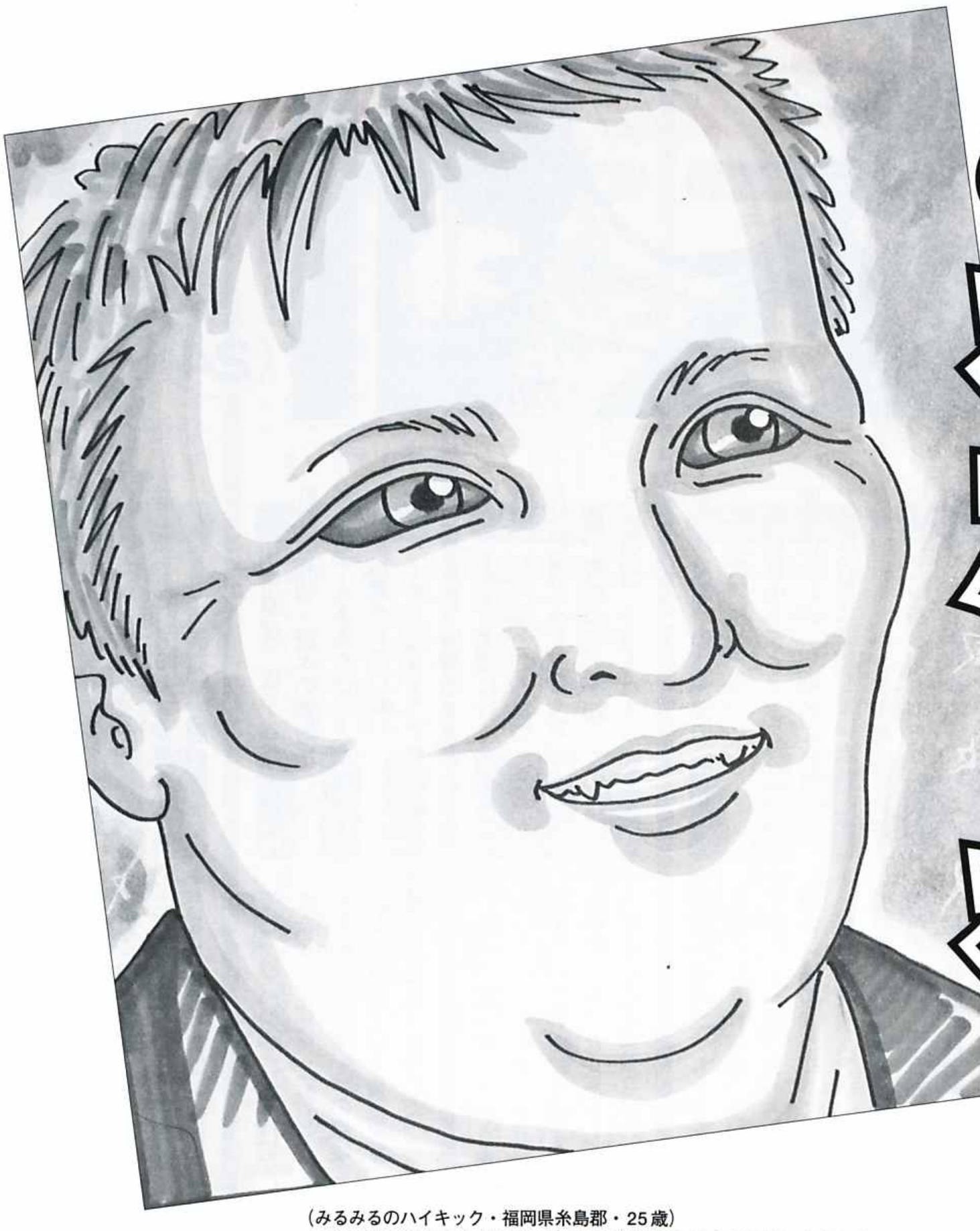
あぶもぐ

五月場所

14日目

ABNORMAL★MOGUTAN

親方◎小松モグタン



んあ～！

これだぁれ？

（みるみるのハイキック・福岡県糸島郡・25歳）
◆プロの似顔絵師さんが書いてくれた谷川将軍のイラストです。んあ～！

大阪場所も終わり、だんだん気温も暖かくなってきましたね。相撲の取りやすい季節になったのではないでしょうか？　力士の皆さん、まわしの手入れは念入りにね。

マッスル・ミュージカル

作詩◎荻窪白骨

35キロの土嚢を担ぎ
朝の7時から階段を
上へ下へと400往復
親方こんなに頑張りました
寝ぼけた目で筋トレ報告
これで日当7000円
こいつが銀玉だったらな
安田は銀玉何個分？
ズシリと重い銀玉が
セメント袋に変化した
こんな景品いらないよぉ
湯気立つ笑顔に乳酸溜まる
「おまえの人格グッシャグッシャにしたるからな」
はらわた引き抜く狂気の桜
一日三食鳥肉だけど
超合筋にはなれはしない
肉が尽きたら米の日々
まさに1人グリコーゲン
ローディング状態か
土着と呼ぶには夢見がち
農耕民族の明日はどっちだ

失礼を承知で言わせていただきます。サダハルンバ谷川さん、K―1をこれ以上暴走させないでください。パフォーマンス重視にしないでほしいのです!!　こんな私でも純粋に〝格闘技って素晴らしいんだな〟と思い唯一K―1だけは見ていて面白い&楽しいと感じてました。それは試合内容・選手態度がちゃんとしていたからです。ところが、この数年で悪く変化したではありませんか……。私は悲しい限りです。それは観客態度にも影響を与えているのです。キャラやパフォーマンスだからと選手の反則・暴走行為・乱闘などを面白いとか容認し、取り入れようとしているおかげで安心して試合を見に行けなくなりつつあります。つまりファンの素行も悪化していっているのです。ルールがあるからこそ私たちは、それを守り生きることができているはずです！　それは格闘技も同じハズです。〝ケンカ〟と〝暴力〟は違うのですから、ルールは守るべきです！　ルールがあるから大会があり、ルールを守って闘うからこそ選手であって、マナーを守ってこそファンであり観客なのではないでしょうか？　そしてそれらをちゃんと統轄し運営していくのがプロデューサーの仕事でもあると思います。パフォーマンスで面白いとかは「プロレス」の世界にあるのですから、真似ずにK―1らしさをもっと大切にしていくべきだと私は思います!!

(西条玲奈・大阪府松原市・24歳)

◆んあ～、24歳の娘さんが打ち首覚悟の将軍様批判！　こんなに長々と真面目なことを書けるなんて素晴らしいなぁ。北の湖理事長も参考にしてほしい！

んあ～、将軍様がいっぱいだぁ～！

大興奮でしたーっ！『プライド25』凄まじかったーっ！　何が凄かったかと言えば、ランデルマンVSジャクソンの試合後の大乱闘!!　今まで見てきた乱闘の中で一番凄かった!!　ドッ迫力で、お茶の間まで伝わってきた!!　唯一、『プライド25』で残念だったこと、それは谷川プロデューサーの解説がなく、リングサイドに座っているのが確認できたこと。代わりにターザン殿を出演させてほしかった!!　しかし、谷川プロデューサーが遂にTBSのK―1MAXに出演してたので嬉しかった!!

(谷川ファンクラブ・?・?歳)

◆やっぱり、野獣同士の乱闘劇は迫力があっていいですね。ただ、『プライド』の解説をターザンがするのは無理でした。その時仙台で「ど真ん中」を見てたんです。

(OVER THE RAINBOW・?・?歳)

(たかちん・神奈川県茅ヶ崎市・21歳)

プライド』の記事の「競技転じて野獣の饗宴」が面白かった。現在のミドル級最強を決する闘いに同じ野獣の眼を持つ2人のファイターが火花を散らし、今後の動向から目が離せない。

(時田博之・千葉県市原市・26歳)

◆ちなみに、ランペイジの取材をした時地震があったんだけど、ランペイジは地震は初体験だったそうで、かなりビックリしていました。

K―1ジャパンのサップ軍VSソップ軍(武蔵軍)の対戦カードは、当日リング上で決めたらと思います。以前新日本プロレスでやった「綱引きマッチ」形式が盛り上がるのではないでしょうか(リング上のもつれたロープを互いに引いて対戦相手を決めるシステム、今ふうに言うと「森っ子カブタン」ですね)。

(春名義行・兵庫県明石市・36歳)

◆まず、「森っ子カブタン」の意味を教えてください。話はそれからです。

旧リングスネットワークも取り上げてください

(笠原史朗・神奈川県横浜市・31歳)

◆4月5日にリングス・リトアニアが『BUSHIDO―リングス』という大会を開催するそうです。詳細は次号で！

(SKIN@HEAD・東京都八王子市・16歳)

朝青龍が『プライド』に出たらどうなりますか？

(ムクソン・グレイシー・福岡県小郡市・18歳)

◆たぶん、死人が出るんじゃない？　だから、出るとしても相撲ルールでやらせたほうがいいんじゃない？　それよりもまず、兄貴の闘いに注目したほうがいいんじゃない？

物言いがつきました！

ザンス山田の辛口トークはきらい！　逆に島田レフェリーの甘ったるいトークは好き！

(嘉本眞輝・大阪府大阪市・17歳)

◆ザンス山田さんのトークは味があって面白かったと思うんですけどね。もちろん、島田レフェリーのインチキ臭いトークも良かったけど。

「3・30K―1ワールドGPさいたま大会の歩き方」はいまいちだった。島田氏と山田氏の2人だけで4ページを保たそうとするのはさすがにムチャでしょう。

(望月倫彦・東京都渋谷区・22歳)

◆ムチャでもやっちゃったもんはしょうがないでしょう！

ZSTに前田様がいらしたにもかかわらずあの小ささに驚きました。前田様の顔写真を1ページ全部使ってほしかったです。早く新生リングスが見たいんです！　最強の男はリングスが決める！

(滝浩臣・東京都板橋区・20歳)

◆90号で顔写真丸々使ってページを作ったのに！　確認してみて！

★作品募集

『あぶもぐ』では、読者の皆さんからのお便りをお待ちしております。相撲関係オンリーと言いたいところですが、べつになんの作品でも結構！　質問もOK！　強烈なぶちかましをお待ちしております。

あて先

〒101-0054
東京都千代田区神田錦町
3-14-12神田NSビル8F
SRS・DX編集部『あぶもぐ』係

プロレス版 覆面裏座談会

5・2新日本プロレスのドーム大会 これは絶対に面白いことになる！

第11回

X　冬木さんが亡くなった。去年、ガンであることを発表したが、まさかこんなに早く亡くなるなんて……。

Y　人が亡くなることほど、つらいものはない。人間が死ぬということは、死体になるということ。悲しいというよりも不条理に対して腹が立ってくる。なぜ人は死ぬんだと。

Z　まだ、42歳だったし亡くなったという事実を、どう受け止めていいのか、心の整理ができない。

X　ある人が死だけは100パーセント決まっているものと言ったが、たとえそれが正しいとしても、認めたくないね。いや考えたくないよ。

Y　冬木さんはインディーズの団体を渡り歩いてきた人。そのプロレス人生で果たしていいことはあったのだろうかと、なんだか考えてしまう。

Z　唯一、好きなことをやって生きたという点では、良かったんじゃないの？でも荒井社長の自殺、ハヤブサの大ケガ、そして冬木さんの死。FMWに関わった人は、不幸が続き過ぎだよね。

Y　大仁田選手がFMWから手を引いた時、FMWはそのまま団体をたたむべきだったかも。引き継ぐ必要はどこにもなかったかもね。でも、それって勇気がいることで、難しいんだよね。

X　全日本プロレスだって馬場さんは「自分がいなくなったら、お前たちは別の名前でやれ！」と言っていたのに、今でも全日本の名前は残っているんだし。それと同じなんだろうなあ。

Z　冬木さんにとって全日本からSWS（メガネスーパーワールドスポーツ）に移ったのが、運命の別れ道になった。新日本プロレスの「G1クライマックス」に出て人気が出たのが、いい思い出として残っているんだよね。

Y　ウン、あれは良かった。新日本のストロングスタイルのプロレスに対して冬木さんは、キャラとパフォーマンスで対抗。それが受けたんだよね。

Z　とにかく今、プロレス界で生きている人たちにとっては、長生きすることが最大のテーマでもある。なぜならプロレスというジャンルがいったい、今後どうなるのか、見届ける必要があるからだ。

Y　その意見には賛成だ。見届けないことには、死んでも死にきれない。そういうのってたしかにあるよ。まだ、何も結果が出ていないんだから。

X　そういう意味では冬木さんは悔しいだろうなあ。志（こころざし）半ばにして倒れたんだからね。まだ、やりたいこと、したいことが山ほどあったと思うよ。無念だっただろうねえ。

Y　故人の冥福を祈るしかない。

Z　でも、天国ってないんだよね。人は生きているうちが花なんだよね。

X　冬木さんのことは亡くなったんだから仕方ないよ。オレはそう思うよ。

Z　ところでプロレスは新日本プロレスの5・2東京ドームのカードが、だいたい発表されたね。注目はなんといっても新日プロ初のバーリ・トゥード戦。これは楽しみ、見物（みもの）だよ。

Y　ホントにバーリ・トゥードの試合になるのという見方もあるけど、それも話題性の一つとして興味あるね。

X　そうだよ。中西VS藤田戦なんてどういうバーリ・トゥード戦になるのと、そういう声は多いね。

Z　プロレス？　って疑いの目で見るというのも、隠れた楽しみの一つであるというのが、マニアのファンなんだし。そういう意味では中西VS藤田戦は、マニアには届いているカードなんじゃないの？

Y　それは言える。新日版バーリ・トゥードの5試合を、どの程度のレベルのものなのか、ジャッジメントするつもりで見に行くのも、いいと思うよ。いい方向に転ぶというのも十分にあるしね。

X　これは新日本にとって大きな賭けなんじゃないの？　バクチだよ、バクチ！イチかバチかの勝負に出てきたよ。猪木さんが5・2ドーム大会について「失敗したらお前ら責任をとれ。社名を変えろ！」と脅しをかけたもんね。

Z　なぜ、プロレスと格闘技を分けてやるのか？　もともとそれは一つのものじゃなかったのかというのが、猪木さんの考えだし、文句を言いたくなるよ。

Y　というよりも猪木さんは自分の関係ないところで決められたものについては〝NG〟する人なんだよ。5・2ドームは「新日本対猪木」というもう一つの対立概念ができたということだよ。

X　つまり、結果だよ、結果。お客が入

新日プロ初のバーリ・トゥード戦 これは楽しみ、見ものだよ

るかどうか、そこが全てじゃないの？ そのため新日本のフロントはぴりぴりしているという話だよ。出場選手のサイパン合宿にマスコミを招待しているそうじゃないか？

Y え、そうなの？ ウチはどうなんだよ。招待されないの？

Z されるわけないじゃないか？ だって記者会見とかの案内のFAXが、来たことないんだから。

Y WJプロレスもないよね。

Z 猪木さんはプロレスと格闘技は一元論と言い切っているのにさあ、『SRS・DX』はダメなのか？ つまんないなあ、ケツの穴、小さいよな。

Y サイパンか？ 行きたいなあ。

Z そんな〝ごっつあん精神〟で取材してどうするんだよ。

Y いいんじゃないか？ オレは中西選手と藤田選手を取材したいね。

X 当日、5月2日は『SRS・DX』では、リングサイドで撮影はできるのかなあ。試合リポート、載せたいし。

Y それも無理だよね。

X じゃあ、オレはチケット買って好きなこと書くぜ。それで何を書かれてもオレは知らないよ。もちろん、良かったらほめるけどさあ。

Z 取材させろよな。バーリ・トゥード戦なんだろう？ それともプロレス内バーリ・トゥードなの？ そういう言い方をされてもいいのかよ。

Y そんなにめくじら立てなくてもいいよ。高みの見物で十分さ。お手並み拝見で気楽に見に行くんだよ。

X エンセンVS村上戦はプロレスルールなんだって？ この試合こそバーリ・トゥードでやってほしかったよ。

Z オレもそれには賛成だ。プロレスじゃあ、つまらないよ。

Y WJプロレスはその後どうなの？ 気になるねえ、長州の動向は？

Z 旗揚げシリーズは表面的に考えたら完全に失敗。長州VS天龍戦が6連戦のうち3回しかできなかったんだから。

Y でもさあ、団体からすると非常にマイナスなイメージを与えたけど、長州はあれによって、逆にいかにも長州らしいなあという見方もあるんだよ。

Z それを言うなら天龍も天龍らしいんじゃないの？ この2人はなんだかさあ2人だけのシークレットアングルをやっているような、そんな勘ぐりをしたくなってくる。そうでないとあの6連戦の謎は解けないよ。

Y え、あれは謎なの？

Z 謎と考えたほうが面白いよ。謎解きというか、パズルだよ。普通だったら6連戦を3回でやめたりしないよ。

Y あまりにも無責任すぎるし、そういう考え方もできないわけじゃないな。

X そうするとあの2人は煮ても焼いても食えないほど、タフなレスラーということになるね。

Z そこがまたいいんじゃないの？

Y じゃあ、WJプロレスはどうなるんだよ？ やっていけるの？

Z 大変だよな。

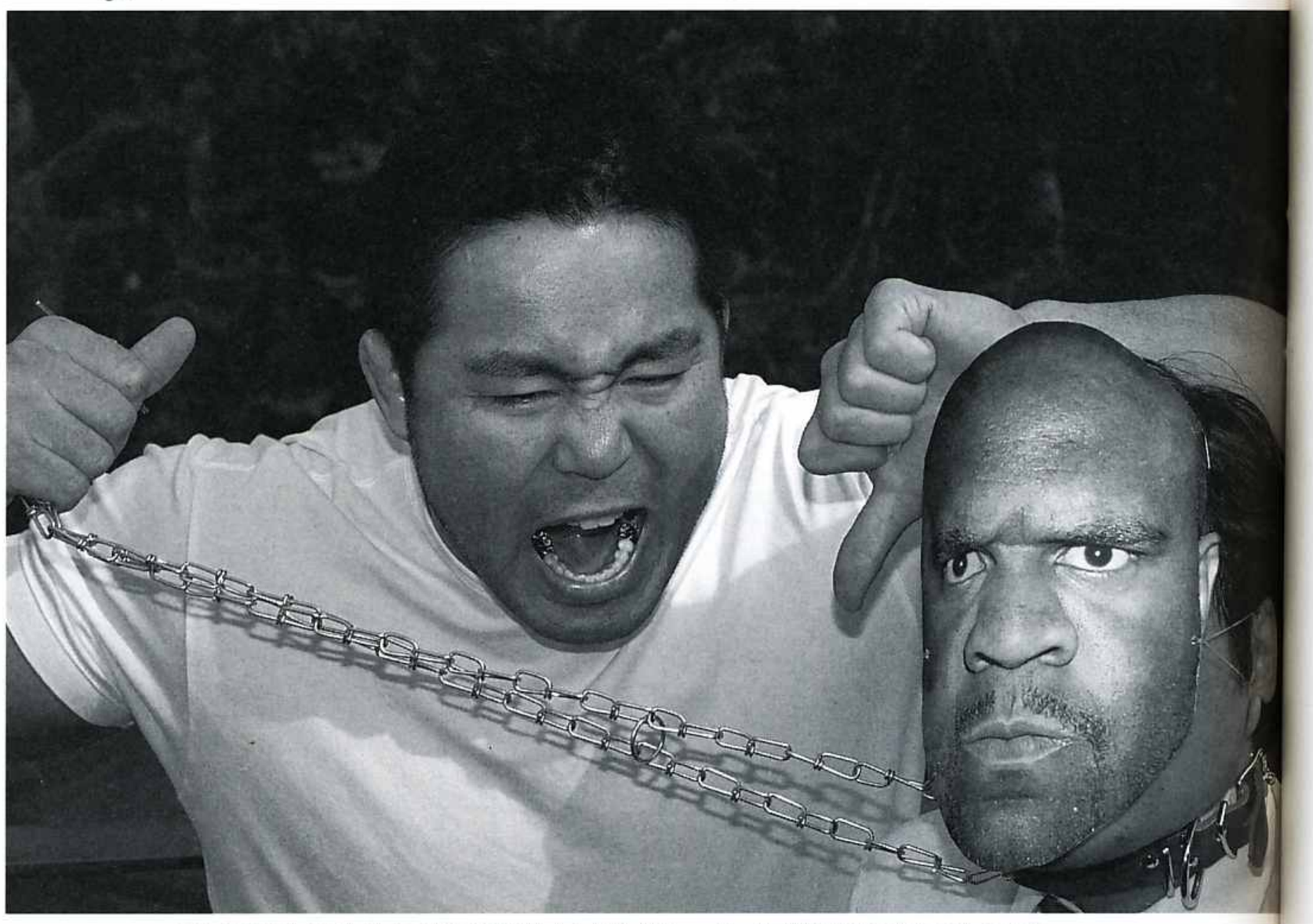
X 大変というレベルを越しているのに長州と天龍は、べつに何も失ったものはないということ？

Y 彼らも失ってはいるだろう？

Z そこがポイントになるね。

X ターザン山本はWJプロレスを6試合とも全て見に行ったんだろう。あの人はどういう神経をしているんだ？

Y それはさあ、ターザン山本も長州や天龍と同じ穴のムジナってわけさ。変なところがタフでさあ、あの人も煮ても焼いても食えない人ってことなんだよ。■



▲こんな愛くるしいことをしてくれる中西学が、なんとバーリ・トゥードへと足を踏み入れてしまうことになろうとは……。ちなみに、この写真は昨年のサップ戦前の記者会見の時の写真。本当にサービス精神が旺盛なのだ

ホーストの師匠ヨハン・ボスから「2度とダマされないぞ」とキツイお言葉

3月6日（木） 午前中からK―1のイベント演出家である今城さんと打ち合わせをさせてもらった。K―1のあのゴージャスな演出は、この10年間ずっと演出家の今城さんと制作の相澤さんのコンビで作られている。なんでも今城さんは、石井館長の高校の後輩で、文化祭の委員長を務めていたそうだ。それ以来、ずっとイベント演出の道を歩んできたのだから凄い。私もそうだが、学生時代から好きだった職業に就けているというのは、本当に幸せなことである。人間は好きなことをやるのが一番。夕方は極真の松井館長と久し振りにお会いした。松井館長もK―1のことはずいぶん心配しているみたいで、いろいろ労いの言葉をかけてくれた。私は「次回大会にはぜひフィリォとグラウベ、そしてロシアの怪物ピチュクノフを出してください」とお願いした。

3月7日（金） この日も、K―1ジャパン、WRESTLE―1、K―1ワールドと打ち合わせが続いた。あまりにたくさんのスケジュールを入れ過ぎて、いくつかドタキャンしてしまった人もいる。本当に申し訳ない。でも、超多忙なスケジュールといえばボブ・サップである。断っても、断っても、連日テレビやイベント出演・取材の依頼が殺到してしまうから、なんとかしなければならない。そこで、ボブ・サップに対しては付き人をつけ、本格的に①テレビ番組担当、②イベント出演担当、③CM担当、④雑誌・書籍担当、⑤スポーツ・専門誌担当、そして⑥練習担当とチーム編成を作ることにした。それでも、もう対処できない状況なのだ。ほっておいたら、タレントの仕事だけで全盛期のピンクレディー並みのスケジュールが埋まってしまう。そこで私は、そんな巨大化した「チーム・ビースト」に対して、まず①練習の環境を整えること、②K―1イベントのプロモーションを優先すること、③お世話になっているプロデューサーの依頼を優先すること、④バラエティや特番などは、よく内容を吟味すること、というオファーを出した。サップに関する打ち合わせは、延々と深夜まで続いた。

3月8日（土） アンディ・フグの未亡人イロナさんが来日したため、会ってミーティングを行った。イロナさんも館長のことを心配していた。それに、イロナさんもアンディを亡くして、今後の人生に対して不安を抱えているようだった。私は「人間は残酷なもので、どんなに有名な人でも、年月が経てば人々の記憶は薄らいでいく。アンディもブルース・リーにように伝説化していく作業が必要ですね」という話をした。イロナさんは現在も芸術家で食べていけるように頑張っているという。息子のセイヤくんはお父さんと違い、とても空手をやるようなタイプではないと言っていた。

3月9日（日） K―1MAXが終わって以来、初めての休み。当然ながら一日中、布団から起き上がれなかった。

イラスト◎チビ太

3月10日（月） フジテレビから、4月12日からWRESTLE―1のレギュラー番組が始まることを知らされた。なんでもテレビ朝日の『ワールド・プロレスリング中継』の真裏の時間帯だという。これは面白い！ フジテレビの方向性としては、試合中継にこだわらず10分間の番組の中で、斬新なアングルを展開していくそうだ。企画を聞いていると、これが面白そう。特にナビゲーターのボブ・サップの扱い方に注目してもらいたい。ボブ・サップといえば、夜、TBSの樋口プロデューサーから自分が制作している『体育王国』、『夜の体育』、『筋肉ミュージカル』に全てボブ・サップを出してほしいという依頼があった。欲張りな人である。しかし、ただの欲張りではなく、樋口さんは「ボブ・サップにこんな新しいことをやらせるから、こんな効果がある」と、とくとくと説明されるから、つい心が動かされてしまう。プロデューサーとは、やはり企画で人を動かすものなのだ。ただし、サップはすでに私の手から放れているので、現場の人たちと相談してもらうことにした。

3月11日（火） ニュージーランドのプロモーター、ディクソン氏が来日。3・30K―1さいたま大会でまだ決ま

連載⑥

サダハルンバ谷川のプロデューサー日記

っていないホーストの相手に「こんな選手はどうか？」と、いくつかの写真やビデオ・テープを持って来てくれた。そこでフジテレビのプロデューサーを交えて緊急ミーティング。私はその中で一目で〝TOA（トーア）〟というニックネームのマオリ族のファイターに惚れてしまった。もともと相撲やパワーリフティング、ラグビー、アメフトを経験しており、プロレスラーになろうと、1年間格闘技とメディア・トレーニングを積んできたという。あのWWEからもオファーがあるそうだ。顔中ペインティングを施したその風貌は、インパクト抜群！　私はディクソンに「この男にしてくれ」と言うと「TOAはボブのように大切に育てたいから、K―1や『プライド』に出すにはもう少し時間をくれ」という答えが返ってきた。そこで、「じゃあ似たような怪物はもういないのか？」と尋ねると「2メートル、200キロの男がいる。そいつなら、ボクシングもやってるからホーストとやらせるのも面白いかも」という話になった。粘った甲斐があったというものだ。私は今年ホーストに期待しているので、ボブ・サップ戦並みの名勝負を想像して興奮した。すぐにホーストの師であるヨハン・ボス先生に連絡。ヨハン先生からは「2度とダマされないぞ！」というキツイ言葉が返ってきた。よ～し、あきらめずに口説くぞ。

3月12日（水）　午後、ホテル・グランドパレスで本誌の座談会。私が唯一、マスコミ人間に戻れる瞬間である。しかも相変わらず、ターザン山本さんからは多くの刺激を受ける。こういう時間こそが貴重なのだ。特に最近、私はK―1の仕事が多くなって、自分の会社に戻れるのが深夜12時以降。そこでやっと書類やファックスに目が通せるのである。そういえば、この日、視聴率表とは違うデータが机の上に置いてあった。内容を見てみると、ボブ・サップのCDの売り上げが、なんとオリコンで28位にランクインされていた。今年の年末は、本当に紅白歌合戦のほうに出場かも。

3月13日（木）　午後、新日本プロレスの上井常務とお会いした。私もこの選手はいいなぁと思っている中邑真輔選手の対戦相手に、シリル・アビディか、ノルキヤを貸してほしいと言われた。そこですぐに連絡を取り、ノルキヤの承諾を得る。今だから言うが、成瀬選手が、角田さんと闘いたいと言っているという話も聞いた。そう言えばリングス時代、成瀬選手と角田さんは1勝1敗の五分の成績を残している。あの頃のリングスを思い出して、妙に懐かしくなった。

3月14日（金）　この日、ボブ・サップは女優の原沙知絵と雑誌で対談。この過密スケジュールの中、サップのたっての願いが、この原沙知絵との対談だったのだ。実現するという話をした時、サップはマジでTシャツで顔を隠し、テレまくっていた。そして、それ以来興奮して、夜も眠れなくなっていたそうだ。ミルコ戦は大丈夫か？　夜、ニュージーランドのディクソンから、「2メートル、200キロの男が、土木作業中に丸太に足を挟んでケガをしてしまった」という連絡が入った。マジかよ～。私のほうは、ヨハン先生に長文の手紙まで書いて、あと一歩のところで口説けそうだったのに……。とりあえず、ディクソンには、TOAを呼んでもらい、デモンストレーションをやってもらうことにした。そして、ホーストの相手は、キャラクター＋実力を買い、ブラジルのK―1王者ジェファーソン・タンク・シウバに決定した。このシウバ、『プライド』のヴァンダレイ・シウバをヘビー級にしたタイプという触れ込み。よし、この男に賭けてみよう！

3月15日（土）　午後からボブ・サップのトレーニング・スケジュールの打ち合わせ。夕方、日テレに寄ってから、夜は久々に高校時代の友人と会った。その友人は現在、岡山で開業医をやっており、再会は約20年ぶり。高校時代の友人と会うと、懐かしいというより、その時の気持ちに戻れるのが嬉しい。また、それぞれが違った人生を送っているので、そんな現在を確認しあうのも自分を見つめ直せる貴重な時間だ。私は素朴な疑問として、その開業医に「これだけインフルエンザが流行っているのに、そんな患者ばかりが集まる病院にいて、なぜインフルエンザにかからないのか？　もしかしたら、医者だけが飲んでいる薬があるんじゃないか？」と聞いてみた。するとその友人は「そんなもんはないよ。やっぱり気が張っているからだよ」と笑われた。なるほど、〝病は気から〟という諺を一番実践しているのは、もしかしたら医者かもしれない。

3月16日（日）　新生『プライド25』が横浜アリーナで開催。それにしても凄く観客が入ったものだ。熱気も凄くて、試合前からファンができ上がっていた。ファンこそが今の嫌なムードを一番かき消そうとしていることが、この日一番感じられて嬉しかった。試合も波乱の連続で、見応え十分。『プライド』も競技としてさらに進化したような気がする。K―1からはボブ・サップが、猪木さんに代わって「1・2・3・ダーッ！」のパフォーマンス。友情出演を見事に務めてくれた。私はK―1イベント・プロデューサーになったので、この日からは解説を降りることにした。今回から単独で解説をやる髙田さんとは、『プライド』のスタッフとともに試合前にミーティング。その時、髙田さんから「前回のヒョードルの試合を昨晩見直したんだけどさぁ……」と言われたので、私は「ああ、ヒーリングとの試合。あの時のヒョードルの残忍さは凄かったですねぇ」と答えたら、髙田さんは「違うよ。凄いのはさぁ、よくしゃべってるよねぇ、谷川さん」と言われてしまった。ああ、そういうことか。この日、ちょっぴり寂しい気持ちで、全試合をリングサイドで観戦した。■

SRS DX
2003年5・8臨時増刊号 No.92

発行・発売　株式会社扶桑社
〒105-8070
東京都港区海岸1-15-1
販売部　☎03-5403-8859

協力　フジテレビジョン
フジテレビ出版

編集　株式会社ローデス
〒101-0054
東京都千代田区神田錦町3-14-12
神田NSビル8F
編集部　☎03-3295-4445

発行人　溝賀主水

編集人　谷川貞治

DESIGNER　梅村あゆみ
岩村唯是
水町由美子
su・plex
溝口真穂
小林善夫
2in1
ナール企画
NORTON
野尻雅友

編集後記

▼ある日の編集部。モグラ（小松魔裟夫）がふんどしを買ってきた。もちろん俺用。パンツは無用。だから、フルチンになるわけだが、どうせだったら人に見てもらいたい。だって、一人じゃ恥ずかしいでしょ？　ということで、モグラの目の前で脱いでみた。軽く左右に振ってみる。くるくる回してみる。ざまあみろ。なぜか、王者の気分。俺とモグラの男の〝プライド〟チャンピオンシップ。（ブチ）

▼最近、家の近くにオリジン弁当がオープンした。深夜に帰宅することが多い僕にとって、24時間営業のお店はありがたい。コンビニで売ってる惣菜には食欲がそそらないのだが、オリジン弁当の惣菜は量り売り、しかも種類が豊富なのでグッドだ。でも、毎日行ってたらさすがに飽きるかなと懸念していたら、すぐそばに別の惣菜屋がオープンした。不謹慎ではあるが、惣菜屋戦争勃発である。（佐藤）

▼まずは小路選手が着用した越中ふんどしの説明をさせてください。このふんどしは、約1メートル程の布にヒモが縫いつけられたものです。着用方法は布をお尻のほうにもっていった状態でヒモを腰の部分で結び、それから、お尻とイチモツを包み込むようにして前にもっていき、結んだヒモの下を潜らせてキュッと絞り、余った布を前に垂らして装着完了です。購入方法については次号で。（小松）

▼こないだラジオで聴いたんだけど、ファッション誌って凄いっすね。某誌の占いコーナー。チャート式になっていて、その最初の質問がこれですよ。「井川遥と柴崎コウ、あなたが似ているのはどっち？」。……どっちかしかないのかよ!?　この質問に迷いなく「アタシは井川遥かな」とか思える女の人って、占いなんか見るまでもなく充分に幸せなんじゃないかと思うんだけど、どうなの？（橋本）

▼4月のお楽しみと言えば、やっぱり、みどりの日に行われる全日本柔道選手権。柔道ファンとしては、この大会だけは絶対に見逃せない。今年は篠原信一が復帰出場、王者・井上康生との激突を想像するだけでもワクワクしてくる。プロ格全盛の昨今だが、柔道には柔道の魅力がある。吉田やカズなど、プロの道を選んだ柔道家も出場できるようになれば、もっと面白くなると思うんだけどなぁ。（林）

▼先日、久し振りに歌舞伎町のキャバクラに行った。冷静に考えるとまるでバカっぽい空間だ。女のコの心はフリークス。あれは病気といっしょ。人生の受け皿がないから浮遊して生きるしかないよな。そう思っていたら4人目に来たコがいきなり「U―SYLEとDEEPの会場で見かけました」と言った。身長170。年齢は29。元レースクィーン。六本木から流れてきた。このコはいい。（山本）

次号予告

桜前線北上中!!

4月24日(木)発売!!

※93号は通常どおりの第4木曜日発売。92号が1週間早い発売のため、3週間開きます。あしからず

特集 PRIDE新体制を総力取材!!

大会詳報　4・6 K-1 BEAST 山形大会
ジャパン軍団vsビースト軍団の死闘を完全レポート！
さらに、その波紋も徹底追及！！

最新情報　GW中のビッグイベント盛りだくさん
5・2 K-1ワールドGP ラスベガス大会、
5・2 新日ドーム大会、5・5 DEEP 後楽園大会 ほか

SRS DX No.93
毎月第2・第4木曜日発売
発行・発売/(株)扶桑社　編集/(株)ローデス　定価 680円(税込)

PROFESSIONAL SHOOTO
3.18★後楽園ホール

ヨアキム・ハンセンにグラウンドパンチでボコボコにされ、
レフェリーストップによるTKO負けを喫したルミナ。
しばらく立ち上がれず呆然とした様子だった

嗚呼、ルミナがまた負けた

“カリスマ”は過去の人になってしまったのか……

秒殺か!!

▲ガウンの色も黒から真っ赤に変えたルミナ。満員の会場のボルテージは、ルミナ登場で一気に上がった

▲開始早々、胴タックルからテイクダウンしたルミナは、すぐさま足関節を取りにいく

▲ルミナの必殺パターンに会場は大歓声！　ヒザ十字は極まったかに思えたのだが……

▼足関節を耐えきったハンセンのパンチがルミナのアゴにヒット。この一発でルミナの動きが止まり、完全にハンセンペースに

「やべえ、効いてきた、止められる……」
薄れゆく意識、動かない身体

予感ははずれ、佐藤ルミナは負けた。修斗2戦目ながら、前試合ではタクミに圧勝しているノルウェーの豪腕、ヨアキム・ハンセンにグラウンドパンチでボコボコにされての完敗だった。

しかしなぜか、ルミナが負けたというのにショックはなかった。観客にしても負けたことを残念がってはいたものの、負けた衝撃を感じているようには思えなかった。「負けちゃったか……」。その言葉の前に「やっぱり」という一言が付いてもおかしくないような、そんな空気が会場には流れていた。ボクは、ルミナが負けたことよりも、そのことのほうがずっと悲しかった。まるで、ルミナが過去の人になってしまったような、そんな感じを受けたからだ。

この日の大会は、新人王決定トーナメント2試合があったこともあり、ウィークデーとしては多すぎるほどの全11試合が組まれていた。KOや一本が多ければ、別段気にもならないのだが、メインの前までの10試合で一本決着はわずか2試合。それ以外は全て判定というツライ展開となった。全てが膠着した凡戦だったとは言わないが、観客のフラストレーションは確実に上昇の一途をたどった。

そんな雰囲気で迎えたメインイベント。観客は明らかにルミナの秒殺を期待していた。〝修斗のカリスマ〟の名をほしいままにしていた頃のルミナだったら、こんな時には、神がかり的な強さを見せ、観客を熱狂させた。今日も、きっとルミナは勝ってくれる！　願望とも言える〝予感〟が会場には充満していた。

会場に響き渡る悲鳴
ルミナが壊される!!

▲ハンセンの打撃から逃れるため、最後は完全に背中を見せてしまったルミナ。レフェリーはここで試合をストップ。同時にセコンドからタオルが投げ込まれた

After the fight

ハンセンのコメント 勝

「サトウルミナに勝ったという事実が、まだ自分の中では妙な感じだね。ヒザ十字はほぼ極まっていたから、今もヒザが痛いよ。でも、足の力で戻したらルミナがヒールを狙いにきたんで、顔めがけて強くパンチを打って。そしたら、力が弱くなって足が離れたんで逃げることができたよ。タイトル挑戦のチャンスがあるならいつでもやりたいね」

ルミナのコメント 負

「勝たなきゃいけない相手に一方的にやられちゃって。打撃はある程度もらう覚悟はしていたんだけど、打たれてもいいから一気に極めちゃえって思っていたんで。でも、パンチをもらっているうちに力が入らなくなって「やべぇ、効いてきた、止められちゃう」と思っているうちに、いいのを一発もらって。足はすんなりいけると思ったんだけど……」

★第11試合/メインイベント・ウェルター級(5分3R)

○J・ハンセン×佐藤ルミナ●

〈ノルウェー/スカンジナビアBJJアカデミー・オスロ〉 〈日本/K'z FACTORY〉

(1R2分9秒、TKO)

※グラウンドパンチ連打によるレフェリーストップ

▲ハンセンの強烈この上ないパンチは、ルミナの必死のガードを割って何発も顔面を捕らえた。会場の声援は悲鳴に変わっていった

試合が始まる。ルミナの胴タックルに対し、ハンセンは飛びついて足を胴に絡める。グラウンドの展開になるや、足関節を取りにいくルミナ。

〝秒殺か!?〟

会場を大歓声が包む。やはり予感は正しかった。さすがはルミナ、と心の中でつぶやいた。が……、ハンセンがタップをしない。それどころか、長いリーチでルミナの顔面に反撃のパンチを食らわしてくるではないか。ハンセンの足からルミナの手が離れる。ルミナの動きが緩慢になっていく。

「あれっ? うそだろ、ヤバイ、逃げろ! 逃げろ、ルミナ!」

観客の歓声は瞬く間に悲鳴と落胆のため息に変わっていった。

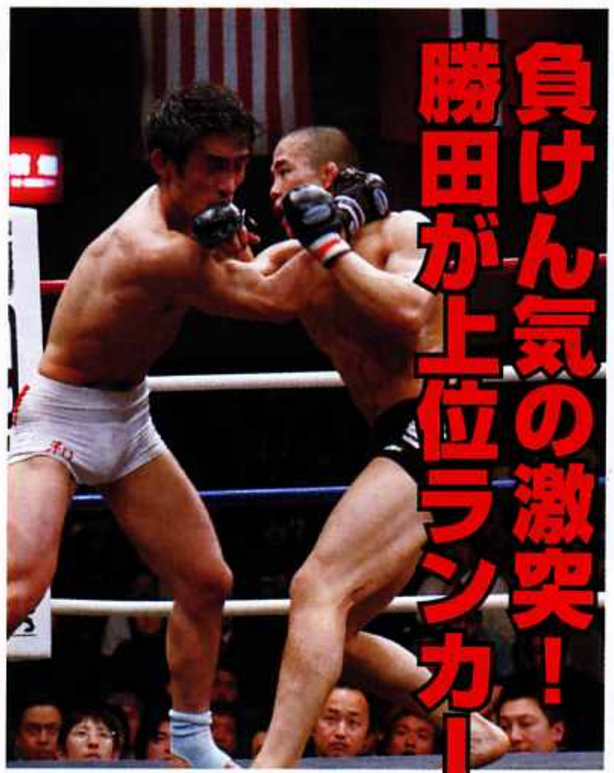
それにしてもハンセンのパンチは凄まじかった。身体の大きさに違いはあるが、インパクトはヒョードル級だったと言っても決して大袈裟ではない。ルミナは身体を丸め、頭部をガードするのが精一杯。そのガードさえもぶち破り、ルミナを破壊していくハンセンの拳。レフェリーが止めたのは当然だった。

ルミナの闘い方が研究されていることもあるだろう。周囲のレベルアップもある。しかし、ルミナにしたって立ち止まっているわけではない。サステインの代表・坂本一弘氏とトレーニングを始め、確実に変わりつつあるのだ。

この日、後楽園は満員だった。言うまでもなくルミナを見に集まったのだ。このままで終わってほしくない。終わるはずがない。もう一度、絶対にもう一度、ルミナが輝く日は来るはずだ。(林)

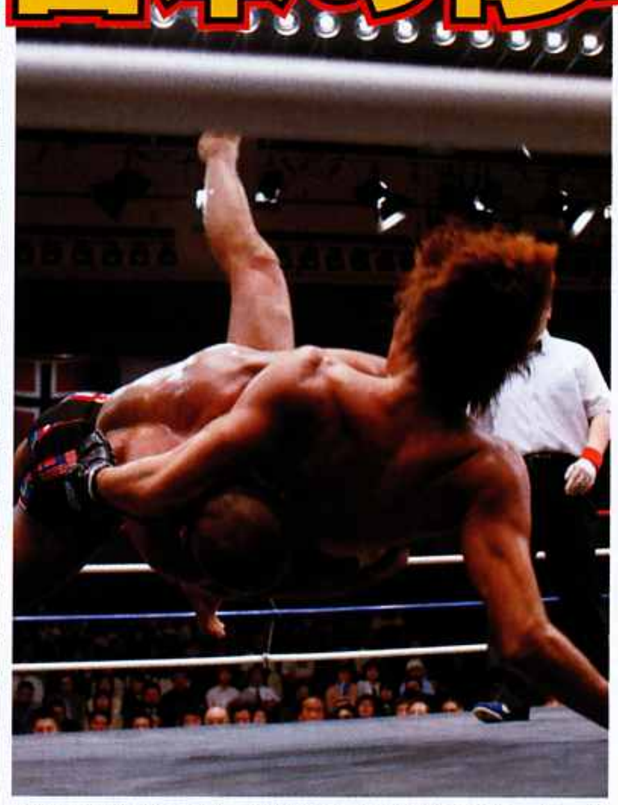
PROFESSIONAL SHOOTO
3.18★後楽園ホール

ショーニー・カーター 日本の修斗に初登場！



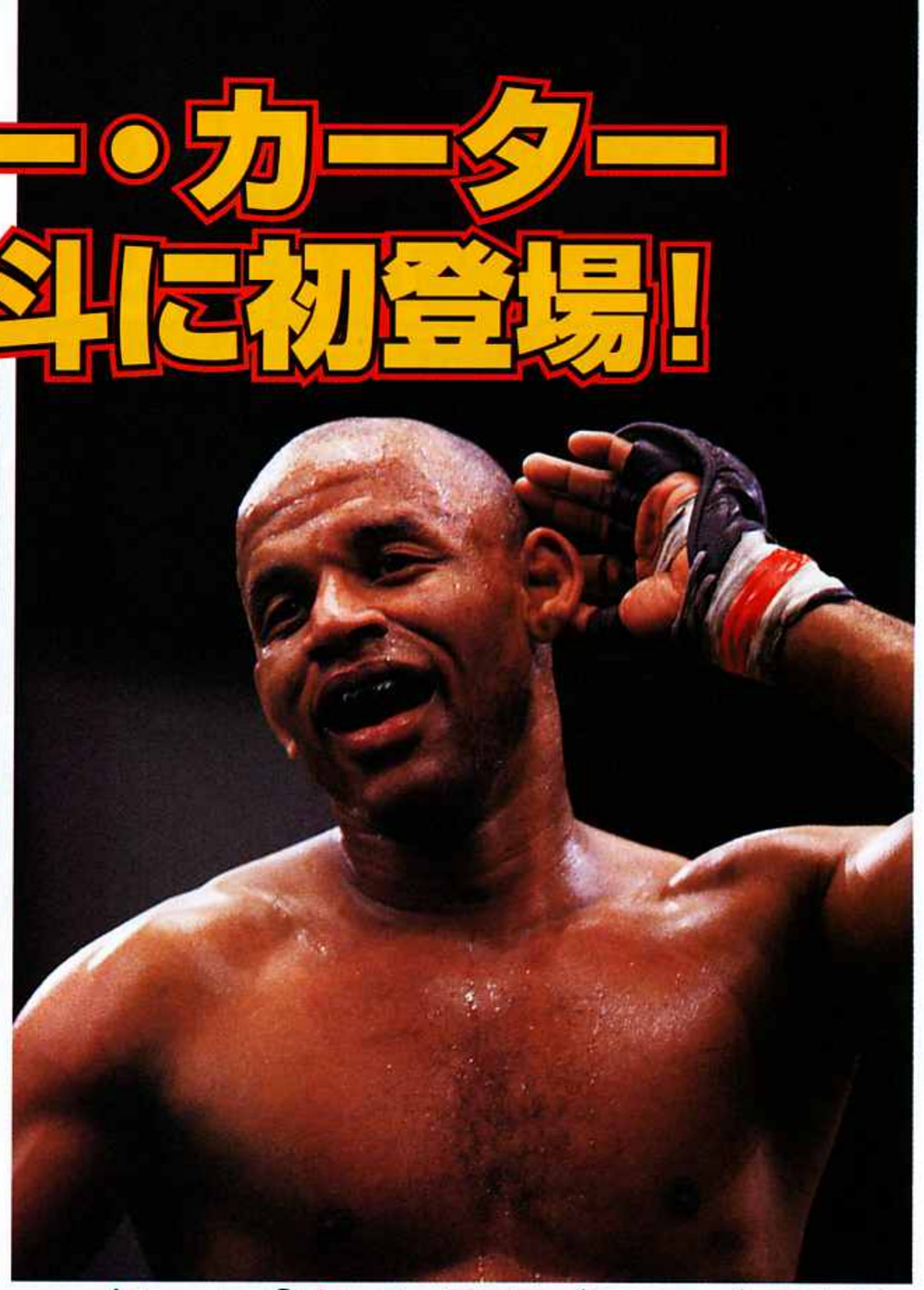
負けん気の激突！勝田が上位ランカーの意地見せる

▲昨年の新人王に輝き波に乗る門脇英基（和術慧舟會）と、年齢は下ながらランキングとキャリアで優る勝田哲夫（K'z FACTORY）の試合は両者、対抗意識剥き出しの激戦になったが、スタンドのパンチで流れを掴んだ勝田が、グラウンドでも優位に試合を進め判定をものにした（29-28、30-27、29-28）



▲勝敗を分けたのは、やはりテイクダウンの数。カーターはバックドロップなどで確実にポイントを取った。

▲思い切りのいいミドルやハイキックなど、気魄溢れる攻撃を見せた池本だったが、完全にペースを掴むことはできず、カーターの巧さに、あしらわれた感じだった

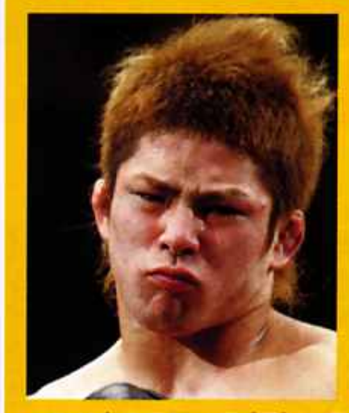


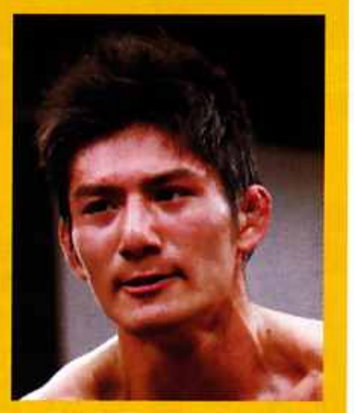
インパクトはイマイチもベテランの巧さで白星ゲット

▲一昨年のパンクラス・ミドル級トーナメントで決勝進出を果たしている実力者ショーニー・カーター。試合内容では今一つインパクトを残せなかったものの、ソツのない攻めで勝利をものに。"らしさ"は試合後のパフォーマンスでチラリとだけ見せていた

★第10試合/セミファイナル・ミドル級（5分3R）
●S・カーター〈アメリカ/士道館USA〉×池本誠知〈日本/ライルーツコナン〉●
（3R判定3-0）
※29-28、30-28、30-28

5・4後楽園大会で遂に サバイバートーナメント決勝 今泉vs松根、勝つのはどっちだ!?





▲GW中の5月4日（日）に行われる後楽園ホール大会では、サバイバートーナメントの決勝戦が行われる。対戦するのは今泉堅太郎（SKアブソリュート）と松根良太（パレストラ松戸）。優勝賞金100万円と次期王者挑戦権のかかったこの試合、果たしてどちらが勝つのか？　また、同大会ではバンタム級1位のホブソン・モウラ（ブラジル）が漆谷康宏と対戦するほか、ビトー"シャオリン"ヒベイロ、マルタイン・デヨングの出場も決定している。

モウラ、シャオリンも出場決定！

▲3連勝中の好調・村浜天晴（WILD PHENIX）は、未知の強豪トーマス・ヒッテン（オオカミ・シュートファイティング・アルファ・チーム）に対しても、ジャイアントスイングからの足関節など果敢な攻撃で攻め込み判定ながら快勝（20-17、20-17、20-18）、連勝を4に伸ばした

◀バンタム級2位のマモル（シューティングジム横浜）、3位の久保山誉（K'z FACTORY）の一戦はスタンドでの打撃戦に終始したが、2Rにカウンターの右フックでダウンを奪ったマモルが判定勝ち（29-27、29-27、29-28）

1年3カ月ぶりに登場の加藤、勝つには勝ったが……

◀1年3カ月ぶりの公式戦出場となった加藤鉄史（PUREBRED大宮）は、身長で14センチ上回るブライアン・ガザウェイ（士道館USA）をグラウンドで圧倒。大差の判定勝ちを収めた（3者とも30-27）

第9回 COMBAT
全日本コンバットレスリング
3.23★町田市総合体育館 選手権大会

五味隆典、オール一本勝ちでぶっちぎり制覇！

いよいよ世界に向けて準備万端！

1年の計はコンバットレスリングにあり!!

撮影◎丸山剛史

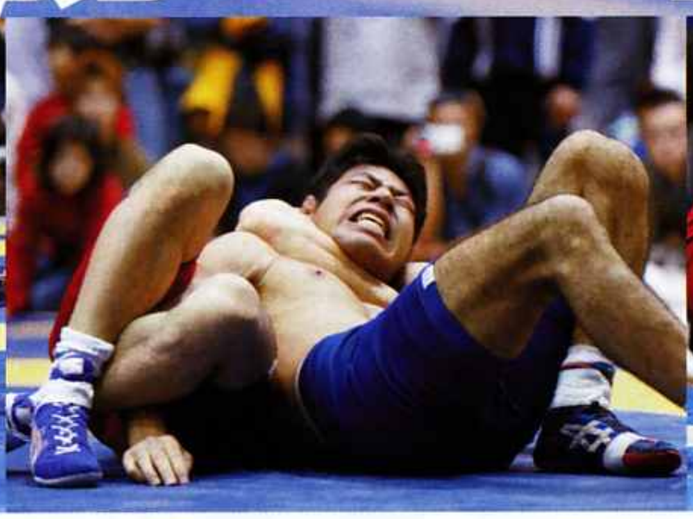
優勝、最多一本、MVPの3タイトルをゲットした五味。激戦区74キロ級での連覇はお見事である

決勝戦は、アマレスのアトランタ五輪代表で第4回大会ではルミナを倒して優勝している三宅靖志（MAXERCISE）と対戦。最後はチョークスリーパーで仕留めてオール一本勝ち達成!

5連続一本勝ちにコブラ固めのオマケ付き!

一本勝ちの花、満開!!

▲準決勝は、昨年の決勝戦で闘った小谷宏明（RODEO STYLE）。試合は序盤から五味が反り投げを決めて4ポイントを獲得。ポイントで大差をつけながらも積極的に一本を狙っていく五味が残り5秒でチョークスリーパー極めて一本!



▲準々決勝は、新開発の変型チョークスリーパーを実戦で試し斬りする余裕を見せて、中島亮（AACC）から一本!

▲2回戦の瀧口伸哉（P'sLAB東京）戦では、サイドポジションから抑え込み4ポイントを獲得、そこから三島☆ド根性ノ助の必殺技であるコブラ固めで一本!

▲1回戦、橋本誠（さーくるP）をまったく寄せつけずわずか30秒、タックルを切ってそのまま強引にチョークスリーパーを極めて一本!

五味隆典の闘い始めは、やはりコンバットレスリングだった。

なんてことを書いたら「？」と思う人がいるはず。そう、正確に言えば五味は2月23日、修斗・後楽園ホール大会でニック・アートルから一本勝ちを収め、今年一発目を幸先よくスタートしたわけだから。しかし、2月の後楽園は五味にとって〝NKの貯金〟でしかなかったのだという。

つまり、昨年12月の三島☆ド根性ノ助戦で増やした貯金を2月にほんのちょっと使ってしまったということだ。けっして、悪いことではない。お金の使い道は人それぞれ。他人がそれに関して、とやかく言うものではない。

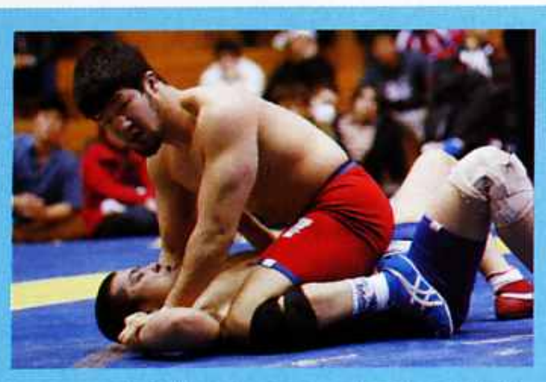
話を元に戻そう。では、五味にとってコンバットレスリングとはいったいなんなのか？　コンバットレスリングは、プロ・アマに限らず6000円のエントリー代を払って参加する大会だ。「試合をやってギャラを貰うプロが、試合をやるためにお金を払う」このちょっとした矛盾をよく考えてみよう。

要するに、コンバットレスリングは自分のレベルがどのくらいまで到達しているのか、自分が1年でどれくらい成長したのかを見極める、いわば昇段審査みたいな意味合いを持つのかもしれない。あるいは、自分にある程度の課題を与え、それがクリアできれば免許皆伝となる、いわば卒業検定みたいな意味合いも持つだろう。

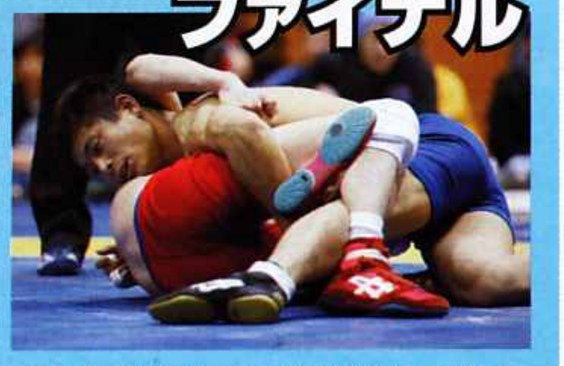
この価値観は千差万別かもしれないが、そのように考えた時、五味にとって今年のコンバットレスリングは〝卒業検定〟の意味合いが強かったのではないだろうか。

第9回 COMBAT
全日本コンバットレスリング
3.23★町田市総合体育館 選手権大会

その他の階級のファイナル



▲84キロ級決勝。パンクラスで活躍中の竹内出（SKアブソリュート）が、卓越したグラウンドテクニックを披露。決勝では粘る甲斐俊光（養生館）を退け、3年連続4度目の優勝を成し遂げた

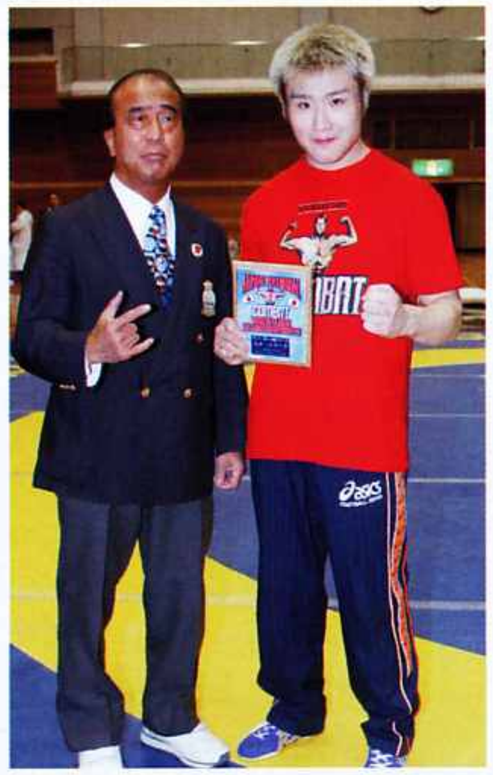


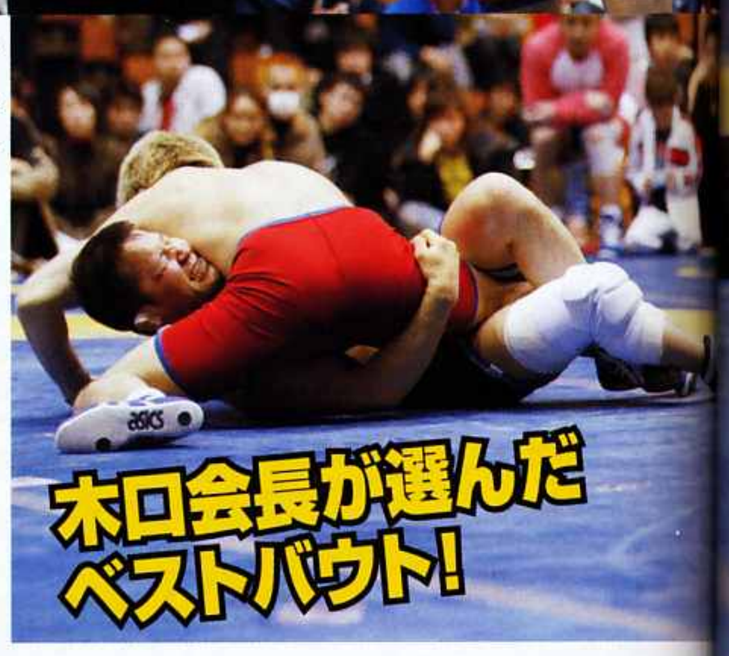
▲60キロ級決勝。1回戦で優勝候補の大河内衛（GUTSMAN修斗道場）を撃破した中村浩（パレストラ東京）が、昨年3位の村田卓見（A3）を1－0の僅差で制して初優勝

▲84キロ超級決勝。エントリーが2選手だけのためワンマッチ決勝に。DEEPにも参戦しているMAX宮沢こと宮沢誠（荒武者総合格闘術）が、インターハイ5位の実績をもつ長田誠治（ジョイフルレスリング）にチョークスリーパーで一本勝ち

▲66キロ級決勝。昨年準優勝の上田将勝（パレストラ東京）が危なげなく決勝まで駒を進め、決勝でも尾藤広光（京都東山レスリング）に7－0の大差を付けて悲願の初制覇

▲▶74キロ級決勝、準決勝で花井との激戦により右ヒザを痛めてしまった三宅。痛みに耐え、足を引きずりながら決勝の舞台に上がって来た木口道場の大先輩を相手に、会心とも言える一本を奪った五味はガッツポーズを見せた

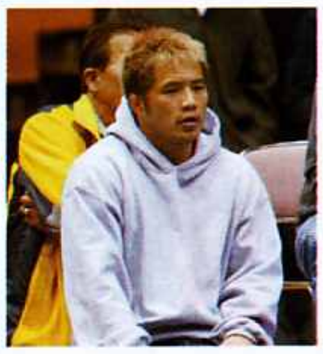




木口会長が選んだベストバウト！

◀コンバットレスリング協会会長であり、五味の師である木口宣昭氏も五味の成長には驚かされるとのこと。だが、木口会長は五味がまだまだ伸びるとも断言している

★74キロ級決勝/（5分1R）
●五味隆典×三宅靖志●
〈木口道場レスリング教室〉〈MAXERCISE〉
（2分52秒、チョークスリーパー）



▲84キロ級に出場予定だった桜井“マッハ”速人は、腰の状態が万全でなく残念ながら棄権。この日は、66キロ級に出場している弟・達也（修斗MACH道場）のセコンドとして檄を飛ばしていた

ルミナ、強行出場も2回戦敗退！

▲大会4日前に修斗で壮絶なKO負けを喫した佐藤留美奈が、当日の朝まで悩んだ末に強行出場。キングダムで“U系柔術”の異名をもつ稲野岳（RIO TOKYO柔術クラブ）を相手に延長戦でポイントを先取され2回戦で姿を消した

▶この日、五味の他に会場を沸かせたのは同じ74キロ級に出場の花井岳文（養生館）。去年の大会で今成正和を倒し〝裏・足関十段〟の異名がついた花井は、準々決勝で三宅と対戦。ポイント判定で敗れはしたが、あと一歩のところまで三宅を追いつめた足関節の切れ味は、三宅の右ヒザに大きな爪痕を残した

▶練習パートナーである五味のセコンドを務めた須藤元気。この日は他にもパンクラスの北岡悟、〝足関十段〟今成正和らがセコンドとして会場に姿を見せた

After the fight

五味のコメント

勝

「（木口）先生にMVPを狙えって言われたから。やっぱり（一本を）取りに行くと違いますね気持ちが。2月の後楽園もあったけど、どうしてもコンバットがないと1年が始まらないなというのがあったんで、ここからガンガン気持ちを上げていきます。自分のトレーニングのためにも（海外に）出て、やりたいですよね。どうしても国内でやるのは楽だと思うんで。（コブラ固めは？）できる技は何でもやろうと思って。まあ、いろいろ技を披露できたんで、お客さんも満足してくれたんじゃないですか」

が強かったのではないだろうか。

五味にとって師にあたる木口先生からは「MVPを狙っていけ」という課題が与えられた。つまりそれが何を意味するのかは、五味本人が一番よく理解しているはず。結果、その課題をクリアしオール一本勝ちというパーフェクトな答えを出してくれた。

そして、もう1つ。これは〝運〟が五味に与えた課題。それは今大会最多の32人がエントリーした74キロ級決勝、三宅靖史との対戦だ。五味にとって三宅は、木口道場の大先輩にあたる。2人はこれまでコンテンダーズ、コンバットレスリングで過去2度対戦し、戦績は1勝1敗のイーブン。まさにこれが決着戦なのだ。

三宅は、準々決勝の花井岳文との一戦で、花井の執拗な足関節によって右ヒザを負傷。その痛めたヒザには分厚いテーピングが施され、足を引きずりながら決勝の舞台へ上がってきた。この試合に賭ける三宅の覚悟に、もはや説明はいらないだろう。

それに対して五味は、最敬礼でもって答えを出した。闘いに情けを持つことはしなかった。スキあらば痛めている足を取りにいく姿勢だった。一本勝ちという結果以上に五味は、精神的にもかなりの成長を遂げていた。これもまた文句なしでクリアした。

試合後、今年の目標として世界に飛び出すことを掲げた五味。そのきっかけは、コンバットレスリングがあるから。コンバットレスリングがあるから、はじめの一歩が踏み出せる。五味の1年が始まったのだ。

（佐藤）

carlsson japan ltd. tel 053-411-0880 www.carlsson.co.jp

E-Motion

Carlsson CM50K E-class 430ps ¥12,000,000～

■札幌／オートテック アドイン TEL.011-846-3222 ■東京／株式会社ツナシマモータース TEL.03-3729-7555 有限会社イルサロット TEL.03-5377-0911 ■横浜／日本テクニカル株式会社 TEL.045-941-3300
■浜松／岩井自動車販売有限会社 TEL.053-462-7721 ■神戸／株式会社ツナシマモータース神戸営業所 TEL.078-682-1777 ■福岡／株式会社オートスポット TEL.092-482-0610

猪木祭り『K-1』の勢いはどこへ……

珍現象！

安田女化していた！

安田に勝ったノルキヤが

オルロフの減点に救われる形でなんとか勝てたノルキヤ。せっかく、『イノキ・ボンバイエ』、『WRESTLE-1』といい形できていたのに本来のK-1でこの闘いっぷりはいったいどうしたことか？ まるで、昨年の安田を見ているようだ

オルロフは土俵際

朝青龍の如く一気に攻めろ！

2メートル11センチ VS 2メートル3センチ！

1R、パンチでコーナーに追い込んだノルキヤだが、ここからがたたみ込めなかった

▲ノルキヤはシマウマのようなポンチョを着て入場。ここまでは迫力もありよかったのだが……

▲エヴェジェニーオルロフはラウンドが終わる毎、勝ち誇ったかのように両手を挙げてアピール。この巨人の性格もイマイチつかめない

▲さすがに、2メートル級の2人が並ぶと壮観だ。ズバリ、デカイ！

大巨人対決！　こんなに魅力的かつ単純さに満ち溢れた闘いは滅多に組まれるような代物ではなく、それもこれも、「第2・第3のサップを探せ！」というテーマを新体制K―1が掲げてくれたおかげであろう。2メートル級の対決というと、両国国技館でもそう簡単にはお目にかかれない取り組みで、オルロフという新大巨人を新たにロシアから発掘してきてくれた新体制K―1にはひたすら感謝である。

そんな新生K―1の船出を飾るのに相応しいマッチメイクのはずが、あんな凡戦になってしまうとは……。いったいどうしたんだ、ノルキヤ!?

今年のノルキヤへの期待度は思いのほか高い。昨年、チーム・ビーストの一員としてサップと行動を共にして以来、昨年末の『イノキ・ボンバイエ』ではあの安田忠夫を総合ルールで破り、年明けに出場した『WRESTLE―1』では、プロレス初体験とは思えない暴れっぷりまで披露した。そして、5月2日の新日本プロレス東京ドーム大会では中邑真輔とのVTマッチが待っている。前途有望な大巨人だったわけだ。

ところが、本業であるK―1に戻ってきたノルキヤの今回の体たらく。勝つには勝ったものの、とても〝大巨人対決〟という看板の試合には相応しくない内容だった。1R、せっかくコーナーに追い詰めてもたたみ込めず、2R以降はオルロフのパンチを食いっ放し。相手のレッドカードによる減点での拾い勝ちではしゃれにもならない。

これでは昨年の安田のパターンと一緒。バンナを破り、一気にブ

▶なんと、オルロフの拳にはグローブが小さすぎて拳が握れず。パンチは平手打ちを食らわしているようだったという

▲あんまりクリンチが多いので、オルロフにレッドカード！　しかし、ノルキヤのほうがのしかかっていったように見えたので、ちょっぴりかわいそうだ

衝撃の事実発覚！
オルロフのパンチは平手打ちだった！

▶結局、レッドカードを出されたおかげでオルロフの判定負け。スローモーかつクリンチの多い攻防で、観客の反応までスローモーにさせてしまった

こんな勝ち方で5・2東京ドーム中邑戦は大丈夫か？

★第2試合（3分5R・K-1ルール）

●J"ザ・ジャイアント"ノルキヤ〈南アフリカ/スティーブスジム〉×E・オルロフ●〈ロシア/チヌックジム〉

（5R判定3-0）

※採点……49-48、49-48、48-47。オルロフは4Rと5Rにホールディングで減点1

After the fight

ノルキヤのコメント　勝

「体調的に100％ではなかったので試合に集中できなかった。よく分からないがしっくりこなかったんだ。思ったよりもオルロフはいい選手で、甘く見すぎていた。自分としては2Rで倒せていたと思ったんだけど、パンチにこだわってしまって……。（5・2新日本に出場するが？）KOで勝つのを前提にしているので、しっかりと整えたい」

オルロフのコメント　負

「私の手が大きくてグローブが小さすぎたので、拳が握れなかったんだ。そのため、彼に平手打ちを食らわしているようだった。レッドカードはヤンがのしかかってきているようだったので、ヤンに出すべきだった。今回の試合よりもイグナショフとのスパーのほうが厳しかったので、今日は自分が勝ったと確信している」

と一緒。バンナを破り、一気にブレイクした安田だが、本業のプロレスに戻ってからは、魔界倶楽部を結成してヒール街道をまっしぐら。まあ、これはこれで面白いのだが、我々が安田に望んでいるのはバンナを破った時、日本中を感動させたような大きな仕事なのだ。そんな安田を破ったノルキヤに望んでいるのも同じこと。せっかく、ブレイクの兆しが見え始めたのだから、怒濤の如く突っ走ってほしいのだ。

そう、今回の大巨人対決に何が足らなかったかと言うと怒濤のような圧力とスピードである。せっかく人並みはずれた巨体をもつ両者が、パンチをコツコツと当てたと思ったらすぐクリンチの連続では、なんのための大巨人対決か？そんな小賢しい闘いは体の小さな人間に任せておけばいい。大巨人には大巨人の道があるはずだ。

ノルキヤが安田に勝ったのも何かの因縁。ここは大相撲にヒントを求めるべきだ。あの巨漢同士が激しいスピードでぶつかり合う大相撲にこそ大巨人の闘い方のヒントがあると見た。これはオルロフにも言えること。「郷に入っては郷に従え」という諺もある。どうせ中邑戦まで日本にいるのだから、相撲部屋で大巨人の闘い方を身に付けるのも手ではないか。

今回、サップが負けたもののサモアン・ビースト軍団という、とんでもない巨漢軍団がK―1に現れた。K―1に巨漢が集まる匂いがプンプンする。それを迎え撃つのは元祖〝K―1の大巨人〟であるノルキヤの仕事である。迷わず、大巨人道を究めてくれ！　（小松）

不完全燃焼の負傷TKO負けにも、「こういうこともあるさ」といった感じの微笑を浮かべるアーツ。なんか淡白ですな……

暴君（アーツ）にオーラはあるか!?

それが問題だ

実力は落ちちゃいないはず！

★第5試合（3分5R・K-1ルール）
●S"ブリッツ"レコ〈ドイツ/ゴールデン・グローリー〉×P・アーツ〈オランダ/メジロジム〉●
（3R1分44秒、TKO勝ち）
※アーツのスネの負傷によりドクターストップ

この試合を担当することが決まった時、ふと疑問に思って本誌のバックナンバーを調べてしまった。実は、ピーター・アーツの前回の試合が誰と、どんな結果だったのかをすっかり忘れてしまっていたのだ。あ、ドームでセフォーに負けたんだっけ……。

なんで、アーツがこんなに印象に残らない存在になってしまったんだろう。かつてのアーツは、まさにK―1の強さの象徴だったのに――前世紀までは。

〝20世紀最強の暴君〟アーツの凋落は、まさに新世紀とともに始まったのだ。2001年8月、ラスベガス大会。トーナメント決勝でステファン・レコと対戦したアーツは右ストレートを真正面から食らって大の字に伸びてしまった。それ以後というもの、アーツの試合から迫力は失せ、別人のような試合を繰り返すことになる。

だから、今回のレコ戦はアーツのたっての望みでもあった。低迷のきっかけになった相手にリベンジすることで原点に戻り、復活を証明したい、と。

しかし、結果は負傷によるTKO負け。ローキックをカットされて右スネをザックリと切ってしまったのだ。

この試合でまず印象に残ったのは、レコの成長ぶりだった。昨年ゴールデン・グローリー入りして以来、〝ブリッツ〟という新イメージとともに実力のほうも上昇している。以前から右ストレートには定評のあったレコだが、最近は名匠コー・ヘマース会長の教えを受けてフック、アッパーの連打も使いこなすようになり、かつてヘマ

このパンチ、この蹴り！執念は伝わってきた！

▶効果的だったのが右ロー。レコの足はブレーキがかかりかけていたが、まさかこれが不運を招くとは

▶思い切って繰り出したミドルキックはタイ修行の成果か

▲1Rは押され気味だったが、徐々に盛り返していったアーツ。パンチでレコを後退させるシーンもあった

今の〝不運〟がボのアーツの実力か

▶▼攻防が佳境となってきた3Rにアクシデントは起こった。ローをカットされ、アーツは右スネに大きく裂傷を負ってしまう。骨まで届くほどの傷で、即ドクターストップとなってしまった

スネ裂傷でTKO負け……

▲アーツはひたすらガードを上げてレコのパンチを耐える。しかしここにもアーツ復活のきざしがあると見た

進化するレコの連打はデッカーばり!!!
▲抜群のスピードを誇るレコのパンチ連打。力強さも加わるなど、レコはこの試合でも成長をうかがわせた

After the fight

レコのコメント

勝

「充分に練習してきて、その結果が出せたけど、結果の出方は残念だね。でもセコンドのブリッツ・ブラザースのおかげで最高の気分で闘えたよ。ピーターは友達なので心苦しかったけど、自分の新しいイメージも出せたと思う。僕はブリッツ（イナズマ）だから誰も僕のスピードにはかなわないね。次はサップとやってもいいよ」

ース会長が育てた伝説の中量級ラモン・デッカーのヘビー級版といった雰囲気だ。

だが、アーツの出来も決して悪かったわけじゃない。それどころか試合がストップされるまでは、復活の手応えをかなり感じさせるものだったのだ。

1カ月近いタイ修行を行い、調整も充分だったアーツ。力強く叩き付けるパンチやローキックの迫力は、全盛期に近いものだったと思う。それからディフェンス。不調時のアーツはパンチをもらうとクリンチで逃れることが多かったが、今回はブロッキングを多用していた。

クリンチではなくブロック。つまり〝逃げる〟のではなく〝やり返す〟ことを前提に防御していたんじゃないか。攻め込まれる場面でも、アーツの秘めた闘志が伝わってくるようだった。なのに、待っていたのは右スネの負傷。

確実に復調している。それでも勝てないアーツ。そうなるとコンディションや技術の問題ではないような気がしてくる。今のアーツに足りないものは、目に見えない力だろう。オーラと言い換えてもいい。体力や技術以外の部分で相手を凌駕し、飲み込みにかかる力。ツキの流れを感じ、確実に掴み取る力。それがなければ、勝負ごとで生き残ることはできないのだ。

じゃあ何をすればいいのか。単純な精神論ではないだけに難しい。不運なアクシデントで縦に裂けた血まみれの右スネ。それがアーツにとっての〝全盛期〟と〝いま〟を分かつ、埋まりそうで埋まらない断層にも思えてくる。（橋本）

総評

ボブ・サップ依存症、それとも脱ビーストか、それが問題だ

文◉ターザン山本

K—1プロデューサー、谷川氏の手腕に期待

私はこの日、さいたまスーパーアリーナの客席で試合を見た。アリーナではなくいわゆる2階のRS席である。

そこで分かったことは世間一般の人たちに、K—1という競技が届いていたことである。まわりにいる客層を見れば、それは一目で分かる。

特に女性ファンにそれを感じた。新宿や渋谷で見かける今風の髪型や服装をしている若い女性を、そこらじゅうでいっぱい目にしたからだ。

「なるほどこういう人たちがK—1の試合を見る気になっているんだ」と私はそう感じた。プロレスや格闘技の面白さは、最初はどうしてもマニアが先に見つける。そのあとかなり時間差があって世の中に届いていく。

それがまさに今日の興行だった。会場は2万2320人の満員。K—1はジャンルとして11年目を迎え、確実に地力を付けたと言える。これは〝遠心力〟が広がったという意味である。

なんでもそうだが物事がスタートした時は、規模が小さくそこにあるのは情熱とか野望とか夢といった精神的パワーの充実感しかない。それを我々は創業者的求心力と呼んでいる。

求心力は当然、中心の部分で非常に比重が重い。そこには人を引きつけて離さない引力の強さがある。一方では外に向かって勢力を拡大していこうとするベクトルがあることも確かである。

それがすなわち成長しやがて成功へと導いていく原動力になるのだ。K—1で言うとその求心力の源は何かと言ったらそれはもう石井館長（正確には元館長）のことをさす。

館長がいればK—1は大丈夫みたいなところがあった。それは館長の存在自体が、求心力になっていたからだ。

私はそういう考え方をとってきた。決して馴れだとは思わないが、館長がリング上で大会の開会宣言と、閉会の挨拶とお礼の言葉を言うと、なぜか会場全体がぴりっとした。

この日はその〝ぴりっと感〟がなかった。まあ、ノルキヤの試合がだれたというのも一つの原因。この日の興行の戦犯はどう見てもノルキヤだ。

それを差し引いても試合ごとにすぐに席を立つ人が多い。観客の集中力が散漫なのだ。これはジャンルの人気が世間まで届き、急に外野席のファンが増えたことをよく表している。

彼および彼女たちはそんなにK—1に対して知識があるわけではない。いつ、どこでもテレビのチャンネルをカチャカチャと変えることの気紛れさが彼らの大いなる特徴でもあるからだ。

それを見ていると私はお茶の間でK—1を見ている感じになっていた。

その風景は私からすると〝遠心力的〟なのだ。興行の本質はまず会場の風景論として語る必要があるのだ。それは観客の気分の総体のことでもある。

これが一番、大事なことなのだ。その点で私はプロレス・格闘技を問わず興行は「初めに観客ありき」と考えてきた。

なぜならリングを包み込んでいる空間は、劇場だからだ。それは哲学者・中井正一の言うところの〝聖なる1回性〟の劇場という言い方ができる。

普通、ファンは試合を見に行くわけだが、本当のところは試合を含めた形で劇場の世界に参加しているのだ。この参加感のほうが重要だったりするのだ。

物事が成功するということは、外野席が膨張していくことを示している。だから遠心力という言い方をする。

この大会はフジTVで当日の午後10時から放映されたが、視聴率は19・4%。瞬間最高視聴率はなんと29・1%だった。凄い数字である。

テレビの視聴率は世間を尺度にした評価であり、マス（大衆）の勤務評定みたいなもの。K—1は視聴率の点でそれをクリアした存在と言える。

ただ、あえて言うならライブ感の濃度は落ちている。仕方がない。これは人気が膨張していく時の宿命でもある。

こういう時こそもう一度、興行者側は原点に帰って、あらたな求心力とは何か？　その求心力を見つけ出すか、そうでなかったら作り出すしかない。

K—1の競技統括プロデューサー、角田信朗氏と、K—1イベントプロデューサー、谷川貞治氏への期待感はそこにある。この2人によって新体制のK—1が始まった今、石井館長に代わる求心力をどうやって出せるのか。それが彼らの最大の試練とテーマになるだろう。

館長が築いた成功を受け継いだことが2人にとっては、逆にハンデになっているからだ。角田氏も開会の挨拶で涙を流

オープン・ユア・アイ

るからだ。角田氏も開会の挨拶で涙を流している場合ではない。そういう感傷的気分は全て捨てるべきだ。

客やファンは浮気っぽいもの。この当てにならないものと向かい合って、闘っていくことが、すなわちプロデューサーの真骨頂でもあるからだ。

社長とかリーダーは「誰も自分を絶対に助けてくれない。だが、誰かが自分を助けてくれる！」という言葉を肝に銘じて生きるべきなのだ。

そういった点では今大会は、2人にとっていい勉強になったのではないかと思う。というのはK―1のいいところと課題となっている問題点が、全部出ていたからだ。

お客を集めることとファンの心を引きつけることは、同じことであり微妙に違う。現象的にお客を集めて人気を得るという遠心力の世界と、試合でファンの心を記憶化さす求心力の世界は、皮肉にも反比例することが多いのだ。

ボブ・サップというタマは近来まれに見るほど、めずらしく遠心力の巨大なパワーだった。K―1の〝ミスターパーフェクト〟と言われ求心力の象徴だったアーネスト・ホーストを2度にわたって叩き潰したのが、いい例である。

そこにK―1の中では極めつけの求心力の権化であるミルコ・クロコップが出てきて、今度は遠心力のサップをいとも簡単にマットに沈めて見せた。

サップ依存症に陥っていたK―1は、ミルコによってやっと正常な軌道に戻ることに成功する。ああ、問題はこれからだ。今度は逆にサップが求心力を身に付ける番。それをやった時、サップは再び生き返るしK―1は、またあらたなテーマを獲得することになる。

今回、サップが敗れたことで何かがリセットされた。そう考えればこれを出発点と思ってまたやり直せばいいのだ。■

総評 Part 2

フーセンのように縮んだ肉体はバブル崩壊の証しだったのか

文◉山田英司（格闘伝説『BUDO-RA』編集長）

今回の興行はハズシた！　というのが正直なところだ。期待がハズレた、ということは、それだけ、大きな期待がこの興行にかかっていたのだ。

これまで、ピンチになると、常にK―1では奇跡が起こっていた。台風の中でも興行の時だけは晴天になり、テレビ放映が始まる時間になると雨が降る。

観客数は増え、なおかつ視聴率が取れるように、格闘技の神様が、コントロールしてたのではないか？　というくらい奇跡が続くのがK―1だった。

石井館長の神通力だったという説も、笑い話ではなく、興行の内幕を知っていればいるほど、石井館長の神通力を信じざるをえなくなるのが、K―1という興行だったのだ。

ある意味で、その説を裏付けるように今回の興行は、神通力の効果がまったくうかがえなかった。そういえば、前回のK―1の興行は、K―1史上初めて、観客動員時に雨が降った。石井館長らしくないな、と思っていたら、案の定、例の事件が起きてしまった。

なにやらオカルトめいた記事になってしまったが、たしかに、今回の興行は、石井館長のいないK―1だった。

その影をヒシヒシと感じざるをえない興行内容だった。

もし、石井館長がいたら、ボブ・サップはミルコに勝っていたかもしれない。少なくとも、もっと観客の期待に応える試合内容を見せたはずだ。まず、石井館長ならば、ボブ・サップが勝てそうな時にミルコとぶつけたろうし、ボブ・サップが勝てるように、練習スケジュールをもっと取ったと思う。そして、試合自体へのモチベーションをアップさせる仕掛けをしたはずだ。

だから、サップは、ホーストからダウンを奪われても、立ち上がり、逆転の可能性に賭けることができた。しかし、今回は、アッサリとその可能性を放棄してしまったのだ。

あまりにもあきらめが早い。顔を叩かれて、痛くて倒れてしまったのは、K―1史上では佐竹ぐらいしかいなかった。

アマチュアのK―1ともいうべき新空手では、KOは、ほとんど顔を打たれる恐怖や痛みで倒れる。ボクシングのように、脳を振られて気絶するようなKOはほとんどない。いわば、自分から倒れるのがアマチュアのKO負けなのだが、まさに今回のサップのダウンはそれ。

顔を叩かれて痛がって倒れるシーンはプロの試合では、なかなかお目にかかれるものではない。

技術も闘志もアマチュア並みでは、サップはミルコの言うように「ただデカイ奴」にすぎなくなってしまったではないか。もちろん、これまでも技術のないデカイ奴だったのだが、それでも奇跡的なファイトを演じてこれたのは、まさに石井館長の神通力だったのだろうか？

K―1人気の再興の仕事を、サップひとりに押し付けたツケが、今回の試合内容に回ってしまった。

魔法の解けたサップとミルコの試合を技術分析するのも、あまり気が進まないが、ミルコは考えて闘っていた。

まず、サップの突進を、ミルコは体で受け止める技術と体力を持っていた。総合で培った技術を存分に活かし、サップのタックルぎみの突進も、ロープをうまく利用し、組み負けなかった。また、ロープ際の大振りのパンチにも、ホーストのようにガードで受けるのではなく、ダックを中心に、空振りさせて受ける。

もともと練習不足のサップは、これで息が上がってしまった。さらに突進を右へ右へ回り、かわしつつカウンターの左ミドル。ボディの弱いサップの弱点を狙う。ガードを知らない頃のサップなら、そのまま突進したが、今はヘタにブロックを覚えただけにこれをブロック。するとガラ空きの顔面にワンツー。これがモロに決まる。全て、ミルコの台本どおりに試合は進んだ。ここまで読みどおりだと、もう超能力というしかない。

そう、K―1の神通力は、今、ミルコの手に一手に渡りつつあるのではないか。

今回の試合が、サップからミルコへ、神通力を譲渡する儀式だったんだとしたら、今後のK―1は、ミルコの神通力に頼るしかない。

170キロのサップの肉体がいきなり155キロにしぼんだのも、サップの体の中のバブルが弾けてしまった証しだったのだろうか。■

K-1の新たなる船出に 2万2320人、超満員札止め!

『K-1 WORLD GP 2003』シリーズ開幕!!

凄いぞ!
平均視聴率19.4%!
さらにビックリ!
瞬間視聴率は
29.1%!!

角田信朗競技統括
プロデューサーの挨拶

「昨年、10年というひとつの区切りを終え、新たなる歴史を踏み出した新生K-1が担うべきテーマ、使命とはこれまでとなんら変わらないK-1、そして常に進化し続けるK-1、それはK-1の基本コンセプトでもあります。ファイナルマッチとしてボブ・サップVSミルコ・クロコップ、今年最初にして最大の頂上決戦を用意しました。どうか皆様、最後まで選手に熱いご声援をいただきますとともに、本日新しく発進しました新体制のK-1に皆様ご自身が審判を下してください。最後に本日、さいたまスーパーアリーナにお集まりいただいたK-1を愛してくれているファンの皆様に心より御礼を申し上げまして、ご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました!押忍!」

▶サップVSミルコのK-1頂上対決ということで、紀香&ハセキョーも試合前からワクワク、ドキドキ!

角田信朗
競技統括プロデューサー

―サップVSミルコ戦についてはいかがでしたか?

角田 戦前から話していたとおり、ボブ・サップに対抗するのはパワーではない、と。野球で言えば、センター返しのジャストミートできる選手がボブ・サップを倒すことができるとすれば、今のK-1のファイターの中で、ミルコしかいないんじゃないかな。ボブ・サップが倒れたのも、打たれたダメージというより、痛さに耐えられなかったと思うんですよ。

谷川 その前のミドルもそうでしたよね。

角田 あれももの凄く効きましたね。いい感じに入って。インパクトで痛いっていう。あれ以来、ミルコがちょっとフェイントをかけただけで、ボブのガードが下がってしまってましたよね。

―サップの敗因はなんでしょうか?やっぱり練習不足とか。

角田 単純に練習不足というように片付けられるもんでもないでしょうけど、でも、僕はファイターも経験している、というか僕自身もファイターですから、やっぱり両方はいっぺんに取れないということですよね。だから、勝ちたければ、どんなに仕事があっても、僕なら断りますから。ただそれは、僕の立場で言うべきことかどうか分からないですけど。

谷川 やっぱり今日はミルコが凄かったですよ。クロアチアからもう何十人ものの応援団を連れて来て今回、クロアチア国営放送で生放送をやっているんですよ。だからそういう意味では、ミルコの気合いの入れ方が全然違ったなと。

角田 よく言われるところの背負うものが全然違ったと思いますよ今回は。

谷川 僕はもっとボブ・サップがベビーフェイスかなと思ったんですけど、ミルコの声援が凄かったんで。ただ僕は、単純にボブ・サップが練習不足だとは思わないし、逆に言うと凄い大きな負けを得たんで、これからのボブ・サップのほうがプロデュース面では面白いですけどね。ミルコも難しいですよ。やっぱりどうしても次は総合になってくると思うし。K-1の中ではジェロム・レ・バンナとかがケガをしてる状態ですし、ミルコはホーストだけに1回も勝ってないんでホーストとの試合とか、あと初体験でレイ・セフォーですね。ただボブ・サップのインパクトが強かったんで、ミルコもこれから難しくなるなという。

角田 ボブの今日の試合、もしもね練習不足が関与しているとしたら、倒れた時に絶対に立てると思ったんですよボブなら。もう駄目だと思った時に意外と心が折れやすいのはミルコで、もう駄目だと思った時に心が折れないのがボブだったんですよ。だから今回ボブが練習不足だと言うんなら、技術的なものに対応できなかったんじゃなくて、あそこで立ち上がれなかったっていう心の拠りどころがなかったんでしょうね。なんぼ気持ちでは頑張れると思っていても、やっぱり自分で寝てしまう部分があると思いますよね。練習っていうのはあくまでそれはフィルターであって、日常生活の中で精神を追い込んでいったりすることとって、できると思うんですよ。ただ、そういう環境じゃなかったということですよね。

谷川 ホント、ボブ・サップにとってはいい負けだったと思いますよ。今年の年末はそういう意味で、ボブ・サップがどう立ち上がっていくかが最大のテーマじゃないでしょうか。

角田 それこそここから先、まだ芸能活動にうつつを抜かしていたら、「なんやねんおまえ」ってことになりますよね。だから、そういうのを含めてコントロールするのは自分自身ですから。芸能活動もやって、稽古もしてできるんだったらやればいいし。

―次の試合というのはどうでしょうか?

谷川 次は、白紙になってしまったのは、ラスベガスをどうしようかなっていう。戦争の問題もありますし、ボブ・サップのケガの具合も含めながら、ちょっと仕切り直さなくちゃいけないなと思っています。

―ミルコVSサップの再戦というのは?

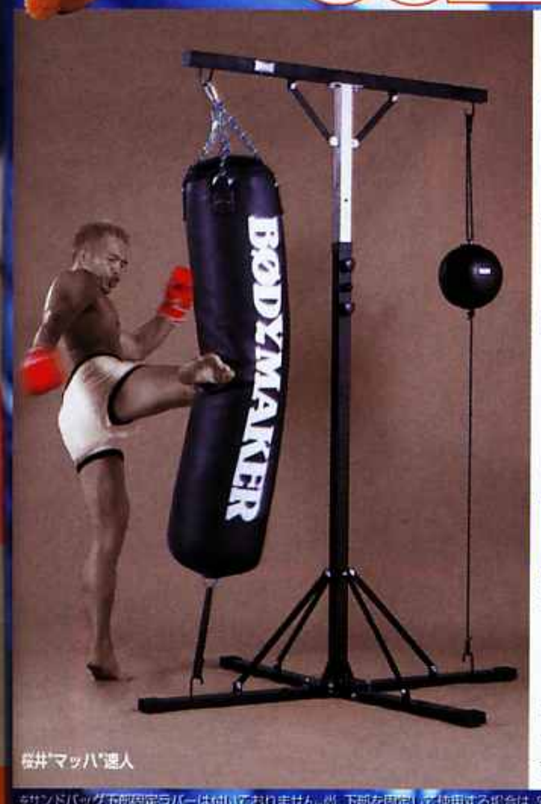
谷川 絶対やらせたいですね。もう機会があるんだったら、開幕戦だと思いますよ。お互いにいろんなリングに上がれるタイプなんで、K-1ルールで闘えるのは開幕戦か決勝戦しかないでしょうね。■

角田信朗&谷川貞治、両プロデューサーによる大会総括

谷川貞治
イベントプロデューサー

BODYMAKER INTERNATIONAL 2003 NEW COLLECTION SALE

【会員価格について】
この広告には一般価格のほか、会員価格を掲載しております。会員登録料は200円。初回ご注文時に登録されると、以後、会員価格でお買い求め頂けます。この他、会員特典も多数ご用意しておりますので、ぜひご入会ください。※会員資格はご本人様のみ有効。会員資格の有効期限は2004年3月末日となります。
〈会員特典〉1)会員カードの発行 2)サルキー人形をプレゼント(毎月抽選で100名様) 3)当社商品券1万円分をプレゼント(毎月抽選で10名様) 4)年間8回、当社DMをご送付 5)当社イベントに優先でご招待



桜井"マッハ"速人

自宅にサンドバッグ …そんな生活にあこがれませんか？

高さ調節は、合計3ヶ所あり、ロックピン1本の脱着だけで簡単におこなえます。このロックピンの上下にぐらつき防止用の押さえボルトが付属。スタンド全体のガタつきを押さえ、より安定したトレーニングが可能になりました。

激しい打撃のインパクトに耐えられるように、極太のスチールパイプを使用しています。また、本体下部の四方に厚さ5mmのスチールサポートを取り付けることで、安全性と耐久性をさらに高めました。すべり止めによって、振動による動きを気にせず練習に打ち込めます。

今ならもれなく ファイティングスタンドセットにナスカン(写真左)と空気入れ(写真右)も付いてきます。

ファイティングスタンドセット

品　　番:FS-set
セット内容:ファイティングスタンド・サンドバッグ(φ33×130cm)・ファイティングパンチングボール(W)・ナスカン・空気入れ
総 重 量:50kg前後
一般価格:¥49,000
会員価格:**¥10,000**

安定性向上に！

安定用袋

品　　番:AB
サ イ ズ:L79XW59cm
カ ラ ー:黒
素　　材:レザー
一般価格:¥1,800
会員価格:**¥900**

※サンドバッグ下部固定ラバーは付いておりません。尚、下部を固定して使用する場合は、安定用袋をお使い頂くことをお勧めいたします。

抜群の打撃感は日々のストレス 運動不足を一気に快勝!!

『よりサンドバッグに近く』『より人体に近く』をテーマに日々改良を重ねたファイナルボディがついに実現。人体にたとえると背骨にあたる中心部のスチールパイプは、1.5mm厚で直径42cmの極太ホールパイプを使用し、特殊樹脂加工のオリジナル成型タンクは約100kgを満たす大容量でプロの打撃にも転倒する恐れはまずありません。

人体により近い構造をと、研究を重ねた結果、開発されたスパイラルストラクチャー。スチールパイプを中心にソフトフォームを螺旋式に巻きつけ、硬質ラバーで包み込みました。

キズ防止に最適！

今ならもれなく、スタンディングバッグハードアーマーにパンチンググローブ2(一般価格¥3,000・写真上)が付いてきます。

ラウンドマット

品　　番:RM
サ イ ズ:φ80×T1cm
カ ラ ー:黒
素　　材:EVA
一般価格:¥1,800
会員価格:**¥900**

スタンディングバッグハードアーマー

品　　番:SHA
サ イ ズ:φ45×170cm (タンクφ65cm)
カ ラ ー:黒×赤・黒
素　　材:高級レザー(カバー)
一般価格:¥30,000
会員価格:**¥14,800**

三島☆ド根性ノ助

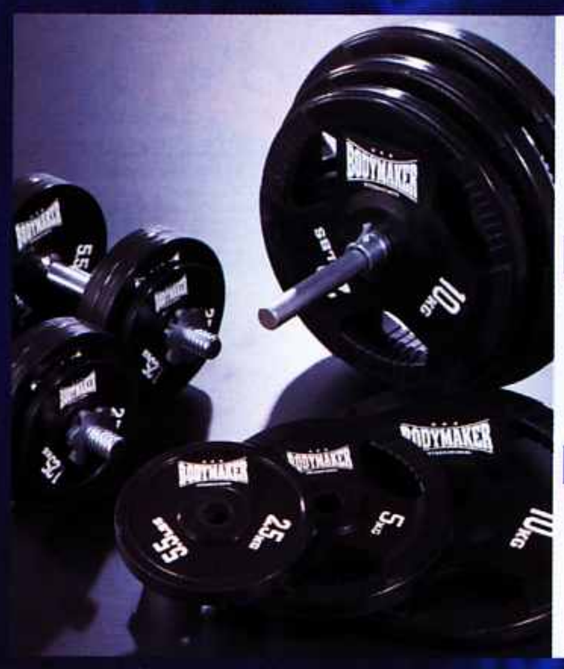
畳1枚分の空間があれば20種類以上のトレーニングが可能な省スペース設計！

自宅にいながらにしてジム同様のトレーニングをしたい。贅沢な願望がこのマシンによって、満たされます。どんなスポーツをしている方でも、必要な筋肉を効果的に鍛えられるように、最大効果を発揮するポジションを細部にわたって研究。ウエイトスタック方式を取り入れていますので、ピン1本で5～60kgまで重量変更が可能。無理のない増量で筋肉を刺激することが出来ます。トレーニング中の種目の切り替えも実に簡単、トレーニングの流れを止めることはありません。

〈分割払いも可能〉
詳しくはお電話にてお問い合わせ下さい!!

マルチマックス

品　　番:MM
サ イ ズ:W117×D150×H200cm
重　　量:112kg(プレート付)
一般価格:¥78,000
会員価格:**¥39,000**



ラバーバーベルセット

品名	プレートセット内容	一般価格	会員価格
30kg	1.25kg×4・2.5kg×4	¥12,600	**¥6,300**
50kg	30kgセット内容+5kg×4	¥20,600	**¥10,300**
70kg	50kgセット内容+10kg×2	¥28,600	**¥14,300**
100kg	70kgセット内容+15kg×2	¥40,600	**¥20,300**
140kg	100kgセット内容+20kg×2	¥56,600	**¥28,300**

バーベルシャフト10kg×1本 スクリューシャフト2.5kg×2本(カラー付)

ラバーダンベルセット

品名	プレートセット内容	一般価格	会員価格
20kg	1.25kg×4・2.5kg×4	¥9,600	**¥4,800**
30kg	1.25kg×4・2.5kg×8	¥13,600	**¥6,800**
40kg	20kgセット内容+5kg×4	¥17,600	**¥8,800**
50kg	30kgセット内容+5kg×4	¥21,600	**¥10,800**
60kg	20kgセット内容+5kg×8	¥25,600	**¥12,800**

スクリューシャフト2.5kg2本(カラー付)

ラバープレート

品名	サイズ(mm)	一般価格	会員価格
1.25kg	φ155×13	¥500	**¥250**
2.5kg	φ200×17	¥1,000	**¥500**
5kg	φ255×25	¥2,000	**¥1,000**
10kg	φ350×27	¥4,000	**¥2,000**
15kg	φ380×34	¥6,000	**¥3,000**
20kg	φ425×36	¥8,000	**¥4,000**

※上記のトレーニング例に使用しているのはマルチマックスDXですが、マルチマックスでも同様のトレーニングを行えます。

※レベルに応じて重量調節が可能

ハイパーグローブ

品　　番:G
サ イ ズ:フリー(200gX2)
カ ラ ー:黒
素　　材:ネオプレーン
一般価格:¥2,800(2個セット)
会員価格:**¥1,400**

ハイパーアンクル

品　　番:A
サ イ ズ:フリー(200gX10)
カ ラ ー:黒
素　　材:ネオプレーン
一般価格:¥4,000(2個セット)
会員価格:**¥2,000**

ハイパーリスト

品　　番:W
サ イ ズ:フリー(200gX6)
カ ラ ー:黒
素　　材:ネオプレーン
一般価格:¥3,000(2個セット)
会員価格:**¥1,500**

パワージャケット

品　　番:P
サ イ ズ:フリー(12kg)
カ ラ ー:黒
素　　材:帆布
一般価格:¥5,800
会員価格:**¥2,900**

オールシーズン使用が可能！ 絶大サウナ効果を体感せよ！

撥水加工を施した、厚手の高級ポリエステル100%の生地を使用している為、サウナ効果があるウォームアップスーツ。

ウォームアップスーツ

品　　番:W
サ イ ズ:M・L・XL
カ ラ ー:黒
素　　材:ポリエステル
一般価格:¥10,000
会員価格:**¥5,000**

NEWデザイン

減量用サポーター(ウエスト)

品　　番:GW
サ イ ズ:フリー
カ ラ ー:黒
素　　材:ネオプレーン
一般価格:¥1,800
NEWデザイン

会員価格 ¥900

減量用サポーター(太もも)

品　　番:GH
サ イ ズ:フリー
カ ラ ー:黒
素　　材:ネオプレーン
一般価格:¥1,800(一組)
NEWデザイン

会員価格 ¥900

初心者から上級者まで幅広くご愛用！ NEWデザイン

プラクティスグローブ

品　　番:PRG
サ イ ズ:14・16oz
カ ラ ー:黒・赤・白・黄
素　　材:高級本革
一般価格:¥10,000
会員価格:**¥5,000**

高級本革を使用し、内部素材も拳の保護を重点に考え抜かれたメキシカンタイプのNEWスタイルグローブ。プロのスパーリングに使用するのはもちろんの事、ボクササイズで全国で人気は急上昇。初心者から上級者まで安心して使えるプラクティスに拘った本格的なスパーリンググローブです。

これで守りは万全!!

特殊警棒

品　　番:BKEI
サ イ ズ:48cm・60cm
一般価格:¥4,800(48cm) ¥6,000(60cm)
会員価格:**¥2,400**(48cm) **¥3,000**(60cm)

通学用に最適!

エナメルバッグ

品　　番:EB
サ イ ズ:M・L
一般価格:黒・白 :エナメル :(M)¥4,800 (L)¥5,000
会員価格:**¥2,400**(M) **¥2,500**(L)

総合格闘技のスタンダード

バイオショットグローブZ

品　　番:BSHTGZ
サ イ ズ:フリー
カ ラ ー:黒
素　　材:レザー
一般価格:¥8,000
会員価格:**¥1,900**

手首が力強くなる！

リストトレーナー

品　　番:RT
サ イ ズ:W15×H27cm
一般価格:¥2,000
会員価格:**¥1,200**

BODYMAKER INTERNATIONAL

カタログご希望の方は300円切手同封の上、下記の住所まで。
〒532-0003 大阪市淀川区宮原5-1-18 新大阪サンアールセンタービル16F

電話でのご注文(年中無休・AM9:00～PM7:00) **06-6395-9888**
FAXでのご注文 **06-6395-9222**
PC・携帯でのご注文 **www.bodymaker.jp**
メールでのご注文 **order@bodymaker.jp**

ご注文は今すぐ! 電話・FAX・ハガキ・インターネットで

今、ご購入頂いた方には、桜井"マッハ"速人・三島☆ド根性ノ助・小沼敏雄・中尾受太郎がモデルの2003年版カタログプレゼント

切手 〒532-0003 大阪市淀川区宮原5-1-18 新大阪サンアールセンタービル16F ボディメーカー宛

商品名
氏　名
生年月日
住　所
電話番号
雑誌名

カードご利用OK!! Orico NICOS JCB VISA MasterCard

★電話受付は年中無休・午前9時～午後7時です。
★20才未満の方のご購入には親権者の承諾が必要です。
★表示価格には送料・消費税は含まれておりません
★改良のため、予告なく色・形状ロゴ等が変わる事があります。
★バーゲン商品につき返品・交換できません。
★全商品に生産物賠償保険付の安心保障1億円。
★代金は商品到着時に配達員にお渡し下さい。
★商品についてのお問い合わせは TEL.06-6395-9666迄 E-mail:info@bodymaker.jp
商品の配達期間はお電話にてお問い合せ下さい。
★広告有効期限/広告掲載日より一ヶ月間有効

掲載の商品は下記のBODYMAKER SHOPでも取り扱っております。

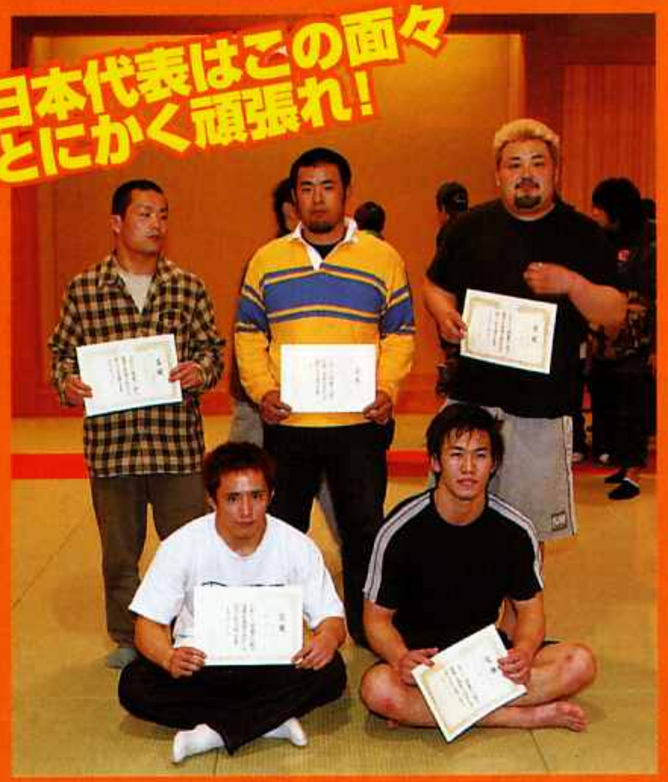
池袋店:東京都豊島区東池袋4-41-22 渡辺ビル1F☎03-5911-6543
大阪店:大阪市淀川区西中島1-11-9 2F ☎06-6889-3280
加古川店:兵庫県加古川市平岡町新在家615-1 加古川サティ3F☎0794-56-8060
桑名店:三重県桑名市新西方1-22 マイカル桑名1番街3F☎0594-25-8060
神戸店:神戸市中央区琴ノ緒町4-3-3 GH三宮駅前ビル3F☎078-262-7515
名古屋店:名古屋市中区新栄2-2-7 アーク広小路ビル3F☎052-238-8815
横浜店:神奈川県横浜市中区本牧原12-1 マイカル本牧5番街3F☎045-628-4355

アブダビ日本予選、大混乱！

阿部兄ィも足関十段も雷暗暴も み～んな負けちゃった！

アブダビ・コンバット 日本予選大会
3.30★中央区総合体育館

▲試合を裁いたのはADCC（アブダビ・コンバット・クラブ）から派遣されたスタッフ。しかしジャッジに“？”な部分も多く、選手やセコンドが抗議に詰め寄る場面も何度かあった



日本代表はこの面々 とにかく頑張れ！

▲今大会の優勝者たち。前列：石田光洋 左、岡見勇信、後列左から平田勝裕、三上洋祐、石井淳

▲〈65.9キロ級〉前大会にも出場している阿部裕幸（AACC）は優勝候補の筆頭だったが、2回戦で出見世雅之（和術慧舟會GODS）にまさかの敗退。テイクダウンでポイントを奪われ、抑え込まれたまま無念のタイムアップとなった

▶〈87.9キロ級〉DEEPなどで活躍中のMAX宮沢こと宮沢誠（荒武者総合格闘術）はなんと初戦敗退。チームRokenの鬼木貴典のトリッキー（つうかふざけた）動きに攻めあぐんだ末、タックルでテイクダウンのポイントを取られたのだった

▲〈65.9キロ級〉順当にいけば阿部兄ィと準決勝で対戦するはずだった“足関十段”今成正和（チームRoken）も2回戦で平田勝裕に判定負け。序盤に仕掛けた足関節が防がれ、ポイント的には終盤に追い上げたもののジャッジに認められず

▲〈76.9キロ級〉雷暗暴も“日本代表”の座を狙ったが1回戦で鹿又智成に判定負け。いったん下になると、強烈な抑えにいかんともしがたかった

▲〈76.9キロ級〉昨年の修斗新人王、川尻達也（総合格闘技TOPS）は準決勝で鹿又智成（武蔵村山道場）に敗れる。サイドポジションからマウントを狙った瞬間、逆にスイープされてポイントを奪われてしまった

推薦出場選手はこの5人

★65.9キロ級
戸井田カツヤ〈和術慧舟會トイカツ道場〉

★76.9キロ級
國奥麒樹真〈バンクラスism〉

★87.9キロ級
佐々木有生〈バンクラスGRABAKA〉

★98.9キロ級
横井宏考〈チーム・アライアンス G-スクエア〉

★99キロ以上級
髙阪 剛〈チーム・アライアンス G-スクエア〉

撮影◎佐久間立秋

こうまで波乱が続くと、それが普通に思えてくる。『アブダビ・コンバット』（5・17～18サンパウロ）の日本予選。阿部兄ィ、今成、雷暗暴、MAX宮沢、それに川尻達也も八隅孝平も山下志功も、プロの第一線で活躍する選手がことごとく日本代表の座を逃してしまった。

唯一、石井淳は優勝したが、それは2名参加（1回戦が決勝戦）の99キロ超級でのことだ。

組み技限定というルールの中では強さの基準も変わってくるし、ポイント制ゆえたった1回のミスが全てを決めてしまうことにもなる（一度リードしたら、あとは膠着戦に持ち込めばいいわけだ）。

加えてアブダビから派遣されたジャッジの判断が不明瞭で〝え、これポイントじゃないの？〟って場面もしばしば。もしかして見逃したんじゃないのかと思える時さえあった。ポイント掲示板を試合後になって「やっぱり間違えてた」と訂正してみたり。

だが、そんなこんなを含めて、それがアブダビなのである。実力だけでは勝てないのがアブダビ。運も含めて、この日勝った選手たちは日本代表にふさわしい存在だったということだ。（橋本）

《各階級の優勝者》

★65.9キロ級（16名参加）
平田勝裕〈A3〉

★76.9キロ級（16名参加）
石田光洋〈総合格闘技TOPS〉

★87.9キロ級（16名参加）
岡見勇信〈和術慧舟會東京本部〉

★98.9キロ級（4名参加）
三上洋祐〈総斗會三村道場〉

★99キロ以上級（2名参加）
石井淳（超人クラブ）

伊原道場で練習している縁もあって、魔裟斗が初めて新日本キックのリングに登場。ミットを持つ伊原信一代表と公開練習を行った。試合後は武田幸三もリングへ。しかし場を仕切るのはやっぱり伊原代表なのであった

魔裟斗も呑み込む 伊原"土着"空間 K−1効果で 新日本キックも過熱!

武田幸三のK−1 MAX参戦は大きな話題となり、大会を成功に導いた。と同時に新日本キックにも、少なからぬ影響を及ぼしているようだ。

この日のリング上で、魔裟斗が公開練習を行ったのだ。魔裟斗は以前から伊原道場で練習していたが、こういう場に出てくるのは初めてのこと。

まだ具体的なプランはないにもかかわらず、リングアナが「魔裟斗選手は今後、新日本キック協会の興行にも出場予定です」といきなりブチ上げてみたり、公開練習のパートナーを務める伊原代表が吉幾三『酒よ』で入場してみたりで〝オシャレなカリスマ〟魔裟斗はペースを狂わされっぱなし。

ミットを蹴る魔裟斗よりもミットを持つ伊原代表のほうがスキあらば目立とうとしたりで〝土着〟ワールドがすっかり魔裟斗を呑み込みつつも、なかなかいい感じの空間を作り上げていたのだった。

その後、リングには武田幸三まで登場するが、やはりムードは伊原代表ペース。マイクを向けられた武田も「もし組まれれば、次は頑張りたい」とコメント。

気が付けば伊原代表はリングを降り、自然と魔裟斗&武田の2ショット撮影に。観客も「今度はキックルールでやってくれ!」と声を飛ばしたりして、見事なまでに〝再戦の機運、高まる〟という雰囲気を演出した伊原代表はさすがというか。やはり伊原代表、魔裟斗投入によるビッグイベント開催を目論んでいるんだろう。

肝心の試合のほうだが、これも〝上3つ〟は大盛り上がり。まず

新日本キック　3.23★後楽園ホール

MAGNUM1

▼バンタム級王座を返上した菊地剛介（伊原道場）は小出智（治政館）の持つフェザー級タイトルに挑戦。初回からパンチとローでラッシュを仕掛け、小出に反撃のチャンスを与えないままKO勝ち。ローで大きく体勢を崩したところへ、思いっきり右の蹴りをボディに突き上げて悶絶させた（3R38秒）

菊地剛介、2階級制覇！「これからは打ち合う」

▲実力は誰もが認めながら、これまで煮え切らない試合も多かった菊地。だがこの2階級制覇で変化のきざしが。「これからは倒していきたい。打ち合うように（闘いを）変えます。泥仕合になっても、身を粉にして」

▲菊地の猛攻になす術がない小出。体調不良らしく、初っ端から5Rみたいな動きの重さだった

怒濤の6連続KO勝利！石井宏樹、センス爆発!!

▲これまで5連続KO勝利中のライト級王者・石井宏樹（藤本ジム）。この日はタイのゲーンダラーと対戦し、序盤からワイドレンジのパンチとローキックで圧倒、最後は狙いすました左ハイからワンツーをフォローして見事なKO勝ち（3R2分27秒）

▲左フックの上下、右のアッパー、ストレートと石井のパンチは今回もキレまくり

◀これで連続KO記録を6に伸ばした石井だが「首相撲でアタフタした自分にイライラしました」。次は強豪タイ人との試合が予定されているというだけに、気を抜かないコメント

▲やっと、やっと深津に勝った。判定が下されると建石は感情のK点越え！

◀「今回、（ベルトを）取れなかったらこの世界から身を引こう」とまで覚悟していたという建石。「もう深津選手とはやりたくない（苦笑）。でも深津飛成という存在がいなかったら、ここまでやってなかった」

深津飛成、ついに王座陥落！3度目の挑戦で建石智成、満願成就

▲フライ級タイトルマッチ。これで3度目の挑戦となる建石智成（尚武会）は、王者・深津飛成（伊原道場）を絶妙の間合いでコントロール。最終5Rの打ち合いもしのぎ切り、判定2−0で感無量の戴冠となった

はこのところ5連続KO勝利中の石井宏樹がムエタイ戦士を鮮やかにノックアウト。相変わらず抜群の格闘センスを見せてくれた。

上下左右どこからでも攻めることができるオールレンジ攻撃（ガンダムの〝サイコミュ〟を連想してもらいたい）、一級のボクシング技術を持ちながら蹴りとのバランスがいいこと、加えて最近は倒す力も付いてきた。いま現在の力量で言えば、石井は日本ライト級最強、もしかするとパウンド・フォー・パウンドかもしれない。

「我々は闘うべき時には、リングを問わず選手を送り出していこうと考えております」（伊原代表。大会パンフより）

打倒ムエタイとは別の輝ける舞台が用意されるなら、石井はそこに最優先されるべきである。

そして今大会では、2階級で新王者が誕生した。前バンタム級王者の菊地剛介はフェザー級王者・小出智を3RでKOして2階級制覇に成功。「これからは倒すスタイルで」という決意そのままのアグレッシブな攻めは圧巻だった。

フライ級では、建石智成が深津飛成を下して新王者に。建石と深津はこれが4度目の対戦で、初対決では建石が5度のダウンを喫して完敗している。だがその後は判定負け→ドローと徐々に差を縮め、ついに深津越えに成功。長く王座を死守してきた深津に取って代わるだけの実力を、建石は見せたと言えるだろう。

リングの内でも外でも、風景が変わりつつある新日本キック。次回、5・18後楽園にはいよいよ武田幸三が登場する。（橋本）

2・25『サイボーグ魂 女子総合格闘技大会』でデビューした羽柴まゆみ。本業はグラビアアイドル、ジムに通い始めてわずか2カ月ということで“ただの話題性狙い？”とも思われたが、アグレッシブかつ健気な闘いっぷりで観客を驚かせたもの(結果は負けであったが)。実は羽柴、キャットファイトの世界ではかなりの大物、しかもそこらの男子格闘家よりもよっぽど見上げたプロフェッショナリズムの持ち主なのだった。

闘うグラビアアイドル！
羽柴まゆみ

撮影◎丸山剛史
文◎橋本宗洋

「グラビア、格闘技、キャットファイト…厳しいけど、どれもやめたくない！」

特に頼んでないのに水着持参で撮影に現れた羽柴まゆみは偉い！　まさにプロ！

高校を卒業してＣＧの学校に通うために上京（現在もＣＧデザイナーとしての仕事をしている。ホームページhttp://www.didi.co.jp/~mayumi_hashiba/も自作）。原宿でスカウトされてグラビアアイドルに。入った事務所がアイドル同士のキャットファイト『女闘美Ｘ』も手がけていたことから羽柴の運命も転がった。

「１回見に行ったら“私もやってみようかな”って。普段は女の子ってケンカができないじゃないですか。力で相手をやっつけるのが面白くって」

去年の夏にデビューして以来、「もとから力があるみたいで」なんとガチンコで全勝。今や普通の技で勝つのが許されない状況だという。

「最初は決めないように相手を引っ張って。で、最後は４の字とか大技を決めなきゃいけないんですよ。今やってみたいのはＳＴＦとナガタロックⅢですね」

そんな実績から『サイボーグ魂』の大会にも出場。

「最初は怖かったですね、格闘技。『女闘美Ｘ』もガチなんですけど“みんなで一つのショーを作っていこう”って雰囲気があるんですよ。でも『サイボーグ魂』だと、記者会見でも相手の人（筒井千尋）は目も合わせないし喋ってもくれなくて」

だがそれで羽柴の闘志にも火が付いた。仕事の合間を縫って毎日ＢＣＧに通い、アザだらけのカラダでリングに登場。敗れたとはいえ終始アグレッシブに動き回り、相手のしつこい関節技をしのぎまくって大方の予想を覆す大熱戦を演じてみせたのだ。“格闘技歴２カ月”のはずのグラビアアイドルが、なんでこんなにできるんだ？と驚いた人も多いはず。

「今は格闘技のほうもちゃんとやりたいなって思いますね。生きるか死ぬかじゃないですけど、そういう真剣に勝負してるところが凄くいいなって」

ところが、そう簡単に格闘技にのめり込めないのが“プロ”のつらいところでもある。

「『女闘美Ｘ』はアイドルが闘うのがコンセプトだから、強くなりすぎてもダメなんですよ。でも格闘技を“目立ちたいだけでやってる”って言われるのもイヤだし。腕が太くなるとグラビアも厳しいかな、とか。正直どうしようかなっていうのがあるんですけど、どれもやめたくないんです。全部一生懸命やりたい」

なんでかは知らないけど、闘うのをやめるっていう選択肢がないのは嬉しい限り。

「それはないですねぇ（笑）。自分のやりたいことをやっていくと、そうなっちゃうんですよ」■

▲キャットファイトではやられてる顔も重要だったりしますが……どうよ、こんなのは？

▲グラビアアイドル兼ファイターとしては、練習で筋肉が付きすぎるのも悩みのタネ（※水着に必然性はありません）

PROFILE

羽柴まゆみ（はしば・まゆみ）

★所属/BCG
★生年月日/1982年10月21日
★出身地/香川県高松市
★血液型/Ａ型
★身長/152センチ
★体重/44キロ
★３サイズ/Ｂ85・W59・H85
★戦績/総合格闘技１戦１敗、キャットファイト（ガチ）11戦全勝
★趣味/料理、麻雀、スロット

はみだしBCG情報！　羽柴まゆみも通うBCGでは、４月より柔術クラス『麻布柔術アカデミー』を開講（金曜19:00～、20:15～）。講師は日本屈指の寝技師・高瀬大樹が務めるぞ！　また毎週木曜日は女性限定＆会員以外も無料参加できる『レディースデイ』！　ダイエットコースでは１カ月半で9.5キロ減量に成功した会員も！　今なら新社会人応援キャンペーンとして、入会月の月会費がなんと100％オフ！　詳しいお問い合わせは☎03-3560-7911（担当：野口、橋本）まで

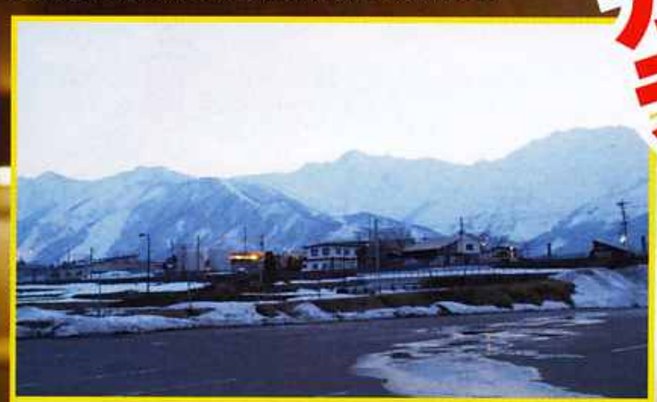
強すぎ！ またも圧勝！ もう相手がいない！

石原美和子、浜口京子、ついに挑戦状！

スキーリゾートで女子格闘技！ 新イベント『アルカディア』スタート

撮影◎丸山剛史

無敗の対戦者・彩丘亜紗子にも圧勝。「燃える相手がいない」と、レスリングの大会への出場を決めた石原美和子



▼長野冬期五輪のスキー・ジャンプ会場でもあった白馬にある『ウィング21』で大会は行われた。アフタースキーに格闘技観戦をどうぞ、というまったく新しいにもほどがある興行形式

★第4試合/メインイベント
（10分1R・延長5分）

●石原美和子
〈禅道会〉

（1R5分52秒、腕ひしぎ十字固め）

●彩丘亜紗子
〈S.V.G.〉

※グラウンド時間制限1分の特別ルール（体重差が10キロ以上あるため彩丘が選択。その他の試合は無制限）

寒い！ 夜の気温なんてもう、楽勝で氷点下ですよ。でも取材とはいえ3月の終わりに雪が見られるなんてちょっとトクした気分でもあった。ここはスキーリゾートとして名高い白馬。まだまだスキー客も多いこの地で、新たな女子総合格闘技イベント『アルカディア』が旗揚げしたのだ。

この大会のために設立された実行委員会は、『スマックガール』とも連携。また地元の商工会、教育委員会などが後援に当たっていて、まさに地域密着型イベントだ。白馬の駅を降りると、観光ガイドのチラシにも大会の告知が大きく掲載されていた。

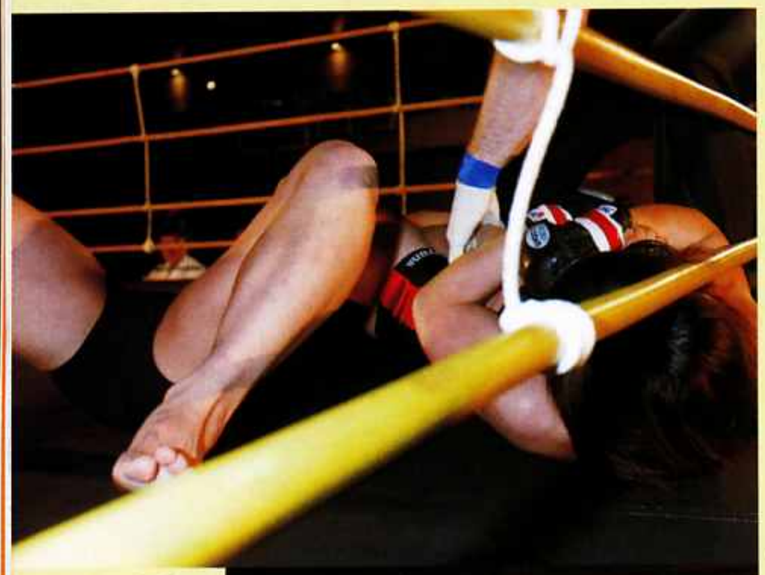
会場は長野冬期五輪でも使用された『ウィング21』で、出場選手も地元・長野にある禅道会の選手が中心の構成となっている。

そのメインイベントに用意されたのは、石原美和子VS彩丘亜紗子。石原は言わずと知れた日本女子総合の先駆者で、対日本人無敗。最近は日本人だと相手が見つからず、昨年秋に『スマックガール』に登場した際には仕方なく男とエキシビジョンで闘ったほどのツワモノである。

対する彩丘もキック2冠王、総合でも無敗と、これまたマッチメ

女子総合格闘技
ARKADIA
3.29★ウィング21

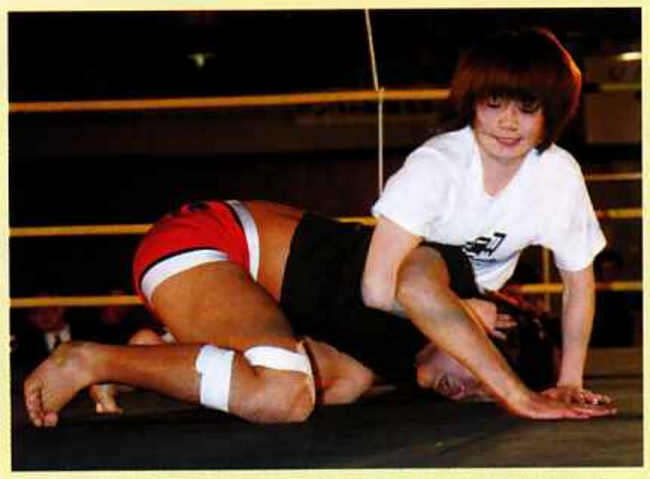
ゲレンデも焦がす女子高生VS人妻対決！



▲ヘッドギア、レガース着用の『アルカディアチャレンジ』では19歳の人妻・秋山秀子（左・禅道会）と女子高生・Ｅｉｋａ（武道会館）が対戦。前半は寝技でＥｉｋａが、後半はヒザ蹴りで秋山が攻勢。微妙な判定はスプリット・デシジョンでＥｉｋａが勝利。秋山の旦那さんはパンクラスなどで活躍する秋山賢治。道場見学の、それも付き添いで来たところ（当時女子高生）を見事にゲットしたらしい。ちなみにご夫妻の“夜の生活”はというと……「寝る前にスクワットやらされるんですよ」（妻）

▲▶『スマックガール』ミドル級トーナメント準優勝の金子真理（禅道会）は飛翔塾の松川敬子を試合開始からわずか22秒、腕十字で撃破。トーナメントで敗れた辻結花へのリマッチもアピールした

▲なぜか常にニコニコ顔の天然キャラ、虎島尚子（RJW）は『スマック』常連の女子プロレスラー亜利弥（フリー）に一本勝ち。開始直後から組み技で主導権を握り、着実にポジションを進めて最後は十字を極めた（6分28秒）



▲4・2『スマックガール』でのＷＩＮＤＹ智美戦を控えた辻結花（闇愚羅）は修斗の池本誠知（ライルーツコナン）とのエキシビジョンで登場。飛び付き十字に回転レッグロック、腹固めとこれまで見せなかった技の引き出しを披露

▲葛西むつ美（パレストラ八王子）は5分49秒、スリーパーで照井和瑛（フリー）を絞め落とした。昨年の全日本柔術選手権・女子白帯レーヴィ級優勝者の葛西は、デビュー戦での勝利に試合後、号泣

こんなパンチ受けたら死ぬだろ！

▲▶彩丘が間合いに入ってきた瞬間、石原の剛腕が連射される。クリーンヒットは数知れず。このままKOになってもおかしくなかった

◀ローキックや首相撲で攻める彩丘。しかし「間合いを間違えた」らしく、離れてはパンチを食らい、近付いては組み技にもっていかれる

フィニッシュは余裕の腕十字！

▲後は腕十字。グラウンド制限1分のルールだったが、3回目の寝技で仕留めた

イカー泣かせの存在。そんな2人の対決は、東京の大会でも確実にメインを張れるビッグカードだ。

しかし――。結果から言えば、彩丘ですら、まったく石原の相手にならなかった。実力の差は、あまりにも明々白々だった。

もちろん、パワーという点では石原が勝っているのだが、しかも石原はそれを闇雲に使ったりしないから恐ろしい。相手の出足に合わせるようにして左右のフックをブンッ！　と振り回す。しかもそのほとんどが、確実に彩丘の顔面を捕らえるのだ。

彩丘はローや首相撲で対抗しようとしたのだが、間合いが悪くローにはパンチを合わされ、首相撲も押し込まれて寝技の展開に持ち込まれてしまう。

打撃でKOしたかったという石原だが、結局、最後は腕十字で勝利。試合の流れにまかせて自分の力を発揮していたら、自然にそうなっていったという感じのフィニッシュだった。試合後、石原は「今日も燃えるものがなかった。自分が燃えられる相手と闘いたい」とコメント。しかし彩丘にすら圧勝である。もう日本ではホントに相手がいない。

そこで石原は、なんと4月6日に栃木県足利市で開催される女子レスリングの『クイーンズカップ』にエントリー。あの浜口京子と同階級、しかもリーグ戦形式なので競技の枠を越えた〝女子最重量・最強対決〟が実現する。

「簡単に勝てるとは思わないけど、自分へのチャレンジ」と石原。ここでは〝燃える〟石原が見られることになるだろう。（橋本）

GFC-02

3・29★駒沢オリンピック公園競技場

撮影◎中島ミノル

美憂&フジメグの
ジョシカク
夢バトルが実現!!

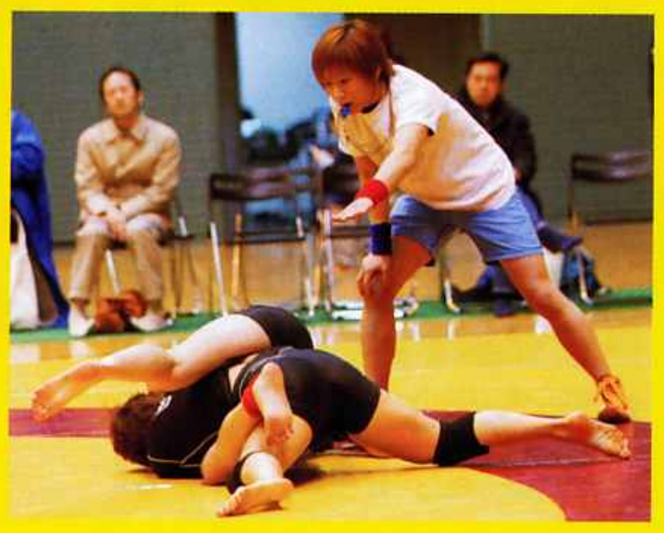
▼マットにヒザをついた状態から始めるグラウンドグラップリングに関節技、絞め技を禁止したのがビギナーズグラップリング。初心者も気軽に参加できるルールだ

女のコだけのグラップリング大会!!『GFC-02』に大いなる可能性!!

▶大会終了後には、セミナー&合同練習が行われた。試合での反省点をすぐにここで再確認することは、レベルアップへの大きな1歩となるだろう

◀『GFC』の他にこの日は、キッズ&ジュニア中心のレスリング大会『WFC（レスリングファイトチャレンジ）』も開催。「ちびっこにレスリングの魅力を知ってもらいたい」という美憂の思いが、エキシビジョン参加へのキッカケにもなっているのだ

▲"アマレスの女王"山本美憂と"サンボの女王"藤井恵、ジョシカクを支え続けている2人の女王



▲観客の目を釘付けにさせた夢の対決がエキシビジョンながらついに実現。2人が向かい合った瞬間、心地よい緊張感が会場を覆った

◀自らジャッジも務め、大会運営責任者として大忙しの一日だったフジメグ。この頑張りには、心から拍手を贈りたい

藤井恵の大会総括

「前回出場してくれた選手は、着実にレベルアップしてますね。GFCに初めて参加してくれた選手も負けずに食らいついて頑張ってましたし。今回、MVPになった小村選手もまだ格闘技を始めて3、4カ月なんですけど、逆に経験が浅いぶん自分のやらなければいけないことが見えていたんで、それを試合で確実に出せたから勝てたと思うんですよね。全体的にもう少し技術が付けば、もっと面白いポイントの取り方ができると思うんで、それに合わせたルールもこれから考えていきたいと思います。やっぱり自分も格闘技が好きなんで、この楽しさをもっと多くの人に知ってもらえるような大会にしていきたいですね」

3月29日（土）、元サンボ世界選手権銀メダリストの"フジメグ"こと藤井恵プロデュースによる『GFC—02（ガールファイトチャレンジ）』が駒沢オリンピック公園競技場で開催された。

今大会には、総勢19名のガールファイターが出場。普段のトレーニングとはまた違った、実戦という場の雰囲気を少しでも多く味わってもらうために1人平均2試合、計16試合のグラップリングマッチがこの日組まれた。

出場選手の中には、スマックガールなどに参戦している吉住絹代、塩田さやか（SAYAKA）、二宮亜基子らプロ選手の姿も見られるなど、プロ・アマ両方にとって貴重な闘いの空間が創造されていることを強く感じられた。

GFCには、『見る側からやる側へのチャレンジ』というコンセプトがある。フジメグも言っていたが、いきなり「格闘技を始めてみませんか?」というストレートなアプローチ方法では、引いてしまうコのほうが多いというのが現状だ。そこで、まずは格闘技を"見る側"として楽しんでもらう。地道ではあるが大事なことだ。

この日行われた、空手や柔術の第一線級で活躍する選手のデモンストレーションや美憂VSフジメグのエキシビジョンマッチは、その一環と言えるだろう。

ちなみにMVPを獲得した小村昌子は、まだ格闘技を始めて3、4カ月。日常から飛び出したつぼみが、ジョシカクで花開く。秋開催予定の『GFC—03』では、いくつの花が咲くのだろうか。今から楽しみである。（佐藤）

ケータイ

人気サイト

いま注目の人気サイトをクローズアップ!!

スペシャル☆リング

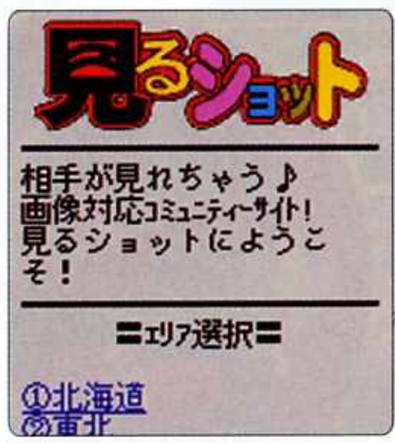
サイト

ケータイサイト特集!

ケータイサイト特集企画／プランニングワコー　千代田区内神田1−8−14　ヨシザワビル　03（5282）2894

見るShot 50pt無料

http://www.miru-shot.net



写真付プロフィール殺到中!! 美女が多いと大好評!!

カワイイ娘にはスグメール早くしないと手遅れかも!?

写画ーる

http://www.110755.com

恋の卍固めはココで決めろ! 画像付き出会い系決定

今スグ登録!! 秘投稿画像がたくさん見れちゃう☆

FLIP-TOP

http://flip.agz.jp/i/

見やすく着メロサイト探すならここで決まり!

機種別に探せてとっても便利! 16.32和音対応!!

クッチ

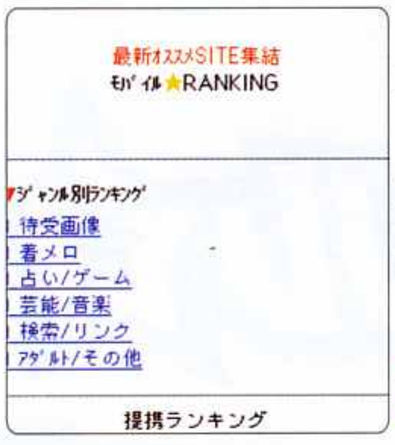
http://cucci.jp/dor

大胆系癒し系マダム大集合! 大人の恋を速攻ゲット!?

秘密厳守で大人の出会いができる超人気癒し系サイト。

みるくらんく

http://www.milkrank.com/

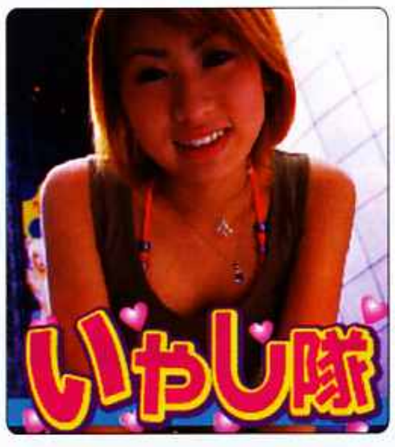


最新のおすすめサイトがここに集結!

ジャンル別ランキング形式がウリの使える情報満載!!

いやし隊

http://nulnul.net/cmn



究極の達成感を味わえる!

本当の達成感って味わったことありますか?

写メールBEST-C

http://www.best-c.jp

お気に入りのワンショットをみんなに発信!!

自分の顔・自慢の愛車・カワイイペットの写真が満載

あど家

http://www.okusama.tv/ybz

じれったいのはもうこりごり!

そのままズバリ! パンク寸前の驚愕サイト!!

ティアラ

http://www.t-tiara.jp

ピュア系に大人気!! 写真付・直アド付多し。無料P付

有名女性誌に広告中の為若い女の子がワンサカ!!

マダム

http://madamu.com/cmn

マダムになんとか肖りたい!

ここのマダムは貴方に豪華を約束してくれます。

Overdose

http://memers.jcom.home.ne.jp/mentai69

博多で活動しているR&Rバンドの公式サイト。

映像も充実。70年代ロックの好きな方にオススメ!!

ラバーズ

http://lovers.fm/sxa

自分の好みの女性をチェックできる出会い系掲示板

女性達から熱いメッセージの嵐!

白金

http://shirogane.fm/sxa

昼恋、夜恋を目的としたコミュニティサイト!!

アドレス非公開制なのでマダム達も安心して集まる!

♡白書♡

http://www.love-cone.com/anw

死ぬまでに一度は味わいたい理想的な出会い!

女の子から本気で「会いたい」って言われたくない?

フォト倶楽部

http://www.foto-c.com

自慢の写真やメール付投稿が殺到!! 直電も有

まずは無料で体験!! 好みの女性がスグ見つかるはず。

ポラクラブ

http://www.poka.jp/?tew

大人の関係を望む秘密の出会い

遊び足りない女性達が休日の相手を求めて投稿中!?

ブッディービーズ

http://www.fates.co.jp/buddy/

ブッディービーズの驚くべき威力で幸運をゲット!?

ストーンパワーで自分がみるみる変わるかも!?

PCのみ

クレンジング・ハーブ

http://www.c-herbs.com/i/

簡単・ダイエット。しかも1回たった55円!

もうすぐ春! 健康的にダイエットしましょ!!

一撃道場

http://www.p-site.jp/E.C.M/ichi/

ケータイの中にある極真カラテファンの道場はココ!!

極真への情熱が伝わってくる熱血サイト。

秘密倶楽部

http://www.h-zuma.com/anw/

マダムが無我夢中でハマってる出会いサイト発見!!

秘密を持ちたいマダムがこんなにいるなんて驚き!?

ベリーズ

http://www.p-berrys.com

47都道府県別で女の子を捜せマス!! 地元娘直電公開。

近場で待合せOKかも!? 写真付き、無料Pt付は勿論。

エロメス

http://heromes.jp/dor

写真付きでハズレなし!交際相手を確実にゲット!?

大人の女性との出会いが楽しめる超人気サイトだ!

キュート

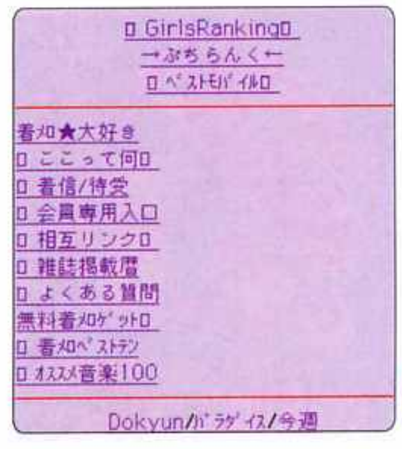
http://www.c-cute.jp

出会いを求める熟女がケータイ番号大公開!!写真付。

無料で試せる安心サイト。熟女が多数登録で大変!?

稲妻着オン

http://fan.mods.jp/i/

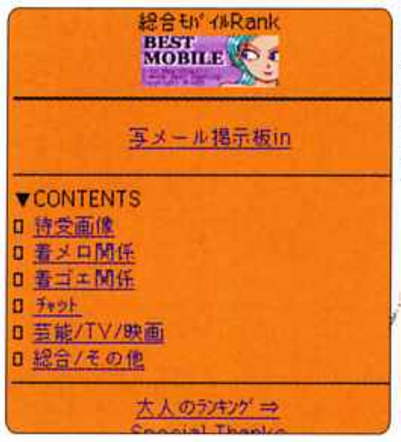


着メロや待受画面がたくさん!

センスが光る、イケてる着メロや待受画像がたくさん

BESTMOBILE100

http://jy.ws12.arena.ne.jp/i/



お探しものがあったら是非ここで！

着メロの流行はここのランキングで一目瞭然！

DEAIの総合サイト

http://39315.com

タダで見放題!! 写真付き&ケータイ番号付きサイト

出会いを求める多種多様な女性達と、出逢えるチャンス。

おーるふりー

http://all-free.tv/?sxa

ぜんぶタダ！ 絵文字・ゲーム・待ち画がいっぱい

「おーるふりー」は完全無料のサイト！

プレイメイト

http://pmm.jp

貴方好みの遊び相手をGETできるかも!?

休日の遊び相手を探すならココ!!

百発百中

http://www.391919.com/ybz

狙った獲物は外さない！ 真剣なあなたにオススメ！

まさに百発百中!? 君は仕留めるか仕留められるか?!

i-にがおえ

http://nigaoe.ducub.com/i/

スポーツ選手、アイドルなどの似顔絵が満載！

丁寧に描かれた有名人の似顔絵が収録されている。

イブ

http://eve.fm/sxa

検索型掲示板だから、ピンポイントで好みを探せ！

検索できる機能がウリの、オトナ系出会いサイト。

ミルト

http://www.mlto.jp/?tew

写真で選べる！ 貴方のココロに合った女性をGET!?

若い女性が自慢の写真を披露して貴方を待っている。

恋メール 100pt無料

http://89891107.jp

最新!! 究極の出会いサイト。直電・直アド大公開!!

大学生・OLさん達が直電直アドを公開しているぞ!!

Cポケット

http://poke.1-boy.com/mld/

使える着メロ検索機能が嬉しい♪

検索機能を駆使して着メロも楽々ゲット可能!!

出会っチャオ

http://www.ki-re-i.com/anw

若い女性と知り合いたい！でも…そんな貴男に発見!!

年齢差は関係ない！このサイトで素敵な出会い実現!!

パラダイス

http://www.eropara.jp/vtj

選り取りみどり！趣味に合わせて女性をゲット!!

無料Pつき。即アポ希望の女性から、メールが多数!!

ミルミル 50pt無料

http://www.miru-miru.net

新感覚!! 写真付き出会い系。好みのお相手即GET!!

人気爆発!! カワイイ娘だけ選んでメール♥

あいここ

http://aicoco.net/?dor

ハマる！リアルタイムのご近所検索で恋人探し！

近くの異性を簡単検索&高ゲット率の人気サイト!!

アップル

http://www.apple00.com

出会いの魔法！画像をさらす女性達が貴方をフォール

今ドキの出会い系は掲示板にメールに画像テンコ盛り

ひみつの花園

http://www.himitu-h.jp

熟女達の不満解消!?大胆な写メールが多数のサイト。

自分好みの熟女がワンサカでパンク寸前。直電付も有。

dsp-着メロ

http://rose.zero.ad.jp/sei1/mld/mero.html

一風変わった着メロをお探しなら

ここは映画、アニメ、クラシックとジャンルが多数！

戦国武将クラブ

http://salem.pinky.ne.jp

戦国時代の武将の肖像画と家紋が満載！

戦国武将を地域ごとに整理いざ「出陣」メニューへ！

ラブナイス

http://www.love-nice.com

格闘技好きの女のコが多い出会い系で異種格闘技戦!!

紀香、ハセキョンみたいな女のコを画像でTKO!?

おたすけ隊

http://en-jyo.com/92

ほうっておけない女性たちが集まる優良サイト。

自分も役に立つんだと気づかされることうけあいです

ラブショット

http://shh.jp

夜遊び大好き女性が写真でアピール毎日相手を募集中

カワイイ女性ばかりの書き込みに超驚き！

写メールランドu-18

http://www.e-pon.info/land/u-18/

ご自慢の画像をみんなに公開可能！

おもしろ顔写真からペットの写真までいろいろあるよ

写ランラ 50pt無料

http://www.sharanra.net

大胆写メール・ｉｓｈｏｔで素敵な出会い♥

さみしがり屋の女性達が、自慢の画像を投稿中!!

えもちゃん

http://emoji.tv/?sxa

「えもちゃん」が絵文字付メールを届けてくれる！

違う種類の携帯どうしで絵文字の交換ができちゃう！

3日間、食べることを休んでみませんか？

『ファスティング・ダイエット』とは、“カラダのリセット”です。

今、現代人のカラダは、あなたが思っている以上に疲れ、汚れ、ダメージを受けています。
なぜでしょう？

「WE ARE WHAT WE EAT」という言葉があります。
あなたがこれまで深く考えずに食べてきたもの、嗜好の赴くままに食べてきたもの、
カラダにいいと誤解して食べてきたもの、
それらすべてが今のあなたのカラダを作っているので、
本来の正常な働きができるカラダとは、ほど遠い状態になっているからです。
農薬や食品添加物などの有害物質や環境ホルモンも、あなたのカラダに溜まっています。

まずは、それらをカラダから排除しなくてはいけません。
あなたが生まれたときから休みなく働き続けている、
食道、胃、肝臓、十二指腸、大腸、膵臓、胆嚢、腎臓などを
休息させてあげなくてはいけません。

ファスティングは体重を落とすだけでなく、「カラダを一度リセット」するための療法です。
ファスティングは、食べ物を消化するために使われていたエネルギーを、
新しい組織を再生するための活動に回すことができる、
現代人に必須のプログラムなのです。

杏林予防医学研究所
山田豊文

芸能界スポーツ界でも大ブーム！
「3日で10kg減。カラダの調子も良くなった！」（アントニオ猪木）
「3日で5kgのダイエットに成功したわよ！」（美川憲一）

ファスティング・ダイエット（360ml×3本入り）
Fasting Diet 18,000円（税別）
販売元／（株）ローデス　開発研究／杏林予防医学研究所

ただいま『ファスティング・ダイエット』
ご購入の方にアントニオ猪木お守りプレゼント中！

東急ハンズ各店舗でも販売中！
【『ファスティング・ダイエット』取扱店】北海道／東急ハンズ札幌店　東京近郊／グレート・アントニオ、東急ハンズ新宿店、渋谷店、池袋店、町田店、横浜店、ナチュラボ池袋店、仙川店、ハンズセレクト大井町店　名古屋／東急ハンズ名古屋店　関西／東急ハンズ心斎橋店、江坂店、三宮店　広島／東急ハンズ広島店　福岡／グラウンドコブラ（天神ビブレ内）

ファスティングに関する詳細は、グレート・アントニオサイト（http://www.great-antonio.jp）か、
ヤマダ元気サイト（http://www.yamadagenki.com）をご覧ください。
※グレート・アントニオサイトでは、格闘家たちによる『ファスティング日記』公開中！

将軍様がやってきた！　ヤァヤァヤァ！

これがグレート・アントニオ最新作！

NEW 我らがビースト様、最新サップTシャツ！

●ボブ・サップTシャツ（ver.4）
（白／サイズ XS・M・L・XL）　¥4,000（税別）

NEW 我らが将軍様、谷川プロデューサーTシャツ！

●ショーグン・タニカワTシャツ
（白／サイズ XS・M・L・XL）　¥3,000（税別）

NEW 我らがお犬様、“野良犬”小林聡Tシャツ！

●小林聡Tシャツ
（白／サイズ XS・M・L・XL）　¥3,500（税別）

祝・還暦！

アントニオ猪木お守り2003年版！
“道はどんなに険しくとも、笑いながら歩け！”

● アントニオ猪木“道険笑歩（どうけんしょうほ）”お守り
¥1,000（税別）

●ボブ・サップTシャツ（ver.1）
（白／サイズ XS・ M・L・XL）
¥4,000（税別）

●ボブ・サップTシャツ（ver.2）
（白／サイズ XS・ M・L・XL）
¥4,000（税別）

●ボブ・サップTシャツ（ver.3）
（白・黒／サイズ XS・ M・L・XL）
¥4,000（税別）

ご注文方法

『グレート・アントニオ』&『ヤマダ元気』通販専用NAVIダイヤル

ご注文は電話 or サイト受付のみです

☎ **0570-007800**　※携帯電話からはかかりません。

☎ **03-3295-4450**　※携帯電話でもかかります。

【受付曜日・時間】月曜日～土曜日 *AM10:00～PM6:00*

グレート・アントニオ
http://www.great-antonio.jp

ヤマダ元気
http://www.yamadagenki.com

【24時間受付】

商品お渡し方法

代金引換でのお受け取りとなります。
◎商品代金のほかに送料約700円（ゆうパック）、代引手数料約250円（いずれも地域によって異なります）がかかります。
◎お届けはご注文をいただいてから、5日前後で（株）ジャンボ（大阪）より郵送いたします。（ご注文が集中した場合は、お時間をいただく事があります。ご了承ください）

ご注意

◎代金、送料の先払いはお受けできません。
◎サイズ交換等の返品・交換はお受けできません。不良品等の理由による返品・交換の場合は、商品到着後10日以内にお電話にてご連絡ください。（期日を過ぎた場合は、受け付け致しかねます）
◎『グレート・アントニオ』店頭および『SRS・DX』編集部では、通販のご注文は受け付けておりません。

DX PRESENT 読者プレゼント

【エンターブレイン 提供】

5名様

全米で話題沸騰 ホーガン自伝！！

ハリウッド・ハルク・ホーガン

※ ビンス・マクマホンとの確執を生んだ問題の書が完全翻訳されたぞ！
価格1,800円（税別）。好評発売中！

【新紀元社 提供】

5名様

ターザン山本が また出した！

ボヘミアン・ラプソディ 往生際日記4

※面白さウナギ登りのターザン日記。マイナーパワーで、リアルタイムで読むのもいいけど、本になったものを読むとまた違った面白さが！？
価格1,500円（税別）。全国の書店で絶賛発売中！

【本誌編集部 提供】

やばいやばいやばいやばいっ！

羽柴まゆみサイン入りチェキ

※2・25 TBS サイボーグ魂の女子総合格闘技大会では、敗れはしたもののガッツ溢れるファイトで会場を盛り上げた羽柴。今回は自前の水着で撮影を盛り上げてくれた！「全員、起立！ありがとう～っ！」

4名様

【BODY PLANT 提供】

アマ★スパ トートバック（Lサイズ）

アマ★スパ 第7回大会を記念して

1名様

※練習着を入れてオシャレに道場に通えるLサイズ（ブラック、オリーブグリーン、レッド）は価格1,800円（税別）、学校やデイリー使用に便利なMサイズ（ネイビー、オリーブグリーン、レッド）は価格1,500円（税別）。商品のお問い合わせは、BODY PLANT ☎03-5772-2791。
http://www.bodyplant.com

愛猫トリニティと一緒でサップもご機嫌！

BEAST & TRINITY ストラップ

1名様

※トリニティがケータイの液晶クリーナーにもなっている優れモノ。カワイイだけじゃなく機能性もグッド！
800円（税別）

3名様

ボブ・サップ 13センチ キャラプロフィギュア

※フィギュアでは定評のあるキャラプロの逸品。これは絶対に欲しい！赤か青のグローブ付き。2,000円（税別）。なお、プレゼント用の賞品にはスパッツのサインは入っていません、あしからず

SAPP STATION オープン記念 特大プレゼント 第一弾！

【LOOK-1 提供】

プレゼントもこれで包んだらウケること間違いなし！

1名様

BOB SAPP フリークロス

※大切な人へのプレゼントやお弁当などなど、いろんなモノを包んだり、もちろん、テーブルクロスやちょっと大きめのハンカチとして使用してもOK！
1,000円（税別）

1名様

これを抱いて寝てみた～い！

ボブ・サップ 顔クッション

※サップの顔の形が、まんまクッションになっちゃいました。サイズ/タテ27センチ、ヨコ38センチ。2,500円（税別）

シンプルで、カッコイイ。道場Tはこれでなくっちゃ

【髙田道場 提供】

髙田道場Tシャツ（サイズ/L）

1名様

※サイズはS、M、L、XL。価格3,300円（税別）。髙田道場グッズは通信販売か道場店頭で購入できます。お問い合わせは、髙田道場まで☎03-5749-5030。
http://www.takada-dojo.com

【居酒屋ごっち 提供】

小竹店長、ありがとう！

10名様

居酒屋ごっち特製 ケータイ用液晶クリーナー

※格闘家＆格闘技ファン御用達の居酒屋ごっち。お料理も美味しいし、格闘談義に花を咲かせるにはバツグンのスポットだぞ。場所は高円寺南口から徒歩2分。というわけで、ごっちの小竹店長からケータイ用液晶クリーナーをプレゼントだぁ！

桜庭イラスト Tシャツ（サイズ/L）

1名様

中川画伯のイラストが光る桜庭Tの新作だ！

※PRIDE.25の時に桜庭が着ていた新作Tシャツ。中川画伯のイラストは、独特の味があっていいよね！　カラーはネイビーと白（今回のプレゼントはネイビー）。サイズはS、M、L、XL。価格4,200円（税別）で絶賛発売中。

バトルロイヤルは激燃え！

Xbox用ゲームソフト『ザ・ワイルド・リングス』

5名様

【マイクロソフト 提供】

※4月10日（木）に発売されるXbox用ゲームソフト『ザ・ワイルド・リングス』。4人同時プレイ（バトルロイヤル）もできちゃうから、友達同士や家族みんなで楽しもう！
価格6,800円（税別）

応募券は忘れずに！

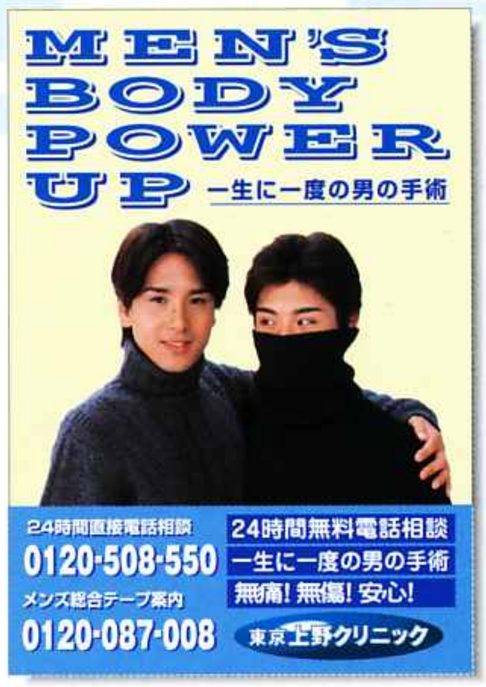
官製ハガキに応募券を貼って、
（1）郵便番号・ご住所・電話番号
（2）お名前
（3）年齢・ご職業
（4）希望プレゼント
（5）今号で面白かった記事とその理由
（6）今号で面白くなかった記事とその理由
（7）本誌に対する意見・感想を書いて、以下までご応募ください！

あて先
〒101-0051
東京都千代田区神田錦町3-14-12 神田NSビル8F
SRS・DX編集部『読者プレゼントDX係92』まで
締め切り……2003年4月24日（木）（当日消印有効）

応募券
SRSDX 読プレ

男の子から、男へ。

キーワードは「無痛」「無傷」「安心」。
過去20万人の治療実績を誇る
上野クリニックの技術と安心が
一冊の本になりました。
あなたの下半身の悩みにしっかり、
まじめにお答えします。



第1章　日本人の3人に2人は包茎です。

包茎は病気ではありませんが、病気を起こす根源になるとともに、心理的なコンプレックスの原因にもなるのです。解決の第1歩は24時間無料相談ができる東京上野クリニックのフリーダイヤルから。

第2章　包茎は百害あって一利なし。

包茎で大損した男の実話集。●包茎は早漏のもと。●包茎は雑菌の溜まり場、性病の巣。
包茎治療で得した男の実話集。●ムスコが一皮むけたら人間も一皮むけた。●いつでも「気持ちいい」セックスができる。

第3章　最新の技術「無痛」治療法。

綿密な研究を重ね、東京上野クリニック独自の最新技術「無痛4段階麻酔システム」を開発。手術を受けた方から「痛くなかった」という声が、その成果を実証しています。●まず確実な基礎麻酔から。●深部冷却法を採用することで痛みをシャットアウト。●日本一の極細針を使用することで針を刺したことすら感じさせません。●すぐ切れてしまう局部麻酔だけではなく「背面神経ブロック」により、手術中・手術後も完全無痛を配慮します。

第4章　ていねいな手作業「無傷」の仕上がり。

東京上野クリニック独自の手術法により「無傷」を実現。それはひとりひとりに合わせた「複合曲線作図法」を行っているから。●東京上野クリニックでは手術跡が残りにくい特殊な高周波メスを使用しています。●東京上野クリニックでは美容形成用の特殊糸と極細針を使い、他にはない独自の方法で縫合。

第5章　男の性を尊重した「安心」の提供。

●東京上野クリニックは、オール男性によるプロフェッショナル集団です。
●東京上野クリニックは、男性泌尿器専門の形成外科であり、女性美容形成はいっさい行っておりません。
●東京上野クリニックでは、24時間対応のフリーダイヤルシステムを完備しています。
●東京上野クリニックでは、「生涯再診無料」という安心保証システムを導入しました。
●東京上野クリニックでは、来院すら他人にわからない完全予約制による無料診断システムを導入しています。

第6章　早めの対応が肝心な性病治療。

●包茎は尿道炎やコンジローム、包皮炎などの原因をつくりやすくします。●たいていの性病は早めの治療ですぐ完治。迷わずすぐに相談を。
●東京上野クリニックは、包茎治療と同じく、性病検査についても24時間受け付けております。

第7章　男女とも快感をアップする法。

●「余分な包皮」のカットは女性を歓喜させます。●カリに摩擦感が生まれない「余分な包皮」は、セックスの快感を大きく妨げます。

第8章　男をさらに磨く改造計画。

●東京上野クリニックでは、独自の方法で開発したコラーゲンによる亀頭増強法を提案いたします。
●東京上野クリニックでは、敏感な亀頭を強化して早漏を抑えます。

第9章　もうひとつの男を磨く道。それは育毛。

●日本人の4人に1人は薄毛に関する悩みを抱えています。●東京上野クリニックでは、その人にあった治療法をセレクトします。
●東京上野クリニックは、豊富な育毛法を提案します。

第10章　もうひとつの男を磨く道。それは脱毛。

●いま、スベスベ肌の男性がなぜモテる。●東京上野クリニックのレーザー脱毛なら、「無痛」「無傷」「安心」。
●東京上野クリニックのレーザー脱毛で得した男の話。

（以上:全て目次より）

「MEN'S BODY POWER UP」
定価648円（税別）判型：A5判　ページ数：80頁

発行所 株式会社双葉社
〒162-8540 東京都新宿区東五軒町3番28号

ご紹介できる全国の上野クリニック一覧

札　幌 011-252-6000

中央区北4条西2 アイビル4F

仙　台 022-723-3000

青葉区中央1-6-27 仙信ビル7F

新　潟 025-241-4000

新潟市花園1-4-6 柳都ビル2F

大　宮 048-642-1000

さいたま市宮町2-11 ハシモトビル7F

東　京 03-3274-4000

中央区八重洲1-9-13 八重洲ヤヨイビル7F

上　野 03-3876-7000

台東区根岸1-8-18 高松ビル4F

渋　谷 03-5784-3000

渋谷区宇田川町33-8 塚田ビル7F

新　宿 03-3343-4000

新宿区西新宿1-3-15 栃木ビル7F

横　浜 045-323-5000

西区北幸2-10-50 北幸山田ビル2F

千　葉 043-221-8000

中央区富士見1-2-11 勝山ビル6F

浜　松 053-452-6000

浜松市鍛冶町140-3イズムハママツCビル5F

名古屋 052-562-5000

中村区名駅3-26-21 新香取ビル6F

京　都 075-352-5000

下京区新町通七条下ル東塩小路町593クリスタル駅前ビル1F

大阪北 06-6456-3000

北区梅田1-2 駅前第2ビル2F

大阪南 06-6634-3000

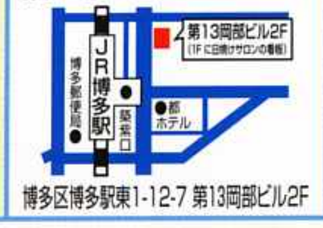
中央区難波3-5-11 東亜ビル8F

岡　山 086-224-9000

岡山市本町6-36 第一セントラルビル3F

広　島 082-511-5000

広島市中区基町11-5 防府土地広島ビル3F

福　岡 092-415-6000


博多区博多駅東1-12-7 第13岡部ビル2F

鹿児島 099-812-3800

鹿児島市中央町3-36 西駅M.Nビル5F

この本についてのお問い合わせは
TEL/03-5543-3700

泌尿器科・形成外科・性病科
東京上野クリニック

24時間無料電話相談
0120-508-550
携帯・PHSからもご利用できます。

メンズ総合テープ案内
0120-087-008
携帯・PHSからもご利用できます。

メール相談もできる男のHP　http://www.ueno.co.jp　携帯アドレス　http://www.ueno-c.com

SRSDX 5・8 臨時増刊 No.92

平成15年1月21日第三種郵便物認可
平成15年5月8日発行(毎月第2・第4木曜日発行) 増刊 第5巻・9号・通巻92号
発行人／清賀主水 編集人／谷川貞治 発行・発売／(株)扶桑社
〒105-8070 東京都港区海岸1-15-1 TEL.03-5403-8859(販売)
(株)ローデス 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-14-12 神田NSビル8F
TEL.03-3295-4445(編集) 協力／フジテレビジョン・フジテレビ出版

特集『勝者進化論・PRIDE馬鹿変』

定価680円 本体648円

SSI Tristar

メモリダイヤル
504iS 251iS 212i シリーズ対応
メール
写メール・ロングメール対応
カメラ付き携帯

万能あれば万全でしょ!

アイ♥ケータイ。 PC

ムービーケータイ カメラ付きケータイ対応
高速データ通信
ホームページ
急速充電
待ち受け画面
ブックマーク
着信メロディ

大好評発売中

No.1ソフト*の「携帯万能」がさらに使いやすく、9大機能充実で新登場!
カメラ付き携帯を使いこなす機能満載!! 使えて、遊べて、もうウキウキ!

画像データまとめて保存!
新機能「万能データファイラー」を使えば、人気の"カメラ付きケータイ"で撮った複数の画像データを、まとめて携帯電話からパソコンに取り込むことができます。

通信中も急速充電!
「万能チャージ」※を使えば、携帯電話とパソコンをケーブルで接続し通信中の時でも、急速充電が可能です。データの取込み中にバッテリー切れなんて事はもうありません。

面白待受画面作成
『デジカメ@3Dキャラ』を使って、PCに取り込んだ顔写真を3Dキャラクターにマッピング加工!待受け画面に使ったり、友達にメールで送ることもできます。

※ 充電機能付きUSBモデムケーブルのみお使いいただけます。＊BCN調べ 携帯電話用ソフト部門 売上本数第1位 2002年11.17現在

for WINDOWS

携帯電話総合活用ソフト
NTT DoCoMo / J-PHONE / TU-KA 用 Windows
PDC用USBモデムケーブル版 for PDC
あなたのケータイ 万能サポート!!
携帯万能9
カメラ付き携帯 NEW / 高速データ通信 / メモリダイヤル / メール / 待ち受け画面 / 着信メロディ / ホームページ / ブックマーク / リモート転送
USB UNIVERSAL SERIAL BUS
SSI Tristar www.ssitristar.com

PDC用USBモデムケーブル版
キャンペーン価格 7,000円［税別］

携帯電話総合活用ソフト
au
cdmaOne用USBモデムケーブル版 for au
あなたのケータイ 万能サポート!!
携帯万能9
SSI Tristar

cdmaOne用USBモデムケーブル版
キャンペーン価格 7,000円［税別］

携帯電話総合活用ソフト
NTT DoCoMo / J-PHONE / TU-KA / au / FOMA 用 Windows
アップグレード／ケーブル別売版 for UPGRADE
あなたのケータイ 万能サポート!!
携帯万能9
SSI Tristar

アップグレード版
キャンペーン価格 3,800円［税別］

FRAGILE
データは"こわれもの"です。
携帯データのバックアップなら
「携帯万能9」に、おまかせ!
新機種迅速対応!
TV-CM 放送中!

Windowsは米国Microsoft社の登録商標です。
その他の会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

「携帯万能9」の対応機種など詳しい情報をチェック! www.ssitristar.com
株式会社SSIトリスター 〒163-0239 東京都新宿区西新宿2-6-1 新宿住友ビル39階 お問い合わせ tel:03-3343-6001 http://bannou.jp［携帯電話用ホームページ］

FUJISANKEI COMMUNICATIONS GROUP

雑誌21586-5/8

T1121586050681

印刷／(株)廣済堂
printed in Japan